

拓殖大学大学院 言語教育研究科

言語教育学専攻 博士論文

副詞に関する研究－「なかなか」の意味・用法を中心に

2019年

指導教授：遠藤裕子 教授

洪 忠婷

目次

第1章 序論

1.1 研究背景と目的	6
1.2 研究方法	6
1.3 論文の構成	7

第2章 副詞に関する先行研究

2.1 副詞に関する先行研究	8
2.1.1 山田（1936）による研究	8
2.1.2 橋本（1959）による研究	10
2.2 陳述副詞と程度副詞に関する先行研究	10
2.2.1 工藤（1982）による研究	10
2.2.2 工藤（1983）による研究	14
2.2.3 渡辺（1990）による研究	17
2.2.4 仁田（2002）による研究	21
2.3 否定と呼応する副詞に関する研究	24
2.4 まとめ	28

第3章 「なかなか」に関する先行研究

3.1 辞書・辞典・参考書による「なかなか」の記述	29
3.1.1 辞書による「なかなか」の記述	29
3.1.1.1 『新明解国語辞典 第七版』	29
3.1.1.2 『岩波国語辞典 第七版 新版』	30
3.1.1.3 『明鏡国語辞典 第二版』	30
3.1.1.4 『大辞林 第三版』	31
3.1.2 用法辞典などによる「なかなか」の記述	31
3.1.2.1 『基礎日本語辞典』	32
3.1.2.2 『現代副詞用法辞典』	35
3.1.2.3 『ちがいがわかる 類語使い分け辞典』	35

3.1.2.4	『日本語誤用辞典』	36
3.1.3	参考書による「なかなか」の記述	38
3.1.3.1	『副詞（外国人のための日本語例文・問題シリーズ 1）』	38
3.1.3.2	『日本語、こんなときどうする？副詞篇』	38
3.1.3.3	『日本語教師のためのアクション・リサーチ』	40
3.1.4	辞書・辞典・参考書における「なかなか」のまとめ	42
3.2	「なかなか」の意味用法の史的変遷	43
3.2.1	国語辞典の記述	43
3.2.2	塚原（1991）による研究	46
3.2.3	田和（2017）による研究	48
3.2.4	まとめ	49
3.3	現代語の「なかなか」に関する研究	50
3.3.1	服部（1994）による研究	50
3.3.2	工藤（1999）による研究	54
3.3.3	丁（2009）による研究	56
3.3.4	趙（2015）による研究	59
3.3.5	まとめと問題点	61

第4章 「現代日本語書き言葉均衡コーパス」における「なかなか」の調査

4.1	調査の方法	64
4.2	調査の結果	65
4.2.1	BCCWJ における「なかなか」の出現状況	65
4.2.2	BCCWJ における「なかなか」と述語の共起状況	66
4.2.2.1	文法的否定形式を伴う場合	68
4.2.2.2	文法的否定形式を伴わない場合	71
4.3	まとめ	80

第5章 「なかなか」の意味・用法についての考察

5.1	本研究における「なかなか」の分類	84
5.2	否定表現における「なかなか」	84

5.2.1	本研究の分析の観点	84
5.2.2	「話し手、聞き手、などと関係がある事象」場合	85
5.2.3	「話し手と直接的関係のない事象」の場合	91
5.2.4	可能を表す表現との関係	94
5.2.4.1	可能を表す表現の場合	94
5.2.4.2	可能を表す表現ではない場合	99
5.2.5	否定表現における「なかなか」のまとめ	100
5.3	肯定表現における「なかなか」	101
5.3.1	本研究の分析の観点	101
5.3.2	「話し手が何らかの予想や期待を持つ」場合	102
5.3.3	「話し手が単に自分の経験による基準に照らす」場合	105
5.3.4	述語との共起関係	108
5.3.4.1	先行研究と問題提起	108
5.3.4.2	「無標・有標」の検討	109
5.3.4.3	共起する述語について	113
5.3.4.4	「の」を介す連体修飾と「の」を介さない連用修飾の区別	115
5.3.4.5	状態性・程度性を有する動詞の特徴	117
5.3.5	肯定表現における「なかなか」のまとめ	122
5.4	中間領域における「なかなか」	123
5.4.1	本研究の分析の観点	123
5.4.2	「文法的肯定・意味的否定」	124
5.4.2.1	語彙的否定形式の場合	124
5.4.2.2	語彙的否定形式ではない場合	128
5.4.3	「文法的否定・意味的肯定」	129
5.5	肯定表現、中間領域、否定表現の連続性	131
5.6	「なかなか」の意味・用法のまとめ	133
5.6.1	「なかなか」の意味・用法	133
5.6.2	「なかなか」と共起する述語	135

第6章 日本語教科書における「なかなか」の扱いに関する考察

6.1 調査の概要	137
6.1.1 調査の目的	137
6.1.2 調査対象の教科書の選定	138
6.1.3 調査の内容と方法	138
6.2 日本で作成された日本語教科書における「なかなか」	139
6.2.1 調査対象	139
6.2.2 教科書の分析	141
6.2.2.1 初級教科書に現れた「なかなか」の用例数	141
6.2.2.2 中上級教科書に現れた「なかなか」の用例数	142
6.2.2.3 教科書における「なかなか」の出現状況のまとめ	143
6.2.2.4 初級教科書における「なかなか」と共起する述語の状況	145
6.2.2.5 中上級教科書における「なかなか」と共起する述語の状況	146
6.2.2.6 初級教科書における「なかなか」の初出の使用法	147
6.2.2.7 初級教科書における「なかなか」の3つの用法の出現順	154
6.3 中国で作成された日本語教科書における「なかなか」	158
6.3.1 調査対象	158
6.3.2 教科書の分析	159
6.3.2.1 初級教科書に現れた「なかなか」の用例数	159
6.3.2.2 中上級教科書に現れた「なかなか」の用例数	160
6.3.2.3 教科書における「なかなか」の出現状況のまとめ	160
6.3.2.4 初級教科書における「なかなか」と共起する述語の状況	163
6.3.2.5 中上級教科書における「なかなか」と共起する述語の状況	164
6.3.2.6 各教科書における「なかなか」の初出の使用法	165
6.3.2.7 各教科書における「なかなか」の3つの用法の出現順	174
6.4 まとめ	178
6.4.1 日中の日本語教科書における「なかなか」の出現状況	178
6.4.2 日中の初級教科書における「なかなか」の意味用法の扱い	179

第7章 「なかなか」の関連語に関する考察

7.1 「なかなか～ない」と「あまり～ない」	183
7.1.1 先行研究および本研究の分析の観点	184
7.1.2 初級日本語教科書に見られる「なかなか」と「あまり」	185
7.1.3 「なかなか」と「あまり」の分析	185
7.1.3.1 「食べられない」	186
7.1.3.2 「できない」、「～ことができない」	186
7.1.3.3 「ない」	188
7.1.4 「なかなか」と「あまり」のまとめ	189
7.2 「なかなか」と「とても」、「かなり」	190
7.2.1 先行研究および本研究の分析の観点	191
7.2.1.1 辞典・辞書による「なかなか」、「とても」、「かなり」の記述	191
7.2.1.2 渡辺（1990）による「なかなか」、「とても」、「かなり」の分析	192
7.2.1.3 疏（2018）による「なかなか」、「とても」、「かなり」の分析	193
7.2.1.4 その他の研究の分析	195
7.2.2 「なかなか」と「とても」の分析	196
7.2.3 「なかなか」と「かなり」の分析	201
7.2.4 まとめ	204

第8章 結論と今後の課題

8.1 結論	205
8.2 今後の課題	211

参考文献	212
------	-----

謝辞	219
----	-----

付録 1 BCCWJ における、文法的否定形式を伴わない場合の共起動詞用例	220
---------------------------------------	-----

付録 2 日中の日本語教科書における「なかなか」の使用例	228
------------------------------	-----

第1章 序論

1.1 研究背景と目的

日本語の副詞は、概略、自立語で用言や文を修飾限定するものであるが、語形的にも意味的にも種類が多く、さまざまな観点から研究がなされてきている。

副詞を大別すると、情態副詞、陳述副詞、程度副詞の3種類とするのが一般的である。中には、肯定構文でも否定構文でも使用され、かつその意味が異なる副詞も見られ、その一つである「なかなか」は、肯定構文では程度副詞、否定構文では陳述副詞とされている。

しかし、例えば、程度が高い意を表す「なかなか」において、次のaは自然でbは不自然なのはなぜか、また、cとdはどのように異なるのか、日本語学習者には理解が難しいと考えられる。

- a なかなかおいしいですね。
- b *なかなかまずいですね。
- c なかなか頑張りましたね。
- d とても頑張りましたね。

そこで、本研究では、「なかなか」を中心とする副詞を取り上げ、その意味・用法を明らかにする。そして、日本語教育という観点から、コーパスにおける具体的な共起語や用例を精査して示し、さらに、日本と中国で作成された教科書における「なかなか」の扱いを調査して、そこに現れた「なかなか」の位置づけを分析して示す。関連語との対照を含め、「なかなか」の意味・用法の全体像を示すものである。

1.2 研究方法

研究方法としては、まず、「なかなか」に関する辞典や論文などの文献調査を行い、品詞など文法的側面や意味・用法の分類と記述について見ていき、主張の違いなどを整理して問題点を探る。そして、「なかなか」の意味・用法を分析するにあたって、「現代日本語書き言葉均衡コーパス」における「なかなか」の用例を収集して、使用状況の調査を行う。

そして、先行研究とコーパスの用例に基づいて「なかなか」の意味用法の分析を行う。文法的肯定・否定形式を基本に語彙的否定という観点も取り入れて分類を行い、意味用法と共起する述語について分析する。

また、日本語教育の観点から、日本で出版された日本語教科書（全 25 種、36 冊）と中国で出版された日本語教科書（全 10 種類、37 冊）を対象に、「なかなか」の出現状況の詳細について調査する。調査結果から日中の教科書を対照して分析する。

同じく、日本語教育の観点から、「なかなか」の関連語について、肯定形式と否定形式に分け、それぞれほかの副詞との対照を行い、どのような文・文脈で学習困難が生じやすいかなどを分析する。

1.3 本論文の構成

次章以降では、下記の構成で議論を進める。

第 2 章では、まず副詞を概観したうえで、「なかなか」が属するとされる程度副詞と陳述副詞に関する文献調査を行ってまとめ、また、否定と呼応する副詞に関わる研究を紹介する。

第 3 章では、「なかなか」に関する先行研究について文献調査を行い、内容を検討してまとめる。

第 4 章では、「現代日本語書き言葉均衡コーパス」を利用し、共起語に焦点を当てて、使用状況に関する調査結果を示す。

第 5 章では、共起述語と使用文脈に注目しながら、「なかなか」の用法を文法的形式と性質によって大きく 3 種に分類して、具体的に分析を行う。

第 6 章では、日本と中国で作成された日本語教科書における「なかなか」の使用状況について、調査結果と考察を述べる。

第 7 章では、中国語の翻訳が似ている「なかなか～ない」／「あまり～ない」、程度が高いことを表す「なかなか」、「とても」、「かなり」について分析を行う。

第 8 章では、各章で議論した内容を振り返り、本研究の結論をまとめ、残された課題について考える。

第2章 副詞に関する先行研究

本章では、まず副詞を概観したうえで、「なかなか」が属するとされる程度副詞と陳述副詞に関する文献調査を行ってまとめ、また、否定と呼応する副詞に関わる研究を紹介する。

本章の構成は次のとおりである。2.1 節では副詞の先行研究を概観する。2.2 節では陳述副詞、程度副詞についての先行研究を検討する。2.3 節では否定と呼応する副詞の先行研究を紹介する。2.4 節ではまとめを行う。

2.1 副詞に関する先行研究

『日本語文法事典』によると、副詞とは「自立語のうち、用言や述部、文に対する修飾限定（副詞的修飾）を行う単語をとりまとめたもの」（p. 534）である。

『国語学大辞典』によると、副詞は、次の3つに下位分類されている。

情態副詞：動作作用または事態のあり方を表わして、主として動詞を修飾する副詞。

程度副詞：状態性の意味をもつ語にかかって、その程度を限定する副詞。結びつく相手

すなわち状態性の意味をもつ語は、品詞としてはいろいろなものにまたがる。

陳述副詞：叙法副詞・呼応副詞とも。否定・推量・仮定など、述語の陳述的な意味を補

足・強調し明確化する副詞であり、「けっして行かない」「たぶん行くだろう」

「もし行ったら」のように、一定の陳述的意味をになう形式と呼応して用いられる。

（『国語学大辞典』 pp. 744－745）

本節では、副詞の先行研究を概観する。副詞に関する代表的な研究として、山田孝雄（1936）、橋本進吉（1959）を取り上げる。

2.1.1 山田（1936）による研究

山田（1936）『日本文法学概論』では、副詞を図1のように分類した。そして、これが現在の副詞論の基礎をなしているいわゆる三分類、すなわち副詞を情態副詞、程度副詞、陳述副詞に分けることの根拠となったと言われる。

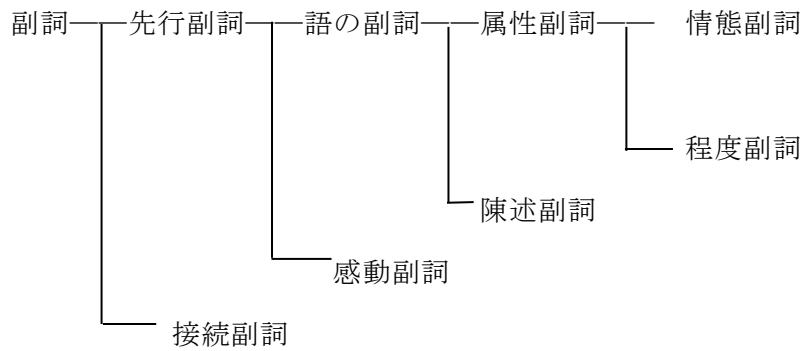


図 1 山田 (1936) による副詞の樹形図 (p. 374)

山田 (1936) は、副詞について「先行副詞」と「接続副詞」に分けている。そして、語の副詞である属性副詞に「それ自身がある属性観念を具体的に有し」「自ら属性を表し、かねて属性の修飾をなしうるもの」と、「意義として単に程度を示すに用いられるもの」との二つのタイプを認め、前者を情態副詞、後者は程度副詞とした。

情態副詞について、山田 (1936) は次のように述べている。

情態の副詞には本来の国語なるものもとより多けれど、又漢語より借用せるもの頗る多し。国語本来の情態の副詞は具体的に観念をあらはすものとただ形式的にいふものとあり。形式的のものとは「さ」「と」「かく」「しか」等にして汎く状態をあらはしてその実質の如何は前後の関係により任意に補ひて考ふべきものなり。

(pp. 380-381)

また、程度副詞については、「いと、やや、甚だ、頗る、もっとも、ただ」などを例として挙げ、次のように述べている。

程度の副詞は情態性の属性の程度を示すものにして情態の意味を有する用言及び情態副詞の上において、その属性を限定する性を有す。而して、これらは専ら状態をあらはす語に付属して之を限定するものにして、動作には関係なしと見ゆ。

(pp. 386-387)

陳述副詞については、「述語の陳述の方法を修飾するもので述語の方式に一定の制約があるもの」と定義し、「もし、必ず」などを例として挙げている。

山田(1936)の副詞論は、日本語の副詞の現在の一般的平均的副詞観の基を成している。
山田(1936)によると、日本語の「語の副詞」は「情態」「程度」「陳述」の三分類枠組でと
らえることができるとしている。

2.1.2 橋本(1959)による研究

橋本(1959)は「副用言」について研究を行っている。橋本は「副用言」の類別について、
「接続詞」、「副詞」を分けている。山田(1936)が副詞を意味で分類しているのに対し、
「副詞」を以下のように分けている。

(一) 呼応あるもの一体言、副詞を修飾せず、他よりも修飾せられず、また述語にもな
らぬ。

(二) 呼応なきもの。

(a.) 体言を修飾するもの、(b.) 副詞を修飾するものがある。

(c.) その他は、そのままでは体言副詞を修飾しない。

(『国文法体系論』 pp. 116-117)

橋本(1959)は、(一)の類は陳述に関するものであり、(二)の(a)(b)は程度に関するも
のは山田(1936)の陳述、程度の二類と一致するとし、(二)の(c)は山田(1936)の「程度
をあらはすが、体言やほかの副詞を修飾しない」程度副詞と一致すると述べている。

橋本(1959)は「なかなか」を陳述副詞の例として挙げている。

2.2 陳述副詞と程度副詞に関する先行研究

ここでは、陳述副詞と程度副詞に関する研究として、工藤浩(1982)、工藤浩(1983)、渡
辺実(1990)、仁田義雄(2002)を取り上げ、それぞれの成果について論じる。(なお、「な
かなか」に引いた下線は筆者によるものである)

2.2.1 工藤(1982)による研究

工藤(1982)では、陳述副詞を a) 叙法副詞、b) とりたて副詞、c) 評価副詞という 3 つに
分類されている。

工藤(1982:46)は《陳述(性)predicativity》という用語を「単語や単語の組合せを文として成り立たせる諸特性」と仮に定め、その《陳述性》のもとに、「叙法(のべかた) modality」、「評価(きもち) emotionality」「係り—結びもしくは theme-rheme の関係」「とりたて focusing の関係」をあげている。

a) たぶん晴れるだろう。／ どうぞ来て下さい。／ はたしてあるだろうか。

など、推量、依頼、疑念といった、文ののべかた(叙法)にかかわるもの、

b) ただ君だけがたよりだ。／ すくなくとも十年はかかる。

など、限定、見積もり方といった、文の特定の部分のとりたて——つまり、表現されていない他の同類のものごととの paradigmatic な関係づけ——にかかわるもの、

c) あいにく雨が降ってきた。／ 奇しくもその日は父の命日だった。

など、文の叙述内容に対する話し手の評価・感情的な態度にかかわるもの、の三つである。

(工藤(1982) : 46)

工藤(1982)は、「叙法性」について、「話し手の立場からする、文の叙述内容と、現実及び聞き手との関係づけの文法的表現」(p. 50)と述べている。

「叙法副詞」についての代表例が、以下の4種類(A 願望— 当為的な叙法、B 現実認識的な叙法、C 条件— 接続の叙法、D 下位叙法 sub-modality)のように挙げられている。

A 願望— 当為的な叙法

a) 基本叙法

1) 依頼—どうぞ どうか なにとぞ なにぶん / 頼むから etc.

2) 勧誘・申し出 etc. —さあ まあ なんなら (なんてしたら)

b) 擬似叙法

3) 希望・当為 etc. —ぜひ せめて いっそ できれば なんとか なるべく
できるだけ どうしても 当然

c f) 意志—あくまでも すすんで ひたすら いちずに etc.

意図—わざと わざわざ ことさら あえて etc.

B 現実認識的な叙法

a) 基本叙法

- 4) 感嘆・発見など—なんと なんて なんとものはや
- 5) 質問・疑念—はたして いったい / なぜ どうして etc.
- 6) 推測—たぶん おそらく さぞ さだめし 大方 / 大抵 大概 / まさか よもや /
たしか もしや さては
- 7) 伝聞—なんでも 聞けば cf) ~ によれば etc.

b) 擬似叙法

- 8) 推定—どうも どうやら / よほど
- 9) 不確定—あるいは もしかすれば ことによると ひょっとしたら / あんがい
- 10) 習慣・確率など. —きまって かならず きつと / とかく えてして ややもすれ
ばともすると / いつも よく / 大抵 大概 普段
- 11) 比況—あたかも まるで ちょうど / いかにも さも
- 12) 否定

イ) 判断性強し—けっして / まさか よもや

部分否定—必ずしも 一概に あながち まんざら

とりたて—別に 別段 格別 ことさら

ロ) 程度性—たいして さほど さして ちっとも すこしも 一向(に) でんで

/ まるで 全然 まったく

ハ) 動作限定—ろくに めったに さっぱり ついぞ たえて

(不可能) とても とうてい なかなか

(疑問詞) なんら なんの なにも なにひとつ etc.

ニ) 慣用句—毛頭 皆目 寸分 とんと おいそれと(は) etc.

cf) 否定的傾向—所詮 どうせ どだい なまじ へたに

(相対的テンス) まだ もう いまさら

13) 肯定—かならず さぞ ぜひ

cf) 一般の程度副詞 ある種のアスペクト副詞

※ A 願望— 当為的叙法にも、B 現実認識的叙法にも用いられるもの

きつと かならず 絶対 (に) 断じて / もちろん むろん

C 条件— 接続の叙法

- 14) 仮定条件—もし 万一 かりに / 一旦 / あまり よほど
- 15) 仮定逆条件—たとえ たとい
- 16) 逆条件 (仮定～ 既定) —いくら いかに どう どんなに etc.
- 17) 原因・理由—なにしろ なにせ なにぶん / さすがに あまり
- 18) 譲歩—もちろん たしかに なるほど いかにも
- 19) 譲歩～ 理由—せっかく

D 下位叙法 sub-modality

確認・同意—なるほど たしかに いかにも 全く / 道理で
うちあけ—実は 実の所 実を言えば 本当は 正直(言って)
思い起こし—思えば 考えてみると 思い起せば
証拠だて—現に 事実 じっさい だいいち
たとえ —いわば いうなれば いってみれば
説き起し—およそ そもそも 一体 大体 本来 元来
(概括) 一般に 概して 総じて
まとめ —結局 畢竟 要するに 要は つまり(は) 早い話(が)
(はしより) どうせ どっちみち いずれにせよ 所詮 とにかく
予想・予期—案の定 やはり はたして
めずらしく 案外(に) 意外にも / かえって

※ 観点～ 側面—正しくは 正確には 厳密には 詳しくは etc.

技術的には 時間的には 文法的には etc.

c f)情報源—～ によれば ～ に従えば etc.(→ 7)伝聞 (pp. 53-55)

以上の「A 願望—当為的な叙法」と「B 現実認識的な叙法」の両叙法について、工藤(1982)は、「B が話し手または動作主の意識や行動にはかかわりなく、存在しているまたは実現する事態の認識に関するものであるのに対し、A は話し手または動作主の願望や意志などの情意に関するものである。」(p. 56)と述べている。

2.2.2 工藤（1983）による研究

工藤(1983)は、程度副詞は複雑であまいな性格を持ち、あるいは中間的・二面的な性格を持つと述べている。そして、「程度副詞は、陳述¹的に肯定・平叙の叙法と関わって評価性を持ちつつ、ことがら²的には形容詞と組み合わせあって程度限定性をもつ、という二重性格のものとして位置づけられる。」(p. 197)としている。

工藤(1983)では、程度副詞について、「ことがら成分としての諸性格」と「ことがら成分らしからぬ特性」の使い分けについて論じている。ここでは、前者についての5項目、後者についての4項目をまとめることにする。

① 「ことがら成分としての諸性格」について

①-1 程度副詞は、＜種々の形容詞（いわゆる形容動詞を含めて言う）と組み合わせるのを基本とする＞(p. 178)という形式一文法的特徴をもつ。

そして、ほぼ疑いなく程度副詞とされる代表的なものとして次のような例を提示している。

非常に 大変(に) はなはだ ごく すこぶる 極めて 至って とても／
大分 随分 相当 大層 かなり よほど／わりあい わりに けっこう
なかなか 比較的／すこし ちょっと 少々 多少 心持ち やや

[以下、他のモノゴトとの比較性のつよいもの]

もっとも いちばん／もっと ずっと 一層 一段と ひときわ/
はるかに よけい(に)／より

(p. 178)

①-2 特殊な程度副詞は程度概念に近いものとしては、(数)量概念がある
以下に、その例を示す。

¹ 構文論の基礎的な概念の一。「花は美しい」の文においては主観概念「花」と賓概念「美しい」とを結合統一する作用が表れているが、その言語的表明を陳述と呼ぶ。もと、山田孝雄の用語。

² ものごとの内容や様子。もと、山田孝雄の用語。

量副詞——たくさん いっぱい 残らず たっぷり どっさり ふんだんに
概括量——ほとんど ほぼ だいたい おおむね おおよそ
数量名詞——全部 全員 大部分 あらかた 半分 少数 /二つ 三人 四 個/
すべて みんな (p. 178)

上記の例について工藤(1983:178)は、「量副詞はまず、形容詞と組み合わせられない点で、程度副詞と区別しうる」、概括量の副詞は「主語と同格に立ってその数量を限定する場合に、形容詞と共起しうるが、名詞述語とも共起しうる点で、程度副詞と区別しうる」、また二つ多い／三センチ長い」など数量が形容詞と共起するのは量形容詞に限られると述べている。

①-3 程度副詞は基本的に、静的な状態に関わるもので、動詞の表す運動性には関わらないとされる。

工藤(1983)は、「とてもゆっくり歩いている」という例を挙げている。この場合、「とても」が『ゆっくり』という状態にのみ関係し、『歩いている』という運動には関係しないと述べている。

①-4 状態の程度を限定するという意味的な面と、形容詞と組み合わせるという形式的な面とは、必ずしも一対一に対応する関係にはない。

工藤(1983)は、「政治家・紳士」という例を挙げている。この場合、程度副詞と組み合わせる名詞が暗喩として用いられる場合、程度副詞はそれをより明確化するものであるとしている。そして、名詞が形容詞化する現象であると述べている。

①-5 人称代名詞などとともに「水準転移」(佐久間鼎)のはげしい程度表現には、斬新で効果的な表現を求められ、形容詞と組み合わせあってその程度を限定する用法に立つ。

ここでは、工藤(1983)は、「ものすごく賑やかな街／すばらしく大きな椿」などの例を挙げている。

② 「ことがら成分らしからぬ特性」について

②-1 程度副詞は三つの特徴がある。

工藤(1983: 181)は、程度副詞は「とりたて助詞『は・も』などを下接しない」、「『だ・です』を伴って述語に立つこともない」、「修飾語を受けえない」という三つの特徴を挙げている。そして、この三つの特徴は、陳述副詞と共通する特徴であり、状態副詞とは異なる特徴である、と述べている。

②-2 程度副詞は肯定表現と否定表現において用法が異なる。

工藤(1983)は、肯定表現においては、程度副詞と形容詞が組み合わせると比較的明瞭に程度性が感じられるが、否定表現においては、多くの程度副詞はふつうに共起しないと考えた。否定形式と共起する程度副詞が広義の程度副詞を設定すると述べている。

②-3 程度副詞は命令・依頼・勧誘・決意（意志）などの働きかけの叙法とは共起しにくい。

工藤(1983)では、程度副詞の多くは命令・決意などの働きかけの叙法とは共起しないか、しにくいようであるとした。しかし、すべての程度副詞がそうなのではないと述べている。次のような例を挙げ、これらは「意志副詞」に属すると指摘している。

もっと正直に言ってみたまえ。／すこし急いでくれよ。

なお、程度副詞「なかなか」については、命令・決意などのはたらきかけの叙法と共起しないと指摘している。

②-4 多くの程度副詞は命令等と共起しにくい理由がある。

工藤(1983)は「もっと」などが命令等と共起し、ほかの程度副詞が共起しにくい理由について以下のように解説している。

- a. 程度副詞は基本的に静的な形容詞（状態言）と関係するもの、「もっと」などがもともと動詞と共起やすいものである。
- b. 程度副詞は「意志性」と「非意志性」という意味的な性格を持っている。「非意志」的な意味ゆえに命令等と共起しない。

- c. 程度副詞は評価を表すものである。評価を下すためには、その対象が実現している（実現が予定されている）必要がある。

工藤(1983)では、命令等の叙法との共起と「サマに対する評価性」に関して次のように述べている。

命令等の叙法と共起しにくい程度副詞の中でも、とりわけ「なかなか・けっこう・わりあい」や「随分・はるかに・あまりに」など、サマに対する評価性がより濃いものほど、命令などと共起しにくいと言えそうに思われる。もしそう言えるとするれば、サマについての副詞を表す副詞の多くが命令等の叙法と共起しにくいのは、その半面もしくは裏面としてもつサマに対する評価性のゆえだということになるだろう。

（工藤 1983 : 196、下線は筆者）

以上、工藤(1983)は、程度副詞を基本的にはことがら成分に属するものだとする立場のものであると述べている。また、程度副詞は、基本的にはサマに対する評価副詞なので、「評価性に重点を置いて捉えるか」、「程度性に重点を置いて捉えるか」という考えを示している。

2.2.3 渡辺（1990）による研究

渡辺(1990)は、程度副詞は「発見系」と「比較系」とに対立し、それぞれが「非評価系」と「評価系」とに二分される、という構造から分析した。そして、表1のように、程度副詞を「とても類」、「結構類」、「多少類」、「もっと類」の4種とした。

〔表1〕 渡辺(1990)による「程度副詞」の分類

	非評価系	評価系
発見系	とても類	結構類
比較系	もっと類	多少類

4種の語例としては、次のようなものが挙げられている。なお、「なかなか」は「結構類」に分類されている。

とても類：はなはだ すこぶる たいへん きわめて ひじょうに ずいぶん

結構類： なかなか わりに ばかに やけに

多少類：すこし ちょっと やや いささか かなり

もっと類：ずっと よほど いっそう はるかに いちだんと

渡辺(1990) は、「X は—A だ」という構文型を「計量構文」、「X は Y より—A だ」という構文型を「比較構文」と呼び、「とても」類は計量構文には立つが比較構文には立たず、また、「もっと」類は比較構文には立つが計量構文には立たないと述べている。

(1)*ひかりはこだまよりとても速い。

(2)*私は今もっと悲しいのです。

「多少」類については、以下の用例(3)、(4)を提示し、「多少」という副詞は計量、比較の両構文に共に立つ程度副詞であるとしている。そして、「多少」は「性格的に二重あるいはあいまいな程度副詞ということになろう」と述べている。

(3) 彼は多少なまいきな所があるね。

(4) 彼は彼女より多少話がわかる。

また、「多少」の類は「潜在比較」の程度副詞であると主張した。「潜在比較」については、(3)の用例を挙げ、以下のように説明している。

「彼は多少なまいきな所があるね。」の場合も、一種の比較基準を含んだ表現、つまりは比較の表現なのではないか、という観察を下すことが可能であろう。その比較基準とは、言わば一般的社会常識といったもので、人が普通備えていると期待されるすなおさ乃至なまいきさ、それを踏まえて、それを基準に判断すると「なまいき」の側に寄っている、という表現であるように観察されるかと思われる。その比較基準が言語的に顕在化されないままであるわけだが、それは比較基準が一般的常識だからであって、それが潜在的比較基準として機能していることは間違いないと思われる。その意味で、「多少」を上述の判断構造に基づいて新に「潜在比較」の程度副詞と呼ぶことにしよう。

(渡辺 1990 : 3、下線は筆者)

渡辺(1990：4)による「とても」、「多少」、「もっと」の使い分けは次の表のようになる。

〔表 2〕 渡辺(1990)による「とても」「多少」「もっと」の使い分け

	比較	計量	判断構造
とても	×	○	計 量
多 少	○	○	潜在比較
もっと	○	×	比 較

さらに、渡辺(1990)は「X は多少 A だ」について以下の用例を挙げ、別の観点からの主張をしている。

- (5)*甲社のガードマンは多少頼もしい。
- (6) 甲社のガードマンは多少頼りない。
- (7)*あの道は多少安全だ。
- (8) あの道は多少危険だ。

渡辺(1990)は、用例(5)、(7)は非文であるが、もし「乙社のガードマンは頼もしい」のような先行文脈があれば、用例(5)が成立するとし、「先行文脈に顕在比較基準を有した表現であって、外見上計量構文でも、実質的には顕在比較構文である」(p. 5)と述べている。

「X は多少 A だ」の中の A は、用例(6)、(8)のように「話し手によってマイナス評価を表すものが最もよく馴染む」(p. 5)と述べている。

渡辺(1990)では、用例(6)において、ガードマンは当然「頼もしく」あるべきであり、用例(8)において、人の歩く道路は当然「安全」であってほしいという期待があるとしている。そういうプラス期待を基準とした場合、その基準には及ばないという表現が「多少」の割合であるとし、その意味で「多少」は「反期待」の表現であると主張している。

また、「多少類」の語は、程度が「小」であることを表し、少量を表す程度副詞は「潜在比較」に集中し、「もっと類」の語は、量としては「大」であることを表す「比較」の程度副詞であると述べている。

次に、渡辺(1990)は次の(9)、(10)を挙げて、「とても」類は「発見」の特徴があるとしている。

(9)私はいまとても悲しいのです。

(10)彼女はとても美しいです。

用例(9)と(10)について、渡辺(1994: 8)は「潜在的にこの程度の悲しさが一般的常識の線、と前提して言うのでもなく、今の「私」を一言で言えば、それは「悲しい」、「美しい」だと見出し、「発見」であるから、表現性は「驚き」である」と述べている。そして、「とても」類は「発見」の程度副詞と呼ぶべきであると主張した。

最後に「結構類」については、まず、計量構文には使われるが比較構文では使われなとし、その点では「とても」と同類であると述べている。

しかし、「結構」は評価的に＋に偏るようで、その点では「とても」と全同でないと述べている。用例(11)、(12)は共に評価が－であり、非文となるとしている。

(11)*新しい店だから結構さびれていた³。

(12)*若い観衆は結構少ない。

評価の「＋、－」については、(13)(14)の例を挙げ、「対象に優位性を認める」(p. 3) という分析を行っている。

(13) このスーツ結構高かったのよ。

(14) 結構難しい問題が出るから注意しろ。

A の位置に立つ「高かった」「難しい」などを、評価的に＋だと単純には言えないからである。だがこれらは、手に入れたり、克服したり、立ち向おうとしている対象が、安直な対象でないことを言おうとする表現であって、言わば対象の手強さ、質の高さを、払われる(た)代償の大きさで言おうとするもの、評価的には－であるという表面の陰に、対象の手強さへのプラス評価があるもの、と認めてよいように思われる。そういう意味では「結構」における対象への評価の「＋」

³ 「さびれる」は、「活気がなくなる」(『明鏡国語辞典』による)、「盛んであった人の出入りが衰える」(『日本国語大辞典』による)意なので、「新しい」店について言うのは、語彙的にも不適切であると考えられる。

とは、対象に優性を認めるという意味での「+」だ、と条件付けておくほうがよいであろう。

(渡辺 1990: 10、下線は筆者)

渡辺(1990)の論では、「結構高かった」という表現は、もっと安いものが手に入ったかもしれないなかったという、現実には矛盾する可能性「それを敢て『懸念』の中に含めて」を先入観として持つということを示す。よって、「結構」の表現性は、「その懸念からの解放、『脱懸念』であり、だから量的にはどちらかと言えば「大」の方向と思われる」(p. 12)と述べ、「結構」類は「望外発見」ということが指摘されている。

以上、渡辺(1990)は、程度副詞は発見系と比較系とに対立し、それぞれが非評価系と評価系とに分けられ、次の表のように使い分けられると述べている。

〔表 3〕 渡辺(1990)による「程度副詞の体系」

		比較	計量	判断構造	評価	表現性	量	
発見系	とても類	×	○	発見	±	驚嘆	大	非評価系
	結構類	×	○	望外発見	+	脱懸念	(大)	評価系
比較系	多少類	○	○	潜在比較	一 ±	反期待	小	
	もっと類	○ ×		比較	±	吟味	大	非評価系

2.2.4 仁田(2002)による研究

仁田(2002)は、副詞的修飾成分について幅広くかつ詳細に分析している。その中で、いわゆる程度副詞に関連するものとして、「程度量の副詞」を論じている。

「程度量の副詞」に一括される副詞に関して、述語の属性・状態を限定するものと、主語や対象の数量限定や動きの量限定をするものとに明瞭に区別している。すなわち、「純粹程度の副詞」と「量程度の副詞」は程度限定を行いうることによって、「量の副詞」とは区別した。そして、これらは、その働き・機能を分け持ちながら、段階的な相互関係を有していると述べている。図2は、各副詞群の働きのあり方を示した図である。

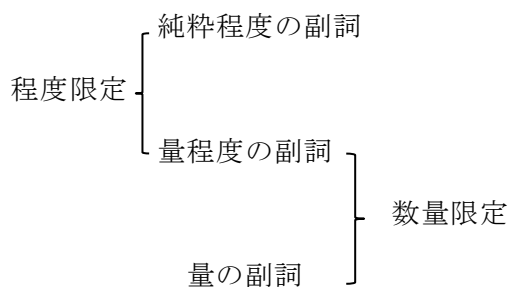


図2 仁田(2002)による「程度量の副詞の機能分担」 (p. 164)

程度量の副詞に属する語例をまとめると、次の表のようになる(pp. 164-167)。「なかなか」が程度の副詞として使われる時は、純粹程度の副詞に含まれるとしている。

〔表4〕 仁田(2002)による「程度量の副詞」の分類と語例

分類	語例
純粹程度の副詞	非常に、とても、大変(に)、たいそう、あまり(に)、 <u>なかなか</u> 、…
量程度の副詞	うんと、よほど、ずいぶん、ちょっと、やや、少々、少し、いくらか、…
量の副詞	たくさん、いっぱい、全員、半分、すべて、二つ、3個、6本、…

仁田(2002)は、純粹程度の副詞、量程度の副詞、量の副詞の関係について次のように論じている。

程度性の高程度に属する領域は、「非常に、とても、極メテ」などといった純粹程度の副詞が担当し、それに対して、「ダイブ、相当、少々、少し」などの量程度の副詞は、相当程度から低程度に属する領域を基本的に分担している。また、量に関しては、多量域を分担しているのは、「たくさん、いっぱい、ダブプリ」などの量の副詞であり、それに対して、「ダイブ、相当、少々、少し」などの量程度の副詞は、中・少量域に属する領域を基本的に分担している。程度限定と量限定の両者に使われる量程度の副詞は、程度限定にしる量限定にしる、極端な領域—高程度や多量域—を表さない。それぞれにおいて、極端な領域を表すのは、単一機能である純粹程度の副詞であり、量の副詞である。

(仁田 2002 : 167-168、下線は筆者)

純粹程度の副詞は、形容詞に係り、その属性・状態の程度性を限定するのが中心的な働きであり、その程度性は高程度に属すると規定しているが、動詞とも共起しうると指摘している。そして、純粹程度副詞と共起する動詞として、以下の4つの動詞群を挙げている。

〔表 5〕 仁田(2002)による純粹程度副詞と共起する動詞の分類

共起する動詞のタイプ	定義	例文
①程度性を有する状態動詞	状態に程度を有している	1%枠があるとないとでは、 <u>大変に違う</u> 。 <u>非常に</u> <u>すぐれた</u> コント作家である。
②非限界変化動詞	動き(変化)に終端性・限界がなく、動き(変化)の結果の状態に終端性・限界のない状態を生み出す動詞	高原の夜は <u>たいそう</u> 冷えるのです。 …話が <u>とても</u> 長びいてしまうことを、あたしはよく知っている。
③心的活動動詞	ある種の心的状態・感情のありようを作り出す(帯びる)心の動き・作用を表すもの	私は <u>非常に</u> 苦しんだ。 しかも僕も <u>非常に</u> 感動した。
④態度の現れに関わる動きを表す動詞	心的・情意的な評価や態度のあり方を含んだ動き・働きかけをあらわしている	…一座の座がしらである宝来屋が <u>大変</u> 可愛がって、… 三期目の時も <u>大変</u> 苦労したが…

仁田(2002)は、上記のように①～④の4つのタイプを挙げ、それぞれのタイプの特徴を以下のように示している。

- ① 程度性を有する状態動詞：心的傾向性とでも言うべき状態が程度性を有しており、その程度性がいかほどかを指定している。
- ② 非限界変化動詞：非限界変化動詞における純粹程度の副詞の共起は、自動詞つまり主体変化を表すものが圧倒的に多い。
- ③ 心的活動動詞：この種の動詞に対する程度限定は、非限界変化動詞のそれとは異なっており、結果状態の程度性の限定を含むものではない。心的活動の程度性への限定である。

- ④ 態度の現れに関わる動きを表す動詞：これらは、心の動きに関わるものの、単なる心の動き・作用には止まらない。心的・情意的な評価や態度のあり方を含んだ動き・働きかけを表している。

上記が、仁田(2002)が挙げる純粹程度副詞と共起可能な動詞群である。①は動詞そのものが表す程度性、③～④は動詞の表す動作や変化に限界がないということが共通の特徴で、その非限界性が純粹程度副詞との共起の条件と言えよう。

2.3 否定と呼応する副詞に関する研究

ここでは否定と呼応する副詞に関わる先行研究を取り上げるが、まず、否定について簡単にまとめておく。

太田(1980)は、「否定が用いられるのは通例、それに相当する肯定が既に話題になっているか、あるいは想定されるような場合であるのに対し、肯定は全く新しい情報を伝えるのにも用いられる」とし、また「否定の方が肯定よりも、文脈に要求される条件が厳しくなり、従って分布が制限される」(p. 274)と述べている。

『日本語文法事典』によると、「否定文は、基本的に肯定的想定をプラグマティックな前提とし」(p. 518)ており、「予想や希望のような肯定的な「期待」に対して、それと対比的な現実を述べるような場合」に否定文が成立するという語用論的な契機が存在するとしている。(p. 521)

また、形式としては、述語否定(文法的否定形式)と語否定(語彙的否定形式)が存在する。さらに、動詞の否定形式から派生形容詞化した例もあるとし、「来ない、かまわない、たまらない、くだらない」などの例では、形容詞への品詞の転成は段階的である(p. 518)と述べている。

ここでは、工藤真由美(2000)を取り上げる。

工藤(2000)『日本語の文法 2 時・否定と取り立て』では、現代日本語の基本的な否定文は文法的否定形式と語彙的否定形式があると述べている。また、「陳述副詞は、基本的に、文法的否定形式と呼応するのだが、語彙的否定形式と共起する場合がある」(p. 115)と述べている。

文法的否定形式について、工藤(2000)は以下のような例を提示した。

①動詞述語文 太郎は（が）来ない／太郎は（が）来ません

②形容詞述語文 太郎は若く（は）ない／太郎は若く（は）ありません

太郎は親切では（じゃ）ない／太郎は親切では（じゃ）ありません

③名詞述語文 太郎は学生では（じゃ）ない／太郎は学生では（じゃ）ありません

（工藤 2000 : 99-100）

工藤(2000)では、上記のような「来ない、若くない、親切ではない、学生ではない」の否定形式は、「来る、若い、親切だ、学生だ」の肯定形式と文法的に対立して、みとめ方の違いを表しているとし、「けっして、かならずしも、さほど、ろくに、ちつとも」のような陳述副詞と呼応することが指摘されている。

語彙的否定形式について、工藤(2000)は以下のような例を提示した。

- ・不幸せだ（不器用だ）、無関心だ（無愛想だ）、非常識だ、未婚だ／予想外だ
- ・言いかねる、言いがたい／言いそびれる、言いそこなう
- ・無理だ、無駄だ、否定的だ／欠けている、欠席する／否定する、打ち消す、否認する

（工藤 2000 : 102-103）

次に、工藤(2000)は、否定と呼応する形式について、「陳述副詞」と「その他の形式」の2つに分けている。以下がその例である。

(i) 陳述副詞

- ① けっして、かならずしも、あながち、いちがいに、まんざら、まさか、よもや、
とうてい、ぜんぜん、すこしも、ちつとも、これっぽっちも、いささかも、
みじんも、まるっきり、ゆめにも、もうとう、たいして、さして、さほど、
いまひとつ、ろくに、めったに、ついぞ、ひさしく、どうにも、いっこうに

② とても、なかなか／まるで／あまり／それほど、そんなに、そう／べつに／さっぱり

(ii) その他の形式

- ① 半年と、五メートルと、二度と／つゆほども、ちりほども／一つも、一人も、
一度も（一度だって）、一言も、ひとかけらも、一銭も、一睡も、一刻も／

指一本、曇一つ、身じろぎ一つ、口答え一つ／誰一人、何一つ／誰も、なにも、
なんら

② しか

(工藤 2000:105)

上記の (i) について、工藤(2000)は、「基本的に概念的 content (素材的意味あるいは指示性) をもたず、述語否定を強調、補足する機能をもつ副詞である」とし、「したがって、呼応する述語のタイプは、基本的に (一部を除き) 一般化されているとしている。」(p. 105) と述べている。

また、工藤(2000)では、(i) の①は、基本的に、文法的否定形式と呼応するものであると述べ、(i) の②は、肯定形式とも共起しうるものであるが、次のように構文的条件や、指示性、語彙的意味の有無が異なっていると述べ、以下の表のように分類している。

〔表 6〕 工藤(2000)による否定形式とも肯定形式とも共起しうる陳述副詞

	とても <u>なかなか</u>	あまり	まるで	それほど そんなに	べつに	さっぱり
肯定との共起	形容詞述語	従属文	比況	文脈指示	語彙的意味 「他」	様態副詞
否定と呼応	動詞述語	主文	完全否定	不完全否定	完全否定	完全否定

工藤(2000)は、述語のタイプの観点から、否定と呼応する陳述副詞について、表 7 のように述べている。

〔表 7〕 工藤(2000)による陳述副詞のタイプ

述語のタイプ	否定のあり方		副詞
A 名詞述語 形容詞述語 動詞述語	判断	断定：完全 断定：不完全 推量	けっして、べつに かならずしも、あながち、まんざら、 いちがいに まさか、よもや
B 形容詞述語 動詞述語		完全 不完全	ちよつとも、すこしも、いささかも、 みじんも、まるで、まるっきり、ぜ んぜん、さっぱり、いっこうに あまり、たいして、さして、さほど、 それほど、そんなに、そう
C 動詞述語	実現	不可能 困難 頻度 (時間)	とても、とうてい <u>なかなか</u> 、どうにも めったに、ついぞ、ひさしく

		(量)	(ろくに)
--	--	-----	-------

工藤(2000)は、A タイプについては、共起する述語のタイプを選ばない最も典型的な陳述副詞であると述べている。また、「B は、基本的に形容詞と動詞述語に限定される。(ただし、「ちっとも(あまり)美人じゃない」のように程度性のある名詞述語とは呼応しうる。また「さっぱり、いっこうに」は形容詞述語より動詞述語との呼応の方が多い。))」、「C は、基本的に、動詞述語に限定されるものである。「めったに、ついぞ、ひさしく」は、時間に関わる量的側面を捉えている点ではBと共通するが、述語は動詞に限定されているため、Cに一応入れておく。また「ろくに」は「ろくに寝てない、ろくに食べない」のように動詞述語に限定されて、Bとは異なり「ろくに広くない」のように〈程度〉を表すことはない」(p. 108)と述べている。

工藤(2000)は、陳述副詞は、基本的に、文法的否定形式と呼応するのだが、語彙的形式と共起する場合があると述べ、以下の表のように分類した。

〔表 8〕 工藤(2000)による陳述副詞と語彙的否定形式との共起

陳述副詞	語彙的否定形式
A けっして べつに かならずしも いちがいに まさか	言うのはやめよう(よそう) いい 言いがたい 言いがたい 予想外だ
B まるで ぜんぜん	欠いている、能なしだ、無意味だ、無頓着だ、無感覚だ、無学だ、没交渉だ、未知だ、からっぽだ、失せる、忘れる、よす／違う、異なる、かけ離れている／間違っている、嘘だ、でたらめだ、反対だ逆だ、別だ、他人だ／駄目だ、下手だ、めちゃくちゃだ、小学生じみている／いい、平気だ
あ(ん)まり いっこうに	(～とは)言いがたい、言いかねる／ひどい、残酷だ、悲しすぎる 無関心だ、うとい／平気だ
C とうてい とても <u>なかなか</u> どうにも	不可能だ、無理だ、駄目だ／難しい 無理だ、駄目だ／賛成しかねる、耐えがたい 到達しがたい、見出しにくい、分かりづらい、できかねる 救いがたい、歌いがたい／具合が悪い、苦しい、

2.4 まとめ

本節では、副詞に関する研究において「なかなか」がどのように扱われているかを検討し、まとめた。

否定と呼応する「なかなか」の研究として、工藤(1982)、工藤(2000)があげられる。

工藤(1982)は、陳述副詞の「叙法副詞」副詞群の中で、「なかなか」を「B 現実認識的な叙法」の中の擬似叙法である「否定」の中の「動作限定(不可能)」をもつ副詞として挙げている。また、工藤(2000)は、否定と呼応する陳述副詞の「なかなか」について、基本的に、動詞述語に限定され、「実現困難」を表す動詞としている。

程度副詞に扱っている「なかなか」の研究として、工藤(1983)、渡辺(1990)、仁田(2002)があげられる。

工藤(1983)は、「なかなか」を代表的な程度副詞の一つとして挙げている。また、仁田(2002)では、「なかなか」が「純粹程度の副詞」(形容詞に係り、その属性・状態の程度性を限定するのが中心的な働きであり、その程度性は高程度に属すると規定しているが、動詞とも共起しうる)の一つとして挙げられている。

また、渡辺(1990)は、程度副詞は「発見系」と「比較系」とに対立し、それぞれが「非評価系」と「評価系」とに二分される、という構造を主張した。この中で、「なかなか」を「結構類」(発見系・評価系)の程度副詞であるとして扱われている。

このように、副詞「なかなか」は陳述副詞と程度副詞の両方で扱われていることが分かる。

第3章「なかなか」の意味・用法に関する先行研究

本章では、「なかなか」を扱った国語辞典、文法辞典、論文における、品詞など文法的側面や意味・用法の分類と記述について見ていき、主張の違いなどを整理して問題点を探る。

本章の構成は次のとおりである。3.1節では辞書・辞典・参考書による「なかなか」の記述を見る。3.2節では「なかなか」の史的変遷について先行研究を見たうえで、現代語との違いに着目しながらその傾向について述べる。3.3節では現代語の「なかなか」についての先行研究を検討する。

3.1 辞書・辞典・参考書による「なかなか」の記述

3.1.1 辞書による「なかなか」の記述

「なかなか」の意味用法について、現在よく使われている辞書の中から、『新明解国語辞典 第七版』（2012）、『岩波国語辞典 第七版 新版』（2011）、『明鏡国語辞典 第二版』（2010）、『大辞林 第三版』（2011）の四冊を選び、まとめた。

3.1.1.1 『新明解国語辞典 第七版』

『新明解国語辞典 第七版』においては、副詞2義と感動詞に分け、次のように記述している。

なかなか【中中】

用法一 （副）ーに

- ① 実際に見聞した対象の程度が予期していた以上で、軽視しがたいと感じられる様子。

例：「敵もーやるね」「ーですよ、彼は〔＝その存在が無視できない〕

「ーおもしろい」「ー(に)大変だ」「ー勉強になる」「ーの人物だ」

- ② 〔否定表現と呼応して〕思いどおりにいかないものだと実感する様子。

例：「電車がー来ない」「聞いてもー教えてくれない」

用法二 （感）〔雅：関西方言〕相槌を打つのに言う語。

感動詞の用法は、現代語ではあまり使用されないとされている。(p. 1116)

3.1.1.2『岩波国語辞典 第七版 新版』

『岩波国語辞典 第七版新版』においては、「なかなか」の用法を二つに分類し、次のように記述している。

なかなか【中中】副[に]・ノダ

①相当。ずいぶん。

例：「一(に)面白い」「一のやり手だ」「腕前は一だ」

② 簡単にはゆかないさま。

㊦ 《多くはあとに打消しを伴って》そう簡単には。

例：「一できない」「本性は一現れがたい」

㊦ 実現までにまだ時間が掛かりそうなさま。

例：「一來ない」「完成(までに)はまだ一だ」

(p. 1096)

『岩波国語辞典 第七版新版』では、3 分類のうち 2 つは単なる言い替えを行っている。

3.1.1.3『明鏡国語辞典 第二版』

『明鏡国語辞典 第二版』においては、副詞と感動詞に分け、次のように記述している。
副詞用法については、4 分類のうち 2 つにおいて形容動詞用法もあるとしている。

なかなか【中中・仲仲・却却】

用法 1 [副]

① [形動] 物事の程度が通常や予想を上回っているという気持ちを表す。

例：「この問題はー難しい」「一見事な腕前だ」

② 《「一ない」の形で》容易にはみつからない[存在しない]だろうという気持ちを表す。

例：「あんな親切な人は一ない」「一般の書店には一ない」

③ 《「一…ない」の形で》容易には思うとおりにならないという気持ちを表す。

例：「バスがー來ない」「長旅の疲れがー抜けない」

④ [形動] 見通しや成り行きが相当に困難であるという気持ちを表す。

例：「頂上を極めるのは一だ」

用法 2 「感」

〔古〕謡曲・狂曲などで、相手のことばに同意するときに発する語。さよう。いかにも。

(p. 1287)

副詞の④として、この用法を独立した項目にしている点が『新明解国語辞典』『岩波国語辞典』と異なる。また、感動詞の用法は、現代語ではあまり使用されないとされている。

3.1.1.4 『大辞林 第三版』

『大辞林 第三版』においては、「なかなか」の用法は4つの品詞にまたがって記述している⁴。

なかなか【中中】

用法 1 (副)

① 物事の状態・程度が予期した以上であるさま。

㊦ 思っていた以上に。かなり。ずいぶん。

例：「一立派だ」「一強い」

㊧ (打ち消しの語を伴って)思ったとおりに。容易には。

例：「一解けない」「タクシーが一つかまらない」「一そうは参りません」

用法 2 (形動)

① 思っていた以上であるさま。かなりな。相当な。

例：「一なやり手だ」

(p. 1871)

3.1.2 文法辞典による「なかなか」の記述

日本語教師が参考にすることの多い用法辞典から、森田良行(1989)『基礎日本語辞典』、飛田良行・浅田秀子(1994)『現代副詞用法辞典』、松井栄一(2008)『ちがいがわかる 類

⁴ 『大辞林』にある「なかなか」の古い用法について3.3節「なかなか」の意味用法の史的変遷で触れる。

語使い分け辞典』、市川保子他（2010）『日本語誤用辞典』の四点を選び、「なかなか」の意味用法をまとめた。（下線は筆者による）

3.1.2.1『基礎日本語辞典』

森田（1989：837－838）『基礎日本語辞典』では、「なかなか」の意味について、「人・物・事柄などが示す状態に対し、その度合いが相当なものであると受け止める気持ちを表す」と述べたうえで、文型と意味から用法を4種に分けて分析している。

ここでは、i 「なかなか」の意味、ii 被修飾語の形式と意味的制約、iii 「なかなかの＋名詞」形式、iv 「なかなか＋動詞＋ない」形式の順にまとめていく。

i 「なかなか」の意味

「なかなか」の意味について、森田（1989）は、「人・物・事柄などが示す状態に対し、その度合いが相当なものであると受け止める気持ちを表す」（p. 837）としている。また、『なかなか』にとらえる心の裏には、“かんたんにはそのような状態に達しない”という意識がある（p. 837）」と述べ、「なかなか」はただの程度強調ではないと主張した。

そして、上述の意味が次のような「意味に分化」すると述べた。表は、その内容を筆者がまとめたものである。

〔表 9〕 森田（1989）による「なかなか」の意味の分類

「なかなか」の意味	用例
あまり例を見ないほど際立った状態	なかなかの人物 なかなかしゃれたネクタイ
予想を超える高い程度	なかなか迫力があるね なかなかの人気
実現実行の困難さ	なかなか難しい なかなか手に入らぬ品 堅くてなかなか噛めない
実現までに時間がかかる様子	まだなかなかだ バスはなかなか来ない なかなか雨が降ってこない

森田（1989）は、「なかなか」は「“そうなることが困難なほどの状態” ゆえ、世間に例があまりない場合や、そうなることに異常な努力がいる場合に限られる（多くはプラス評価の場合。極大の場合）」とし、ただの程度強調ではないと述べている（p. 837）。

肯定にかかるか否定にかかるかに関わらず、全体を貫く意味を記述した上で、より具体的な意味を記述している点が注目される。

ii 被修飾語の形式と意味的制約

森田(1989)は、「なかなか」を文型と意味の観点から次の4種に分類しており、それらは次の通りである。

- ① 「なかなかの＋名詞」形式
- ② 「なかなか＋名詞だ／形容詞／形容動詞／動詞ている」形式
- ③ 「なかなか＋動詞＋ない」形式
- ④ 述語「なかなかだ」形式

このうち、②の被修飾語の形式と用例を整理すると、次の表10のようになる。

〔表10〕森田(1989)による「なかなか」と被修飾語の形式

被修飾語の形式	用例	
名詞だ	なかなか傑作だ	
形容詞	二人はなかなか仲がいい なかなか難しい問題だね	うん、なかなかうまい 今日はなかなかいい天気だ
形容動詞	なかなか素敵の方よ なかなか盛大な式典	これはなかなか見事な焼き物だ なかなか乙な味がするね
動詞ている	なかなか注意が行き届いている なかなか骨が折れる なかなか気が利いているじゃないか	なかなか優れている 文化もなかなか進んでいる

「動詞ている」の用例に「～ている」ではない「骨が折れる」とあるが、この点については特に言及されていない。

また、被修飾語には意味的制約のある場合があるとしている。「言える」のは多くはプラス評価の場合、極大の場合であり、「言いにくい」のは多くはマイナス評価の場合、極小の場合であると述べ、具体例をいくつか挙げている。用例を表にまとめると、表11のようになる。森田(1989)は、「なかなか」の言いにくい用例については、特別な状況が設定されないかぎり言わないであろうと述べている。

〔表11〕森田(1989)による「なかなか」の使い方

言える用例	言いにくい用例
なかなか利口だ	なかなかばかだ

なかなか早い	なかなか遅い、なかなかゆっくり
なかなか美しい	なかなか醜い、なかなかみっともない
なかなか重い	なかなか軽い
なかなか広い	なかなか狭い

iii 「なかなかの＋名詞」形式

「なかなかの＋名詞」形式については、名詞に「特色やカラーに当たる要素が含まれていなければならない」としている。語例としては、以下の例が挙げられている。

(15) なかなかの美人だ。 (森田 1989:837)

(16) なかなかの大都市だ。 (森田 1989:837)

(17) なかなか好天だ／なかなかいい天気だ

＊ なかなか天気だ。 (森田 1989:837)

森田(1989)は、「なかなかの＋名詞」という形式について、名詞の中でも特色やカラーに当る要素が含まれている語と結び付くが、特色、カラー、癖などを含めぬ無色の名詞を続けると不自然になると指摘している。また、「なかなか＋名詞だ」という形式について、無色の名詞は「なかなか」の後に立ちにくいと指摘している。

例(15)では、森田(1989)は、「美人」という名詞に、「美しい」という形容詞要素がすでにはいっているが、「なかなかのひと」では意味をなさないと述べている。また、「なかなか天気だ」とはならず、「なかなか好天だ／なかなかいい天気だ」のようにプラス評価の要素を加える必要があると述べている。

iv 「なかなか＋動詞＋ない」

「なかなか＋動詞＋ない」形式について、森田(1989)は、「動詞が否定形をとることによって、動作性から“……しない／……できない／……とはならない”という状態性になる。そうなることがなかなか起こらない状態だというのである。(p. 838)」と述べ、「“その動詞の表す事柄の実現にはまだかなりの時間がかかる”つまり“実現にはかなり困難が伴う”」のである。(p. 838)」と述べている。

そして、「初めから実現している状態-形容詞や形容動詞-はこの文型を使うことができない」と主張し、「なかなか熱くない」「なかなかよくない」などは正しい日本語とは認めない」(p. 838)と述べている。

以上のように、森田(1989)は、文型と意味から「なかなか」を整理したうえで分析し記述した。国語辞典などでは肯定否定に分けて意味を列挙しているのに対し、森田(1989)は、中核的意味を設定し、注目すべき観点を複数挙げて論じていると思われる。

しかし、森田(1989)は「なかなか」の意味的制約について、言える用例と言にくい用例を指摘したものの、説明は必ずしも十分ではない。分析の観点をさらに整理、一般化する余地があると思われる。

3. 1. 2. 2 『現代副詞用法辞典』

飛田・浅田(1994)『現代副詞用法辞典』では、「なかなか」の用法を(18)と(19)のような2つのグループに分けて示している。

(18) ①(部下に) この企画はなかなかにおもしろいね。

②? 部長はゴルフがなかなかお上手ですね。

③? 私の業務成績はなかなかのものですよ。

(19) ④この事件のなぞはなかなか解けない。

⑤頂上はまだなかなかだ。

(『現代副詞用法辞典』 p. 382 を整理した)

飛田・浅田(1994)では、(18)は「述語などにかかって、程度が平均を上回っていることを上から見て評価する暗示があるものである。」とし、(19)は「しばしば後ろに打ち消しや否定の表現を伴い、物事の解決や目標の達成が間単には実現しないことについて慨嘆の感じがこめて言う用法である。」(p. 382)と述べている。

さらに、②は、①のような言い方は「もっとうまい自分が見て見所があると思う」という意味合いになって不適切であり、「大変お上手ですね」としたほうが好ましい、③は「自分で自分を高く評価してうぬぼれている」意味合いになる」との記述がある。

以上の2つをまとめると、「なかなか」の用法は次のようになると思われる。

1、程度が平均を上回っていることを評価する。

2、物事の解決や目標達成が簡単に実現しないことを評価する。

3.1.2.3『ちがいがわかる 類語使い分け辞典』

松井(2008)『ちがいがわかる 類語使い分け辞典』では、「なかなか」と「かなり」「大分」「随分」「相当」の使い分けを、表現例を挙げて解説している。

〔表 12〕 松井(2008)による「なかなか」などの使い分け

表現例	かなり	大分	随分	相当	なかなか
A 一狭い（遅れている）	○	○	○	○	
B これは一の傑作だ	○			○	○
C 彼の家は一な豪邸だ	○			○	
D これだけの美本は一ない					○

松井(2008)は、「なかなか」を中心にしてまとめると、「A については、状態・程度が普通以上である意を表す場合」、「狭い／広い」の「狭い」や「遅れている／進んでいる」の「遅れている」のような マイナス方向の状態を示す語句に「なかなか」は使いにくい」（p. 124）と述べている。また、表 12 では「○」の記載がないが、意味的には否定的でも取り上げて示すに足る特性である場合、例えば「難しい」「困難だ」「面倒だ」などでは、「実行はなかなか難しい」のように「なかなか」が使えるとしている。

B について、「一の+名詞」の形をとるのは「かなり」「相当」「なかなか」の各語であり、「なかなか」は「傑作」のようなプラス評価の語には使えるが、「駄作」「失敗作」のようなマイナス評価の語には使えない」との記述、また、D について、「実現や発見は容易でない意では「なかなか」しか使えない」という記述がある（下線は筆者）。

以上をまとめると、「なかなか」の用法と特徴は次のようになる。

- 1、プラス評価の語には使えるが、マイナス評価の語には使えない。
- 2、マイナス方向の状態を示す語句には使いにくい、意味的には否定的でも取り上げて示すに足る特性である場合は使える。
- 3、実現や発見が容易でない意では使える。

3.1.2.4『日本語誤用辞典』

市川(2010)『日本語誤用辞典』では、学習者の作文やテスト解答文、会話などから誤用例を採集し、誤用を分析したうえで指導のヒントを示している。

「なかなか」については、まず、市川(2010)は「「なかなかいける」「なかなかやりますね」の「いける」「やる」ように、プラス評価の動作・行為を表す動詞、肯定文で用いられるとプラス評価を表すので、マイナスイメージの語とは共起しない」とし、(20)～(23)のような誤用例を挙げている。

(20)寒くなってきたとはいえ、なかなか暑かった。

(21)私達が話したり、飲物をのんだりしました。私のダンス姿はなんだか、しばらくおどらなかったか、なかなかへたそうでした。

(22)最初の三つのスポーツは 自分ではなかなか上手にできる 楽しいスポーツですが
きらいでできないわけでないし、見るだけにしているわけでもない。

(23)Jさんにとって、一番恥ずかしいのは、かつて、授業に出る前に、気にしないで階段を転ぶことだ。大勢の人に見られて なかなか恥ずかしかった と思っている。

(市川 2010:516-517、下線は筆者)

(20)の「暑い」、(21)の「へた」は「マイナス評価、マイナスイメージの語であって、「なかなか」は使えないが、「かなり」に替えると自然な文になる」と説明している。

また、「なかなか」は、「基本的には他者についての評価を表し、自分のことには使えない」とし、自分についてのコメントに使われると、(22)は「うぬぼれているように聞こえ」、(23)は「冗談を言っているように聞こえる」と述べている。

一方、市川(2010)は、可能との関連について、次のような誤用例を挙げている。

(24)こんな仕事はあの社会では なかなかしなかった。

(25)このころ高校をそつぎょうしてから、大学に入っている人が多くなります。けれども大学をそつぎょうしてから、なかなか仕事を持っていません。カンボジアには会社がまた少ないですから。

(市川 2010:517、下線は筆者)

(24)については、「やりたくてもいろいろな事情でできなかった」と言う文意なので「可能形「できなかった」を用いるのがよい」との記述、また、(25)についても「持つことができない」が自動詞「見つかる」の否定形「見つからない」がよい」という記述がある。

以上、市川（2010）では、日本語学習者の「なかなか」の誤用に関して、以下の3点があげられる。

- 1、マイナス評価の語とは一般的に共起しないが、使用する例が見られる。
- 2、自分のことには使えないが、使用する例が見られる。
- 3、否定を伴う文で、動詞の可能形や有対自動詞が適切な場合に、それを用いない例が見られる。

3.1.3 参考書による「なかなか」の記述

次に、日本語教育における指導参考書を取り上げ、茅野直子他（1987）『外国人のための日本語例文・問題シリーズ1』、日本語構文研究グループ（1991）『日本語、こんなときどうする？副詞篇』、横溝紳一郎（2000）『日本語教師のためのアクション・リサーチ』、の三点について、その内容をまとめた。（下線は筆者による）

3.1.3.1『副詞（外国人のための日本語例文・問題シリーズ1）』

『外国人のための日本語例文・問題シリーズ1』においては、「なかなか」の意味用法は、「程度を和らげる言い方」⁵と「否定を伴う言い方」の章節で提示されている。

(26) ①子供がかいた絵ですが、なかなか上手ですね。

②新入社員がこんな大きな仕事をするとは、なかなかたいしたものだ。

(p. 22)

(27) ③寒い朝は目がさめても、ふとんからなかなか出られない。

④最近の若い人は、政治になかなか関心を持とうとしない。

(p. 134)

⁵ 「程度を和らげる言い方」について、茅野(1987)は、「強調を表す言い方のさんざん、はなはだ、やたらに比べて強調の度合いが弱い。ほかの物事に比較して数や量が多いことや、普通の程度を超えていること。」としている。

(26)は、「実際の結果が期待や予想した以上の場合で、良いことを表すために多く使われる。」、(27)は「簡単に物事がいかない（進まない）ようす」としている。

3.1.3.2『日本語、こんなときどうする？副詞篇』

『日本語、こんなときどうする？副詞篇』（1991）では、例(28)のような肯定の文においては、「なかなか」も「とても」も「非常に」と同じような意味で使われる」との記述がある。

(28)①あの店の料理はなかなかいい材料を使っている。

②あの店の料理はとてもいい材料を使っている。 (p. 36)

(28)は、①②ともに、「どちらもこの店の使っている材料がたいへんいいものだ」、「つまり、質の良いものを使っているといっている」としている。

これに対し、(29)の例について、「なかなか」は文脈によって違った意味になることがあることも指摘した。

(29)①彼はとてもよく働きます。

②彼はなかなかよく働きます。 (p. 36)

(29)の②において「なかなか」は、「こんなによく働くとは思わなかった。わたしの期待以上によく働く」という意味になる」とし、また、「前後の文、その場の状況、イントネーションのおき方によって、話し手の期待以上だという意味になることがある」とする。

また、「なかなか」が形容詞につくときは、「話し手がプラスのイメージを持っているときに多く使われている」と述べ、次のような例を挙げている。

(30)なかなか大きいクリスマスツリーだ。

×なかなか小さいクリスマスツリーだ。

(31)なかなかきれいな人です。

×なかなかみにくい人です。

(32)なかなか速い車です。

×なかなか遅い車です。 (p. 36)

ただし、(33)の場合、「なかなか」は「思ったほどかんたんにそうならない」という意味になる」(p. 38)と記述している。

(33)あの大学の入試はなかなか難しい。

×あの大学の入試はなかなかやさしい。

(p. 38)

「なかなか」が否定文に使われるときも、「物事が簡単にはいかない」という意味で使われるとし、(34)のような用例を挙げている。

(34)なかなかお金がたまらない。／バスがなかなか来ない。

／これはなかなか手に入らない本です。

(p. 38)

また、「なかなか」が名詞に使われる場合は、「なかなかの＋名詞」と「なかなか＋名詞」に分けて示している。

「なかなかの＋名詞」：次にくる名詞のグループのなかで、特に優れている、代表的などということで、「なかなかの政治家だ」は政治家としてたいへん優れているという意味になる。

「なかなか＋名詞」：期待、また予想以上にその名詞が表す特質を持っているという意味で、「なかなか」は本来の意味に近い。「彼はなかなか政治家だ」というと、かれは政治家ではないが、政治的手腕を持っているということになる。

(p. 38)

以上をまとめると、「なかなか」の用法は次の4つにまとめられる。

1. 「とても」「非常に」と同じような意味で使われる場合と、文脈によって違った意味になることがある。

2. 形容詞につくときは、話し手がプラスのイメージを持っているときに多く使われている。ただし、「思ったほどかんたんにそうならない」という意味になることもある。

例：あの大学の入試はなかなか難しい。(思ったほどかんたんにそうならない)

3. 否定文では、「物事が簡単にはいかない」という意味で使われる。
4. 名詞につくときは、「なかなかの＋名詞」と「なかなか＋名詞」がある。

3.1.3.3『日本語教師のためのアクション・リサーチ』

横溝(2000)『日本語教師のためのアクション・リサーチ』では、実践報告例の付録として、授業で使用したプリントが掲載されており、「なかなか」「かなり」「けっこう」の使い分けについて述べている(pp. 96-101)。

まず、横溝(2000)では、「なかなか」は「けっこう」と同じ、「ポジティブな形容詞とは使えるが、ネガティブな形容詞とは使えない」(p. 98)と述べ、次のような語と例を挙げている。

[ポジティブな形容詞]: いい、おいしい、明るい、大きい、長い、広い、重い、多い、
速い、きれい、忙しい

[ネガティブな形容詞]: 悪い、まずい、暗い、小さい、短い、狭い、軽い、少ない、
遅い、汚い、ひま

このレストランは(○なかなか／○けっこう)おいしかった。

このレストランは(×なかなか／×けっこう)まずかった。

(pp. 97-98)

次に、「なかなか」と「けっこう」の異同について、次のように述べている。

「「けっこう」には状況を軽く明るく考えているという意味がありますが、「なかなか」には状況を 比較的 重く考えているという意味があります。しかし、重大で深刻なことに
ついて、感想や評価を言うときには使えません」とし、例(35)を挙げている。

(35) 毎年交通事故で(○かなり／×けっこう／×なかなか) たくさんの人が死にます。
友達のお見舞に行った。(○かなり／×なかなか／×けっこう) 痛そうだった。

また、「なかなか」は「評論家として客観的に判断したという意味」があり、「話し手自身のことについて言うときにはあまり使われません」とし、例(36)を挙げている。

(36) 私は昨日のテストは(△なかなか／○けっこう)よくできました。

私の息子は昨日のテストは（○なかなか／○けっこう）よくできました。

(p. 99)

さらに、(37)のように、「かなり」も「けっこう」も「なかなか」も、目上の人のことを褒めるときには使えないとしている。

(37)先生の授業は（×かなり／×けっこう／×なかなか）楽しいです。

先生の奥さんは（×かなり／×けっこう／×なかなか）きれいですね。 (p. 99)

横溝(2000)は、「かなり／けっこう／なかなか」の使い分けを表 13 のように示している。

〔表 13〕横溝(2000)による「かなり／けっこう／なかなか」の使い分け

	基準	話し手の気持ち	使えないとき
かなり	一般的な水準		1. 目上の人を褒めるとき
けっこう	話し手の予想や期待	1. 満足している 2. 状況を軽く明 るく考えてい る	1. 目上の人を褒めるとき 2. 重大で深刻な ことについて感 想を言うとき 3. ネガティブな 形容詞といっし ょに（例外は除 く）
なかなか	話し手の予想や基準	1. 状況の力強さ が大きくて、話 し手の努力は必 要。 2. 状況を軽く明 るく考えてい る。 3. 評論家として 客観的に判断し た。	1. 目上の人を褒めるとき 2. 重大で深刻な ことについて感 想を言うとき 3. ネガティブな 形容詞といっし ょに（例外は除 く） 4. 話し手自身の ことについて言 うとき

(横溝 2000 : 100)

3.1.4 辞書・辞典・参考書における「なかなか」のまとめ

以上、辞書、辞典、参考書における「なかなか」の意味用法を、その異同や特徴に注目して、次の表 14 に整理してまとめた。(数字は、便宜上付したものである。)

〔表 14〕 辞書・辞典・参考書における「なかなか」のまとめ

1	① 程度が平均を上回っている様子を表す。
	② 「とても」「非常に」と同じような意味で使われる。
	③ ややプラスイメージの語。
	④ 話し手がプラスのイメージを持っている。
	⑤ 実際の結果が期待や予想した以上の場合で、良いことを表すために多く使われる。
	⑥ 物事の程度が通常や予想を上回っているという気持ちを表す。
	⑦ 実際に見聞した対象の程度が予期していた以上で、軽視しがたいと感じられる様子。
2	① 物事が簡単にはいかない（進まない）様子。
	② 思いどおりにいかないものだと実感する様子。
	③ 容易には思うとおりにならないという気持ちを表す。
	④ 物事の解決や目標の達成を期待する暗示があり、それが簡単には実現しないこと。
	⑤ 実現までにまだ時間がかかりそうなさま。
	⑥ ややマイナスイメージの語。

3.2 「なかなか」の意味用法の史的変遷

本研究は、現代語「なかなか」を対象とし、分析を行うことを目指すものである。しかし、3.1 で取り上げた『大辞林』には『明鏡』などとは異なる記述も見られた。そこで、「なかなか」の意味と用法がいつごろどのように変化して現代に至るのかをとらえておくことも現代語の「なかなか」の理解に役に立つと考えられる。

本節では、『時代別国語大辞典上代編』第3刷(1983)、『時代別国語大辞典室町時代編四』第1刷(2000)、『大辞林 第三版』(2011)と塚原鉄雄(1991)、田和真紀(2017)を参考に
にする。

3.2.1 国語辞典の記述

『時代別国語大辞典上代編』と『大辞林 第三版』の歴史的記述を以下、引用
する。

『時代別国語大辞典上代編』第3刷(1983)

なかなか[中中]

(副)①中途半端に。いいかげんに。なまじっか。下に否定ないし疑問の表現が
くるのが常である。

「中中ニ何か知りけむ吾が山に燃ゆる煙のよそに見ましを」(万三〇三三)

「思ひ絶えわびにしものを中々荷なにか苦しくあひ見そめけむ」(万七五〇)

「中々爾人とあらずは酒壺になりにてしかも酒にしみなむ」(万三四三三)

「中々ニ君に恋ひずは比良の浦の海人ならましを玉藻刈りつつ」(万二七四三)

②いっそのこと。むしろ。かえって。下に仮定の表現がくる。

「奈加奈可尔死なばやすけむ君が目を見ず久ならばすべなかるべし」(万三九三四)

「中々爾絶ゆとし言はばかくばかりいきのをにして吾恋ひめやも」(万六八一)

【考】ナカは中途・半ばの意のナカであり、これを重ねて助詞ニがついて副詞化したものである。したがって、①の現在の状況が中途半端で満足すべきものと思っていない状態をいうのが原義であり、これに対して、その現在の状況に反することがらを、むしろよりよいとするのが②の表現と考えられ、①から②へはその間に修飾のあり方の上で大きな飛躍があるが、もともとは一つであらう。

(p. 516)

『時代別国語大辞典室町時代編四』第1刷(2000)

なかなか[中中](広本節用)

一(名)「中」の疊語。多く形容動詞として用いられる。

①事がなかばまで進んではいるが、まだ目指すところまでにはいたっていない中間段階にあること。

「太子ののぼりにも、なかなかの所を、跡さきにつきそひ奉りてねらへども」

(短編＝太子開城記下)

②当面する事態が、意図するところを十分に満たすにはとうていいたっていないさまであること。

「宮殿楼閣モナク破屋ノ裡デ、見苦敷ト云モ中々ゾ」(古文前抄三)

③相手の言うところを、いまさら言うまでもないこととしてそれなりに肯定し容認するさまであること。→三

二(副)一の「なかなかに」から。「なかなかに」とも。

①意に満たない中途半端な状態であるさま。

「ナカナカ内エ入ラバ、病者ヲククベキアキダ、内エハキラズ。是聖人ノ義ナリ」

②本来ならとうてい容認できない事態であっても、その場の状況のもとでは、逆説的に、それなりに肯定し、把握するさま。「Nacanacani」(ナカナカニ)。副詞。いずれにせよ～方がよい。

「中中ニ死ンダガマシヂャ」。いずれにせよ、死んだほうがよい」(日葡)

「抱レ賊叫レ屈トハ、賊物ヲ抱テハヤノガル、処ナキ故ニ、中々盗人デ走ト名乗タルコナトリ」(無門関鈔下)

③否定・打消の言い方と呼応して、その事態の実現がとうていよういではありえないさま、そういう事態のありえないさまを強調して表わす。

「中ヲナヲラシメト云テロ入スレドモ、中々ウケタマウルマイト云テ不レ聴ゾ」
(史記抄十六)

④そのことが、言うまでもない、とうてい思いもよらない事態であることを強調するというさま。

三(感)相手から聞かれたことを、そのまま、肯定するという声。「Nacanaca(ナカナカ)。副詞。そうです、ほんとうに、など」(日葡)

【参考】「扱この中々の言葉を、人の物いふに応諾するころに云るは、子細の侍るべきことにや。歌などに、中々とよみしは、ふてたる心にかよへり。源氏物語桐

壺の巻にこそ、中々このと言葉はいくつも出て侍れ。さればよくかがなへたまふ
べきにや」(片言一) (pp. 356-366)

『大辞林 第三版』(2011)

なかなか【中中】⁶

用法1 (副)

① 中途半端に。なまじ。かえって。

例：「連中の繁忙なる有様は申すも一愚かなり／もしや草紙^{桜痴}」

「心づきなき事あらん折は、一そのよしをも言ひてん／徒然^{一七〇}」

② (中途半端にするよりは) いっそのこと。

例：「一死ぬればうらみも恋もなかりしに／浮・五人女^四」

用法2 (名) なかば。中途。

例：「葛木や久米路に渡す岩橋の一にても帰りぬるかな／後撰^{恋五}」

用法3 (形動)

① 中途半端なさま。どっちつかずなさま。

例：「仲将も一なることをうちいでて、いかに思すらむと／源^{藤袴}」

② 中途半端で、むしろしない方がましなさま。なまじっかなさま。

例：「一なりける見参かないと、今は悔しうぞ思はれける／平家^一」

用法4 (感) 相手の言葉を肯定するのに用いる語。いかにも。はい、そうです。

例：『「…さて汝らは楽しうなりたいな」』『「一、その望みでござる」』／狂・福の神」

(p. 1871)

『大辞林 第三版』では、「なかなか」の見出しで名詞用法を挙げ、また、以下のよう
に注として原義や史的変遷についても述べている。

⁶ 現代語の用法については、3.1.1.4で記述した。

「なか」は中途の意で、「なかなか」はどっちつかずで中途半端なさまを表すのが原義。古くは中途半端でよくない、不満だの意で用いられたが、中世末頃には肯定的にとらえる。

一①アの意が生じた。上代は「なかなかに」の形でしか用いられなかったが、平安時代に語尾の「に」を活用させて形容動詞として用いる一方、「に」を脱した「なかなか」の形で用いられ、次第に多用されるようになった] (p. 1871)

3.2.2 塚原鉄雄（1991）による研究

塚原(1991)は、「なかなか」の史的変遷について、中世中期、中世中期、中世後期、近代の順に詳しく述べる。

塚原(1991)では、古代末期における「なかなか」について、次の3点が指摘されている。しかし、中世になると、古代末期のような区別は、完全に無視されることを指摘している。

①中止法の「なかなか」は活用語「なかなかなり」の連用形で、副詞法の「なかなかに」と、区別して理解すべきである。

②副詞法の「なかなかに」は、「なかなか」と、ほぼ同じ意味で用いられた。

③副詞「なかなかに」は、原則として、会話や和歌といった口頭語的な場面に用いられ、「なかなか」は文章語的な世界に用いられた。

(塚原 1991 : 167)

中世前期では、文法的機能からすれば、「なかなか」は陳述副詞であり、「なかなかに」は情態副詞である(p. 174)が示されている。

中世中期では、「なかなか」は単に程度を表す副詞として用いられる例は、極めて少ないので、応答のそれでなければ、否定と呼応するものが、その大部分を占める」(p. 193)と述べている。

否定表現と呼応する「なかなか」について、塚原(1991)は「なかなか・A・ず」を次の3つの形で分析した。

- a (なかなかA) ず
- b なかなかーず
- c なかなか (A・ず)

(塚原 1991 : 190)

塚原(1991)は、a の場合、「なかなか」は、「A」に対する、判断であり、評価であり、感想である。その場合、「なかなか」と「A」との、文中に占める位置は、相互に対等である」(p. 191)と述べている。

中世後期に至って、「なかなか」は完全に乙類⁷の陳述副詞となったことを塚原(1991)は指摘している。中世後期の「なかなか」の用例を動詞に先行する場合と形容詞、形容動詞に先行する場合に分けて分類している。

(38) 喜次「大部から三立目あたりまでは なかなか 劫かしたが、肝心の大詰が吾妻の森の大茶番では、ヤンヤと云はねえやうだ。」(妙竹林話七偏人、注校 近代日本文学大系二八九頁)

(39) 長室の娘を雇ひ来て、三味線ひかせ、奉酒に現をぬかし、屋根ある船も屋根なきも、なかなか おかしき遊びなり。(花暦八笑八、注校 近代日本文学大系二二頁)

(40) たいぐ「先づ大人の御風味を願ふと云つて出しやしたから喰つて見たが なかなか 妙

に喰はせるので、其の後も一兩度取りよせて、人にも振舞ひやしたの」(妙竹林話七偏人、近代日本文学大系二五三頁)

(塚原 1991 : 195-197、下線は筆者)

塚原(1991)は中世後期の「なかなか」の意味と用法は現代語の「なかなか」とほぼ同じであると述べている。

近代に入って、「なかなかに」は文章語、「なかなか」は口頭語という区別があると述べている。(p. 206)

また、塚原(1991)は、現代語としての「なかなか」は、「同じものであるとすれば、同じでなければ体系的な把握は困難である」ため、「近代語の特質において把握できるとすれば、平安朝の用法が、残存もしくは復活したとすべきでなかろう」(p. 211)と述べている。そして、「言語の歴史的な研究に、このような方法を遺棄すれば、それは、究極にお

⁷ 塚原(1991)では、「《辞》には、「ああ、おもしろい」といえば、「ああ」と「おもしろい」とは、同一素材を対象とするものを仮に甲類とすれば、助詞や助動詞のように、《詞》を包むものを、乙類としよう」(p. 192)が示されている。ここでは積極的にとりあげない。

いて、主観的な印象に基づくほかなく、体系的な認識を、自ら断念することとなる」と示唆する記述がある。

3.2.3 田和（2017）による研究

田和(2017)は、「なかなか」の意味用法について、大蔵虎明本に使われる用例の調査を行い、感動詞・応答詞から評価的な程度副詞用法が生じたと述べている。

田和(2017)は、「なかなか」の用法について、次の6点を挙げている。

- 一、「なかなか。」「あふなかなか。」で肯定応答詞として機能する。
- 二、「あふ、なかなか」のように、肯定応答詞「あふ」「あゝ」とともに用いられ、
「なかなか」の後に相手の発言（質問）に対し肯定する表現（回答や反復）が続く場合は肯定を表す。
- 三、「なかなか」の 後に肯定的な内容が続き、主観的な強調を表す。
- 四、「いや、なかなか」のように、否定応答詞「いや」「いやいや」とともに用いられる場合は、相手の発言内容に対する否定を表す。
- 五、「なかなか」の 後に否定表現が続き、否定を強調する。
- 六、否定表現が続く「ナカナカ」の位置用法として、「いや」などが共起して、独言などで 困惑の気持ちなど「あいまいな否定」を表すものがある。

（田和 2017：176-177、下線は筆者）

田和(2017)では、「なかなか」は「肯定文脈で使用された場合は肯定を表し、否定文脈で使用された場合は否定を表すように、「ナカナカ」はそれ自体に肯定・否定の意味が備わっているわけではなく、共起する応答詞・文脈によって、肯定・否定に変化し、肯否の面では中立的な意味の語であった」（p. 177）と指摘されている。

現代語の「なかなか」の評価的な程度副詞用法について、「以上の一～三の「ナカナカ」の肯定応答詞用法における「相手に対するプラス評価」という、対象に対する評価の視点と主観性を引き継ぎ、特に六の「あいまいな否定」用法における事態に対する話し手の困惑の気持ちなどを表す心的状況と、事態に対する自己都合的な視点を引き継いだ可能性が高い」（p. 177）と述べている。

3.2.4 まとめ

「なかなか」という語は、古くは古代語資料から見られる。辞典の歴史的記述において、「なかなか」の語源が、形式名詞「なか（中）」の重複形であることとして用いられる。古代～現代に至る過程では、「なかなかに」と「なかなか」との結びつきを持っている。「なかなか」の古い用法について、「中途半端な状態であるさま」という解釈が多く見られた。また、中世後期の「なかなか」の意味と用法は現代語の「なかなか」とほぼ同じであるとしている。

以上のように、「なかなか」の古い用法が、現代語の使用法につながっていると考えられる。

3.3 現代語の「なかなか」に関する研究

現代語の「なかなか」を直接分析の対象としている研究に服部匡(1994)、工藤真由美(1999)、丁允英(2009)、趙愛淑(2015)がある。以下、順にあげて検討する。

3.3.1 服部(1994)による研究

服部(1994)は、「なかなか」が二つの意味と用法で使われているという説を支持し、両用法の連続性にも着目する立場から「なかなか」を論じている。特に、肯定表現における「なかなか」については、共起している形容詞述語を詳しく分類した。以下、2つの用法とその連続性、共起しやすい述語の順にまとめる。

まず、服部(1994)の主張する「なかなか」の典型的に見られる二つの用法とは次の通りである。

A 用法：典型的に否定文において用いられ、「なかなか P' ない」の形で、期待される事象 P' の成立を容易に見ることができないことを表す。

(41) 待っているのに なかなか来ない。

(42) 年末にひいた風邪が なかなか治らない。

(43) 遷都のみならず、首都機能の分散が なかなか実現しない のには、おもに2つの理由があげられる。

(服部 1994: 79、下線は筆者)

B 用法: 広義の程度性⁸を有する述語 P を限定して、見くびれない(軽く評価して済ませられない) 程度に P であるということを表す。

(44) そうそう、その調子。なかなか素質があるよ。

(45) なかなか興味深い経験 だった。

(46) こう見えて なかなか 頭は いい のだよ。

(服部 1994: 79-80、下線は筆者)

A 用法について、「なかなか P' ない」の P' は、基本的には「未成立の状態から成立した状態への転化が考えられるような動詞述語」でなければならいと述べ、「P' になりうるのは動詞述語に限り、形容詞述語などは困難である」、「P' になる動詞としては「来ない」のような動作性動詞の他、「ある、いる」のような状態性動詞や可能動詞なども用いられる場合がある」(p. 80)と述べている。

B 用法において、P は、「その度合の大きさを計れるような述語」でなければならないと述べている。

服部(1994)は、「なかなか」は、肯定表現とも否定表現とも共起し、その場合によって、異なる意味に使われていることを示している⁹。

次に、両用法の連続性については、次のような例を挙げて論じている。

(47) 彼はあれでなかなか侮れない(ところがある)。 (服部 1994: 81, (14))

(48) この子はなかなか言う事を聞かない。 (服部 1994: 81, (15))

(49) 先生はレッスンを始めた。なかなか肩の凝らない一時間だった。

(服部 1994: 81, (16))

⁸ 服部(1994)は、広義の程度性に関する議論については、服部(1993, 1994)などを参照されたいと述べ、形容詞(例: 難しい)、形容動詞(大変だ)、動詞(がんばる)、などを含むと述べている。また、「なかなか上手に書いた」のように「なかなか」が直接には、程度性を有する副詞類を限定することも可能であるとしている。

⁹ 服部(1994)は、A 用法が文末にナイ、マイ、ズを有する文を指し、B 用法が広義の程度性を有する述語を限定するとする。筆者が A 用法は否定表現、B 用法は肯定表現であると思われる。

(47)～(49)の述語はいずれも「～ナイ」全体で程度性があると考えれば、B 用法の解釈が可能であるとし、(47)は通常「侮れない」状態から「侮れた」状態への転化という見方がなされないことからA用法とは解し難いが、(48)、(49)は、文脈を度外視すれば、両様に解しうるとしている。

その上で、一つ目の A 用法（否定表現）と二つ目の B 用法（肯定表現）の間には一種の連続性があるということを、(50)から(52)の例を挙げて示している。

(50)は否定形式の動詞述語で A 用法の例である。(51)と(52)は B 用法の例と考えられなくもないが、「変わる」という期待している事象の成立が容易ではないということと、「見くびれない程度に変わりにくい」ということの間には相通じるものがあるとし、連続線上にあるとしている。さらに、B 用法に近いものとして、(53)と(54)を挙げ、(50)－(51)－(52)－(53)、(54)と序列化できると述べている。

(50) 社会の意識や制度はなかなか変わらない。 (服部 1994:81, (17))

(51) 社会の意識や制度はなかなか変わりにくい。 (服部 1994:81, (18))

(52) 社会の意識や制度はなかなか{変えるのが難しい・変わるのに時間がかかる}。
(服部 1994:81, (19))

(53) この本はなかなか難しい。 (服部 1994:81, (20))

(54) 敵はなかなか強い。 (服部 1994:81, (21))

結論として服部(1994)は、A 用法と B 用法は典型的には区別可能であるが、「事態成立の困難さを表す述語などの場合が、中間領域に当たる」(p. 81)と述べている。

次に、服部(1994)は、「なかなか P」用法(B 用法)において「なかなか」と共起しやすい述語について論じている。それを表にまとめると次のようになる。

〔表 15〕服部(1994)による、B 用法の「なかなか」と共起しやすい述語

①	語彙的に肯定的な評価を含む（その属性を有することが望ましいとみなされる）述語、または、文脈などから臨時に肯定的に評価される述語。	上手だ、面白い、親切だ、使いやすい、美人だ、丈夫だ、利口だなど
---	--	---------------------------------

②	良い悪いには必ずしも関係しないが、知覚される、対象や事象の存在感の大きさにかかわる述語。	大きい（小さい）、強い（弱い）、重い（軽い）、長い（短い） ¹⁰
---	--	---

（服部 1994：82-83）

服部(1994)は、①の場合は、語彙的に肯定的(望ましい)評価を含むものは、「なかなか」と共起し、「下手だ、つまらない、不親切だ、ひ弱だ、使いにくい、ばかばかしい」のように否定的な評価を含む述語(多くは肯定的な述語と反義対をなす)は、(皮肉などは別として)普通の文脈では「なかなか」と共起しないと述べている(p. 82)。

また、語彙的に望ましいかどうか判断できない述語でも、文脈によって肯定的な意味を持つ場合があるとして、(55)(56)のような例を挙げている。

(55)この登山靴は なかなか軽い。 (服部 1994：82, (27))

(56)この店は なかなか安い。 (服部 1994：82, (28))

次に、②の場合は、「無標／有標」という概念を援用し、説明を試みている¹¹。無標的な要素は「なかなか」と共起しやすく、有標的な要素は共起しにくいとし、(57)の例を挙げている。

(57)この荷物、なかなか重いですね。 (服部 1994:83, (33))

有標的な要素である次の(58)の「小さい」については、「有標的な要素では、それが肯定的に評価されることが「なかなか」による限定を受けるための条件となる。このように言えるとすれば、小さいことが価値を持つような対象を問題にする場合などである」(p. 84)とし、①に分類されると述べている。

¹⁰ かつこ内は有標的な語である。

¹¹ 服部(1994)では、Givón(1978)は、自然言語では尺度性を有する反義対に関して有標(marked)と無標(unmarked)の対立が見られることを指摘し、“the positive-or unmarked-member of each pair is perceptually more prominent”と述べその根拠をあげている。

(58) これは なかなか小さい。

(服部 1994 :

84, (34))

このように服部(1994)は、「なかなか P」の程度限定の用法に関して、その特性、使用条件を記述し、程度表現における尺度方向性との密接な関連を指摘した。

以上が服部(1994)の先行研究の内容である。主張を簡潔にまとめると、まず、「なかなか」の用法は文法的否定形式の A 用法と、そうではない B 用法の二つに大きく分けられる。

服部(1994)は、B 用法において、「事態成立の困難さ」を表す「なかなか」について、A 用法に近づくことになる」と述べている。

また、「なかなか P」の B 用法について、P になりやすい述語の分析をまとめると、次の二つになる。

- ① 語彙的に肯定的(望ましい)評価を含む述語。
- ② 無標的な要素である述語。

服部(1994)の論文では、形容詞述語について用例を挙げ分析しているが、「なかなか」と共起する名詞述語、動詞述語についてほとんど触れられていない。また、「なかなか」と共起する形容詞を「無標・有標」という観点として分析しているが、この「無標・有標」の説明が不十分であると思われる。「無標的な要素は、それが望ましいと捉えられるか否かに関係なく「なかなか」と共起しやすい。」という解釈が妥当なものであるかどうか検証が必要であろう。

3.3.2 工藤(1999)による研究

工藤(1999)は、否定と呼応する副詞はどのような述語形式と共起するのかという観点から、実態調査に基づいて 32 の副詞を対象に分析を行いまとめたものである。

工藤(1999)は、「なかなか」は動詞述語と共起し、動作・変化の非実現に関わるとしている。また、肯定の述語とも共起するが、この場合は形容詞述語であり、肯定の場合と否定の場合とでは、共起する述語のタイプが基本的に異なると述べている。以下、肯定の述語と共起する場合、否定の述語と共起する場合の順に、適宜他の関連副詞とともにまとめて行く。

まず、肯定の述語と共起する場合は、工藤(1999)は「なかなか」と、「なかなか」に近いグループに属する「とても」が共起しうる述語について以下の例を挙げている。

なかなか：いい、うまい、上手だ、おもしろい、立派だ、結構だ、有能だ、好評だ、
熱心だ、快適だ、元気だ/大変だ、きつい、頑固だ、意地っ張りだ
元気がある、愛敬がある、
人気がある、活気がある、勇気がいる、しっかりしている、堂々している/
興味をそそられる、疲れる、時間がかかる、高くつく
美人だ、苦労人だ、豪傑だ

とても：嬉しい、辛い、ほしい、苦しい、迷惑だ、寒い/いい、すばらしい、きれい
だ、元気だ/つまらない/不器用だ、不景気だ
心配している、喜んでいる、興奮している、疲れている、喉がかわいている、
似ている、痩せている/時間がかかる、助かる/見たい
美人だ、弱虫だ

(工藤 1999 : 85)

上記の調査結果からも分かるように、「なかなか」と「とても」が幅広い範囲の形容詞述語(状態性の動詞述語、程度性のある名詞述語)と共起しうると工藤(1999)は述べている。ただし、「なかなか」は「とても」と違い、「嬉しい、悲しい、辛い、ほしい、痛い」のような1人称主体の感情・感覚を表す形容詞述語とは共起しえないと指摘している。

一方、「なかなか」は、(59) (60)のように、＜マイナス評価＞の形容詞述語とも＜プラス評価＞の形容詞述語とも共起すると述べている。

(59) この本はなかなか難しい。／この仕事はなかなか大変だ (きつい)。

(60) いい／けっこうだ／うまい／おもしろい/立派だ

(工藤 1999 : 90)

否定表現における「なかなか」と共起しうる述語について、次の(a) (b) (c)のような例を挙げている。

(a) 就職できない／書くことができない/作れない、休めない、会えない、言えない、
眠れない

(b)来ない、現れない、帰らない、分からない、気づかない、治らない、消えない、
開かない、進まない、終わらない、始まらない、承知しない、受け取らない/いない、
ない

(c)承知しようとし、受け取ろうとし、食べようとし

(工藤 1999 : 89)

否定の述語と共起する場合は、「なかなか」は<実現の困難さ>を表すとし、「とても、
どうにも、いっこうに、とうてい」との類似点と相違点について、例を挙げて説明してい
る。

(61)私にはこの問題はとても(とうてい)解けない。

この問題がどうにも(なかなか、いっこうに)解けない。

とても私が行くわけにはいかない。

※どうにも(なかなか、いっこうに)行くわけにはいかない。

(62)怪我がどうにも(なかなか、いっこう)治らない。

この怪我はとても(とうてい)治らない。

(63) そんなお金、とても作れなかったわ。(どうにも、作れなかった)

お金の返却遅くなりました。なかなか作れなかったものですから。

(工藤 1999:86-87)

例(61)のように、工藤(1999)は、「どうにも、なかなか、いっこうに」は、<アクチュア
ルな状況における実現の困難さ>を表すが、「とても、とうてい」とは、<実現のアクチュ
アル性の有無>で異なっているという考え方を示している。

例(62)について、「どうにも、なかなか、いっこうに」は<アクチュアルな現在>を表せ
るが、「とても、とうてい」はそうではない」(p. 87)と述べている。

例(63)について、<過去>の場合には、「なかなか」は<実現>をも表しうるとし、「と
ても、とうてい、どうにも」は<非実現>を表すとしている。

工藤(1999)では、「とても、とうてい」は(恒常的)能力上、規範上不可能であることを
表すのに対して、「どうにも、なかなか」は、アクチュアルに(現実)に努力しているに
も関わらず、実現が困難であることを表す (p. 86)、としている。また、「どうにも、なか
なか、いっこうに」の異同について、「「どうにも」が<アクチュアルな実現の不可能性>

を、「なかなか」が<実現の困難さ>を表す とすれば、「いっこうに」は<実現の兆し（痕跡）のなさ>を表す点が特徴的である」(p. 90)との記述がある(下線は筆者)。

3.3.3 丁(2009)による研究

丁(2009)は、「なかなか」の意味・用法を明らかにするために、「程度」、「予想」、「評価」の三つの視点を取り入れ、「なかなか」の意味・用法の分析を行い、また、韓国語の副詞の様相を調べ、意味・用法別の対応関係の分析・対照を行った。

丁(2009)は、「なかなか」という副詞は、肯定表現と否定表現とも共起すると述べ、肯定表現と共起する程度副詞用法と否定表現と共起する陳述副詞用法とでは、異なる意味・用法を持つと主張した。

まず、丁(2009)は「なかなか」と述語の共起関係について以下の3種に分けて分析した。

(I) 動詞述語と共起する場合

(64) ミンキンさんはオランダ語を母語とするベルギー人。自称インテリ浮浪人の詩人である。といっても、陽気でじつに健康そうだし、服装も なかなか しゃれている。

(翻訳家)

(丁 2009 :

19, (7))

(65) 「前から夢のオートメーション生活ちゅうて騒いでいたようだけど、なかなか実現しないんだなあ」(台所)

(丁 2009:19, (8))

上記の(64)のように、「～ている」形が付いて、状態を表している。(65)は、「なかなか」の否定表現の例で、オートメーション生活ということを実現できないという気持ちを表している。丁(2009)は、「なかなか」が動詞述語と共起する場合、「事柄の可能性や実現、状態性を意味として持つ動詞」を選んで、「話し手が期待した程度に達しない」ことを意味すると述べている。

(II) 形容(動)詞と共起する場合

(66) 彼はそのステージの最後にショパンのプレリュートをきちんと弾いた。これは なかなか素晴らしい演奏だった。(ダンス)

(丁 2009:19, (10))

(67) 部屋は牧村拓が言ったように なかなか悪くなかった。(ダンス)

丁(2009)は、形容(動)詞述語と共起する場合、「程度性を有する語」との共起し、話し手の主観の気持ちを表すという観点を述べている。「なかなか」と共起する形容詞述語の否定表現は、「悪い」という語のみだったということを示している。

(Ⅲ)名詞述語と共起する場合

(68)四十七歳、バツイチ、子供一人。いつも黒っぽいパンツスーツを着て、髪を後ろでシニヨンに結っている。なかなかの美人で、まさに絵に描いたような働く女だ。
(肩越し) (丁 2009: 19, (15))

(69)また、女学校の歴史の先生藤界雄先生も言われた。「あなたは なかなかインテリだね、恐ろしかったよ。だから指名などできなかった。(生きる) (丁 2009: 19, (14))

丁(2009)は「なかなか」が名詞述語と共起する時、「の」を伴う連体修飾と、伴わない連体修飾が可能であると述べている¹²。そして『『なかなか』と共起する名詞の性質を、話し手の観点(評価)によって様々な程度の差を表し、ある面を取り立てて言う語であるとする(p. 16)』と述べている。つまり、丁(2009)によると、「なかなか」と共起する名詞述語は、話し手の観点(評価)によって、他のものと比べたり、評価できる程度の領域を持つ語という考えを示している。

次に、丁(2009)は「なかなか」の意味・用法については、①ある事件・事態が起こる蓋然性を表すものと、②程度性や状態の完成度に関わるものに分けて論じている。

否定表現を伴う「なかなか」について、次のような例を挙げて述べている。

(70)大臣の並ぶ席は議員席よりもずっと高い。そこに座っていると、民の代表が政府のお偉方に御陳情申し上げます、という感じが強くして、国会議事堂がつくられた当時の思想が体现されているのを実感できます。こういうものをいつまでも使っているから日本は なかなか 民主主義にならない、早く変えたらいいと思います。

(丁 2009: 17, (23))

¹² 丁(2009)は、「なかなか」は「の」を伴わない、「なかなか美人」などは、連体修飾であると述べている。本稿では、「なかなか美人」は連用修飾であって、連体修飾ではない。

(71) 戸籍は、日本、韓国、台湾以外ではなかなかできない。中国もつくろうとしていますが、正確な戸籍はまだできていないようです。(丁 2009:17, (25))

(72) 「そんなことをして、もし彼女が他人にしゃべったら大変ですからね。女というのは、なかなか秘密を守ってくれないものです。(丁 2009:17, (27))

(73) 「いや、試験よりも、この話の方が大事です」などと言って、なかなか部屋にもどろうとしない。(丁 2009:17, (28))

丁(2009)による否定表現における「なかなか」は、ある事件・事態が起こる蓋然性を表すものという観点で分類ができるということだ。丁(2009)は、ある事件・事態が起こる蓋然性を表す「なかなか」の意味・用法について、以下のように述べている。

ある事件・事態が起こる蓋然性を表す。話し手の予想や期待と実状と比べ、話し手が願う事態・状況の実現・実行が容易でない場合を表す。その実現・実行に至るには何らかの困難を伴い、すぐにはそのような状態に達しないことを表す。実状と予想・期待との不一致や不整合の場合、マイナス評価として働く。

(丁 2009:18)

また、丁(2009)が提示した肯定表現における「なかなか」の用例と解説を見てみよう。

(74) そう思って、改めて眺めると、背も高いし、筋肉質だし、目鼻立ちも整っているし、なかなか カッコいい男だ。(丁 2009:19, (30))

(75) 舞は明らかに杉山と一緒に踊っていた。

千景：お父さん、すごいね。

しかし、昌子は娘の言葉に素直に同意して喜ぶことはできなかった。自分の知らないところで、夫はこんなにも生き生きとした表情を見せていたのだ。

平山：中々やりますね。(丁 2009:19, (31))

(76) 昭夫 退職するよ。離婚もする。両方いっぺんに来たよ。なかなか不幸だろ？

福江 ……

昭夫 どうだい、見方によっちゃあ、俺の方が勝ってるって気いしない？母さんが俺の歳のとき、ここまで不幸だったかね？(丁 2009:19, (32))

例(74)、例(75)では、丁(2009)は予想・期待以上に良い場合で話し手の肯定的な評価に、例(76)は話し手の予想以上に悪い場合で否定的評価を下していると述べている。

丁(2009)による肯定表現における「なかなか」は、程度性や状態の完成度と関わるという観点で分類ができるということだ。丁(2009)は、程度性や状態の完成度と関わる「なかなか」の意味・用法について、以下のように述べている。

ある事態の状態が含む程度性が普通以上であること、予想や期待を上回ることを表す。ある行為の結果としての状態の完成度の高さに対する評価を表し、予想・期待以上にいい場合はプラス評価につながり、予想・期待以上に悪い場合はマイナス評価につながることを表し、程度が著しいことを表す。

(丁 2009:19)

3.3.4 趙(2015)による研究

趙(2015)は、「なかなか」の共起特性のあり方を、新聞・小説・シナリオという、質を異にする3種類のコーパスを用いた実態調査を行っている。

趙(2015)では、「なかなか」が総数で1153例採集され、ジャンル別の出現数を以下の表16のように分類した¹³。

〔表16〕 趙(2015)によるジャンル別「なかなか」の出現状況

文体	ジャンル	用例	割合	語数	総用例	総割合	総語数
混合体	小説	454	39.4	761	490	42.5	808
	雑誌	36	3.1	47			
書き言葉	評論	187	16.2	372	360	31.2	1148
	新聞	173	15.0	776			
話し言葉	シナリオ	303	26.3	763			
合計		1153	100.0	2719			

(*語数は母集団の数で、万単位である。また、割合は0%である。)

(趙 2015: 87)

¹³ 趙(2015)では、話し言葉データとして収集したドラマや映画などのシナリオは自然な会話のデータではないが、日常的なテーマを主題として使用された言葉は一般人の日常生活を再現したものであると判断し、採用している。

表 16 について、「なかなか」は書き言葉より話し言葉での使用がより多いという特性が見られるとしている。

また、趙(2015)では、「なかなか」は「肯定より否定述語と共起する場合が多い」(p. 89)とし、「文体的に話し言葉であるシナリルより書き言葉である新聞の方が否定述語と共起する割合が高い」(p. 89)と述べている¹⁴。

趙(2015)は、実際の「なかなか」の分布は、形容詞、形容動詞、動詞などの述語のみならず、名詞、副詞を修飾することができると指摘している。

〔表 17〕 趙(2015)分布別共起語の肯定

分布別 分類			用例・割合		合計	総例
			肯定	否定		
修飾語	連用	動詞	59(15.7)	419(81.4)	478(53.6)	618(69.4)
		形容詞	86(22.9)	17(3.3)	103(11.6)	
		形容動詞	33(9.7)	4(0.7)	37(4.2)	
	連体	なかなか+の+だ	73(21.5)	0(0.0)	73(8.2)	234(26.3)
		なかなか+名詞+だ 15	107(28.5)	54(10.5)	161(18.2)	
	副詞		8(2.1)	19(3.7)	27(3.0)	39(4.0)
	副詞	なかなか+に	3(0.8)	0(0.0)	3(0.3)	
述語	なかなか+だ	7(1.9)	2(0.4)	9(1.0)		
合計			376(100.0)	515(100.0)	891(100.0)	
肯否の総割合			42.2	57.8	100.0	

(趙 2015 : 91)

表 17 について、趙(2015)は次の 5 点を提示している。

- 1) 「なかなか」は構文的に連用・連体・副詞の修飾語及び副詞・述語として使われる。

¹⁴ 趙(2015)では、肯否の分類は、「ない・ぬ・ず・まい」などの文法的な否定形式を含む場合のみを否定し、「～がたい」「～づらい」「難しい」などの語彙的否定形式を伴った場合や「たまらない、みつともない」などの否定形氏の派生形容詞、「無・不・非」などの否定接頭辞を伴った例は含まれていない。

¹⁵ 本稿では、「なかなか名詞だ」は連体修飾ではなく、連用修飾に分類する。

2)連体修飾語(26.3%)、その他(4.0%)に比べ、連用修飾語(69.4)として使われる割合が非常に高い。

3)連用修飾語(618例)としては、形容詞103例(16.7%)・形容動詞(37例(6.0%))より動詞(478例(77.3%))を修飾することが多い。前2者は肯定述語との共起、後者は否定述語との共起、後者は否定述語との共起が目立つ。

4)連体修飾語(234例)として使われる場合、「の」を挟んだ場合(73例(31.2%))よりは「の」を挟まない場合(161(68.6%))が多い。

5)「なかなか」は修飾語となる語の肯定とも否定とも共起しうる。

(趙 2015: 92)

3.3.5 まとめと問題点

以上、現代語「なかなか」の代表的な先行研究を見てきた。「なかなか」の意味用法については、工藤(1983)による研究以来、様々な考察が加えられてきたことがわかった。

それぞれの先行研究における「なかなか」の意味用法と共起する述語をまとめると次のようになる。

〔表 18〕 先行研究における「なかなか」の意味・用法

先行研究	「なかなか」の意味	用例
服部(1994)	期待される事象 P' の成立を容易に見ることができないことを表す	待っているのになかなか来ない
	広義の程度性を有する述語 P を限定して、見くびれない(軽く評価して済ませられない)程度に P であることを表す	なかなか興味深い経験だった
工藤(1999)	(提示されていない)	なかなか人気がある
	アクチュアルな状況における実現の困難さを表す	怪我がなかなか治らない
丁(2009)	ある事件・事態が起こる蓋然性を表す	なかなか見付からない
	ある事態の状態が含む程度性が普通以上であること、予想や期待を上回ることを表す。	なかなかカッコいい男だ
趙(2015)	状態の程度が予想あるいは期待に到達している場合は、肯定述語と共起する	なかなか可愛い
	予想あるいは期待には到達されず、その実現が困難である場合は、否定述語と共起する	なかなか具体化はしていなかった

〔表 19〕 先行研究における「なかなか」と共起する述語のまとめ

先行研究	共起する述語	用例
服部(1989)	P`になり得るのは動詞述語に限り、形容詞述語などは困難である	売れない、変わらない、など
	P になり得るのは語彙的に肯定的な評価を含む述語	面白い、上手だ、丈夫だ、など
	無標的な要素を含む述語	大きい
工藤(1999)	幅広い範囲の形容詞述語（状態性の動詞述語、程度性のある名詞述語）	うまい、時間がかかる 美人だ、など
	否定形式と呼応するのが基本である	就職できない、来ない、 承知しようとしなない、など
丁(2009)	状態性を意味として持つ動詞	しゃれている 実現しない、など
	程度性を有する形容(動)詞	素晴らしい演奏だった 悪くなかった、など
	属性や状態性の名詞	なかなかの理屈だ、 なかなかインテリでね、など
趙(2015)	連用修飾語として使われる場合 動詞／形容詞／形容動詞の肯定形 動詞／形容詞／形容動詞の否定形	ある／いい／大変だ、など できない／ない／容易ではない、など
	連体修飾として使われる場合 「+の+名詞」／「+名詞+だ」	なかなかの難所だ なかなか美人だった。

服部(1994)は、文の形という観点から、「なかなか」の意味用法を分析した。服部(1994)は、形によって「なかなかP`ない」と「なかなかP」二つに大きく分けている。「なかなかP`ない」については、ほとんど触れられていない。また、「なかなかP」について、「なかなか」と共起する形容詞を「有標・無標」という観点として分析しているが、これについては更なる検証は必要であろう。

工藤(1999)は、「なかなか」について、肯定と呼応する、否定と呼応する場合のそれぞれでどのような述語形式と共起するのかという観点から、分類・記述のまとめたものを示した。工藤(1999)は否定と呼応する副詞を対象とする実態調査であり、否定表現と肯定表現における「なかなか」の意味・用法について詳細には述べられていない。ただし、アクチュアルな状況という観点は新しいものである。

丁(2009)は、「なかなか」という副詞は、肯定表現と否定表現とも共起すると述べ、肯定表現と共起する程度副詞用法と否定表現と共起する陳述副詞用法とでは、異なる意味・用法を持つと主張した。丁(2009)は、「なかなか」に「期待」「予想」という要素があること

を主張しているが、しかし、常に「予想」「期待」があるかどうかについては、詳しく分析する必要があるように思われる。丁(2009)は「なかなか」は話し手の評価を表すと主張しているが、これについても、別の観点から考察していきたい。

趙(2015)は、コーパスにおける「なかなか」の使用状況を量的に示した。しかし、「なかなか」と共起する語について分類しているが述語のグループを詳しく整理していないと思われる。また、趙(2015)は、主に量的な研究であり、「なかなか」の意味については詳細な分析を行っていない。

以上、副詞「なかなか」の先行研究を見てきた。分析方法にはそれぞれの違いが見られるが、「なかなか」については、文法的な肯定・否定とともに、肯定的な意味と否定的な意味という観点から考察がなされている。しかし、日本語学習者には、「なかなか」の意味的な肯定・否定の使い分けがよく理解できない場合もあるのではないと思われる。

本研究では、日本語学習者に理解させやすいために、「なかなか」は文法的肯定・否定の形式を分類し、日本語学習・日本語教育という観点から、「なかなか」を文法的肯定・否定の形式で分類し、さらに「なかなか」の意味を詳しく分析していきたい。また、「なかなか」と共起する述語についても分析を行う。

第4章「現代日本語書き言葉均衡コーパス」における「なかなか」の調査

前章では、「なかなか」の先行研究を見てきた。本章では、「なかなか」の意味・用法を分析するにあたって、コーパスを利用し、共起語に焦点を当てて、その使用状況を把握する。また、様々な形で使用される動詞（述語）を具体的に調査し、分析の資料となるよう整理する。

本章の構成は次のとおりである。4.1 節では調査の方法について述べる。4.2 節ではコーパスにおける「なかなか」の出現状況、述語との共起状況について具体的に記述する。4.3 節ではこれらの結果をまとめる。

4.1 調査の方法

本研究で用いるコーパスは国立国語研究所によって開発された「現代日本語書き言葉均衡コーパス（Balanced Corpus of Contemporary Written Japanese, 以下「BCCWJ」と略

称)」である。BCCWJ¹⁶ を利用した検索ツールとしては「中納言」「少納言」があるが、本稿では、「Ninjal-LWP for BCCWJ ver. 1.40（以下「NLB」と略）も利用した。

本章では、考察対象語「なかなか」がどのような「動詞」、「形容詞」、「形容動詞」、「名詞」と共起するのかを調査・分析する。NLB では文法パターンとして〈なかなか+動詞〉、〈なかなか+形容詞〉、〈なかなか+形容動詞語幹+だ／です〉が検出されるので、特に NLB は有用である。本章では「なかなか」に修飾される語の分類について、肯定表現と否定表現に分けるが、NLB は機械的な解析処理の精度上の限界から、検索結果に誤例が含まれることがある。

また、「中納言」では、「なかなか」を短単位検索とし、「ない」を後方共起条件とすると、「なかなかかわいいじゃない」といった例が出てくる。しかし、この文は否定表現ではない。このように、係り受け解析の機械的処理は精度上の限界があり、不適切なデータの混入は不可避である。よって、用例の認定には一例ずつの目視による精査を行った。

本章は、肯定表現と否定表現に分けて「なかなか」の使用実態を調べる。調査項目は、①BCCWJ の 13 のサブコーパスから、各ジャンルにおける「なかなか」の分布と出現の傾向を概観する、②共起する高頻度の述語の出現傾向を確認する、③共起する動詞の種類を確認するの 3 点である。

4.2 調査の結果

4.2.1 BCCWJ における「なかなか」の出現状況

『中納言』を使用し、BCCWJ から採取できた「なかなか」の用例 12,063¹⁷を分析対象とした。各ジャンルにおける「なかなか」の出現状況は次の表のとおりである¹⁸。

〔表 20〕中納言における「なかなか」の出現状況

メディア／ジャンル	記号等を除いた 検索対象語数	「なかなか」 の出現数	対象語数に対する 「なかなか」の出現率
出版・新聞	1, 370, 233	58	0. 0423‰

¹⁶ BCCWJ は書籍全般・雑誌全般・新聞・白書・ブログ・ネット掲示板・教科書・法律などのコーパスからサンプルが抽出されており、用例のジャンルに偏りがないように設計されている。「中納言」「少納言」がオンラインコンコーダンスであるのに対し、NLB はレキシカルプロファイリングという検索手法を導入した検索システムである。

¹⁷ 検索式は次の通りである。キー：（語彙素読み = “ナカナカ”）

¹⁸ サブコーパスの母数が大きいため、「なかなか」の出現率を千分率で表す。

出版・雑誌	4,444,492	437	0.0983‰
出版・書籍	28,552,283	2,260	0.0791‰
図書館・書籍	30,377,863	2,955	0.0973‰
特定目的・白書	4,882,812	28	0.0057‰
特定目的・ベストセラー	3,742,261	478	0.1277‰
特定目的・知恵袋	10,256,877	1,672	0.1630‰
特定目的・ブログ	10,194,143	2,634	0.2584‰
特定目的・法律	1,079,146	0	0‰
特定目的・国会会議録	5,102,469	1,441	0.2824‰
特定目的・広報誌	3,755,161	73	0.0194‰
特定目的・教科書	928,447	23	0.0248‰
特定目的・韻文	225,273	4	0.0178‰

メディア／ジャンルによる使用状況を見ると、表 20 が示すように、「なかなか」の出現率が最も高かったのは「国会会議録」で、次いで「ブログ」、「知恵袋」、「ベストセラー」の順であった。そして、「法律」ではまったく採取されなかった。

「国会会議録」は、「書籍」とは異なり、国会での質疑応答の記録で、ある程度の修正・削除が行われているものの、話し言葉の特徴が見られるものである。

「ブログ」と「知恵袋」は出版された印刷物とは異なり、一般の人が自由にインターネットに書き込んでいるものである。「書き手と読み手という相互交渉の場という意味で「会話」の一種とみなすことができる」という指摘もされている¹⁹。

4 番目の「ベストセラー」の 478 例のうち、下位分類「9. 文学」における「なかなか」の出現数は 281 例と最も多かった。下位分類「0. 総記」には、逐次刊行物、ジャーナリズム、全集、小説など様々な文章が収められているが、ベストセラーということから専門的な文章は少ないと考えられる。「ベストセラー」には、会話文や口頭語的な文体が多く含まれると考えられる。

「法律」ではまったく「なかなか」が採取されなかった。また、「白書」と「広報紙」では、「なかなか」の出現が少なかった。「白書」は、国が発行する公的な文書で、統計の報

¹⁹ 秋月高太郎（2007）「ブログに書かれること、書かれないことーブログ「会話」の含意ー」による。

告、厳密な定義がされるものである。「白書」と「広報紙」で出現している「なかなか」の101例を精査したところ、すべて「なかなか」の否定表現の使用法であった。

以上の結果から、次のような傾向のあることが示唆される。

全体的な使用傾向については、「なかなか」が出現するのは、話し言葉の要素の強いレジスターである。また、「白書」、「広報紙」において使用される「なかなか」がすべて否定表現の用法であることから、肯定表現の「なかなか」は客観的な記述が求められる公的な文章にはなじまないと言えよう。

4.2.2 BCCWJにおける「なかなか」と述語の共起状況

従来の研究では、「なかなか」は「名詞だ」、「形容詞」、「動詞」のいずれとも共起するとされている。本節は、NLBを利用し、「なかなか」が、具体的にどのような語と共起するかを調査した。

NLBでは見出し語として検索すると、全体の頻度とともに、文法パターンやパターンごとの頻度などが解析され、パネル型の検索結果画面に示される。

NLBで、「なかなか」を検索すると、頻度 11,561 で「パターン頻度順」では、未分類(頻度 4483)、〈なかなか+動詞〉(頻度 3973)、〈なかなか+動詞+(助動詞)〉(頻度 2413)、〈なかなか+形容詞〉(頻度 1680)、〈なかなか+助詞〉(頻度 697)、〈なかなか+形容動詞語幹+だ／です〉(頻度 577)、〈なかなか+(動詞)+助詞〉(頻度 497)、〈なかなか+助動詞〉(頻度 70)、〈なかなか+副詞〉(頻度 50)、〈なかなかに+動詞〉(頻度 39)、〈副詞+なかなか〉(頻度 4)、〈なかなかと+動詞〉(頻度 3) となっている。

先行研究では、「なかなか」が名詞と共起する場合、「なかなか名詞だ」と「なかなかの名詞」という二つのタイプがあるとされている。しかし、NLBの文法パターン頻度順では、〈名詞〉というパターンは設定されていない。本調査は、「名詞」と共起する「なかなか」の使用実態を把握するために、NLBの文法パターンでは未分類(頻度 4483)と「なかなか+助詞」(頻度 697)の「なかなかの」の用例を詳しく調査した。

NLBで収集した「なかなか」の用例を整理すると²⁰、文法的否定形式を伴う場合では、「動詞の否定形」、「動詞ことができない」²¹、「形容詞の否定形」、固定した文末表現形式

²⁰ 「なかなか+に」、「なかなか+副詞」、「なかなか+です／だ」などは本調査の対象外とした。

²¹ 「できない」は動詞「できる」の否定形であるが、日本語学習の観点から、1つの項目として立てた。

「じゃない (か)」などという形が見られた。文法的否定形式を伴わない場合では、「形容詞」、「動詞」、「の+名詞だ」、「名詞」という形が見られた。

これらをまとめると、図3のようになる。

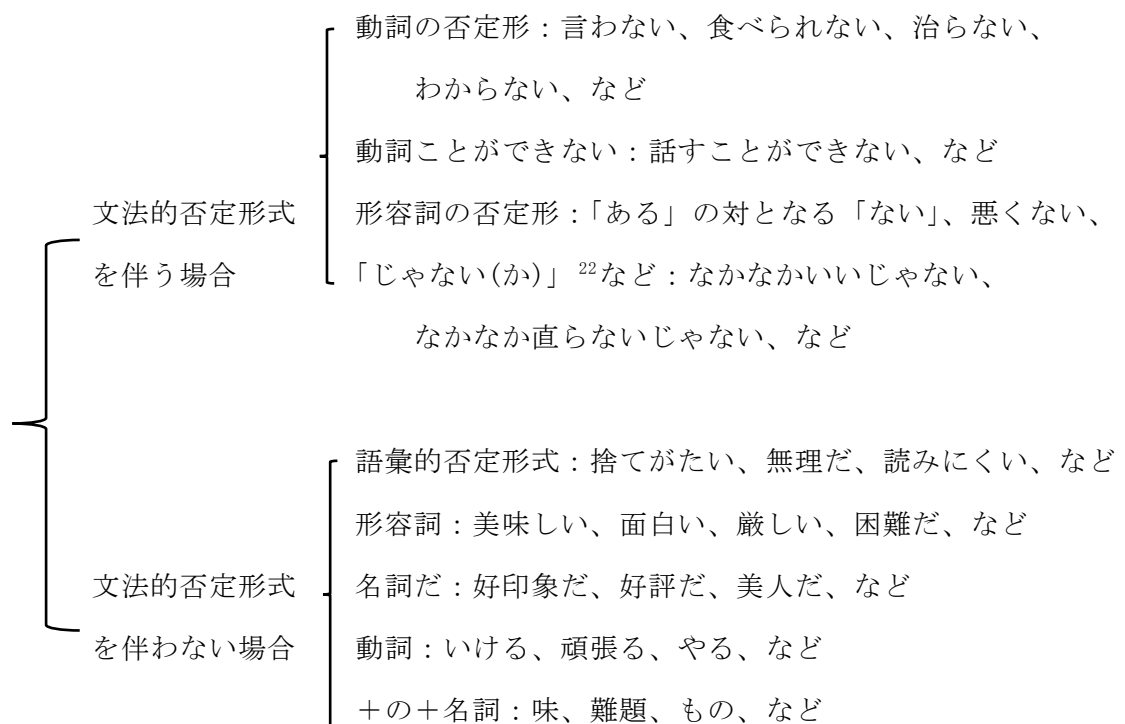


図3 NLBにおける「なかなか」と共起する述語

4.2.2.1 文法的否定形式を伴う場合

²² 固定した文末表現形式であり、「なかなか」と共起するが、修飾はしていないため、次節では取り上げていない。

NLB における文法的形式を伴う「なかなか」の用例を調査すると、＜動詞の否定形＞が最も多かった。次いで＜動詞ことができない＞である。＜形容詞の否定形＞はあまり見られなかった。以下、＜動詞の否定形＞と＜形容詞の否定形＞の具体例の詳細を挙げ、まとめる。

＜動詞の否定形＞

NLB における文法パターンでは、〈なかなか＋動詞〉（頻度 3973）で出現している用例を見ると、動詞の否定形の用例が圧倒的に多かった。この 3973 の用例を目視確認した結果、固定した文末表現形式「じゃない（か）」、「語彙的形式否定」、などが含まれていた²³。ここでは、NLB の検索結果を参照しながら、「中納言」も利用した²⁴。

〈動詞の否定形〉の動詞部分に注目すると、動詞だけのものと、可能、受身といったヴォイスの付いたものなどが見られた。これらを整理すると、＜動詞の可能形＞、＜自動詞＞、＜他動詞＞、＜動詞の受身形＞、＜授受を表す補助動詞（の可能形）＞、＜動詞の意向形＋とする＞などが、あることが分かった。

以下、動詞を挙げる。（五十音順）

①＜動詞の可能形＞

他動詞の可能形²⁵：開けられる、集められる、味わえる、言い出せる、言える、受け入れ
る、受けられる、打ち解けられる、売れる、得られる、選べる、思い出せる、
覚えられる、買える、変えられる、書ける、考えられる、決められる、答えら
れる、探せる、信じられる、捨てられる、揃えられる、食べられる、使える、
掴める、つけられる、釣れる、取れる、撮れる、止められる、飲める、離れら
れる、認められる、見られる、持てる、辞められる、読める、忘れられる、な
ど

²³ 例えば、NLB における〈なかなか＋できる〉は 263 例ある。そのうち、「なかなかできる奴だ」、「なかなかできる子じゃない」などが見られる。〈なかなか＋捨てる〉は 17 例ある。そのうち、「なかなか捨てがたい」、「なかなか捨てきれない」などが見られる。

²⁴ 検索式は次の 2 通りである。①キー：（語彙素読み = “ナカナカ”）、（後方共起 1 キーから 1 語 品詞 語彙素読み = “デキル” 普通名詞）、「後方共起 2 キーから 2 語 活用形 大分類 未然形」。
②キー：（語彙素読み = “ナカナカ”）、（後方共起 1 キーから 1 語 品詞 語彙素読み = “デキル” 普通名詞）、「後方共起 2 キーから 2 語 活用形 大分類 連用形」。

²⁵ 「売れる、釣れる」など、自動詞と同形のは可能形に入れた。

自動詞の可能形：会える、遊べる、行ける、入れる、起きられる、進める、なれる、寝付ける、眠れる、寝られる、など

③ <自動詞>²⁶

対がある自動詞：上がる、当たる、集まる、現れる、動く、収まる、思いつく、片付く、乾く、変わる、消える、決まる、下がる、進む、育つ、貯まる、散る、つかる、伝う、続く、出る、通る、届く、止まる、治る、直る、伸びる、入る、始まる、開く、増える、減る、まとまる、見つかる、燃える、戻る、焼ける、割れる、など

対がない自動詞：会う、空く、安定する、歩く、行く、生まれる、応じる、思い浮かぶ、終わる、回復する、気づく、来る、結婚する、咲く、成功する、存在する、立つ、近づく、着く、通じる、つながる、出会う、できる、なくなる、なじむ、なる、慣れる、妊娠する、渉る、離れる、晴れる、参る、見える、見当たる、結びつく、痩せる、分かる、など

④ <他動詞>

言う、改善する²⁷、聞く、下す、授かる、知る、出す、離す、話す、やる、など

⑤ <動詞の受身形>

受身動詞：行われる、解決される、改善される、実施される、使われる、納得される、発見される、放免される、許される、理解される、など

⑤ <授受を表す補助動詞（の可能形）>

～てあげられる、～ていただける、～てくれる、～てもらえる

⑥ <動詞の意向形＋とする>：上げようとする、受け入れようとする、整理しようとする、出ていこうとする、寝ようとする、間合いに入ろうとする、辞めようとする

²⁶ 須賀一好・早津恵美子(1995)『動詞の自他』を参考する。

²⁷ 自他両用。

る、やろうとする、など

なお、＜動詞ことができない＞は、＜動詞の可能形の否定形＞とほぼ同じ意味をあらわすことから、①＜動詞の可能形＞に近いと考えることができる。

＜形容詞の否定形＞

NLBにおける文法パターン、＜なかなか＋形容詞＞（頻度 1680）、＜なかなか＋形容動詞語幹＋だ／です＞（頻度 577）で出現している用例を見ると、否定形はあまり見られなかった。

（13 回）悪くない、（10 回）容易ではない、（2 回）楽じゃない

（1 回）定かではない、簡単ではない、はかばかしくない、十分ではない

形容詞の否定形との共起が 29 例あり、「悪くない」、「容易ではない」など、語が限られていることが指摘できる。ここでは、頻度 1 回の用例はすべて「国会会議録」に出現している。

4.2.2.2 文法的否定形式を伴わない場合

本節は、「なかなか」が文法的否定形式を伴わない場合、共起する述語について詳しく分類する。NLB のデータを調査すると、共起述語の出現頻度順は＜形容詞＞、＜の名詞＞、＜名詞だ＞、＜動詞＞であった。

「なかなか」の意味・用法について、先行研究では肯定文で用いられるとプラス評価を表すので、マイナスイメージの語とは共起しないと述べている。本節は、プラスの意味を含む語、マイナスの意味を含む語、プラスにもマイナスにも使える語によって、「なかなか」と共起する述語を分類し、その性質について考えていく。

＜形容詞＞

まず、NLBにおける「なかなか」と共起する形容詞について、有効な用例をまとめると、以下のようなになる。

「なかなか＋形容詞」（総数 2092 件）

- ・プラスの意味を含む形容詞の用例は総数 930 件である。
- ・マイナスの意味を含む形容詞の用例は総数 762 件である。
- ・プラスにもマイナスにも使える形容詞の用例は総数 400 件である。

「なかなか」と共起する形容詞は数も多く、種類も多様である。形容詞の具体例と出現回数を以下に示す。(五十音順)

①プラスの意味を含む形容詞 (総数 930 件)

(322 件) 良い、(152 件) 面白い、(68 件) 美味しい、(45 件) うまい、(37 件) 楽しい、
(29 件) 立派だ、(25 件) 可愛い、(18 件) きれいだ、(13 件) 便利だ、(11 件) 乙だ
(8 件 (総数 24 件)) すごい、よろしい、優秀だ
(7 件 (総数 49 件)) 美しい、賢い、上手だ、粹だ、素敵だ、美味だ、見事だ
(6 件) 格好いい
(5 件 (総数 10 件)) 素敵だ、熱心だ、
(4 件 (総数 40 件)) おしゃれだ、可愛らしい、豪華だ、巧妙だ、親切だ、好きだ、
素晴らしい、派手だ、優しい、利口だ
(3 件 (総数 21 件)) 偉い、快適だ、元気だ、シックだ、壮観だ、頼もしい、適切
(2 件 (総数 46 件)) 勇ましい、奥深い、快適だ、気持ちよい、貴重だ、器用だ、
好評だ、斬新だ、新鮮だ、上品だ、順調だ、盛大だ、正しい、達者だ、知的だ、
明快だ、珍しい、愉快だ、有能だ、利発だ、りりしい、キュートだ、ナイスだ
(1 件 (総数 14 件)) 嬉しい、完璧だ、賢明だ、幸福だ、巧緻だ、素直だ、絶妙だ、
聡明だ、巧みだ、典雅だ、真面目だ、見事だ、優美だ、優雅だ

②マイナスの意味を含む形容詞 (総数 762 件)

(569 件) 難しい、(77 件) 大変だ、(55 件) 困難だ、
(9 件) きつい、(8 件) 複雑だ、(7 件) 面倒だ、(6 件) 厄介だ、
(2 件 (総数 24 件)) 際どい、強情だ、しんどい、辛辣だ、狡い、駄目だ、悩ましい、
ままならない、面倒くさい、面倒だ、無理だ、やかましい
(1 件 (総数 7 件)) 淫靡だ、嫌だ、怠惰だ、貪欲だ、難解だ、馬鹿だ、ひどい

③プラスにもマイナスにも使える形容詞 (総数 400 件)

(34 件) 厳しい、(29 件) 興味深い、(11 件 (総数 22 件)) 鋭い、ユニークだ
(9 件) てごわい、(8 件) 強い、(6 件) 忙しい
(5 件 (総数 20 件)) 詳しい、少ない、賑やかだ、微妙だ

(4 件 (総数 24 件)) 苦しい、濃い、大胆だ、的確だ、深い、古い

(3 件 (総数 15 件)) 強烈だ、元気だ、慎重だ、重要だ、壮観だ、

(2 件 (総数 56 件)) 暖かい、甘い、色々だ、多い、奥深い、おとなしい、硬い、

頑固だ、貴重だ、陰しい、高価だ、滑稽だ、強情だ、怖い、寂しい、渋い、大事だ、高い、的確だ、適当だ、遠い、根強い、激しい、早い、短い、明快だ、デリケートだ、マニアックだ

(1 件 (総数 177 件)) あざとい、ありがたい、うるさい、えげつない、おもしろい、

おもしろない、くだらない、しつこい、たまらない、ちぐはぐだ、でかい、でっかい、はかばかしい、まちまちだ、まめだ、めんどい、ややこしい、温かい、危ない、危うい、愛らしい、初々しい、うるさい、麗しい、大きい、大袈裟だ、恐ろしい、過酷だ、過重だ、堅い、活発だ、感慨深い、閑静だ、堅実だ、堅牢だ、軽い、気さくだ、気丈だ、気恥ずかしい、機敏だ、気まずい、気難しい、熾烈だ、強力だ、強気だ、巨大だ、黒い、剛毅だ、高価だ、豪気だ、高級だ、豪勢だ、公的だ、心地良い、心強い、心憎い、寒い、爽やかだ、自然だ、親しい、失礼だ、詩的だ、深刻だ、地味だ、順調だ、詳細だ、正直だ、丈夫だ、上出来だ、酸い、数奇だ、清潔だ、生だ、精悍だ、繊細だ、正常だ、清楚だ、贅沢だ、盛んだ、狭い、壮大だ、確かだ、多忙だ、多感だ、多様だ、手厳しい、特異だ、特別だ、長い、似つかわしい、鈍い、根深い、濃厚だ、速い、敏感だ、微妙だ、広い、太い、分厚い、物騒だ、平和だ、平気だ、膨大だ、豊富だ、微笑ましい、前向きだ、紛らわしい、間近だ、丸い、無傷だ、安い、柔らかい、軟らかい、有効だ、雄弁です、用心深い、律儀だ、流麗だ、乱暴だ、エキゾチックだ、エンドレスだ、クリエイティブだ、シニカルだ、シビアだ、シビアだ、セクシーだ、センセーショナルだ、ドラマチックだ、ナチュラルだ、ハイカラだ、ハンサムだ、ハードだ、ハードだ、フラットだ、モダンだ、ラジカルだ、リッチだ、リーズナブルだ、レアだ、ロマンチックだ

<の+名詞>、<名詞だ>

次に、「なかなか」と共起する名詞の用例を見ていくことにする。

「なかなか」が直接名詞述語にかかる場合と異なり、「なかなかの名詞」は述語になる場合と、格助詞などを伴う場合がある。共通の名詞が現れることも少なくないことから、本

研究では、「ナカナカ＋名詞だ」、「ナカナカ＋の＋名詞」という 2 つの形式に分類して取りあげる。

『中納言』によって、「ナカナカ＋名詞だ」²⁸として検索すると、314 件の検索結果、そのうち、有効な用例は 270 例が見つかった(検索対象語数：124, 100, 964 記号・補助記号・空白を除いた検索対象語数：104, 911, 460)。「ナカナカ＋ノ＋名詞」²⁹として検索すると、506 件の検索結果、有効な用例は 505 例が見つかった(検索対象語数：124, 100, 964 記号・補助記号・空白を除いた検索対象語数：104, 911, 460)。

「なかなか＋の＋名詞」、「なかなか＋名詞だ」についての調査結果は、整理すると、以下の通りである。

<の＋名詞> (総数 505 件)

- ・プラスの意味を含む名詞の用例は総数 91 件である。
- ・マイナスの意味を含む名詞の用例は総数 12 件である。
- ・プラスにもマイナスにも使える名詞の用例は総数 402 件である。

<名詞だ> (総数 270 件)

- ・プラスの意味を含む名詞の用例は総数 78 件である。
- ・マイナスの意味を含む名詞の用例は総数 92 件である。
- ・プラスにもマイナスにも使える名詞の用例は総数 100 件である。

上記のとおり、「の」を介さない用例より「の」を介す用例が多いことが分かった。

調査の結果を次に示す。

<の＋名詞> (総数 505 件)

①プラスの意味を含む名詞 (総数 91 件)

(29 件) 美人

(6 件 (総数 12)) 出来栄え、美形

²⁸ 「ナカナカ＋名詞だ」：「語彙素読み ナカナカ」、「後方共起 キーから 1 語 品詞 中分類 普通名詞」、「後方共起 キーから 2 語 品詞 大分類 助動詞」というように検索した。

²⁹ 「ナカナカ＋ノ＋名詞」：「語彙素読み ナカナカ」、「後方共起 キーから 1 語 語彙素読み ノ」、「後方共起 キーから 2 語 品詞 中分類 普通名詞」というように検索した。

(4 件) 美男子

(3 件 (総数 9 件)) 逸品、傑作、美青年

(2 件 (総数 22 件)) 伊達男、おしゃれ、豪傑、盛況、女傑、優れもの、達筆、知恵者、
美味、豊作、妙案

(1 件 (総数 15 件)) 好評、しゃれ者、俊才、優男、美声、美女、名案、名歌、名器、
名曲、名句、名著、名品、名文、名文家

② マイナスの意味を含む名詞 (総数 12 件)

(2 件 (総数 4 件)) 難儀、難問

(1 件 (総数 8 件)) 悪、吝ん坊、難関、難工事、難事、難所、難題、吝嗇家

③ プラスにもマイナスの意味にも使える名詞 (総数 402 件)

(78 件) もの、(13 件) もん、(9 件) 人物、(8 件) 味、

(7 件 (総数 14 件)) 迫力、やり手、

(6 件) 見もの

(5 件 (総数 15 件)) 腕、策士、役者

(4 件 (総数 12 件)) 男前、器量、出来

(3 件 (総数 12 件)) 演技、作品、人気、遣り手

(2 件 (総数 60 件)) きばえ、こと、腕前、演出、強者、切れ者、混雑、才能、仕事、
実力、重労働、手腕、滑り、存在感、手、度量、眺め、賑わい、人気、能力、
発展家、人、人出、者、技、アイデアマン、グラマー、メンバー、ロケーション

(1 件 (総数 175 件)) アイデア、アイディア、アナーキスト、インテリ、クオリティ、
クセ、ゴッドマザー、コレクション、コレクター、シャワー、ショット、スター
ぶり、スピード解決、セールスマン、タイム、ドライビング・フィール、パ
ーティ、ハード、パワー、ピッチング、ファイター、フェミニスト、フォルム、
プレイボーイ、ヘア・スタイルだが、ベテラン、まとまり、ママゴン、ミソ、
レストラン、味わい、家、居心地、異彩、色男、歌い手、歌よみ、歌詠み、打
ち手、演奏、艶福、遅咲き、音、男ぶり、音楽通、思いやり、快感、顔役、顔
立ち、覚悟、学者、歌唱力、加速、金もち、貫禄、気、技巧、気迫、議論、給

料、巨漢、強敵、曲者、暮らし、景色、芸人、決心、傑物、元気者、見物、儉約家、好演、効果、高官、高給取り、光景、こだわり、行動派、国際人、答え、子煩悩、才覚、作戦、試合、資質、思想家、しっかりもの、実業家、実力者、忍び、忍人、締まり、写真、修業、重症者、重態、宿題、趣向、趣味、手練、書、情緒、上達、上物、資料、紳士、人格者、人望、相撲通、素振り、滑り出し、住み心地、成功、成績、性能、禅機、先生、戦略家、装備、騒動、大金、大酒家、釣果、長寿、知力、通、手さばき、出来物、出だし、努力家、内容、人気者、人気店、人気番組、忍耐、場所、博識、働き、働き手、働き者、撥さばきの上手、話し手、繁盛ぶり、反応ぶり、半妖怪、被写体、評価っぽい、皮肉屋、風景、風味、深読み、負担、物、筆、筆マメ、武辺、文学好き、文化人ぶり、変化具合、方術、坊や、法律家、味覚、見応え、見世物、魅力、目利き、役どころ、野心家、予想、世渡り、読み物、力作、力作揃い、林道、労作、腕白

<名詞だ>

314 件の「ナカナカ＋名詞だ」を見ていく。314 件のうち、否定と呼応する用例が 35 件であった。有効な用例をまとめると、以下の 270 件がある³⁰。

①プラスの意味を含む名詞（総数 78 件）

- (15 件) 便利、(8 件) おしゃれ、
- (7 件 (総数 28 件)) 快適、粋、美人、美味、
- (4 件 (総数 12 件)) 親切、派手だ、ナイス
- (3 件 (総数 9 件)) 元気、好評、グッド
- (1 件 (総数 6 件)) 傑物、賢明、好調、精巧、絶景、楽しみ

②マイナスの意味を含む名詞（総数 92 件）

- (60 件) 困難、(9 件) 複雑、(7 件) 面倒、(6 件) 厄介、(4 件) 無理
- (2 件) 難解
- (1 件 (総数 4 件)) 難産、難物、不便、乱暴

³⁰ 「なかなかクビだなんて言えないです」、「なかなか楽しみな作家さんであります」、「なかなかおもしろな感じ」などの用例を除いた。

③プラスにもマイナスにも使える名詞（総数 100 件）

（5 件（総数 10 件））リアル、豪華、（4 件（総数 8 件））シャープ、慎重、（3 件）高価

（2 件（総数 22 件））グー、ダメ、ハード、快感、滑稽、優れもの、聡明、皮肉、愉快、
有能、律儀、利発

（1 件（総数 57 件））いたずら、おおごと、淫靡、腕利き、大勢、過重、金持ち、閑静、
疑問、強気、軽快、軽率、健脚、堅牢、剛毅、高級、巧緻、骨、失礼、詳細、
正直、上質、上出来、辛らつ、辛辣、清潔、盛況、繊細、大金、大臣、多感、
多岐、多忙、罪、典雅、特異、仲良し、はたらきもの、評判、敏感、風情、不
思議、補償、膨大、味、名語、名文、優雅、雄弁、冷静、イケメン、グラマラ
ス、ナチュラル、ハイカラ、ハイブラウ、フラット、メルヘン

「なかなか+の+名詞」、「なかなか+名詞だ」に関して以下のことが明らかになった。

① BCCWJ における、有効な用例をまとめると、「なかなか+の+名詞」は総数 505 件で
あり、「なかなか+名詞だ」は総数 270 件である。「の」を介さない用例より「の」を
介す用例が多いことが分かった。

② 「なかなか+の+名詞」の 505 例のうち、プラスにもマイナスにも使える名詞は 402
であり、圧倒的に多かった。また、「なかなかのもの」の出現が最も高かった。

なお、「なかなか+の+名詞」と「なかなか+名詞だ」について、どのような違いがある
かについては第 5 章で分析していく。

<動詞>

NLB における文法パターン、「なかなか+動詞」（頻度 3973）で出現している用例を目で
確認すると、有効な用例は 189 例である。様々な動詞の肯定形が見られるが、本節では、
共起する動詞を「プラスの意味を含む動詞」、「マイナスの意味を含む動詞」、「プラスにも
マイナスにも使える動詞」のように分類した。

<動詞>（総数 189 件）

- ・プラスの意味を含む動詞の用例は総数 27 件である
- ・マイナスの意味を含む動詞の用例は総数 12 件である。
- ・プラスにもマイナスにも使える動詞の用例は総数 150 件である。

動詞の具体例と出現回数を以下に示す。(五十音順)

①プラスの意味を含む動詞(総数 27 件)

(9 件) : 楽しめる、(7 件) : しゃれる、(4 件) : すぐれる

(1 件 (総数 7 件)) : 愛する、精通する、繁昌する、ホンワカする、満足させる、隆盛する、喜ばせる

②マイナスの意味を含む動詞 (総数 12 件)

(3 件) : 困る、(2 件) : 悩む、

(1 件 (総数 7 件)) : 苦戦する、苦労する、ぐずぐずする、ためられる、滞る、伸び悩む、ばかげる

③プラスにもマイナスにも使える動詞 (総数 150 件)

(46 件) : やる、(26 件) : できる、(22 件) : いける

(10 件) : 凝る、(6 件) : 充実する

(5 件) : 考えさせられる

(4 件) : がんばる、3 件 : しっかりする

(2 件 (総数 10 件)) : 考える、手間取る、泣かせる、似合う、盛り上がる

(1 件 (総数 19 件)) : ある、感動する、緊張する、健闘する、興奮する、冴える、サラサラする、痺れる、執着する、尊敬されておる、整う、並ぶ、流行る、迷う、矛盾する、目立つ、萌える、ワクワクする

文法的否定形式を伴わない場合、「状態性の述語」(工藤 : 1999、丁 : 2009)、「程度性を有する語」(服部 : 1989、丁 : 2009) にかかるとする先行研究が多い。しかし、形容詞などと違いさまざまな文法形式をとる動詞について、先行研究ではほとんど論じられていない。

そこで、本節では、様々な形で使用される動詞(述語)に焦点を当てて具体例を分類し、「なかなか」の分析材料とするとともに、日本語学習者のための資料として整理する。なお、「なかなか」と共起する形容詞、名詞、動詞の詳しい分析は第 5 章で論じていく。

BCCWJ の調査結果では、文法的否定形式を伴わない「なかなか」と共起している動詞は、「終止形」、「テイル形」、「過去形」、「使役過去形」などの形が見られた。本節では、共起する動詞を①「終止形類」、②「可能形類」、③「連体修飾用法類」、④「テイル形類」のように分類した。

ここでは、収集した「なかなか＋動詞」有効な用例は 189 である。この 189 の用例を目視確認した結果は、以下の 189 例のようになる³¹。

- ① 「終止形類」：総数 59 件
- ② 「可能形類」：総数 57 件
- ③ 「連体修飾用法類」：総数 42 件
- ④ 「テイル形類」：総数 24 件

動詞の具体例と出現回数を以下に示す。

- ① 「終止形類」：総数 59 件

(46 件) やる³²、(2 件) 悩む

(1 件 (総数 11 件)) ある、考えさせられる、感動する、苦戦する、困る、手間取る、迷う、満足させる、目立つ、萌える、盛り上がる

- ② 「可能形類」：総数 57 件

(26 件)：できる、(22 件)：いける、(9 件)：楽しめる

- ③ 「連体修飾用法類」：総数 42 件

タ＋名詞 (5 件 (総数 10 件)) 凝った、しゃれた、

(3 件 (総数 6 件)) 優れた、充実した、

(2 件 (総数 4 件)) 困った、しっかりした、

(1 件 (総数 5 件)) 考えた、緊張した、サラサラした、矛盾した、

ホンワカした

連体形＋名詞 (4 件) 考えさせられる、(2 件) 泣かせる、

³¹ 具体的な用例は付録 1 に記載した。

³² 「なかなかやるもんだ」、「なかなかやるなあ」などを含む。

(1 件 (総数 6 件)) 興奮する、痺れる、尊敬されておる、ためられる、手間取る、ワクワクする

テイル+名詞 (4 件) 凝っている、(1 件) しっかりしている

④ 「テイル形類」: 総数 24 件

(3 件 (総数 6 件)) がんばっている、充実している、

(2 件 (総数 4 件)) しゃれている、似合っている

(1 件 (総数 14 件)) 苦勞している、ぐずぐずしている、健闘している、凝っている、冴えている、執着している、すぐれている、精通している、整っている、滞っている、並んでいる、伸び悩んでいる、繁昌していた、隆盛していた

調査から明らかなように、BCCWJ では、否定形式を伴わない場合、「なかなか」と共起する動詞は、以下のような結果がまとめられる。

- ① 動詞と共起する 171 例には、「なかなかやる」(動詞の終止形) の出現が最も高かった。次いで「なかなかできる」、「なかなかいける」、「なかなか楽しめる」(動詞の可能形) であった。
- ② ①の 171 例の詳細は、「なかなかやる」(46)、「なかなかできる」(26)、「なかなかいける」(22)、「なかなか楽しめる」(9)の合計 103 件であり、残る用例は 68 例になる。
- ③ 5 位以下の 68 例には、「連体修飾用法類」の用例が一番多く出現していることが分かった。

4.3 まとめ

以上、「現代日本書き言葉均衡コーパス」における「なかなか」の共起関係を調査し、その使用状況を確認した。

まず、文法的否定形式を伴う場合の用例を整理すると、「動詞の否定形」、「動詞ことができない」、「形容詞の否定形」、固定した文末表現形式「じゃない (か)」などという形が見られた。「動詞の否定形」の動詞部分に注目すると、〈動詞の可能形〉、〈自動詞〉、〈他動詞〉、

〈動詞の受身形〉、〈授受を表す補助動詞（の可能形）〉、〈動詞の意向形＋とする〉などがあることが分かった。

まとめると表 21 のようになる。

〔表 21〕 文法的否定形式を伴う場合

動詞	動詞の可能形	他動詞の可能形	集められる、食べられる、など
		自動詞の可能形	会える、遊べる、など
	自動詞	有対自動詞	上がる、集まる、動く、など
		無対自動詞	会う、空く、歩く、など
	他動詞	言う、聞く、知る、など	
	動詞の受身形	行われる、解決される、使われる、など	
	授受を表す補助動詞 （の可能形）	～てあげられる、～ていただける、～てくれる、 ～てもらえる	
	〈動詞の意向形＋とする〉	しようとする、出そうとする、寝ようとする、など	
	形容詞	悪くない、容易ではない、楽じゃない、など	

表 21 が示すように、文法的否定形式を伴う場合については、次のことが明らかになった。

①品詞面では、動詞の用例が、種類も量も圧倒的に多く見られた。

②動詞の形式面では、動詞（特に他動詞）の可能形や自動詞と共起する場合が多く見られた。

文法否定形式を伴う場合では、「なかなか」が動詞の可能形と共起する例が多く見られた。また、自動詞と共起する例も少なくない。このことから、「なかなか」が「可能」と関係があるか、検討する必要があるだろう。この問題については、第5章で詳しく分析していく。

次に、文法的否定形式を伴わない場合では、「なかなか」と共起する語は、「形容詞」、「の+名詞」、「名詞だ」、「動詞」という形が見られた。

先行研究においては、「なかなか」は、肯定文で用いられるとプラス評価を表し、マイナスイメージの語とは共起しないと述べている。本節は、プラスの意味を含む語、マイナスの意味を含む語、プラスにもマイナスにも使える語によって、「なかなか」と共起する述語を分類した。まとめると表22のようになる。

〔表22〕 文法的否定形式を伴わない場合³³

なかなか	形容詞		の+名詞		名詞だ		動詞	
	用例	出現率	用例	出現率	用例	出現率	用例	出現率
マイナスの意味	930	44.46%	91	18.02%	78	28.89%	27	14.14%
マイナスの意味	762	36.42%	12	2.38%	92	34.07%	12	6.28%
プラスにもマイナスにも使える	400	19.12%	402	79.60%	100	37.04%	152	79.58%
合計	2092	100%	505	100%	270	100%	191	100%

表22が示すように、文法的否定形式を伴わない場合については、次のことが明らかになった。

③形容詞の用例が最も多く、形容詞、の名詞、名詞だ、動詞の順であった。

④名詞と共起する場合、「の」を介さない用例より「の」を介す用例が多く見られた。

³³ 出現率を百分率で表す。

従来の研究では、文法的否定形式を伴わない場合の述語については、程度性や状態性を有するものとする論考が多い。また、動詞述語について言及したものはほとんど見られない。これに対して、本研究は、様々な形で使用される動詞(述語)に焦点を当てて具体例を分類し、「なかなか」の分析材料とするとともに、日本語学習者のための資料として整理した。

BCCWJ の調査結果では、「なかなか」と共起している動詞は、「終止形」、「テイル形」、「過去形」、「使役過去形」などの形が見られた。本研究は、共起する動詞を「終止形類」、「可能形類」、「連体修飾用法類」、「テイル形類」に分類した。コーパスの調査結果から、「なかなか」がどのような動詞と共起するかが分かったと言えよう。

第5章 「なかなか」の意味・用法についての考察

本章では、先行研究と BCCWJ における「なかなか」の用例を検討し、共起述語と使用文脈に注目しながら、「なかなか」の意味用法について分析する。

第4章では、「現代日本語書き言葉均衡コーパス」を利用して、「なかなか」の使用状況を調査した。収集した用例を整理すると、文法的否定形式を伴う場合と文法的否定形式を伴わない場合のどちらでも「なかなか」は使用可能であり、被修飾部にそれぞれ特徴のあることが分かった。

以下に、典型的な例を挙げる。

「文法的否定形式を伴う場合」

- ・禁煙は なかなかできない。
- ・東京でもそんな劇場、なかなかない よ。
- ・この本のタイトルは なかなか悪くなかった ね。

「文法的否定形式を伴わない場合」

- ・なかなか難しい 問題です。／なかなかいい ものです。
- ・なかなか美人だ。／なかなかの美人だ。／保冷力は なかなかのもの だ。

・ なかなか手間取った。 / なかなかやりますね。

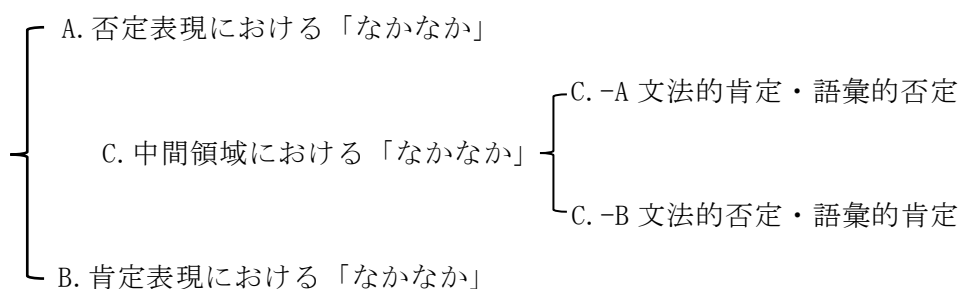
コーパスの調査から、「なかなか」は、文法的否定形式を伴う場合では、動詞の否定形、動詞「ある」の対となる「ない」と共起する例がよく見られるが、形容詞の否定形はほとんど見られない。しかし、「悪くない」は相当数用いられることが分かった。

文法的否定形式を伴わない場合では、プラスの意味を含む形容詞「いい」、マイナスの意味を含む形容詞「難しい」と共起する用例は見られるが、マイナスの意味を含む「悪い」、「まずい」は見られない。したがって、「なかなか」は述語との共起制限があると考えられる。また、名詞と共起する場合では、「の」を介す例と介さない例があるが、「の」を介してしか使えない例もある。本章ではそれらの違いを明らかにする。

本章の構成は次のとおりである。5.1 節では「なかなか」の用法の3種類の分け方、5.2 節では否定表現における「なかなか」の意味用法、5.3 節では肯定表現における「なかなか」の意味用法、5.4 節では中間領域における「なかなか」の意味用法、5.4 節では否定表現、肯定表現、中間領域の連続性、について論じる。5.5 節では各用法の分析のまとめを行う。

5.1 本研究における「なかなか」の分類

本研究は、「なかなか」の用法を文法的形式と性質によって大きく否定表現、肯定表現、中間領域の3種に分類する。



中間領域をここで分類するのは、文法形式としては否定あるいは肯定であってもAあるいはBに含めるとやや例外的使用になる場合である。両用法の連続性を分析するうえでも、また日本語学習の観点でも、有用であると考え、3種（下位分類を入れると4種）に分けた。

以下、この3つの順に、「なかなか」の意味用法について論ずる。

5.2 否定表現における「なかなか」

5.2.1 本研究の分析の観点

先行研究における「なかなか」の意味用法を簡潔にまとめると、次の通りである。

工藤(1982)では、陳述副詞について、a) 叙法副詞、b) とりたて副詞、c) 評価副詞を分類し、「なかなか」を「叙法副詞」の「B 現実認識的叙法」の中の擬似叙法である「否定：ハ) 動作限定(不可能)」の代表例として挙げている。「叙法副詞」については、「叙法性(modality)」を、話し手の立場からする、文の叙述内容と、現実および聞き手との関係づけの文法表現」(p. 50)としている。

服部(1994)では、「なかなか」は否定構文において、「なかなかP ない」の形で、「期待される事象P の成立を容易に見ることができない」ことを表すとしている。また、「なかなかP ない」の用法において、P になりうるのは動詞述語に限り、形容詞述語などは困難であると述べているが、その詳細については述べていない。

工藤(1999)は、否定と呼応する副詞が「どのような述語形式と共起するか」という観点から、32 の副詞を分類し分析している。そして、「なかなか」は、＜アクチュアルな状況における実現の困難さ＞を表すと述べているが、「なかなか」の意味・用法については詳細には述べられていない。また、工藤(1999)は、「なかなか」と共起する述語について例を示しているが、述語の属性については、特に記述していない。

丁(2009)では、否定表現を伴う「なかなか」は、「ある事件・事態が起こる蓋然性を表す。話し手の予想や期待と実情と比べ、話し手が願う事態・状況の実現・実行が容易でない場合を表す。その実現・実行に至るには何らかの困難を伴い、すぐにはそのような状態に達しないことを表す。実状と予想・期待との不一致や不整合の場合、マイナス評価として働く。」と述べている。丁(2009)は、「なかなか」は話し手の予想や期待を表すと主張しているが、筆者は丁(2009)の主張には疑問を感じる。また、丁(2009)は、「なかなか」が動詞と共起する場合、「なかなか実現しない」、「なかなか腰をあげられないでいた」のような用例を挙げ、それぞれ「状態性述語と共起している」、「不可能形に状態を表す「ていた」がついた形で表す例で、不可能も、不十分も程度性を有するもので、話し手が期待した程度に達しないことを意味する」と述べている。

『日本語文法事典』によると、「否定文は、基本的に肯定的想定をプラグマティックな前提とし」(p. 518) ており、「予想や希望のような肯定的な「期待」に対して、それと対比的

な現実を述べるような場合」に否定文が成立するという語用論的な契機が存在するとしている (p. 521)。

本研究では、先行研究および BCCWJ の用例を検討分析し、否定表現における「なかなか」は、「期待される事象の実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを表す」の意味・用法であると考え。また、本研究は、「期待」の度合いに関しては、「話し手、聞き手、などと関係がある事象について言う場合」と「話し手と直接的関係のない事象について言う場合」とで異なると考え、この二つの場合に注目して考察を行っていく。

5.2.2 「話し手、聞き手、などと関係がある事象」の場合

「なかなか」は、話し手、話し手の家族また所有物、聞き手、などと関係がある事象について言う場合には、「期待する事象の実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを表す」意味になると考える。

本節では、「なかなか」の用法を明らかにするために、次の①～②の順に記述していく。

①話し手に関係がある事象

②話し手が共感を持つ人（家族、友人など）に関する事象

①話し手に関係がある事象

これらの用例では、話し手が自身に関係がある事象について言う場合である。

(77) 先生の大ファンです。先生の本を全部そろえるのが夢で、書店を探していますが、
なかなか見つかりません。 やっと見つけても、財布に金がなかったり、他にほし
い本があったりで なかなか買えません。

(土屋 賢二(著)『紅茶を注文する方法』文藝春秋 2002)

用例(77)では、「なかなか」が有対自動詞「見つかる」の否定形、可能動詞「買える」の否定形と共起する用例である。

用例(77)という用例は、話し手が好きな先生の本を全部そろえたいということを述べている。この「なかなか見つからない」を「見つからない」と変えると、これは、見つかることができないという事実を表しているに過ぎない。「なかなか」が付くと、見つかることの実現が容易ではないことが感じられる。これと同様に、同じ文に現れる「なかなか買え

ない」を、もし「買えない」と変えると、買うことができないという事実を表しているだけであるが、「なかなか」が付くと、買うことの実現が容易ではないことが感じられる。

また、文脈では「先生の大ファンです」、「先生の本を全部そろえるのが夢」と表現していることから、話し手が先生の本を探しだすことに対して、期待を持っていると考えられる。しかし、実際は、話し手が見つけることの実現が容易ではないという気持ちを表すと思われる。また、話し手がやっと見つけても、「財布にお金がなかったり、ほかにほしい本があったりで」と表現していることから、話し手が、見つけた本を買いたいけれども、買うことの実現を容易に見ることができないという気持ちを表すと思われる。

この意味で、「話し手が期待する事象の実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを表す」という一項を立てたい。

- (78) 真奈美といちばん最近会ったのは、あの子の一歳のお祝いに来てくれたときでした。お互い、忙しかったので、なかなか会えなかったんです。わたしのほうは、子連れで出かけて行くのが面倒で。

(新津きよみ著『なくさないで』, 2002, 913)

- (78)は「なかなか」が可能動詞「会える」の否定形と共起する用例である。

この用例の「なかなか会えない」の「なかなか」は、話し手自身が真奈美と会うことが容易できないという気持ちを表すと思われる。文脈から見ると、お互い、忙しくて、「私のほう」は、子連れで出かけていくのが面倒であるという理由があるため、会うことができないより会うことを実現する困難度が高いことを表すという意味であろう。この「なかなか」も「話し手が期待する事象の実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを表す」の用法であると考えられる。

- (79) 先週引き込んだ風邪が なかなか治らない。(中野翠著『へなへな日記』, 1999)

- (80) 汗が なかなか出ない体質です。(作例)

- (81) 仕事が なかなか終わらない。(作例)

用例(79)～用例(81)では、「なかなか」が有対自動詞「治る」、「出る」、「終わる」の否定形と共起している。

これらの用例は、構文的には、ガ格名詞の所有者である人が必ずしも文には現れず、替わって病気や物事が取り立てられて、実現可能性を述べる表現である。これらの「なかなか」も「話し手が期待する事象の実現容易に見ることがではないと捉える気持ちを表す」の用法である。

話し手が、話し手自身に関わる事象の実現について「容易ではない」と述べるのは、実現を期待する事象についてである場合が一般的であると考えられる。

用例(79)の「風邪がなかなか治らない」に対し、「なかなか風邪を引かない」はよほど特殊文脈でなければ不自然な文となる。

(82) もっと頑張らなければと思っても、なかなか思うようにはいかない。

(嘉美原一也著 『巣立ちの日』, 2003)

(83) タバコをやめたいと思いますが、なかなかやめることが出来ません。

(Yahoo!知恵袋, 2005)

(84) わたしは食後のウォーキングの後にすぐお風呂に入っていますが、なかなか痩せません。

(Yahoo!知恵袋,

2005)

(85) アパート経営を始めたいと思いながら、どの物件がよいのか なかなか決まりません

。

(Yahoo!ブログ, 2008)

これらの用例にある「なかなか」は、(77)と(78)と同じように話し手が自身に関する事象について言う場合に用いられる。この「なかなか」は、「話し手が期待するある事象の実現が容易に見ることができないと捉える気持ちを表す」と思われる。

次に、小説で、部分的に視点が変わる例を挙げる。

(86) 民家が多く歩行者も多い道となっている。岩下さんの自宅兼店は、国道四十九号線に面していた。何より他の歩行者とはすれ違わない。自転車さえも通っていなかった。だからいつもの散歩はこの道を避けている。ご主人も信子さんにその道は通る

など注意していた。朝の散歩から8時に帰宅。信子さんが糖尿病治療のインシュリン注射をした8時半には長女が起床。信子さんはトーストを2枚にプリンを1個、それにサラダを食べ、身体を休めるために横になった。そして十一時に再び出かけた。この時、長女が声をかけている。いつもとは違う行動に長女は、また散歩に出たのだと思った。昼には帰ってくるだろう。ところが なかなか戻らない。時刻は
夕

方の4時。岩下さんが帰宅。まだ信子さんは帰宅していない。さすがに心配になって近所を捜した。

(実著者不明(2003)『失踪「2003」』 ミリオン出版)

用例(86)は、「なかなか」が有対自動詞「戻る」の否定形と共起する用例である。「戻らない」の動作主体は信子さんである。

(86)の用例では、外出した信子さんが家に戻らないということを述べている。「長女は」は、「思った」「帰ってくるだろう」、そして「なかなか戻らない」までかかっており、小説の語り手から、視点が一時的に長女に移っていると考えられる。つまり、戻ることの実現が容易ではないと長女が感じていることを表現している。

したがって、この用法は「話し手が期待する事象の実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを表す」の用法に含まれると思われる。

②話し手が共感を持つ人（家族、友人など）に関する事象

次に、「なかなか」が用いられるのは、話し手が共感を持つ人などに関する事象について言う場合である。

(87)子供たちを見ていると、ずっと要領よくできなかった自分を投影してしまい、イライラする。あるいは、何をやってもうまくできないけれど、子供たちの教育だけはしっかりやりたいという思いからくる「なんで私のいう通りにしないのよ!」という考え方。実は子供にも夫にもあまり関係のないところで、そういうものが大きな不満として育ってしまうのである。夫に「子供たちが なかなかいうこと聞かない から、あなたから注意して」といえbaumくいくことも、感情的になったばかりに夫

婦までもがぎくしゃくする。自分に潜んでいる怒りの原因は、今すぐ捨ててしまうのがよい。

(斎藤茂太(2005)『「なぜか人に思われる人」の共通点』新講社)

用例(87)の「子供たちがなかなか言うこと聞かない」の「なかなか」は、他動詞「聞く」の否定形と共起する。「聞かない」の動作主体は話し手と聞き手の子供である。

「言うこと聞かない」に「なかなか」が付くと、聞くことの実現が容易ではないと感じられる。

(87)の文脈から見ると、話し手「私」は子供たちの教育をしっかりやりたいと思っていることがわかり、子供たちが言うことを聞くことに対して期待を持っていると考えられる。この用法も「なかなか」の「話し手が期待する事象の実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを表す」の用法であると思われる。

(88) 岡崎、村井秀夫、早川紀代秀、新實智光の四人が田口さんを殺害した後、遺体は護摩壇で焼かれることになった。大内が燃料の灯油を買いに行くよう命じられた。早川の供述によれば、大内が なかなか帰ってこなかった ので、麻原は「逃げたのでは
ないか」と気をもんでいた、という。

(江川紹子(2000)『魂の虜囚』中央公論新社)

用例(88)では、「なかなか」が「帰ってこない」の過去形と共起している。

用例(88)、「大内がなかなか帰ってこなかったので、麻原は「逃げたのではないか」と気をもんでいた」の部分は引用であり、この文の話し手は「早川」である。

この用例の場合、話し手早川を含む、岡崎、村井秀夫、新實智光の四人が田口さんを殺害したとあるので、供述の話し手早川は「帰ってこない」の動作主体大内との関係が強いと考えられる。また、麻原も関係が強いと考えられる。

早川は、大内が帰ってくることを期待があり、しかし、時間になっても、帰ってくることの実現が容易ではないことを表すのではないだろうか。したがって、この用例の「なかなか」も「話し手が期待する事象の実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを表す」の用法と考えられる。

(89) うちの猫はかなり太っているのでダイエットをしていますが なかなか痩せません。

(Yahoo!知恵袋, 2005)

(90) 歩きはじめには個人差がありますからね。同僚の子どもが なかなか歩きませんでした。

(Yahoo!知恵袋, 2005)

(89)～(90)の用例に共通する「なかなか」の用法は、話し手のペット、話し手の同僚の家族など、話し手は共感を持つ人などに関する事象について言う場合である。この「なかなか」も、「期待する事象の実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを表す」に含まれる用法と考える。

(91) 忙しくて平日も休日も彼女に会うのも なかなかできない 男性に質問です。そう
いうときは彼女に何を望みますか？

(Yahoo!知恵袋, 2005)

(92) 英語の力は なかなか上がらない が、早くハワイに渡りたい、という希望を持つ方
に

としては、いくつかの方法が考えられます。

(深山誠二監修;並木浩一著『夢のハワイ暮らしが実現できる本』, 2003)

用例(91)と用例(92)の「なかなか」が、可能動詞「できる」の否定形、有対自動詞「上がる」の否定形と共起している。

(91) は、「男性」を修飾する節の中に「なかなか」があり、(92) では、「希望」の内容を表す節の中に「なかなか」が使用されている。ともに、話し手が自身には関係のない事象であるが、聞き手（読み手）に共感を持っていると思われる。

(93) 李さんがバスを待っている、そばに王さんがいる（バスに乗らない）

王さん：なかなかバスが来ませんね。

李さん：ええ、おそいですね。

(作例)

(93)では、バスが来ることは、話し手(王さん)には直接関係のない事象である。ここでは、目の前にいる聞き手(李さん)に共感した発言であると考えられる。

(91)～(93) の用例に共通する「なかなか」の用法は、話し手には関係のない事象であるが、話し手は共感を持つ人などに関する事象について言う場合である。したがって、この用法は「期待する事象の実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを表す」の用法に含まれると考える。

5.2.3 「話し手と直接的関係のない事象」の場合

次に、話し手と直接関係のない事象について言う場合に「なかなか」が用いられる例を見ていく。

(94) フィリピンでは公用語として英語を使っていますが、フィリピン人にも独特のなまりがあって、アメリカ人には なかなか通じません。

(大川隆法著 『愛、無限』, 1996)

この用例(94)は「なかなか」が「通じない」と共起する用例である。

この「なかなか通じない」を「通じない」と変えると、単に通じることが実現できないということを表す。この場合、「なかなか」が付くと、フィリピン人の英語がアメリカ人に通じることの実現を容易に見ることができないと捉えるさまが感じられる。

この文脈で「フィリピン人の英語がアメリカ人に通じる」という事象は、話し手と直接的関係がないと思われる。しかし、人が人に話しかけると通じることことを期待すると考えるのが、コミュニケーション上の一般常識であるため、「なかなか」が使用されると思われる。

(95) 父親の帰宅はいつも遅く、土曜、日曜もゴルフか出勤です。子供たちも受験勉強で、部屋から なかなか出てきません。ママだけがひとりテレビを見ている。千九百七十
年代になると、そんな光景が全国で一般的になっていきました。

(藤原智美(2003)『たたかうマイホーム』 廣済堂出版)

用例(95)は「なかなか」が「出てこない」と共起する用例である。

用例(95)は、「父親」と、「子供たち」と「ママが」、バラバラに過ごす光景が「全国の家庭で一般的になっていきました」と述べている。

子供たちが部屋から出てくることに対して、「ママ」を含めた人から期待されると話し手が捉えている例であると考えられる。

また、丁(2009)の用例を見ていく。

(96) 戸籍は、日本、韓国、台湾以外では なかなかできない。中国も作ろうとしています
が、正確な戸籍はまだできていないようです。

(東大講義録)

(丁 2009:17, (25))

丁(2009)は、(96)の「戸籍は、日本、韓国、台湾以外では なかなかできない」という用例を挙げ、「戸籍」をつくることの難しいということを表すとしている。

丁(2009)の用例を見ると、「なかなか」は話し手の気持ちを表すものであると考えられる。しかし、「話し手の期待／話し手が願う事態」という解釈は妥当なものであるかどうか疑問である。

(96)の「なかなかできない」の場合は、話し手が、他国での戸籍の完成を願うというよりも、中国などの国が自国の戸籍を実現したいという意味であろう。このような意味であれば、「話し手の期待／話し手が願う事態」という言葉は妥当ではない。この場合、「なかなかできない」という表現は、戸籍を作ることの実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを表すと思われる。

多くの用例を見て行くと次のような例がある。

(97) 言語、文化面で共通の基礎を持つ中国人メイドを雇用しようとの運動もあるが

マレーシア政府は出稼ぎ中国人（特に女性）の流入を規制する方向にあり、なか
なか実現しない。

(田島英一著 『上海』,

2004)

用例(97)で「マレーシア政府は出稼ぎ中国人（特に女性）の流入を規制する」という事象は、話し手と直接的関係がないと思われる。この場合、「なかなか」が付くと、中国人雇用の運動もあるが、マレーシア政府が中国人を規制する方向にあるので、事象の実現を容易に見ることができないと捉えるさまが感じられる。

これらに共通するものは、話し手と特に直接的関係のない事象について言われる場合である。しかし、一般論として多くの人が期待する事象であろうと話し手が判断する場合は、話し手自身が特に期待していなくても、「なかなか」を使用し得る、と言える。

以上、「話し手、聞き手、などと関係がある事象について言う場合」と「話し手と直接的関係のない事象について言う場合」に分けて、コーパスの用例を検討し、先行研究で主張されている「期待」と事象との関連を分析した。その結果、「話し手」と事象との関連の強さによって、話し手の期待度に大きな差が見られることがわかった。

具体的には、事象が話し手自身や家族・友人などの場合は話し手による期待が強く現われる。また、聞き手に関わる事象の場合も、相手の期待に共感をもって話したり書いたりしていることが読み取れる。さらに、事象が個人とはあまり関係のない一般的なことである場合は、必ずしも話し手の期待が条件とはなっておらず、不特定の人々や文中の人・組織による期待が感じられるものとなっている。

このことを図示すると、図4のようになる。

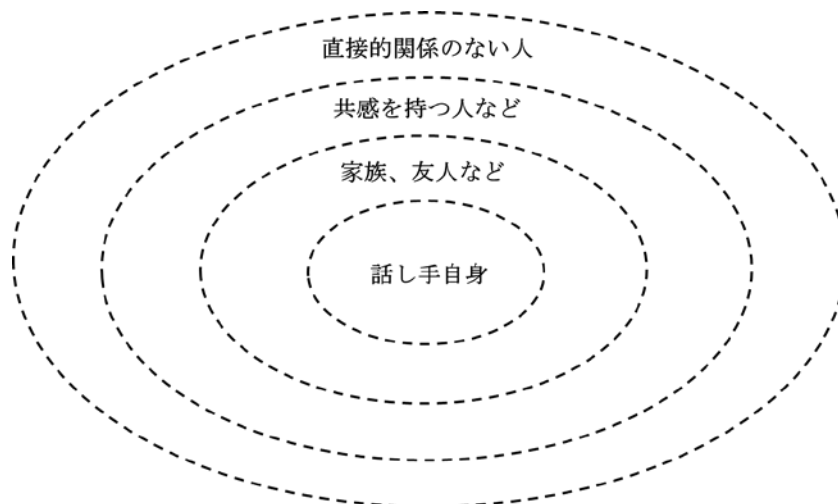


図4 否定表現における「なかなか」の意味用法

前節と本節で主張した「期待する事象の実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを表す」と「期待される事象の実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを表す」とは、連続的なものであると言える。

5.2.4 可能を表す表現との関係

工藤(1982)³⁴は、陳述副詞の「叙法副詞」副詞群の中で、「なかなか」を「B 現実認識的な叙法」の中の擬似叙法である「否定」の中の「動作限定(不可能)」をもつ副詞として挙げている。

また、工藤(2000)³⁵は、否定と呼応する陳述副詞の「なかなか」について、基本的に、動詞述語に限定され、「実現困難」を表す動詞としている。

このように、否定表現における「なかなか」は事象の実現可能性について述べる表現に用いられるということが分かる。

本研究は、「なかなか」を「期待される事象の実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを表す」と考える。

そこで、本節では、「なかなか」と「可能」との関係について論じる。

5.2.4.1 可能を表す表現の場合

現代日本語における可能の意味を表す形式について、渋谷(1993:6)は次のように示している。

- | | |
|------------------------|-------------|
| (A) 可能動詞： | 書ケル・見レル |
| (B) 動詞未然形＋助動詞「(ラ) レル」： | (書カレル)・見ラレル |
| (C) デキル | |
| ・名詞＋デキル： | 勉強デキル |
| ・名詞＋ガ＋デキル： | 勉強ガデキル |
| ・動詞連体形＋コトガデキル： | 勉強スルコトガデキル |
| (D) 動詞連用形＋ウル・エル： | 勉強シウル・勉強シエル |

また、可能の意味用法については、渋谷(1993:5)では、典型とされる可能表現を次の2つにわけられることが多いと述べている。

- a. 能力可能：動作主体のもつ能力によって動作の実現が可能・不可能であることを表す。
- b. 状況可能：動作主体を取り巻く外の条件によって動作の実現が可能・不可能であることを表す。

³⁴ 工藤浩(1982)「叙法副詞の意味と機能：その記述方法をもとめて」による。

³⁵ 工藤真由美(2002)「否定の表現」『時・否定と取り立て』による。

一方、多くの研究では、有対自動詞³⁶の「上がる、集まるなど」も可能の意味を表すことがあるとされている³⁷。

張(1998:88)は「中国語の場合、可能補語の補語成分が動作によって引き起こされる状態変化を表すが、日本語の場合は、有対自動詞がそれを表すことが多い。言い換えれば、つまり有対自動詞は日本語の結果可能表現の主な表現形式であるということである。」と述べている。

これらのことを踏まえて、現代日本語の可能の意味に関して、能力可能、状況可能、結果可能という三つのレベルを設定し、内的能力から外的状況まで含んだ可能成立の意味素性を基準に可能表現の用法を分類した。

BCCWJで調査した結果では、否定表現における「なかなか」は、「動詞の可能形」³⁸、「自動詞」と共起する場合が多くみられた。

本節では、可能を表す表現に用いられる「なかなか」と共起する動詞を、動詞の可能形、有対自動詞、無対自動詞、3つに分けて考察する。なお、例文中の下線はすべて筆者によるものである。

①動詞の可能形の場合

(98) でも、体のかたい人には、こういう座り方が なかなかできない 場合があります。

(天外伺朗著 『宇宙の根っこにつながる生き方』, 2002)

(99) 名前が なかなか覚えられなく て困っています。良い記憶法などありませんか？

(Yahoo!知恵袋, 2005)

(98)と(99)の「なかなか」は他動詞「する、覚える」の可能形の否定形と共起している。構文的には、他動詞の可能形で「能力可能」を表す表現であると考えられる。ここの「な

³⁶ 早津(1987)では「有対自動詞」、「無対自動詞」と呼んだ。本稿は早津(1987)に従う。日本語の動詞には自動詞と他動詞が意味的・統語的に対応するものもあれば、対応しないものもある。その対応し合う動詞(例:あくーあける)は「有対自動詞、有対他動詞」と呼ばれ、その対応し合わない動詞または対応する動詞を持たない場合(例:置く、読む)は「無対他動詞」と呼ばれる。

³⁷ 石川(1991)、張威(1998)、都築(2001)、市川他(2010)などを参照。

³⁸ 本節は、「他動詞の可能形」、「自動詞の可能形」、「～ことができる」を「動詞の可能形」に入れている。

かなか」は、動作主体の能力による事象の実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを表している。

(100)貸し出し中で なかなか読めません。

(横田濱夫，丸山晴美著 『明るい節約生活入門』，2005)

(101)この時期に限らず、韓国に行ったらぜひ「ふぐ」を食べてみて下さい。日本では高く なかなか食べられません が韓国ならお手頃な値段で食べられます。

(Yahoo!知恵袋，2005)

(100)と(101)の「なかなか」は他動詞「読む、食べる」の可能形の否定形と共起している。構文的には、他動詞の可能形で「状況可能」を表す表現であると考えられる。ここの「なかなか」は、外的条件によって事象の実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを表している。

(102)たがいに健康なときには会おうといいながら なかなか会えない のに、入院すると旧交を温めることができるのはよくあることだ。

(玉村豊男著 『エッセイスト』，1997)

(103)出産したら、眼科などにも なかなか行けない ので、今のうちにコンタクトレンズを

作ってもらったり。

(マタニティ，2002，家庭／生活)

(104)職場や家庭でイヤなことや心配事があると、イライラして夜 なかなか眠れない ことがあると思います。

(相良洋子著 『PMS を知っていますか』，2002)

(102)～(104)の「なかなか」は自動詞「会う、行く、眠る」の可能形の否定形と共起している。

例(102)～例(104)は、自動詞の可能形による状況可能、能力可能を表す表現である。

以上、例(98)～例(104)は、動詞の可能形による状況可能、能力可能を述べる表現である。

②有対自動詞の場合

石川(1991)では、「可能表現においても、対称的自他動³⁹においては可能動詞や可能形によって可能表現を行う場合と、自動詞で可能表現を行う場合の二つがあることがわかる」と述べている。

早津(1987)は、「有対自動詞の主語は非情物であること、有対自動詞は、働きかけによってひきおこしうる非情物の変化を表すもの」(1987：83)と述べている。

NLBで収集した「なかなか」の用例を整理すると、有対自動詞の否定形が多く見られた。

(105)ところがトラックの故障は、なかなか直らない。

(長沢和俊著『楼蘭古城にたたずんで』，1989)

(106)そうなりと、涙が なかなか止まらなくなって、食事の支度もままならなくなりま
す。ひとしきり泣かないと、涙は止まってくれません。

(山下京子著『彩花へ』，2002)

(107)しかし、結論が なかなか出ない 可能性もあり、今年の秋ごろには、またまたこの
問

題をめぐって日米摩擦が起きるかもしれません。

(地上，2005，農林水産)

(108)英語の力は なかなか上がらない が、早くハワイに渡りたい、という希望を持つ方
に

としては、いくつかの方法が考えられます。

(深山誠二監修；並木浩一著『夢のハワイ暮らしが実現できる本』，2003)

(109)アパート経営を始めたいと思いながら、どの物件がよいのか なかなか決まりませ
ん。

(Yahoo!ブログ，2008)

ここの「なかなか」は有対自動詞「直る、止まる、出る、上がる、決まる」の否定形と共起している。

(105)で言えば、「直る」の主語は「故障」という非情物であり、この「故障」は働きかけ(直す)によって変化する(直す)ものである。

³⁹ 石川(1991：76)では、「自動詞と他動詞が対になったものを「対称的自他動」と呼び、自動詞だけのものを「単独的自動」、他動詞だけのものを「単独的他動」と呼ぶことにした」とされている。

張(1998)は「結果可能表現」について、「中国語の場合、可能補語の補語成分が動作によって引き起こされる状態変化を表すが、日本語の場合は、有対自動詞がそれを表すことが多い。言い換えれば、つまり有対自動詞は日本語の結果可能表現の主な表現形式であるということである。」(1998:88)と述べている。

以上、例(105)～例(109)は、有対自動詞による結果可能を述べる表現である。

③無対自動詞の場合

(110) 今の御説明を聞いても なかなかわからないです。 (国会会議録, 1999)

(111) なかなか慣れないと思いますが、検査って苦しいものも多いですし、割り切って頑張ってください。 (Yahoo!知恵袋, 2005)

これらの「なかなか」は無対自動詞「分かる、慣れる」の否定形と共起している。

「わかる」、「慣れる」は、可能形ではなく、また、「できる」、「聞こえる」のような可能動詞とも異なるが、可能の意味を含むとされることがある。

例えば、可能を表す「わかる」、「慣れる」について、楠本(2009)⁴⁰は次のような用例を挙げている。

新聞は、辞書をひけば、ほとんど分かります。

I can read and understand the newspaper with a dictionary.

如果查字典的话，报纸大概能看懂。

どんなに長く住んでいようと、ここの生活には 慣れません。

No matter how long I live here, I can never get used to it.

无论住多久，也 习惯不了 这里的生活。

(楠本 2009: 71-72、下線は筆者)

以上のように、用例(110)、用例(111)は、いずれの用例も、無対自動詞による能力可能を述べる表現である。

⁴⁰ 可能表現を扱った論考は、ほかにも数多くあるが、ここでは積極的にあげない。楠本(2009)「無標可能表現に関する一考察」による。

5.2.4.2 可能を表す表現ではない場合

次に、可能を表す表現ではない文に「なかなか」が用いられる例を見ていく。

- (112) 父親の帰宅はいつも遅く、土曜、日曜もゴルフか出勤です。子供たちも受験勉強で、部屋から なかなか出てきません。ママだけがひとりテレビを見ている。千九百七十年代になると、そんな光景が全国の家庭で一般的になっていきました。

((95)を再掲)

用例(112)は「なかなか」が「出てこない」と共起する用例であり、「なかなか」がつかないと、「出てくる」ことを全否定する文となる。また、「出てこない」の動作主体は、子供たちであり、ここの「なかなか」の用法は「話し手と直接的関係のない事象についていう場合」に属する。

- (113) また日本から派遣する営業マンも、二線級でなく、一線級にしろ、といった。こう
いうことを、日本の企業は なかなかやらない。そのため、現地で本当に頑張っ
てい
る人たちは苦勞することになる。

(高橋基人著 『中国人にエアコンを売れ!』, 2005)

- (114) 今日の担当は、娘さんではなくおばあちゃんです。

金額を なかなか言わない ので、取り合えず前回同様 2400 円だと思って、3000 円
を
渡しました。するとお釣りが 800 円・・・うん？

(Yahoo!ブログ, 2008)

ここの「やらない、言わない」は他動詞の否定形であり、「なかなか」がつかないと、単に事実を述べる文となる。

例(113)～例(114)では、「日本の企業」、「おばちゃん」が、「やる」、「言う」という期待に反して、その行動が実現しない状態が続くことを表している。不可能ではないのに行動しないことから、結果として、動作主の意志性を表せる文となっている。

以上の用例を分析すると、「なかなか」は、状況可能、能力可能、結果可能を述べる表現の場合にも用いられるし、可能を表す表現ではない場合にも用いられる。

5.2.5 否定表現のまとめ

以上をまとめると、否定表現における「なかなか」は、「期待される事象の実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを表す」という意味が中心にあると考えられる。

また、「期待」の度合いに関しては、話し手が事象との関係をどう捉えるかと関連があると考えられる。

「話し手、聞き手、などに関係がある事象について言う場合」は、「話し手に関係がある事象」、「話し手が共感を持つ人（家族・友人など）に関する事象」などが含まれるか、いずれも話し手の期待が文脈から読み取れる。

また、話し手と直接的関係のない事象についていう場合は、話し手の期待の有無にかかわらず、実現が期待されていると捉えた時には「なかなか」を使うのでないかと考えられる。一般論として多くの人が期待する事象であろうと話し手が判断する場合は、話し手自身が特に期待していなくても、「なかなか」を使用し得る、と言える。

否定表現における「なかなか」と共起する述語について、「動詞の可能形」（食べられる、～ができる、など）、「自動詞」（出る、分かる、など）がよく見られた。

可能を表す表現の場合と可能を表す表現ではない場合のどちらでも「なかなか」は使用可能であることがわかった。

5.3 肯定表現における「なかなか」

5.3.1 本研究の分析の観点

渡辺(1990)は、程度副詞は「発見系」と「比較系」とに対立し、それぞれが「非評価系」と「評価系」とに二分される、という構造を持つとし、また、程度副詞を「とても類」、「結構類」、「多少類」、「もっと類」の4種とした。「なかなか」は発見系で評価系の「結構類」に分類されている。

渡辺(1990)の論では、「結構高かった」という表現は、もっと安いものが手に入ったかもしれないなかったという、現実には矛盾する可能性「それを敢て『懸念』の中に含めて」を先入観として持つということを示す。よって、「結構」の表現性は、「その懸念からの解放、『脱懸念』であり、心理的に「大」の方向である」と述べ、また、「結構」類は「望外発見」ということを示すとしている。

また、「評価」について、田和(2017)は、渡辺(1990)の研究に基づき、「評価」とは、一般常識や先入観といった話し手の内面にある評価尺度の範囲「主観範囲」という、どこに位置づけられるのかを品定めすることを示すとしている。

つまり、田和の評価理論を見ると、話し手がまず存在し、その者が自分の認識の範囲によってある物や事などに対して、評価尺度上の位置を定めることである。

副詞「なかなか」については、服部(1994)は、「なかなかP」の形で、「広義の程度性を有する述語Pを限定して、見くびれない（軽く評価して済ませられない）程度にPであるということを表す」としている。

丁(2009)による肯定表現における「なかなか」は、程度性や状態の完成度と関わるという観点で分類ができるとし、程度性や状態の完成度と関わる「なかなか」の意味・用法について、ある事態の状態が含む程度性が普通以上であること、予想や期待を上回ることを表すと主張している。丁(2009)では、「なかなか」は話し手の予想や期待を表すと主張したが、筆者はこの主張には疑問を感じる。

「なかなか」が肯定表現に使われることは周知の事実である。肯定表現における「なかなか」について、これまでの研究では、「程度副詞」に属するとされており、本研究は「程度を表す」の「なかなか」について、「物事の程度が高いと捉える気持ちを表す」と考える。また、明示的に2つのものを比較する文では使われず、話し手による何らかの基準で程度

を判断する表現であり、「何らかの予想や期待を持つ」場合と「単に自分の経験による基準に照らす」場合があると考ええる。

5.3.2 「話し手が何らかの予想や期待を持つ」場合

(115) まずは朝ご飯を食べたら、皆で買出しに出かけました。お昼ご飯に餃子の予定ですが、買い物を終えて車に乗った時には、既に十二時。ママの予想通り…お買い物の時に買っておいた、パンがとりあえずのお昼ご飯になりました。さて、餃子作りスタート。もちろんあやもしきもお手伝いをします。餃子の皮に具を包みます。なかなか上手に包めました…以前お手伝いしてもらった時には、なんだかわからない形になっていたけど、今日はちゃんと餃子の形をしていました。

(Yahoo!ブログ 2008)

用例(115)では、「なかなか」は「上手」と共起している。「上手だ」という形容詞はプラスの意味を含む形容詞であると考ええる。ここの「なかなか上手に包めました」を「上手に包めました」と変えると、単に上手であるということを表しているに過ぎない。

用例(115)は、親子で餃子を作って食べる話題である。餃子を作るとき、子供あやとしきが手伝いをするという内容である。

あやとしきが「以前お手伝いしてもらった時には、なんだかわからない形になっていたけど」と表現されていることから、話し手は、2人が餃子を作るのが下手であると思っていたことがわかる。そして、その下手であるという予想があって、「なかなか上手に包めました」という表現につながっていると考えられる。

ここの「なかなか上手」の「なかなか」は、話し手の予想以上に、上手さの程度が高いと捉える気持ちを表すと考えられる。

(116) さらに、今日習った内容、分からない言葉や関連する分野は百科事典などで調べます。余分なことのように思えるこの作業も実はなかなか楽しいものなのです。

(小河 勝(著)『学力低下を克服する本』文藝春秋 2003)

用例(116)では、「なかなか」は「楽しい」と共起している。

この用例では、「余分なことのように思える」と表現していることから、話し手は、

楽しさの程度について低い予想がある。または、読者の予想する楽しさの程度が低いと話し手が考えていることが感じられる。「実は」は「本当は」「実際は」といった意味であり、「なかなか楽しい ものなのです」という表現は、話し手にとって、実際には楽しいということを表している。ここの「なかなか」も、「話し手の予想以上に、物事の程度が高いと捉える気持ちを表す」の用法であると考えられる。

(117) 先に MT・HTCNUSK からのバスで到着している AZMMCP 館の I 上くん

と合流し、駅前の「庄や」でその日限りの“豚しゃぶ・飲み食べ放題”を実施しているポスターを見つけて、早速中に入り食べました。ポン酢が なかなかおいしく
てお肉はもちろん、野菜もおいしく頂きました。アルコールも飲みまくっていました。

(Yahoo!ブログ

2008)

用例(117)では、「なかなか」は「おいしい」と共起している。「おいしい」という形容詞は、プラスの意味を含む形容詞であると思われる。ここの「なかなかおいしい」を「おいしい」と変えると、単にポン酢がおいしいということを表しているに過ぎない。

用例(117)をよく見ると、ここの「なかなか」は料理の美味さの程度が高いということを表しているだけではなく、話し手の心理態度が反映されていると感じられる。

話し手が、「庄や」という店に入って食べる前に、「その日限りの“豚しゃぶ・飲み食べ放題”を実施しているポスターを見つけて」と述べている。「ポスターを見つけて、早速中に入り」と表現していることから、話し手がその料理を食べたいという気持ちがわかる。つまり、話し手は料理がおいしいということを期待していると思われる。「ポン酢が なかなかおいしくて お肉はもちろん、野菜もおいしく頂きました。」という表現は、特に期待していなかった調味料のポン酢が期待したよりおいしく、その結果にくや野菜もおいしく食べられたという意味であると思われる。

ここの「なかなかおいしい」の「なかなか」は、話し手の無意識の期待以上に、料理の楽しさの程度が高いと捉える気持ちを表すと考えられる。

用例(115)から(117)の内容を見ると、話し手が何か評価する前に、その物事に対して、予想また期待を持っていると感じられる。また、出来た物事は話し手の予想したまた期待したより程度が高いということである。

そのため、本研究では、「話し手の予想・期待以上に、物事の程度が高いと捉える気持ちを表す」と定義することにしたい。

この用法に属すると思われる用例には、他にも以下のようなものがある。

(118) 宿泊は八戸から特急で十五分くらいにある三沢市の古牧温泉青森屋に泊まりましたよ。旧古牧温泉第一ホテルという名称でしたね、まあ敷地はものすごく広くてデカイホテルでしたね。ちょうど八戸を出たあたりで雪が降ってきたので念願の雪見風呂になりましたよ。これが なかなかいい 景色で最高でしたな。

(Yahoo!ブログ, 2008)

用例(118)では、「なかなか」は「いい」と共起している。「いい」という形容詞は、プラスの意味を含む形容詞である。

用例(118)は、話し手が温泉ホテルに泊まるということである。話し手は「なかなかいい 景色で最高でした」と言う前に、「ちょうど八戸を出たあたりで雪が降ってきたので念願の雪見風呂になりましたよ。」ということを示した。「念願」という言葉は、話し手が心にかけて雪見風呂を強く望む気持ちを表している。つまり、話し手が心の中で雪見風呂という景色を期待しているということであると言えるだろう。「これが なかなかいい 景色で最高でしたな」の「最高でしたな」と表現していることから、見ている景色は話し手にとって、最もきれいであるという意味であろう。

そのため、ここの「なかなかいい」の「なかなか」は、話し手の期待以上に、景色の良さの程度が高いと捉える気持ちを表すと思われる。

以上の用例に共通することは、話し手が何か評価する前に、その物事に対して、予想や期待を持っている点である。そして、実際、話し手の予想・期待以上に、物事の程度が高いということを表している。

次に、用例(119)を見ていくにする。

(119) この春、卒業して大学院に進んだ奴なんだ。なかなか優秀な男だよ。…きみと並んでいると、絵になるかもしれない。(小池真理子(著)『恋』早川書房 1995)

用例(119)の「なかなか優秀な男だよ」と表現されていることから、話し手は聞き手に期待していい程度の優秀さであることを伝えられる。あるいは、聞き手（あなた）が大した男じゃないと思ったかもしれないが、実際は優秀だという意味を表すと思われる。

本研究は、この「なかなか」は「話し手が考える、聞き手の予想する程度より高いと捉える気持ちを表す」の意味用法であると考えられる。

(120)酒好きのみなさんに！「本麒麟」なかなかおいしいですよ。

<https://ascii.jp/limit/group/ida/elem/000/001/812/1812515/>

ここの「なかなか」は、話し手が考える、聞き手の予想する程度より、美味しさの程度が高いと捉える気持ちを表すと考えられる。

このように、話し手が聞き手に推薦するような文脈で使用されやすいと感じられる。この場合の「なかなか」は「話し手が考える、聞き手の予想する程度より高いと捉える気持ちを表す」の意味用法であると考えられる。

話し手による聞き手への共感、話し手から聞き手への視点の転換は、否定表現における「なかなか」の用法に通じるものであり、「なかなか」が文脈によるところの大きい副詞であることがわかる。

5.3.3 「話し手が単に自分の経験による基準に照らす」場合

次の用例に入る前に、「話し手の予想・期待以上に、物事の程度が高いと捉える気持ちを表す」の用例をまず挙げる。

(121)夏から秋になり、缶コーヒーも続々と新製品が発売されています。昨日、**FIRE** シリーズの **OnlyOne** を飲みました。普通のコーヒーとカフェオレの中間みたいな味で、なかなか良い ですね。(Yahoo!知恵袋 2005)

この用例(121)の「なかなか」は「良い」と共起している。

用例(121)は、話し手が昨日 **FIRE** シリーズの **OnlyOne** という飲み物を買って飲んだということである。この用例では、「夏から秋になり、缶コーヒーも続々と新製品が発売されています。」という表現が文脈に明示されているから、話し手を買って飲む前に、新製品に

対して、おいしさに対する予想また期待があると感じられる。「なかなか 良いですね」の「なかなか」は、予想（期待）の以上に、美味さの程度が高いという意味であろう。

しかし、次の用例は、用例(121)と比べ見ると、話し手の何らかの予想や期待が文脈に示されておらず、「話し手の予想・期待」があまり感じられない。

(122) まず最初は身長および体重、血圧や脈拍などの測定である。第一検査室というところへ入っていくと、若い看護婦さんが一人、椅子に座ってぼくを待っていた。
なかなか可愛い 看護婦さんだったので、「むむむッ」と血液中にアドレナリンを分泌させつつ椅子に座ると、彼女はぼくの顔を見てにやりと笑った。

（原田 宗典(著)『本家スバラ式世界』 主婦の友社 1994)

用例(122)の「なかなか」は「可愛い」と共起している。

用例(122)は、話し手は健康診断を受けるということである。文脈から見ると、話し手は何らかの予想や期待を持たずに、ある看護婦さんと顔を合わせたということであろう。「なかなか 可愛い看護婦さんだった」の「なかなか」は「可愛い」の程度が高いと捉える気持ちを表している。

(123) 長い髪を脇下から前に廻して自分の手で抱えこみ、その姿は なかなか美しい女です。
(紫式部著;瀬戸内寂聴訳 『源氏物語』, 2002)

(124) 留守番電話は、なかなか便利 なものである。記憶能力の確かな頭のいい九官鳥を

—

羽飼っているような気分である。

(永倉 萬治(著)『屋根にのぼれば、吠えたくなくて』角川書店 1992)

用例(123)では、話し手の予想や期待は文脈上に示されておらず、「なかなか美しい女」の「なかなか」は「美しい」の程度が高いと捉える気持ちを表している。

用例(124)の「留守番電話は、なかなか便利なものである」は、これも、話し手の何らかの期待や予想は文脈上には示されていないが、「便利だ」に対して、話し手が、個人的基準があるということであろう。「なかなか便利 なものである」という表現していることは、

話し手は「便利だ」について個人的な基準に照らして、留守番電話の便利さが高いと捉える気持ちを表すと考ええる。

用例(123)と用例(124)では、話し手の予想・期待は必ずしもないと思われる。ここで使われる「なかなか」は、話し手の個人的な基準に照らして、物事の程度が高いと捉える気持ちを表すと思われる。

形容詞全般に言えることであるが、「可愛い」「美しい」「便利だ」といった語は何らかの基準があって使えるものであり、その基準は個々人が積み重ねてきた経験によって形成されるものであろう。例えば、ある人が「おいしい」と思う料理を、他の人は「おいしくない」と思う可能性もあれば、ある人には「可愛い」と言える対象が、他の人には言えないかもしれない。このような判断・経験が積み重なって、基準が形作られるのであろう。

ということは、用例(5-46)に「なかなか可愛い看護婦さんだったので」の「なかなか」を用いた場合は、話し手は単に自分の経験による「可愛い」の基準に照らして、程度が高いと捉える気持ちを表すと考ええる。

本研究では、「何らかの予想や期待を持つ場合」と「単に自分の経験による基準に照らす場合」のことを図示すると、図5のようになる。

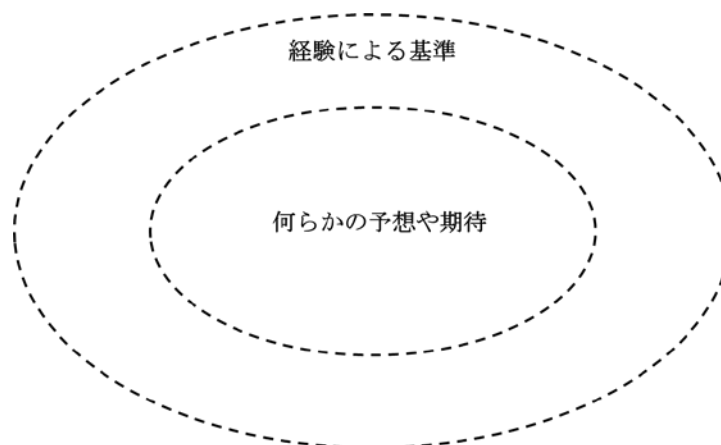


図5. 肯定表現における「なかなか」の意味用法

以上、コーパスの用例を検討し、話し手の主観の度合いに関係があるかを分析した。その結果、誰による予想・期待かは文脈によって異なり、基準に関しては連続的なものであることを用例によって明らかにした。

具体的には、話し手が何か予想や期待を持っている場合は、実際に接したことが予想・期待以上に高い程度が現われる。また、話し手が何らかの予想や期待を持たない場合は、一般常識あるいは社会基準などのように客観的な基準ではなく、話し手自分の経験に照らして物事の程度が高いことが感じられる。

5.3.4 述語との共起関係

本節は肯定表現における「なかなか」と共起する述語との関係について、意味によって論じていくことにする。

5.3.4.1 先行研究と問題提起

肯定表現における「なかなか」と共起しやすい述語について、服部(1994)は、二つの説明を挙げている。

服部(1994)は、まず、「上手だ、面白い、親切だ、丈夫だ、使いやすい、美人だ、利口だ」などのように、語彙的に肯定的(望ましい)評価を含むものは、「なかなか」と共起し、「下手だ、つまらない、不親切だ、ひ弱だ、使いにくい、ばかばかしい」のように否定的な評価を含む述語(多くは肯定的な述語と反義対をなす)は、(皮肉などは別として)普通の文脈では「なかなか」と共起しないと述べている。

そして、上述の主張に加え、「無標・有標」という概念を援用し、説明を試みている。無標的な要素(大きい、強い、重い、長い、など)は「なかなか」と共起しやすく、有標的な要素(小さい、弱い、軽い、短い、など)は共起しにくいとしている。

服部(1994)の論文では、このように形容詞述語については用例を挙げ分析しているが、「なかなか」と共起する名詞述語、動詞述語についてほとんど触れられていない。

丁(2009)は、「なかなか」がどのような述語と共起関係をもつかについて、分析した。丁(2002)は、動詞、形容(動)詞述語、名詞と共起する場合、それぞれ「事柄の可能性や実現、状態性を意味として持つ動詞を選ぶ」、「程度性を有する語」、「属性や状態性の名詞」と指摘している。

しかし、丁(2009)の研究は、「なかなか」と共起する述語を肯定・否定との関連では示していないため、理解しにくい部分も感じられる。

渡辺(2002)は、「なかなか」と述語との共起制限について、その用例として以下のように二つのグループを挙げている。

なかなか 広い／速い／高い…

*なかなか 狭い／遅い／低い…

この二つのグループについては、渡辺(2002)は、「広い／速い／高い」は優性を意味素性として持つものであり、「狭い／遅い／低い」は劣性を意味素性として持つものであるため、「なかなか」は劣性形容詞と共起しないと述べている。これは、服部(1994)の言う「無標・有標」と対応するものと考えられる。しかし、語彙的に優性劣性は、一体どのような用法になるのだろうか。日本語学習者には、理解が難しい例が少なくないと思われる。

服部(1994)は、「なかなか」と共起しうる形容詞を「無標・有標」という観点からも分析しているが、この「無標・有標」の説明が不十分であると思われる。「無標的な要素は、それが望ましいと捉えられるか否かに関係なく「なかなか」と共起しやすい。」という解釈が妥当なものであるかどうか検証が必要であろう。

動詞に係る「なかなか」は、森田(1989)は「なかなか＋動詞ている」という形式をとっている。ただし、5つの用例のうち1つは「骨が折れる」という「ている」も何もつかない形である。

そこで、本研究では、肯定表現における「なかなか」はどのような述語と共起するのかを明らかにするために、BCCWJにおける「なかなか」の用例を詳しく分析する。

本節は次のとおりに分析していく。5.3.4.2 では服部(1994)で言及している「無標・有標」について検討し、肯定的・否定的の要素以外の「なかなか」と共起しやすい述語の特徴を示す、また、5.3.4.3 では名詞と共起する場合、具体的な用例によって、「の」を介するか介さないかの区別を明らかにする、5.3.4.4 では動詞と共起する場合、先行研究で提示される「状態性や程度性を有する」動詞について、一体どのようなものかを確認する。

5.3.4.2 「無標・有標」の検討

服部(1994)は、「なかなか」と共起しうる形容詞を「無標・有標」という観点から分析している。この節では、服部(1994)「無標・有標」の観点を検討する。

まず、「有標」と「無標」とは、いったい何であろうか。『明解言語学辞典』では、「プラグ学派において提唱された概念。もともと音韻の用語だが、それ以外の部門にも適用され、様々な意味を持つ」(2015: 227)と述べている。

「意味的有標性」について、『明解言語学辞典』では、「意味的に対立する語のペアについて意味的に特定な意味特徴を持つことを指して有標と呼ぶ。」(2015: 227)と書かれている。

また、『明解言語学辞典』では、図6を示して、次のように解説している。

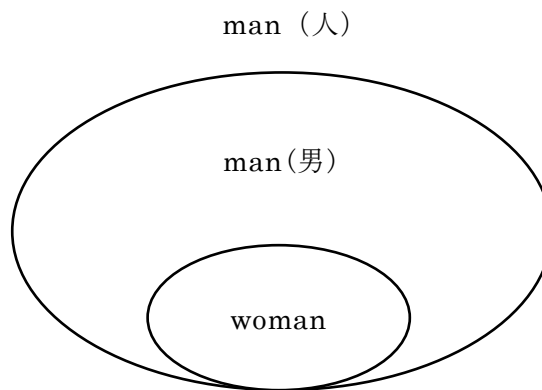


図6 『明解言語学辞典』(2015)による含意法則と有標性(p. 36)

「**woman**であれば**man (人)**だが、**man (人)**だからと言って**woman**だけとは限らない。**Man(男)**の可能性があるからである。」とし、有標性に関連づけると、「有標(特殊)なものの存在は必ず無標(一般)なものの存在を含意すると言える。」と述べている。

つまり、多義的な**man (人、男)**は無標であり、より特殊な**woman**は有標である。

また、「有標」、「無標」について、服部(1994)では、Givón(1978)は、自然言語では尺度性を有する反義対に関して有標(marked)と無標(unmarked)の対立が見られることを指摘し、“the positive-or unmarked-member of each pair is perceptually more prominent”と述べその根拠をあげている。

服部(1994)は「無標的要素」と「有標的要素」の2種類を挙げている。

[無標的な要素]: 大きい、強い、重い、長い、など

・あの岩はなかなか大きいですね。

・この荷物、なかなか重いですね。

[有標的な要素]：小さい、弱い、軽い、短い、など

服部(1994：83)では、「無標的な要素は、何らかの意味で、知覚される存在感の大きさにつながる要素であり、心理的な正方向を反映したもの」とし、「無標的な要素は、それが望ましいと捉えられるか否かに関係なく「なかなか」と共起しやすい。」と述べている。

本節では、上記の説について、BCCWJ の用例によって、検証する。

上述の Givón(1978)と服部(1994)の観点を参考にし、BCCWJにおける「なかなか」と「大きい-小さい、多い-少ない、重い-軽い、強い-弱い、長い-短い」⁴¹と共起する有効な用例数を調査すると、次の表のようになる⁴²。

〔表 23〕BCCWJ における「無標・有標」についての用例数

無標的要素	有標的要素
強い（8 件）	弱い（0 件）
長い（1 件）	短い（2 件） ⁴³
多い（2 件）	少ない（5 件）
大きい（0 件）	小さい（0 件）
重い（0 件）	軽い（0 件）

対象語数10語に対して統用例数18件と少なくははっきりしたことは言えないが、しかし、服部(1994)の「無標的な要素は「なかなか」と共起しやすい」という傾向は「強い・弱い」を除いて、認められない。一方、「多い-少ない」の場合では、無標的要素「多い」と共起する用例数より有標的な要素「少ない」と共起する用例数が多く見られた。

⁴¹ 服部(1994：88)では「「大小、長短」といった対語での順序も無標性を反映する」とされている。そのため、本研究は「多い-少ない」（多少）を追加して、検証する。

⁴² 例えば、NLBにおける〈なかなか+重い〉、〈なかなか+長い〉は各3例ある。よく見ると、「なかなかおもうように手に入らない。」「なかなか長くいられない。」のような否定と呼応する用例が見られる。

⁴³ 目視確認した結果、「時間がなかなか短い」ので、簡潔に申しますから、簡潔にぜひ教えていただきたいと思います。」「そういうことを考えてみると、やっぱり知事になられてから随分改善されつつありますが、まだその結果はまだなかなか短いですから出ていません。」の二つの用例が「国会会議録」に出現している。話し言葉の特徴が見られるため、ここでは、例外として除いた。

服部(1994)は、「なかなか」は「有標的要素」と共起する場合では、「これはなかなか小さい」という例を挙げ、「小さいことが価値を持つ」、それが臨時的に肯定的に評価されることであると主張する。

この観点についても、検証していきたいと思う。

まず、表 23 で挙げた「少ない」の 5 つ出現例を見ていくことにする。

(125)しかし、こうした情勢がそれでは今後急激に改善されるかという、その見込みは

なかなか少ないのではないか。 (国会会議録, 1991, 常任委員会)

(126)考古学者でもこれだけの遺跡に当たるといことは なかなか少ない ことなので
す。 (篠遠喜彦, 荒俣宏著

『楽園考古学』, 2000, 275)

(127)中間のところに立っている人というのは なかなか少なくて、二極化しているとい
っても間違いはない。 (西山昭彦著 『本気ではじめる大人の勉強法』, 2004)

(128)京都は平安京の頃から大都会で、食品の流通にしても山、畑、海、川から遠く、新
鮮なものが台所に届くことが なかなか少なかった そうです。

(Yahoo!知恵袋, 2005, 国内)

(129)やはり体質を改善するには、どうしても時間が掛かってしまう。即効性のあるもの
は、 なかなか少ない ものです。 (Yahoo!ブログ, 2008)

(125)～(129)では、「なかなか」は「少ない」と共起している。これらの「なかなか」は「少ない」の程度が高いと捉える気持ちを表している。

用例を見ると、これらの場合に用いられる「なかなか少ない」は「肯定的に評価」ということが感じられない。

(128)は、「山、畑、海、川から遠く」なので、新鮮なものが台所に届くことは少ないことを表している。このような文では、「新鮮なものが少ないことに対する肯定的評価を表す」とは言いにくい。(129)は、即効性のあるものは少ないことを表している。「体質を改善する」、「どうしても時間が掛かってしまう」を表現するという面から、即効性のあるものがほしいと感じられる。つまり、即効性のあるものに対する「多い」であることと捉えられていると言えるだろう。

これらの場合に用いられる「少ない」は「価値を持つ」、「肯定的評価」ではないと考えられる。

服部(1994)は「なかなか」が「無標的な要素と共起しやすい」、有標的な要素と共起する場合、「臨時的に肯定的評価されることである」と指摘している。以上の考察から、ここで用いられる「なかなか少ない」の例は、服部(1994)の主張によって説明できないと思われる。したがって、この場合は、服部(1994)の説が妥当だとは考えにくい。

「なかなか少なくない」の用法に触れた研究は見られないので、研究する必要があるだろう。今回は時間の関係で、この課題については、ここまでにする、今後の課題とさせて頂きたい。

5.3.4.3 共起する述語について

この節は、「なかなか」と共起する述語の語彙的特徴を検討する。肯定表現における「なかなか」の意味は、共起する述語との関係があると考ええる。

第4章の調査結果としては、文法的否定形式を伴わない「なかなか」は「プラスの意味を含む語」、「マイナスの意味を含む語」、「プラスにもマイナスにも使える語」と共起することが分かった。

プラスの意味を含む語：いい、美味しい、美人、しゃれる、など

マイナスの意味を含む語：難しい、大変だ、困る、など

プラスにもマイナスにも使える語：厳しい、古い、もの、やる、など

文法的否定形式を伴わない「なかなか」と共起する述語についての研究では、「ややプラスイメージの語」、「語彙的に肯定的な評価を含む述語」という観点が表されている。「プラスにもマイナスにも使える語」(厳しい、古い、もの、やる、など)はこの解釈に適切ではないと思われる。

本研究は、「なかなか」の用法を大きく否定表現、肯定表現、中間領域の3種に分類した。肯定表現における「なかなか」は、話し手による何らかの基準で程度を判断した表現であり、「何らかの予想や期待を持つ」場合と「単に自分の経験による基準に照らす」場合があるとまとめた。つまり、「なかなか」の意味機能は文の内容に対する話し手の評価を持つと言える。

この意味で、肯定表現における「なかなか」の共起制限は、共起する述語のタイプに関係がなく、物事に対してプラス評価を表す表現である文脈で用いられると考える。つまり、「なかなか」と共起しやすい語は「話し手にとって好ましい状態、歓迎する状態を表す述語」であると思われる。「なかなか」は、「難しい、大変だ」などとも共起するが、この「なかなか」は中間領域における「文法的肯定、意味的否定」の用法に属すると考え、5.4節で詳しく論じることにする。

まず、「プラスの意味を含む語」いい、美味しいと共起する用例を見ていく。

(130) 部下：課長、企画書ができました。

課長：来週の説明会ですね。ちょっと見せてください。

なかなかいいですね。 (作例)

(130)では、課長は、部下があるレベル以上の企画書を書くという予想（前提）としている。課長の答えからは、企画書にプラス評価を表している。

(131)あの店の料理は なかなかおいしかったですよ。 (作例)

この文は、話し手が聞き手に推薦するような文脈で使用されやすいと感じられる。薦めの表現であって、話し手の店に対するプラス評価を表すと言える。

例(130)と例(131)のように考えると、「なかなか」は話し手にとってプラス評価を表す表現に用いられると考えられる。つまり、語そのもののプラス、マイナスというより文脈に現れるプラス、マイナスの評価である。

また、「鋭い、古い、深い」と共起する「なかなか」の用例を見てみよう。

(132)昌己は観察眼が なかなか鋭い し、この七月で二十二歳になったので、自分自身の

こ

とも、そろそろ客観的に眺められると思う。 (樋口修吉著 『花川戸へ』, 1995)

この用例の文脈では、話し手は、昌己について客観的な陳述（この七月で二十二歳になった）というより、プラス評価を表す（自分自身のことも、そろそろ客観的に眺められると思う）のである。文の内容によって、「鋭い」という述語は話し手にとって好ましいと捉える状態を表す語であると思われる。

(133) エリスはイギリスの医者だが、文学と科学の問題に没頭し、なかなか深い思想を持っていた人である。 (北杜夫著 『どくとるマンボウ医局記』, 1993)

例(133)の場合、「エリスはイギリスの医者だが」、「文学と科学の問題に没頭し」という前提がある。これは、話し手が、エリスさんという人を好い評判を与えると感じられる。その文が、話し手のプラス評価であることを示す。「深い」という述語は、話し手にとって好ましいと捉える状態を表す語であると思われる。

(134) 嵯峨天皇が滋賀の唐崎の梵釈寺で喫茶を楽しんだ記録がある。弘仁六年（八一五）のことだから、なかなか古い。このころの喫茶は、高貴なひとの高貴な遊興であった。 (楠戸義昭ほか著 『江戸生きかたの達人たち』, 2002)

この場合、話し手は、嵯峨天皇が滋賀の唐崎の梵釈寺で喫茶について話している。「古い」が現れるこの文脈は、話し手がプラス評価を表していると感じられる。

これまで見てきた用例は、文の内容では、話し手のプラス評価を表す場合である。このような場合、「なかなか」を用いると言えよう。

(135) A: また行きたい、あの店。

B: そうですね。美味しいし、お肉も なかなか多い。 (作例)

ここでは、話し手も聞き手もプラス評価を表している。「なかなか」をつけて、話し手は肉の多さの程度が高いと捉える気持ちを表している。

以上の検討をまとめると、まず、マイナスの意を表す「難しい」などは、別のグループとして扱うのが、適切であると考ええる。肯定表現における「なかなか」は、述語の意味のプラス・マイナスというタイプについて、制限を受けないかもしれない。語そのものよりも、文脈における語の内容に対する話し手のプラス評価を表している。

5.3.4.4 「の」を介す連体修飾と「の」を介さない連用修飾の区別

この節では、名詞述語と共起する場合、「なかなか＋の＋名詞」と「なかなか＋名詞だ」を分析しよう。

(136) なかなかの美人だ。 (森田 1989:837)

(137) なかなかの大都市だ。 (森田 1989:837)

(138) なかなか好天だ／なかなかいい天気だ

＊なかなか天気だ。 (森田 1989 : 837)

森田(1989)は、「なかなか+の+名詞」という形式について、名詞の中でも特色やカラーに当る要素が含まれている語と結び付くが、特色、カラー、癖などを含めぬ無色の名詞を続けると不自然になると指摘している。また、「なかなか+名詞だ」という形式について、無色の名詞は「なかなか」の後に立ちにくいと指摘している。

例(136)では、森田(1989)は、「美人」という名詞に、「美しい」という形容詞要素がすでにはいっていて、「なかなかのひと」では意味をなさないと述べている。

また、「なかなか天気だ」とはならない、「なかなか好天だ／なかなかいい天気だ」のようにプラス評価の要素を加える必要があると述べている。

森田(1989)の主張をまとめると、「なかなか」は名詞と共に起する場合、「の」を介しても介さなくても、「美人、いい天気」などと共起しやすいということである。

しかし、BCCWJの検索によると、「ナカナカ+ノ+モノ」は93件ある(「もの」:78回、「もん」:13回、「者」:2回)⁴⁴。「なかなか+の+名詞」の中で、「もの(78件)」という名詞が一番多いことがわかった。

「もの」という名詞は、形容詞的な特徴を持たないと考えられる。したがって、この場合は、森田(1989)の説が妥当だとは考えにくい。

従来の「なかなか」の研究では、「なかなか+の」が「もの」に続く使い方について、言及していない。本節は、BCCWJで出現数の多い、この「なかなか+の+もの」の用法を整理し、分析を行う。

筆者は現代語の「もの」という名詞は、様々の意味・機能があると考えるが⁴⁵、5.3.4.3節で述べた肯定表現における「なかなか」は、述語の意味のタイプについて、制限を受けないと考える。

⁴⁴ 「ナカナカ+ノ+モノ」:「語彙素読み ナカナカ」、「後方共起 キーから1語 語彙素読み ノ」、「後方共起 キーから2語 語彙素読み モノ」というように検索した。

⁴⁵ 萩山洋介(2000)「名詞『もの』の多義構造—ネットワーク・モデルによる分析—」に分析がある。

このことから、「なかなかのものだ」と言い切る文においては、話し手による評価という側面が強く現われていると考えられる。

コーパスから収集した「なかなかのもの」の用例を収集し、よく検討しなければならない。

(139) なにしろ負けず嫌いな男でな。さっき言ったように頭も良いから、推理力も なかなか

なものだ。もし彼が探偵になったとしたら、おそらく一流の者になれるとわたし

は思う。 (北 杜夫(著)『大日本帝国スーパーマン』新潮社 1987)

(140) 磐溪は、二人の長所と短所を見分けた上で、短所を矯正するのではなく、長所を伸ばすようなアドバイスを試みたのだった。白と黒の性質も専門家が説くとおりである。これだもの、盤溪の囲碁の腕前も なかなかのものだった のではあるまいか。

(工藤 宜(著)『江戸文人のスクラップブック』新潮社 1989)

(141) 横山はモアーの家を訪れ、「自分は大將を助けたい」と切り出した。大佐の英語力は なかなかのもの だったが、国際問題についてのアメリカの態度を理解する力は貧弱だった、とモアーは指摘する。

(尾塩 尚(著)『駐米大使野村吉三郎の無念』日本経済新聞 1994)

上の用例を見てみると、共通点は、話し手が人の能力に対する評価を表していることがあげられる。(139)の「推理力も なかなかのものだ」というのは、話し手が、「彼の推理力」の程度が高いと捉える気持ちを述べている。(140)の「なかなかのもの」が指すのは、「盤溪の囲碁の腕前」の程度が高いことである。(141)の「なかなかのもの」は、「大佐の英語力」の程度が高いと捉える気持ちを表すことである。

以上の例から、話し手は物事の程度をプラス評価している。

「なかなか+の+もの」は、ある物事に対する話し手の評価を表す慣用化した言い方であると考えられる。

「もの」は、名詞の中でも中立的・形式的な語の一つであるが、この表現はある物事に対する話し手の高い評価を表すものであり、「なかなか名詞だ」と「なかなかの名詞」とが異なるグループであることの証左と言えよう。

5.3.4.5 状態性・程度性を有する動詞の特徴⁴⁶

この節では、肯定表現における「なかなか」と共起する動詞は、どのような文法的特徴があるかについて論じる。

従来の研究では、「なかなか」は「広義の程度性を有する述語」⁴⁷、「状態性の動詞述語」⁴⁸と共起するとされている。

BCCWJ の調査結果では、動詞の形式に注目すると、頻度順に、終止形(述語)、可能形(述語)、連体修飾用法、テイル形(述語)であった。動詞述語は、形容詞などより数は少ないが、様々な文法形式をとることから、日本語学習者には具体的説明が有効であると考えられる。

「なかなか」と共起する動詞の特徴を示すために、本節では、「終止形類」、「可能形類」、「連体修飾用法類」、「テイル形類」の順番にそれぞれ分析する。

① 「終止形類」

動詞と共起する 171 例の中では、「やる」が 46 件で一番多く見られた。

(142) その長波艦橋では、田中司令官と幕僚たちが静かな会話をかわしていた。「敵も なかなかやります ね」。

(香取 史郎(著)『完本・太平洋戦争』文芸春秋 1991)

用例(142)では、「なかなか」は「やる」と共起している。

「やる」は基本的には継続動詞である。しかし、用例(142)を見ると、具体的な動作は見えにくい⁴⁹。「なかなかやる」は敵の作戦・行動の強さを表し、「なかなかすごい」と言い換えてもほぼ同じ意味になると思われる。

(143) 禅の気迫は なかなかある けれども、だからどうだというのだ。

(末木文美士著 『碧巖録』を読む), 1998)

⁴⁶ 具体的な用例は付録 1 に記載した。

⁴⁷ 服部(1994)による。

⁴⁸ 工藤(1999)による。

⁴⁹ 『明鏡国語辞典 第二版』を参照。

ここの「なかなか」は状態性の動詞「ある」と共起している。「気迫」の強さには程度があるので、(143) は、気迫は強い意味になる。

(144) 薬師丸ひろ子主演でおじさん探偵に女子大生が恋する話です。なかなか感動しますよ。(Yahoo!知恵袋, 2005)

この場合、「なかなか」は「感動する」と共起している。「感動する」は人間の感情を表す動詞である。つまり、心の動きを表す動詞であり、程度の大小がある動詞である。

(145) 最初の場面のセーラー服姿も なかなか萌えました ねー。(Yahoo!知恵袋, 2005)

(146) なかでも目立つのが岡山から出ている両備運輸の御座船「備州」。まだ乗っていないが、外観 なかなか目立つ。けっして昔の復元でも何でもない。

(柳原良平著『船旅を楽しむ本』, 1987)

上の2例では、「なかなか」は「萌える⁵⁰、目立つ」と共起している。「萌える」、「目立つ」などの動詞は、物事の様子、性質などを表し、「状態性」を有するものと考えられる。

②「可能形類」

BCCWJ では、「なかなか」が動詞「行く、楽しむ、する」の可能形と共起する用例が見られる。

(147) 枝豆をビールのおつまみにしてもいいですが、ティータイムに紅茶やコーヒーと一緒に召しあがるのも なかなかいけます。

(白鳥早奈英著『体まるごとキレイになれる食べ物、食べ方』, 2003)

(148) 仕事で、相手と話をしていて「日本人の人口は1億3000万人で、世帯数が4700万だから…」などと、キチッと数字をだせるビジネスパーソンだと、とても安心する。「こいつ、なかなかデキル奴」「この人となら、仕事もうまくいく」とも思う。説得に数字が利くというのはビジネスの常識だが、意外とこのことを疎かにしている人は多い。

(高橋誠著『これだけは知っておくべき数字』, 2003, 302)

⁵⁰ 「萌える」は、「草木が芽を出す」意であり、用例にあるような漫画、アニメなどでの「萌え」は新しい用法である。

(149) 今日観た映画 なかなか楽しめました ね〜♪ (Yahoo!ブログ, 2008)

「いける、できる、楽しめる」の形は可能形であるが、能力可能や状況といった可能可能表現とは異なるものであり、物事の属性を表していると考えられる⁵¹。

③「連体修飾用法類」

BCCWJ では、「なかなか」に続く動詞がさらに名詞を修飾する例が見られた。用例(150)で言えば、[なかなか [サラサラした砂]]ではなく、[[なかなかサラサラした] 砂] という関係である。ここで出現している動詞は被修飾名詞に何らかの性質・状態を付け加えると言える。

(150) サッと周囲に走らせた視線を、斗志八は地面に据えた。「なかなかサラサラした砂がある。これをかけたら？」

(柄刀一著 『レイニー・レイニー・ブルー』, 2004)

(151) その文の中に、唐渡りの空色の紙に細い字で書いて、引き結んだままにしてあるの
に目をとめられて、「これは なかなかしやれた書きかただな。誰のだろう」

(山下昇編著 『フォッサマグナ』, 1995)

(152) 私も並んで世間話をしていたら、宇崎さんが頬張っていたカロリーメイトの残りを
をハイッとくれたりして、なかなかホンワカした雰囲気。

(三好礼子著; 岸野正彦写真 『砂の子』, 1988)

(153) 1日は なかなか興奮する日だが、寒い。 (Yahoo!ブログ, 2008)

(150)～(152)は、いずれも動詞のタ形が形容詞的に使用されたものである⁵²。(153)は、動詞の連体形が名詞を修飾している。

他に、動詞の受け身形・使役形などで名詞を修飾する用例もあるが、動詞の終止形に準じるものであり、ここでは、例を挙げるにとどめる。

⁵¹ 「いける」は慣用化しており、国語辞典に見出しと解説もある。

⁵² 寺村(1984)、金水(1994)を参考にした。金水(1994)は、「～タ」形の連体修飾節に関して、形容詞的な意味を持っていて、連体修飾では「～タ」、述定では「～テイル」または「～テアル」で現れる述語を、「～タ」、「～テイル」、「～テアル」を含めた形で「形状動詞」と呼んでいる。

(154)公開前にめざましTVで「これを結婚前のカップルが見たら、結婚するのが怖くなるかもしれない」と言っていたので、どんな怖ろしい結末が待ってるんだろうと思ったが、う〜ん、なかなか考えさせられる作品だった。

(Yahoo!ブログ, 2008)

④「テイル形類」

(155)お湯に浸かって落語を聴くなんて、なかなか洒落ています。

(広田尚敬編 『鉄道写真』, 2002)

(156)カメラにも なかなか精通しているらしい、専門的な質問が返って来る。

(二条睦著 『監獄女医』, 2000)

(157)それというのも、彼は城外の東はずれにある快活林というところで料理屋をひらき、こいつが なかなか繁昌していたらしい。

(施耐庵作;駒田信二訳 『水滸伝』, 1990)

(158)門人百余人、なかなか隆盛していたけれども明治六年四月の大火に遭い、家が焼失

したのを機会に東京へ出て、内務省の図書寮に宮仕えとなった。

(瀬戸内寂聴著 『一筋の道』, 1997)

以上の例のいずれも、動詞の「テイル」形と共起している。

これらの場合は、「なかなか」は「状態」を表す「テイル」と共起すると考えられる。

以上の検討をまとめると、肯定表現において「なかなか」と共起する動詞には、「終止形類」、「可能形類」、「連体修飾用法類」、「テイル形類」が見られることが分かった。

この4種を分析すると、以下のようにまとめられる。

- ・「やる」といった動作動詞と共起する場合、具体的な動作は見えにくい、動作の結果を表す状態である。「感動する」といった語は、心の感情の状態を表す動詞である。「萌える」、「目立つ」といった語は、物事の様子、性質などを表し、形容詞的な働きをしているため、「状態性」が現れてくる。

- ・「できる」「いける」といった可能動詞は、可能表現とは異なるものであり、物事の属性を表す。
- ・動詞の連体修飾用法の場合は、被修飾名詞に何らかの性質・状態を付け加えると言える。

5.3.5 肯定表現における「なかなか」のまとめ

以上、肯定表現における「なかなか」について、その意味および述語との共起関係について論じた。

これらをまとめると、肯定表現における「なかなか」は、「物事の程度が高いと捉える気持ちを表す」という意味が中心にあると考えられる。

また、この意味は以下の2つの場合として分析可能である。

話し手は、物事の程度についていうときに、何らかの期待や予想を持っている場合がある。具体的に言うと、話し手は、実際に接したことが予想・期待以上に程度が高いときに、「なかなか」を使うのではないかと考える。すなわち、「話し手の予想・期待以上に、物事の程度が高いと捉える気持ちを表す」のときに、「なかなか」を使うと考えられる。

話し手は、物事の程度についていうときに、何らかの期待や予想を持たず、単に自分の経験による基準に照らして評価する場合がある。この「基準」は、一般常識あるいは社会常識などのように客観的な基準ではなく、話し手自分の経験に照らしているというものである。話し手はこの「基準」に基づき自分の評価を表しているということである。すなわち、「単に自分の経験による基準に照らして、物事の程度が高いと捉える気持ちを表す」のときに、「なかなか」を使うと考えられる。

肯定表現における「なかなか」は、誰による予想・期待かは文脈によって異なり、基準に関しては連続的なものであることを用例によって明らかにした。

次に、肯定表現における「なかなか」と共起する述語を以下のようにまとめた。

肯定表現における「なかなか」と共起する述語は、「形容詞」、「の＋名詞」、「名詞だ」、「動詞」が見られた。「なかなか」と共起しやすい述語は、話し手にとって好ましい状態、歓迎する状態を表す述語が共起しやすいと考える。

「なかなか」が名詞と共起する場合、「の」を介す連体修飾と「の」を介さない連用修飾があり、調査の結果、使用される名詞に差が見られた。その中で特徴的と考えられるのは、使用例の多い「なかなかのもの」という例である。「もの」は、名詞の中でも中立的・形式的な語の一つであるが、この表現はある物事に対する話し手の高い評価を表すものであり、「なかなか名詞だ」と「なかなかの名詞」とが異なるグループであることの証左と言えよう。また、動詞述語と共起する場合、「程度性・状態性を有する」動詞の特徴は、その動詞の動作性（動き）が見えにくく、物事の様子、性質などを表し、「状態性」が現れてくるものと考えた。

5.4 中間領域における「なかなか」

5.3 で述べたように、肯定表現における「なかなか」と共起しやすい述語は話し手にとって好ましい状態、歓迎する状態を表す述語である。しかし、一見これと矛盾する「難しい、困難だ、大変だ」などのマイナスの意味を含む述語と共起する用例もコーパス調査では見られた。「なかなか難しい」は、文法的肯定形式であるが、意味的には、否定表現における「なかなか」の用法と共通した部分があると考ええる。

また、「なかなか悪くない」は、文法的否定形式であるが、意味的には、肯定表現における「なかなか」と共通した部分があると考ええる。

本研究は、両方の用法が表しているものを、中間領域における「なかなか」とし、順にそれぞれ分析する。

5.4.1 本研究の分析の観点

服部(1994)は、「なかなか」は、肯定表現とも否定表現とも共起し、その場合によって、異なる意味に使われていることを示している⁵³。

⁵³ 服部(1994)は、A用法が文末にナイ、マイ、ズを有する文を指し、B用法が広義の程度性を有する述語を限定するとする。筆者は、A用法は否定表現、B用法は肯定表現に対応すると思われる。

次に、両用法の連続性については、次のような例を挙げて論じている。

(159) 彼はあれでなかなか侮れない(ところがある)。 (服部 1994:81, (14))

(160) この子はなかなか言う事を聞かない。 (服部 1994:81, (15))

(161) 先生はレッスンを始めた。なかなか肩の凝らない一時間だった。

(服部 1994:81, (16))

(159)～(161)の述語はいずれも「～ナイ」全体で程度性があると考えれば、B用法の解釈が可能であるとし、(159)は通常「侮れない」状態から「侮れた」状態への転化という見方がなされないことからA用法とは解し難いが、(160)、(161)は、文脈を度外視すれば、両様に解しうるとしている。

その上で、一つ目のA用法(否定表現)と二つ目のB用法(肯定表現)の間には一種の連続性があるということを、(162)から(166)の例を挙げて示している。

(162)は否定形式の動詞述語でA用法の例である。(163)と(164)はB用法の例と考えられなくもないが、「変わる」という期待している事象の成立が容易ではないということと、「見くびれない程度に変わりにくい」ということの間には相通じるものがあるとし、連続線上にあるとしている。さらに、B用法に近いものとして、(165)と(166)を挙げ、(162)－(163)－(164)－(165)、(166)と序列化できると述べている。

(162) 社会の意識や制度はなかなか変わらない。 (服部 1994:81, (17))

(163) 社会の意識や制度はなかなか変わりにくい。 (服部 1994:81, (18))

(164) 社会の意識や制度はなかなか{変えるのが難しい・変わるのに時間がかかる}。

(服部 1994:81, (19))

(165) この本はなかなか難しい。 (服部 1994:81, (20))

(166) 敵はなかなか強い。 (服部 1994:81, (21))

結論として服部(1994)は、A用法とB用法は典型的には区別可能であるが、「事態成立の困難さを表す述語などの場合が、中間領域に当たる」(p.81)と述べている。

本研究では、「文法的肯定・意味的否定」の「なかなか」は、「期待される事象の実現の困難度が高いと捉える気持ちを表す」の意味・用法であると考え、「なかなか悪くない」は、慣用化した表現であると考え。

また、本研究は、「文法的肯定・意味的否定」に関しては、語彙的否定形式の場合（困難だ、困る、大変だ、難しい、など）と語彙的否定形式ではない場合（忙しい、高い、泣かせる、など）の二つの場合に注目して考察する⁵⁴。

5.4.2 「文法的肯定・意味的否定」

5.4.2.1 語彙的否定形式の場合

「難しい」、「困難だ」、「難関」「難儀」、「難工事」、「難事」、「難所」、「難題」、「難問」など「難」という意味を含む述語や「困る、大変だ、複雑だ、面倒だ、厄介だ」などのマイナスの意味を含む述語と共起する場合は「事象実現の困難度が高いと捉える気持ちを表す」の用法であると考えられる。

まず、「なかなか」と共起する「難しい」事象実現にかかわるの用例を見ていくことにする。

(167) いまもなお日本では、会社を辞めることは自分勝手な行動だとみられ、実行にはかなりの勇気が要ります。退社前後の孤独な不安にも耐えていかなければなりません。ヘタをすれば四面楚歌にもなりかねない。そしてそういった場面では、よき相談相手を見つけるのもなかなか難しいです。そんな状況に置かれ、ひとりぼっちで悩んでいるあなたにとって、会社を辞める日までのベストパートナーになれば、と思って私はこの本を書きました。

（吉村達也(1998)『正しい会社の辞め方教えます』 光文社）

用例(167)は「なかなか」がマイナスの意味を含む「難しい」と共起する用例である。

例(167)では、会社を辞める時、どんなことがあるかについて述べている。そして、会社を辞める時、誰かと相談したいけれども、相談相手を見つけることが簡単ではないということ述べている。

ここの「なかなか難しい」を「難しい」に変えると、単に見つけることは難しいという気持ちを表すに過ぎない。前文脈から見ると、例(167)では、書き手がまず、「会社を辞

⁵⁴ 工藤 真由美 (1999)「現代日本語の文法的否定形式と語彙的否定形式」を参考する。

める決断をするときに必ず手助けになる」と説明している。また、「退社前後の孤独な不安にも耐えていかなければなりません」、「ヘタをすれば四面楚歌にもなりかねない」の理由があって、その場面では、相談相手を見つけることを実現させるのは、難しい程度が高いと感じられる。このように、ここの「なかなか」は、会社をやめる人にとって、相談相手を見つけることの難しさの程度が高いと捉える気持ちを表すと思われる。つまり、この用例は、会社をやめる人にとって、相談相手を見つけるという事象の実現の困難度が高いと考えられる。

(168) 目安としては成人では1日に野菜を三百g以上、果物を二百g前後、いも類を百g程度とり、あわせて穀物、海藻、豆類をしっかりとるようにします。野菜については、生の状態で両手いっぱいになる量が約百gと考えられます。1日3食として毎食両手いっぱい分の野菜をとれば、三百gとれることになります。注意したいのは、野菜をとるといって、野菜サラダなど、野菜を生で食べることをイメージしがちなことです。毎日毎食これだけの野菜を生でとるのは なかなかむずかしい ものです。

(石川俊次(2004) 『中性脂肪とコレステロール』主婦の友社)

用例(168)も「なかなか」がマイナスの意味を含む「難しい」と共起する用例である。

例(168)では、どうすれば成人は毎日野菜を十分に取れるかについて述べている。全文脈から見ると、例(168)は、野菜をとると言えると、野菜サラダなど、野菜を生で食べることをイメージしがちで、毎日毎食これだけの野菜を食べるとことを実現させるのは、一般人の人として難しいことが感じられる。このように、毎日毎食そのようにとることの難しさが高いことが感じられる。つまり、ここの「なかなか」は一日に生で野菜を300g以上とるといふ事象の実現が容易ではないということである。

(169) 日本人の社長と外国人の社長はどこが違うのか。 この問いに的確に答えるのはなかなか難しい。外国人の社員もいろいろな人がいるように、外国人の社長もいろいろな人がいる。

(大宮知信著 『ウチの社長は外国人』, 2005)

用例(169)は「なかなか」がマイナスの意味を含む「難しい」と共起する用例である。

(169)では、日本人の社長と外国人の社長はどこが違うのかについて、的確に答えにくい状況を表している。「なかなか」が付くと、的確に答えることの難しさが高いことが感じられる。このように、ここの「なかなか」は、的確に答えるという事象の実現の困難度が高いということを表している。

(167)～(169)の用例に共通することは、難しさの程度が高いことを表すだけでなく、ある事象の実現が容易ではないという意味で、「なかなか」は「期待される事象の実現の困難度が高いと捉える気持ちを表す」という用法を立てたい。

この場合、否定表現における「なかなか」の用法「期待される事象の実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを表す」に似ていると思われる。

そして、用例(167)～用例(169)は以下のように変えられても、意味はあまり変わらない考えられる。

(167`)そしてそういった場面では、よき相談相手も なかなか見付けられない です。

(168`) 毎日毎食これだけの野菜を生でとるのは なかなかとれない ものです。

(169`)日本人の社長と外国人の社長はどこが違うのか。この問いに的確に答えるのは なかなか答えられない。外国人の社員もいろいろな人がいるように、外国人の社長もいろいろな人がいる。

この用法に属すると思われる用例には、他にも以下のようなものがある。

(170) 牛肉のみの影響を把握することは なかなか困難でございます。

(国会会議録, 2002, 常任委員会)

(171) ラーメンといえば、極めて身近な食べ物である。誰でも知っている、誰でも食べている。それだけに、書き始めてみると、なかなかの難問でもあった。資料収集には、多方面から、たくさんのご協力やご助言を頂戴した。

(岡田 哲(著)『ラーメンの誕生』筑摩書房 2002)

(172) 朝食をごちそうになった。七輪でおもちを焼き、海苔で巻いて食べた。七輪で火をおこすのが なかなかの難儀であった。

(大本幸子(著)『おたずね申す、日本一』1998)

「困難だ」、「難関」、「難儀」、「難工事」、「難事」、「難所」、「難題」、「難問」など「難」という意味を含む述語は「なかなか」と共起するとき、「なかなか難しい」と同様、「期待される事象の実現の困難度が高いと捉える気持ちを表す」の意味用法であると考えられる。

次に、「なかなか」がマイナスの意味を含む述語「困る、大変だ、複雑だ、面倒だ、厄介だ」と共起する用例を見ていく。

(172)それで、この法律が実際に施行されたとして、ゆとり教育みたいに、理想的なんだけれども、実際はやってみたら なかなか困ったものだ というようなケースが起これないのかね… (国会会議録, 2005)

(173)運動して筋肉をつけて基礎代謝を上げるダイエットの場合、効果が出るのに1ヶ月以上かかりました。筋肉が増えてくると体重も増えるので、最初はつらいですが、結果的にはいいですね。 なかなか大変です が、やはり1ヶ月に1kgくらいずつ減らしていくのが順調なダイエットなんでしょうね。

(Yahoo!知恵袋 2005)

(174)この場合、日本漢字音からの類推は なかなか複雑である が、いずれもサ行 (s-,sy-)、ザ行 (z-,zy-)、タ行 (t-,ty-)、ダ行 (d-) の子音となる。

(千島英一編著 『標準広東語同音字表』, 1991)

(175)スイスの時計工房を見学するのはなかなか面倒な手続きが必要ですが、ここでは目の前で、本当の現場が展開します。 (並木浩一著 『腕時計一生もの』, 2002)

(176) なかなか厄介な 課題です。 (Yahoo!ブログ, 2008)

以上の「なかなか」が「困る、大変だ、複雑だ、面倒だ、厄介だ」と共起する場合、それらの文の内容は、マイナスの評価であると感じられる。ここの「なかなか」も「期待される事象の実現の困難度が高いと捉える気持ちを表す」の用法に含まれると考える。

5.4.2.2 語彙的否定形式ではない場合

次に、「なかなか」が語彙的否定形式ではない語と共起する用例を見ていく。文法的にも語彙的にも否定ではないので、基本的には5.3に分類されとも考えられる。しかし、文脈には明示されていない事象を話し手が込めたり読み手が読み取ったりする場合は、「物

事の程度が高いと捉える気持ちを表す」と同時に、「期待される事象の実現の困難度が高いと捉える気持ちを表す」ことになる。

(177) 環境問題に興味があり、環境に優しい石鹼シャンプーや洗剤を買おうかどうか迷っています。なかなか高いもので。使われている方、効果はどうですか？

(Yahoo!知恵袋, 2005)

例(177)では、話し手が環境に優しい石鹼シャンプーや洗剤を買うかについて述べている。(177)は、「なかなか高いので。」と文が言い差して終わっている。「高いので買えない」という類推から「石鹼シャンプーを買うこと」という事象の実現の困難度が高いと捉える気持ちを表す」ことになる。ここの「なかなか高い」は「文法的肯定・語彙的否定」の場合に属すると考えられる。

(178) 旅行社はおおいに潤っていると思っていたが、実情は なかなか苦しく、S A R S

やテロなど国際情勢にすぐ影響され、倒産する会社も多い。

(林鎬根著 『韓流の源』, 2005)

文脈では、「旅行社はおおいに潤っていると思っていた」と表現していることから、話し手は以前旅行社に対して、「潤う」という予想・期待を持っていたと考えられる。しかし、話し手の予想・期待とは異なり、現実を経営の苦しさの程度が高いという気持ちを表すと思われる。また、「SARS やテロなど国際情勢にすぐ影響され、倒産する会社も多い」という理由があるために、「旅行社がおおいに潤う」という事象の実現を容易に見ることができないと捉えると、この「なかなか苦しい」も「文法的肯定・語彙的否定」の場合に属すると考えられる。

(179) 夜の山登りは、なかなか陰しい。 (作例)

(180) なかなか重い から、持ちにくいです。 (作例)

(181) 仕事が なかなか多い ので、ほとんど毎日残業している。 (作例)

用例(179)～(180)では、「なかなか」は「険しい、重い、多い」と共起している。

「険しい、重い、多い」は語彙的否定形式ではない語であるが、その文の内容はある事象実現の困難度が高いことを述べる表現である。これらも「文法的肯定・語彙的否定」の場合に属すると考えられる。

(177)～(180)の用例に共通することは、語彙的に否定形式ではない語である場合で用いられる「なかなか」は「期待される事象の実現の困難度が高いと捉える気持ちを表す」の意味用法であると考えられる。

5.4.3 「文法的否定・意味的肯定」

コーパスの調査から、「なかなか」は、文法的否定形式を伴う場合では、動詞の否定形、動詞「ある」の対となる「ない」と共起する例がよく見られるが、形容詞の否定形はほとんど見られない。しかし、「なかなか悪くない」は相当数用いられることが分かった。

(181)読者に「あの本のこれこれこういうところは、どういう意味なのですか？」と訊かれて、「そんなところあったっけなあ」と首をひねるのはしょっちゅうである。何かの本か雑誌で目についた文章を読んでいて、「これ、なかなか悪くないじゃないか」と思ったら、それが実は僕の手記の文章の引用だったりすることもある。なんだかずいぶん厚かましいようですが…。

(村上春樹(著)『翻訳と日本文化』芳賀徹|編 国際文化交流推進協会 2000)

(182)東京の味を知っているつもりでいた私は、所詮井の中の蛙で、知ったかぶりも甚だしい。よし、一人前に自分のお金で食べ歩きができるようになったら、東京中の料理を片っ端から食べて、自分の胃袋で東京の味とはなにかを知ってやるぞ！ — 大学生の頃、私はそんなふうに考えていたんです。食通の物書きも、な かなかわる く ない 味と出会って、人に導かれた頃。私の下宿は西武池袋線の上石神井でした。

(山本益博(著)『食べる』講談社 1996)

用例(181)と用例(182)では、「なかなか」は形容詞「悪い」の否定形と共起している。

(181)の「なかなか悪くない」は、「良い文章」を、(182)の「なかなか悪くない」は、「味のおいしさの程度が高い」と捉える気持ちを表すと思われる。

この用法に属すると思われる用例には、他にも以下のようなものがある。

(183)書き物は、写真と同様に、こうした「生き残りの願望」を表わすものだ—ブーバの書いたこの本のタイトルは なかなか悪くなかった ね。

(吉山幸夫(訳)『写真の真実』1994)

(184)おお、私の蝶ネクタイ姿も なかなか悪くない ではありませんか。鏡の中で、姉さん
も喜んでくれていますよ。

(吉村達也(著)『スイッチ』角川書店 2004)

これらの「なかなか悪くない」は、文法的否定形式であるが、「悪くない」全体で、意味的には、肯定表現における「なかなか」の「物事の程度が高いと捉える気持ちを表す」と共通した部分があると思われる。

形容詞の否定形として「悪くない」だけ多く見られることから、この形はかなり慣用化していると考えられる。

5.5 肯定表現、中間領域、否定表現の連続性

A. 否定表現における「なかなか」

- ・お互い、忙しかったので、なかなか会えなかった んです。

「期待」の度合いに関しては、話し手と事象との関係で変わると考えられる。具体的に言うと、「話し手に関係がある事象」、「話し手が共感を持つ人（家族、友達など）に関する事象」などの場合は、話し手の期待が文脈から読み取れる。このように、話し手が自身と関係が深い事象についていう場合、「なかなか」は、「話し手が期待する事象の実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを表す」という用法である。

B. 肯定表現における「なかなか」

- ・余分なことのように見えるこの作業も実は なかなか楽しい ものなのです。

物事の程度について述べるときには、基準となるものの存在が必要であるが、その基準に何らかの期待や予想が含まれる場合がある。具体的に言うと、話し手は、実際に接したことが、期待や予想以上に程度が高いときに、「なかなか」を使うと考える。話し手はこの「期待・予想」に基づき自分の評価を表しているわけである。すなわち、「話し手の期待・予想以上に、物事の程度が高いと捉える気持ちを表す」のときに、「なかなか」を使うと考えられる。

C. -A 中間領域における「なかなか」:「文法的肯定・意味的否定」

- ・毎日毎食これだけの野菜を生でとるのは なかなかむずかしい ものです。

「文法的肯定・意味的否定」の「なかなか」は、肯定表現における「なかなか」の基本的用法である「物事の程度が高いと捉える気持ちを表す」に属すると考えることもできる。しかし、否定的語彙が使われているため、文全体としては、期待される事象の実現が難しい意となっている。このため、C. -A の「なかなか」は、否定表現における「なかなか」の用法「期待される事象の実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを表す」にも解釈できると思われる。

そこで、本研究は、中間領域における「文法的肯定・意味的否定」の「なかなか」は、「期待される事象の実現の困難度が高いと捉える気持ちを表す」と考える。

否定の「なかなか」と肯定の「なかなか」とは、話し手の評価を表しているという点で共通すると思われる。また、否定の「なかなか」は、期待される事象が、実現しないことを評価するものであり、肯定の「なかなか」は、実現した事象の程度が期待以上であると評価するものである。文法性と意味用法に注目して、「なかなか」の全体像を図に表すと、次のようになる。

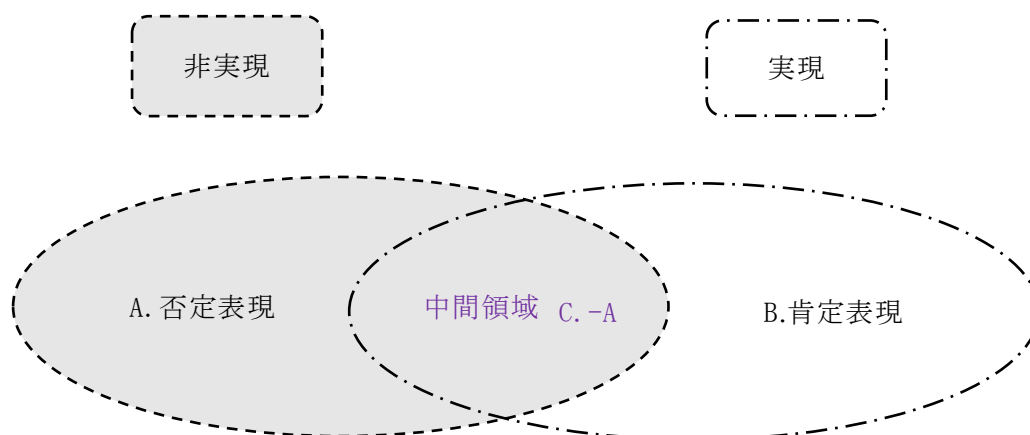


図 7 否定表現、中間領域、肯定表現の連続性

5.6 「なかなか」の意味・用法のまとめ

以上、「なかなか」の用法について分析した。結果を以下にまとめる。

5.6.1 「なかなか」の意味・用法

「なかなか」の意味用法をまとめると、次の表のようになる。

A. 否定表現における「なかなか」

〔表 24〕 A. 期待される事象の実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを表す



	大	←	話し手の期待	→	小
--	---	---	--------	---	---

意味	話し手が期待する事象の実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを表す。	ある事象の実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを表す。
説明	話し手、聞き手、話し手の身体など、話し手と関係がある事象について言う場合。	話し手と特に関係のない事象について言う場合。

「事象」が、話し手と関係が深いか関係が薄いかによって、「期待」の度合いが異なるが、これは連続的なものと考えられる。

B. 肯定表現における「なかなか」

〔表 25〕 B. 物事の程度が高いと捉える気持ちを表す

	大 ←  話し手の予期  小	
意味	話し手の予想・期待以上に、物事の程度が高いと捉える気持ちを表す。	話し手の基準に照らして、物事の程度が高いと捉える気持ちを表す。
説明	話し手が、何らかの予想や期待を持って、物事を評価する。	話し手が単に自分の経験による基準に照らして、物事を評価する。

話し手が、予想や期待をどの程度持っているかによって、「予期」の度合いが異なるが、これは連続的なものと考えられる。

C. 中間領域における「なかなか」

〔表 26〕 C. -A 事象実現の困難度が高いと捉える気持ちを表す。

意味	事象実現の困難度が高いと捉える気持ちを表す。
説明	物事の程度を表す同時に、ある事象の成立の困難度が高いことが見られる。

C. -A は、文法的肯定形式であるが、意味的には、A の否定表現における「なかなか」の用法と共通した部分があると考えられる。

〔表 27〕 C. -B 話し手の基準に照らして、物事の程度が高いと捉える気持ちを表す。

意味	話し手の基準に照らして、物事の程度が高いと捉える気持ちを表す。
説明	「悪くない」など、慣用化した表現に限定される。

C. -B の「なかなか悪くない」は、文法的否定形式であるが、意味的には、B の肯定表現における「なかなか」と共通した部分があると考ええる。

次に、以上の用法の詳細と用例を挙げる。

A. 否定表現における「なかなか」

「話し手自身に関する事象」

- 1) 先週引き込んだ風邪が なかなか治らない。

「話し手が共感を持つ人などに関する事象」

- 2) 同僚の子供が なかなか歩きません。

「話し手と直接的関係のない事象」

- 3) 日本の企業は なかなかやらない。

B. 肯定表現における「なかなか」

「話し手は、何らかの予想や期待を持っている」

- 4) 実は なかなか楽しい です。

「話し手は、何らかの予想や期待を持たず、単に自分の経験によるに照らして評価する」

- 5) 先日実家の庭に咲いていた桜草も なかなかきれい です。

C. 中間領域における「なかなか」

C. -A. 「文法的肯定、意味的否定」：事象実現の困難度が高いと捉える気持ちを表す。

- 6) 行うのは なかなか困難なのだ。

- 7) 卒業後就職は なかなか厳しい と思います。

C. -B. 「文法的否定、意味的肯定」：慣用化した表現

- 8) 霧の中から見え隠れする緑の山々も なかなか悪くない。

5.6.2 「なかなか」と共起する述語

「なかなか」と共起する述語は以下のようにまとめられる。

A. 否定表現における「なかなか」

否定表現における「なかなか」と共起する述語は、動詞が圧倒的に多く、その動詞は、「動詞の可能形」（食べられる、～ができる、など）、「有対自動詞」（出る、治るなど）がよく見られた。

B. 肯定表現における「なかなか」

肯定表現における「なかなか」と共起する述語について、「形容詞」、「の＋名詞」、「名詞だ」、「動詞」が見られた。「なかなか」と共起しやすい述語は、話し手にとって好ましい状態、歓迎する状態を表す述語であると考えられる。また、述語の意味のプラス・マイナスというタイプについて、制限を受けないかもしれない。語そのものよりも、文脈における語の内容に対する話し手のプラス評価を表している。

「なかなか」が名詞と共起する場合、「の」を介す連体修飾と「の」を介さない連用修飾があり、調査の結果、使用される名詞に差が見られた。その中で特徴的と考えられるのは、使用例の多い「なかなかのもの」という例である。「もの」は、名詞の中でも中立的・形式的な語の一つであるが、この表現はある物事に対する話し手の高い評価を表すものであり、「なかなか名詞だ」と「なかなかの名詞」とが異なるグループであることの証左と言える。また、動詞述語と共起する場合、「程度性・状態性を有する」動詞の特徴は、その動詞の動作性（動き）が見えにくく、物事の様子、性質などを表し、「状態性」が現れてくるものと考えた。

C. 中間領域における「なかなか」

C. -A「文法的肯定・意味的否定」：語彙的否定形式の場合（難しい、大変など）

語彙的否定形式ではない場合（忙しい、厳しいなど）

意味的には、否定表現における「なかなか」の用法と共通した部分があると考え、事象実現の困難度が高いと捉える気持ちを表す。

C. -B「文法的否定・意味的肯定」

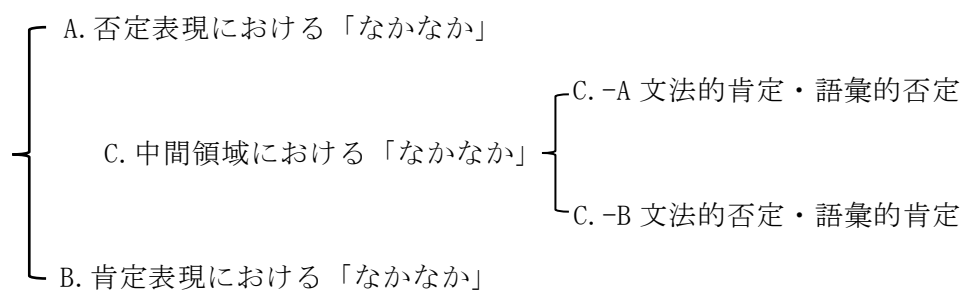
「悪くない」などがあり、「悪くない」全体で、肯定表現における「なかなか」と意味的に共通した部分がある。

第6章 日本語教科書における「なかなか」の扱いに関する考察

6.1 調査の概要

6.1.1 調査の目的

第5章で、「なかなか」の用法を大きく次の3種に分類した。



否定表現における「なかなか」は、典型的には「期待される事象の実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを表す」と考えられる。また、「期待」の度合いに関しては、「話し手、聞き手、などと関係がある事象」の方が、「話し手と特に関係がない事象」よりも相対的に高い傾向があるとまとめられた。

肯定表現における「なかなか」は、「物事の程度が高いと捉える気持ちを表す」と考えられる。また、2 つのものを比較する文では使われず、話し手による何らかの基準で程度を判断した表現であり、「何らかの予想や期待を持つ」場合と「単に自分の経験による基準に照らす」場合があるとまとめられた。

中間領域における「なかなか」は、「文法的肯定、意味的否定」の用法と、数は少ないが「文法的否定、意味的肯定」に分けられると分析した。

否定表現と肯定表現における「なかなか」は、それぞれ話し手の主観の度合いで意味用法に広がりがある。どちらに解釈するかは、文脈により決まると言える。

学習者の誤用や誤解を生み出す要因として、母語の影響や使用する教科書の記述・説明が関連すると考えられる。そこで、本章では、日本で作成された日本語教科書と中国で作成された日本語教科書における「なかなか」の使用状況を確認する。また、日本の日本語教科書と中国語の日本語教科書の記述にどのような違いがあるかを調べ、両者の違いと中国の教科書に不足している部分について考察を行う。

6.1.2 調査対象の教科書の選定

本研究では、次の3つの条件を満たす教科書を調査分析対象として取り上げた⁵⁵。

- ・2000年以降に出版された最新の版
- ・3編以上の論文で取り上げられたもの

以上のような基準で選択した日本で作成された日本語教科書は、全25種類、36冊である。これらのうち、初級日本語教科書は10種類、19冊であり、中上級日本語教科書は15種、17冊である。

⁵⁵ 日本語教科書分析の論文では教科書の選定基準を明確に述べているものが少ない。

中国で作成された日本語教科書は、全 10 種類、37 冊である。これらのうち、中国の大学で広く使われている教材を調査対象とした。中国の大学の日本語専攻で使われている教科書は 7 種類、28 冊である。これらの教科書はすべて 4 冊構成になっており、そのうち、第 1、2 冊が初級段階、第 3、4 冊が中上級段階で使用されている。中国の大学の第二外国語で広く使われている教科書は 3 種類、9 冊である。そのうち、初級教科書は 3 種類、4 冊であり、中上級教科書は 3 種類、5 冊である。

教科書の詳細は、6.2.1、6.3.1 に示す。

6.1.3 調査の方法と内容

6.1.1 で述べた目的に基づき、調査内容を以下のように設定した。

- ① 「なかなか」の出現用例数－初級教科書と中上級教科書の場合－
- ② 「なかなか」と共起する述語の状況－初級教科書と中上級教科書の場合－
- ③ 初級教科書における「なかなか」の初出の意味用法
- ④ 初級教科書における「なかなか」の意味用法の提示順
- ⑤ ①～④に関する、日中の教科書における異同

調査分析においては、まず、文法的にどのような形であるかを見た後、「なかなか」の 3 つの用法の扱われ方を、第 4 章と第 5 章の分析結果に基づき詳細に検討した。また、日本で作成された日本語教科書と中国で作成された日本語教科書の記述にどのような違いがあるかを調べ、比較分析した。

6.2 日本で作成された日本語教科書における「なかなか」

6.2.1 調査対象

本研究では、全 25 種類、36 冊の日本語教科書を調査対象とした。これらのうち、初級日本語教科書は 10 種類、19 冊であり、中上級日本語教科書は 15 種、17 冊である。詳細は、表 28 と表 29 のとおりである。

〔表 28〕調査対象とする日本の初級教科書(10 種類、19 冊)

教科書名	略称	発行所	出版年
------	----	-----	-----

『初級ひらけ日本語』上・下 新装版	『ひらけ』	拓殖大学	2004
『ほんきで日本語初級 日本語』上巻・下巻	『ほんき』	創英社	2007
『日本語初級大地』1&2	『大地』	スリーエーネットワーク	2009
『できる日本語』初級本冊	『できる』	株式会社アルク	2011
『みんなの日本語初級本冊』 I & II 第2版	『みんな』	スリーエーネットワーク	2012
『初級日本語あゆみ』 VOL. 1/VOL. 2	『あゆみ』	学校法人天王寺学館 関西外語専門学校 日本語教育学部	2012 －2013
『はじめよう日本初級メイン テキスト』1、2改訂版	『はじめ』	TIJ 東京日本語研究所	2013
『初級日本語』 上・下 新装改訂版	『初級』	東京外国語大学 留学生日本語教育センター	2013
『文化初級日本語改定版』 I & II	『文化』	文化外国語専門学校	2013
『新 NAGANUMA いつでも どこでも日本語』I & II	『新長沼』	学校法人長沼スクール	2015

〔表 29〕日本の中上級日本語教科書(15 種類、17 冊)

教科書	略称	発行所	出版年
『上級日本語』	『上級日』	東京外国語大学 留学生日本語教育センター	1998
『進学する人のための日本語中 級』	『進学』	財団法人 国際学友会	2000
『ニューアプローチ中級日本語』 [基礎編]改定版	『ニュー中』	有限会社日本語研究社	2002

『ニューアプローチ中上級日本語』[完成編]	『ニュー中上』	有限会社日本語研究社	2002
『中級レベルわかって使える日本語』	『中レベル』	スリーエーネットワーク	2004
『上級日本語教科書 文化へのまなざし-テキスト』	『上級』	東京大学出版会	2005
『中・上級日本語教科書 日本への招待』第2版	『中・上級』	東京大学出版会	2008
『新日本語の中級本冊』	『新日本語』	財団法人海外技術者研修協会 (AOTS)	2009
『みんなの日本語中級Ⅰ・Ⅱ』 本冊	『みんな中』	スリーエーネットワーク	2008- 2012
『できる日本語初中級』 本冊	『できる初中』	株式会社アルク	2012
『新・中級から上級への日本語』	『新・中』	ジャパンタイムズ	2012
『できる日本語中級本冊』	『できる中』	株式会社アルク	2013
『テーマ別 中級から学ぶ日本語』 〈三訂版〉	『中級学ぶ』	研究者印刷株式会社	2014
『中級日本語上・下』 新装改訂版	『中級』	東京外国語大学 留学生日本語教育センター	2015
『テーマ別 上級で学ぶ日本語』 〈三訂版〉	『上級学ぶ』	研究者印刷株式会社	2016

6.2.2 教科書の分析

6.2.2.1 初級教科書に現れた「なかなか」の用例数

まず、初級教科書 10 種において、「なかなか」がどの用法で使用されているかを見る。
初級教科書に「なかなか」が出現する用例数を、用法ごとにまとめたのが表 30 である。

〔表 30〕日本の初級日本語教科書に現れた「なかなか」の用例数

教科書	A. 否定	B. 肯定	中間領域		合計
			C. -A	C. -B	
『ひらけ』	3	0	0	0	3
『ほんき』	5	2	0	0	7

『はじめ』	7	0	0	0	7
『大地』	2	0	0	0	2
『できる』	1	0	0	0	1
『みんな』	5	0	0	0	5
『あゆみ』	4	0	0	0	4
『文化』	2	0	0	0	2
『初級』	0	0	0	0	0
『新長沼』	1	0	0	0	1
合計	30	2	0	0	32

表 30 のように、全 10 種類、19 冊の初級日本語教科書における「なかなか」を調査した。
以下のような結果がまとめられる。

調査の結果、10 種の初級教科書に関して以下のことが明らかになった。

- ① 全 10 種類、19 冊の教科書に、「なかなか」が合計 32 回提示されている。使用の
見られる 9 種の教科書 1 種当たり 3.56 回出現していることになる。
- ② 10 種類のうち、9 種の教科書には否定表現の用法が現れている。また、9 種のうち 1
種（『ほんき』）には肯定表現の用法も現れている。
- ③ いずれの教科書にも、中間領域の用法は現れていない。

すなわち、全体的傾向としては、ほとんどの日本で作成された初級日本語教科書で、「な
かなか」は否定表現の用法として使われるということが言える。また、肯定表現における
「なかなか」はあまり見られず、中間領域の用例は見られない。

6.2.2.2 中上級教科書に現れた「なかなか」の用例数

日本で作成された各中上級教科書においては、「なかなか」はどのような用法であるかを見
る目的で、次の表 31 で各中上級教科書における「なかなか」の出現状況を一覧表にまとめ
た。

〔表 31〕 日本の中上級日本語教科書に現れた「なかなか」の用例数

教科書	A. 否定	B. 肯定	中間領域		合計
			C. -A	C. -B	
『上級日』	3	0	2	0	5

『進学』	2	2	1	0	5
『ニュー中』	11	1	0	0	12
『ニュー中上』	4	5	0	0	9
『中レベル』	7	0	0	0	7
『上級』	4	0	1	0	5
『中・上級』	1	0	0	0	1
『新日本語』	8	5	6	0	19
『みんな中』	7	0	0	0	7
『できる初中』	2	0	0	0	2
『新・中』	1	0	1	0	2
『できる中』	7	0	0	0	7
『中級学ぶ』	3	0	0	0	3
『中級』	5	1	0	0	6
『上級学ぶ』	2	0	0	0	2
合計	67	14	11	0	92

調査の結果、中上級教科書に関して以下のことが明らかになった。

- ① 全 15 種類、17 冊の教科書に、「なかなか」が合計 92 回提示されている。1 種当たり 6.13 回出現していることになる。
- ② 否定表現の用法は 15 種類すべてで、肯定表現の用法は 5 種類、中間領域 A の用法は 5 種類の教科書で現れている。中間領域 B の用例は見られなかった。
- ③ 否定表現の用法のみ現れる教科書は 6 種類⁵⁶あり、一方、否定表現、肯定表現、中間領域 A の三つの用法が現れる教科書は 2 種類⁵⁷ある。

以上のように、中上級日本語教科書 15 種類、17 冊において、「なかなか」は否定表現の用法で使われる多いと同時に、肯定表現や中間領域 A の用法も一定数現れることが分かった。

6.2.2.3 教科書における「なかなか」の出現状況のまとめ

日本で作成された初級教科書と中上級教科書における「なかなか」の出現用例数をまとめると、次の表 32 のようになる。また、初級と中上級および合計の 3 種の調査結果をグラフにすると、図 10 のようになる。

日本で作成された初級教科書と中上級教科書の出現用例数をまとめると、次の表 32 のようになる。

⁵⁶ 『中レベル』『中・上級』『みんな中』『できる初中』『できる中』『中級学ぶ』『上級学ぶ』

⁵⁷ 『進学』、『新日本語』

〔表 32〕 日本の各教科書における「なかなか」の出現総数（教科書数 36 冊）

意味用法	A. 否定	B. 肯定	中間領域		合計
			C. -A	C. -B	
出現数	97	16	11	0	124

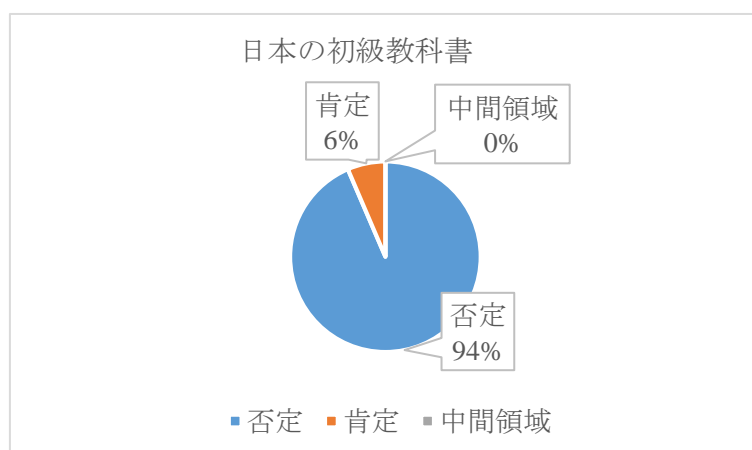


図 8 日本の初級教科書における「なかなか」の 3 つの用法の出現率

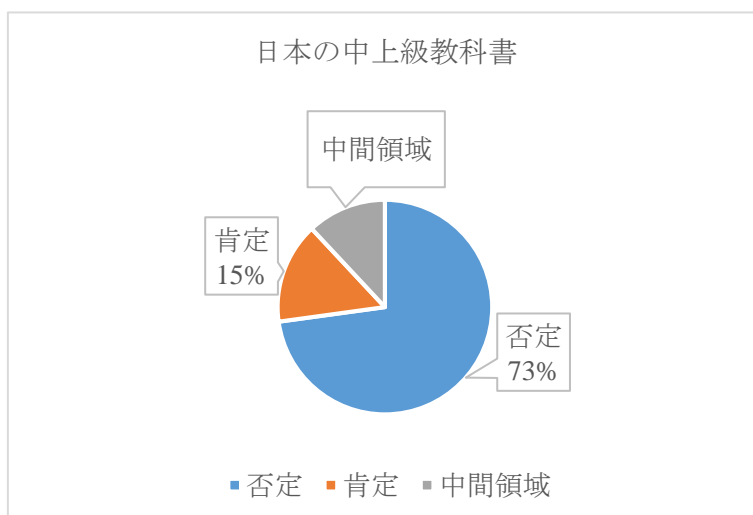


図 9 日本の中上級教科書における「なかなか」の 3 つの用法の出現率

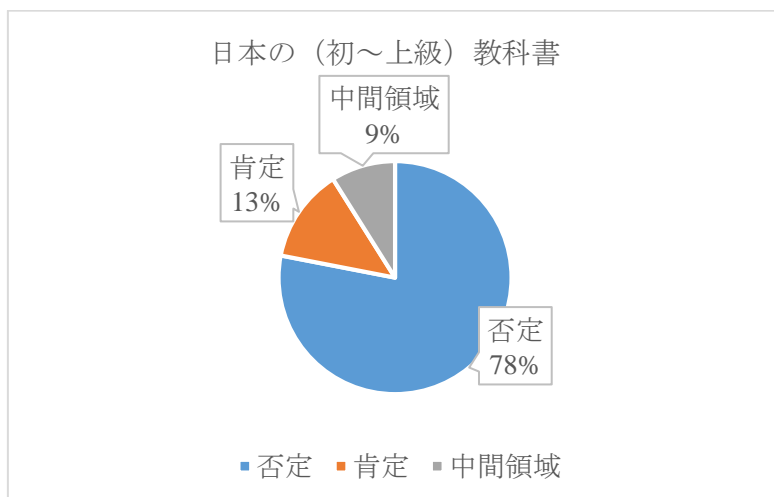


図 10 日本の教科書における「なかなか」の総出現率

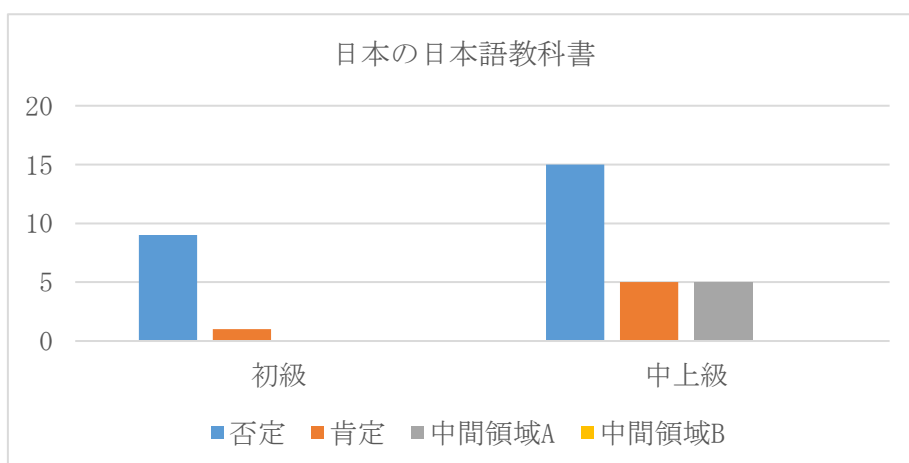


図 11 日本の教科書における「なかなか」の出現教科書数

グラフからも明らかなように、日本で作成された日本語教科書に関して以下のことがらが明らかになった。

- ① 教科書に現れる「なかなか」は、その 8 割弱が否定表現の用法であり、中間領域 A を含めると、9 割弱が実現困難系の用法となっている。
- ② レベルと意味用法との関連性では、初級では否定表現を導入し、中上級で肯定表現と中間領域の用法を導入する傾向が見られる。

6.2.2.4 初級教科書における「なかなか」と共起する述語の状況

次に、「なかなか」が、どのような文でどのような述語を修飾するかを見ていく。今回対象とした 10 種類の初級教科書の中では 9 種類において「なかなか」が 32 件提示されている。初級教科書における「なかなか」の共起述語に注目して整理したのが表 33 である。

〔表 33〕日本の初級日本語教科書における「なかなか」と共起する述語（総数 32 件）

教科書	共起する述語
『ひらけ』	なかなか起きられない、なかなか参らない、 一生懸命覚えようとしたが、 <u>なかなか</u> なくて困りました。
『ほんき』	なかなかきまらない、なかなか春にならない、なかなか冬にならない、 なかなか春が来ない、なかなか冬が来ない、 なかなか立派なお昼ご飯じゃない、 なかなか道理にかなっている
『はじめ』	なかなかつかない(2回)、なかなか上手にならない、 なかなかうまく書けない、なかなかうまくならない、 なかなか伝えられない、なかなか時間がない
『大地』	なかなか治らない、なかなかうんと言わない
『できる』	なかなか寝ることができない
『みんな』	なかなか馬を見ることができない、なかなか上手にならない なかなか上手にできない、なかなか眠れない、 なかなか練習の時間がない
『あゆみ』	なかなか乾かない、なかなか見つからない、 なかなか入れない、なかなかやめられない
『文化』	なかなか決められない、なかなか進路が決まらない
『初級』	なし
『新長沼』	なかなか進まない

6.2.2.5 中上級教科書における「なかなか」と共起する述語の状況

中上級日本語教科書 15 種類、17 冊において「なかなか」が 92 件提示されている。「なかなか」が中上級教科書において、どのような文でどのような述語を修飾するかを見ていく。用法別に整理したのが、表 34 である。

〔表 34〕日本の中上級日本語教科書における「なかなか」と共起する述語（総数 92 件）

教科書	否定表現 (67 件)	肯定表現 (14 件)	中間領域 C. -A (11 件)
『上級日』	会えない(2回)、見つからない	なし	難しい、 理解し難い
『進学』	聞かない、見ない	開ける、 流行っている	難しい
『ニュー中』	出ない、つながらない、 わからない、よくならない、	面白い	なし

	取れない、行けない、明けない、 できない、来ない、～ならない、 捨てない		
『ニュー中上』	つかまらない、通じない、 わからない、取れない	頑固だ、いい(3 回)、面白い	なし
『中レベル』	覚えられない(2回)、 決まらない、集まらない、 片付かない、治らない(2回)	なし	なし
『上級』	できない、暮れてくれない、 見つからない、叶えられない	なし	実感しにくい
『中・上級』	入り込めない	なし	なし
『新日本語』	終わらない、止まらない(2回)、 治らない、下がらない、 取れない、見つからない、 覚えられない	きれい、 いい(2回)、 面白い、できる	難しい(4回)、 判断しにくい、 大変だ
『みんな中』	起きられない、終わらない、 やめられない、 あげられていない、 上達しない、貯まらない、 言わない	なし	なし
『できる初中』	見つからない	なし	なし
『新・中』	そうはさせてくれない	なし	難しい
『中級』	気づかない(2回)、読めない、 治らない、来ない	味のある言葉	なし
『できる中』	できない、食べられない、 話せない、実行できない、 気づかない、現れない、 捕まえられない	なし	なし
『中級学ぶ』	できない、なれない、 行くことができない	なし	なし
『上級学ぶ』	やらせない(2回)	なし	なし

6.2.2.6 初級教科書における「なかなか」の初出の使用法

表 30 で示したように、今回選定した初級教科書における「なかなか」は、ほとんど否定表現の用法で提示されている⁵⁸。本節では、日本で作成された初級教科書における「なかなか」の初出の使用法を詳しく見ていく。

各初級教科書における「なかなか」の初出の使用法は表 35 の通りである。

〔表 35〕日本の初級教科書における「なかなか」の初出の使用法

教科書	初出課	使用文型
『ひらけ』	初級下・第 23 課	<u>なかなか起きられません。</u>
『ほんき』	上巻・第 10 課	<u>なかなかきまりません。</u>
『はじめ』	初級 2・第 14 課	日本語を聞く力が <u>なかなかつかない</u> んです
『大地』	初級 2・第 27 課	寝たら直と思ったんですが、 <u>なかなか治りません。</u>
『できる初』	第 11 課	夜、 <u>なかなか寝ることができない</u> とき、どうしますか。
『みんな』	初級 1・第 18 課	日本では <u>なかなか馬を見ることができません。</u>
『あゆみ』	VOL2・第 14 課	曇りの日は、 <u>なかなか洗濯（ ）乾きません。</u>
『文化』	初級Ⅱ・第 30 課	<u>なかなか決められません</u> ね。
『新長沼』	Ⅱ・第 25 課	<u>なかなか進みません</u> ね。

表 35 から分かるように、「なかなか」と共起している述語はすべて動詞の否定形である。動詞の性質に注目すると、①自動詞の否定形「決まらない、つかない、治らない、乾かない、進まない」が 5 種類、②可能動詞の否定形「起きられない、決められない」が 2 種類、③「～ことができない」が 2 種類となっている。

①の自動詞に関連して、ここで自他動詞についてあらためて認しておく。早津(1987, 1989)は有対・無対の自他動詞に関する一連の研究の中で、有対自動詞は、「(1)非情物を主語とすることが多い。(2)働きかけによってひきおこしうる非情物の変化を表すことが多い。」

⁵⁸ 『初級日本語』という教科書には「なかなか」がまったく現れていないが、中級段階で使用されている『中級教科書』では、「なかなか味のある言葉である」という肯定表現の用法が先に導入されている。

(早津 1987 : 102) ことを明らかにした。「対」に関しては、一般に、形態的、統語的、意味的に対応しているものを、有対自動詞・有対他動詞と呼んでいる。

②の可能動詞については、五段動詞などに対応する可能動詞と一段の動詞の可能形を、本稿ではともに可能動詞と呼ぶこととする。

以下、各教科書における「なかなか」の初出の使用法をどう扱っているかを具体的に見ていく。各教科書を、共起する述語のタイプ①②③に分けて考察する。なお、例文中の下線はすべて筆者によるものである。

①自動詞の否定形

『ほんき』『はじめ』『大地』『あゆみ』『新長沼』の5種類の教科書では、「なかなか」は「決まらない、つかない、治らない、乾かない、進まない」と共起している。これらの動詞は自動詞であり、かつ有対自動詞である。

教科書『ほんき』

本書で「なかなか」が初めて扱われているセクションは上巻の第10課[会話]である。第10課の学習項目は、「～てみる」、「～ておく」、「～ませんか」、で(手段)、「もう／まだ」である。

第10課 渋谷美術館へ行ってみませんか。(上巻, p. 150)

マイク：ところで花子さん、大学はおもしろいですか。今、2年生ですね。

花子：ええ、そうです。そして3年からせんこうが分かります。なかなかきまりません。

マイク：ぼくもさんざんまよいました。また、いつかぼくの話聞いてください。

でも、今日はついでに時間についてもう少し教えてください。

花子：はい、どうぞ。

これは、「なかなか」が有対自動詞「決まる」の否定形と共起する用例である。「決めよう」という意志や意図的な行為があつたにも係わらず、「決まる」という期待した変化結果が得られない状態を表すと考えられる。「専攻が決まらない」を修飾する「なかなか」は、完全な不可能の意味ではなく、「決まる」という結果を容易に見ることができないと捉える気持ちを表す。

『ほんき』では、上巻第13課に「～ている」、「～である」の学習項目があり、有対自動詞の練習が導入されている。また、上巻第14課に「可能動詞」の学習項目がある。すなわち、「ほんき」では可能動詞を導入される前に「なかなか」が使用されている。

教科書『はじめ』

本書で「なかなか」が初めて扱われているセクションは初級2の第14課[＜Section 4＞の会話]である。なお、第14課で扱う学習項目は、動詞の可能形で状況可能、能力可能を表すことである。

第14課 Section4 会話（初級2、p. 37）

周：木村さん、日本語を聞く力が なかなかつかない んですが、何かいい方法、ありますか。
木村：テレビのアニメを見るといいですよ。

ここでは、「なかなか」が有対自動詞「つく」の否定形と共起しているが、『はじめ』では、初級2の第18課に「有対自動詞」の学習項目がある。

教科書『大地』

本書で「なかなか」が初めて扱われているセクションは初級2の第27課[会話]である。なお、第27課で扱う学習項目は、無対自動詞である。有対自動詞は第28課で導入されている。

第27課 会話（初級2、p. 25）

田中：熱ですか。それはいけませんね。いつから熱があるんですか。
スミス：おとといの夕方からです。
田中：病院へ行きましたか。
スミス：いいえ。 寝たら直ると思ったんですが、なかなか治りません。

これは、「なかなか」が自動詞「治る」の否定形と共起する用例である。

『大地』では、初級1の第14課に「可能動詞」の学習項目がある。すなわち、『大地』では、動詞の可能形が導入された後、「なかなか」が使用されている。

教科書『あゆみ』

本書で「なかなか」が初めて扱われているセクションはVOL2の第14課である。なお、第14課で扱う学習項目は、「自動詞」「他動詞」「補助動詞」である。

第14課 問題2 (VOL2、p.156)

例：窓を開けます。

曇りの日は、なかなか洗濯（ ）乾きません。部屋の中でエアコンをつけて、Tシャツやジーンズなど（ ）乾かします。

これは、「なかなか」が有対自動詞「乾く」の否定形と共起する用例である。「服が乾かない」を修飾する「なかなか」は、完全な不可能の意味ではなく、「乾く」という結果を酔いに見ることができないと捉える気持ちを表す。

また、『あゆみ』では、VOL1の第18課に「～ことができる」と「動詞の可能形」の学習項目がある。『あゆみ』では、「可能動詞」が導入された後、「なかなか」が初めて使用されている。

教科書『新長沼』

本書で「なかなか」が初めて扱われているセクションは初級Ⅱの第25課[会話]である。第25課で扱う学習項目は、推量表現「～よう」である。有対自動詞は初級Ⅰの第15課で導入されている。

第25課 アシムさんが来たようです(初級Ⅱ、p.61)

(抜粋) まり子：信号が青に変わったのに、なかなか進みませんね。

アシム：前の車が動かなくなりました。どうしたんでしょう。

まり子：あっ、後ろからパトカーが来ました。事故らしいですね。

アシム：ええ。たぶん事故のために渋滞しているんですね。ホテルに着くのが、1, 2時間、遅れるかもしれません。

これは、「なかなか」が有対自動詞「進む」の否定形と共起する用例である。ここでは、車が進む事象の実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを表している。

『新長沼』では、初級Ⅰの第17課に「～ことができる」と「動詞の可能形」の学習項目がある。『新長沼』では、「可能動詞」を導入された後、「なかなか」が初めて使用されている。

以上、5種類の初級教科書で、「なかなか」が初めて導入された例について考察を行った。動詞の性質に注目すると、すべて有対自動詞となっている。5種類教科書すべては、「可能

動詞」が導入された後、「なかなか」が初めて使用されている。一方、ほとんどの教科書は、「有対自動詞」の導入課の前に導入されていることが分かった。

その結果をまとめると、次の表のようになる。

〔表 36〕各教科書における「なかなか」の出現課（自動詞の否定形）

教科書	「なかなか」初出の用例と課		有対自他動詞の導入課	可能動詞の導入課
『ほんき』	決まらない	上巻・第 10 課	上巻・第 13 課	上巻・第 14 課
『はじめ』	つかない	初級 2・第 14 課	初級 2・第 18 課	初級 2・第 14 課
『大地』	治らない	初級 2・第 27 課	初級 2・第 28 課	初級 1・第 14 課
『あゆみ』	乾かない	VOL2・第 14 課	VOL2・第 14 課	VOL1・第 10 課
『新長沼』	進まない	初級Ⅱ・第 25 課	初級Ⅰ・第 15 課	初級Ⅰ・第 17 課

②可能動詞の否定形：『ひらけ』、『文化』

『ひらけ』、『文化』の 2 種類の教科書では、「なかなか」は「起きられない、決められない」と共起している。これらの動詞は可能形の否定である。

教科書『ひらけ』

本書で「なかなか」が初めて扱われているセクションは下冊の第 23 課〔＜ユニット 2＞のかいわ 2、＜当該課の新出語彙など＞〕である。なお、第 23 課で扱う学習項目は、「受身動詞」である。

第 23 課 わたしはしかられました

ユニット 2 かいわ 3 (【下】 p. 148)

チョウ：先生に、また、遅刻しないように注意されてしまいました。

カン：また、起きられなかったんですか。

チョウ：毎朝、早く起きるようにしているんですが、なかなか起きられません。

これは、「なかなか」が可能動詞「起きられる」の否定形と共起する用例である。カンさんの「起きられなかった」は単に実現できなかったことを表しているが、チョウさんの「なかなか起きられない」は、話し手（＝動作主体）の期待に反して、実現を容易に見ることができないという意味を表すと考えられる。

『ひらけ』では「可能動詞」が導入されているセクションは上冊の第 11 課である。第 11 課では、「可能動詞」と「～ことができる」を学習項目として扱われている。『ひらけ』では、動詞の可能形が導入されてから「なかなか」が初めて使用されている。

教科書『文化』

本書で「なかなか」が初めて扱われているセクションは初級Ⅱの第 30 課[会話]である。なお、第 30 課の学習項目は、「尊敬語」、「謙譲語」である。

第 30 課「もうすこし召し上がりませんか」(Ⅱ、p.127)

(メニューを見ながら)

渡辺：どれもおいしそうですね。

佐々木：ええ。なかなか決められませんね。

渡辺：アリンさん、何かおすすしめはありますか。

アリン：あのう、お二人は、苦手な物はありませんか。

佐々木：ありません。

渡辺：私も大丈夫です。アリンさんに任せますから、注文してください。

アリン：はい、わかりました。

これは、「なかなか」が可能動詞「決められる」の否定形と共起する用例である。ここでは、料理を決めることの実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを表すと述べている。⁵⁹

調べると、『文化』では、「～ことができる」と「動詞の可能形」が初級Ⅰの第 17 課で学習項目として導入されている。『文化』では、「可能動詞」を導入された後、「なかなか」が初めて使用されている。

③「V ことができない」：『できる初』、『みんな』

『できる初』、『みんな』の 2 種類の初級日本語教科書では、「なかなか」は「寝ることができない」、「見ることができない」と共起している。

教科書『できる初』

⁵⁹ 「なかなか」の問題ではないが、前述の『ほんき』では「専攻がなかなか決まらない」と自動詞が使用されており、『できる初』では「料理をなかなか決められない」と他動詞の可能形が使用されている。両者の使い分けは、中上級の学習課題である。

本書で「なかなか」が初めて扱われているセクションは第 11 課である。第 11 課で扱う学習項目は、「テイル」である。

第 11 課 (p. 191)

A: 夜、なかなか寝ることができないとき、どうしますか。

B: ミルクを飲みます。

これは、「なかなか」が「V ことができない」と共起する用例である。ここでは、動作主は話し手ではなく、聞き手を指している。これは、話し手、聞き手と関係がある事象についていう場合である。

調べると、『できる初』では、「～ことができる」が第 10 課で学習項目として導入されている。また、「可能動詞」の学習項目は『できる初中級』の第 1 課にある。『できる初』では、「～ことができる」を導入された後、「なかなか」が初めて導入される。

教科書『みんな』

本書で「なかなか」が初めて扱われているセクションは初級 1 の第 18 課[会話]である。第 18 課で扱う学習項目は、「辞書形」と「～ことができる」である。

第 18 課 会話 (初級 I、p. 147)

山田：サントスさんの趣味は何ですか。

サントス：写真です。

山田：どんな写真をとりますか。

サントス：動物の写真です。特に馬が好きです。

山田：へえ、それはおもしろいですね。日本へ来てから、馬の写真をとりましたか。

サントス：いいえ。日本ではなかなか馬を見ることができません。

山田：北海道に馬の牧場がたくさんありますよ。

サントス：ほんとうですか。じゃ、夏休みにぜひ行きたいです。

これは、「なかなか」が「～ことができない」と共起する用例である。ここでは、話し手は馬を見ることの実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを述べている。

『みんな』では、「～ことができる」は「なかなか」と同じ第 18 課で学習項目として導入され、「可能動詞」の学習項目は第 27 課で導入される。

以上、②と③の 4 種類の日本語教科書では、「なかなか」は、「～ことができない」、「可能動詞」のどちらか、あるいは両方が導入された後に出現していることが分かった。

まとめると、次の表 37 の通りである。

〔表 37〕各教科書における「なかなか」の出現課（可能動詞、～ことができない）

教科書	「なかなか」初出の用例と課		ことができるの 導入課	動詞の可能形
『ひらけ』	起きられない	初級下・第 23 課	初級上・第 11 課	初級上・第 11 課
『文化』	決められない	初級Ⅱ・第 30 課	初級 1・第 17 課	初級 1・第 17 課
『みんな』	見ることができない	初級 1・第 18 課	初級 1・第 18 課	初級 2・第 27 課
『できる初』	寝ることができない	第 11 課	第 9 課／第 10 課	初中級 1 課

6.2.2.7 初級教科書における「なかなか」の 3 つの用法の出現順

表 30 で示したように、今回選定した初級日本語教科書 10 種類のうち 9 種類の教科書が「なかなか」の否定表現を提示している。本節では、初級教科書に現れた合計 32 例を中心に、意味用法の観点から考察する。

本研究では、「なかなか」を、否定表現、肯定表現、中間領域の 3 つに分類し分析した。

否定表現における「なかなか」は、期待される事象の実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを表すもので、「話し手、聞き手、などと関係がある事象」か「話し手と特に関係ない事象」かと、期待の度合いに関係があると考えた。

そこで、9 種類の初級教科書における「なかなか」の否定表現の用例について、どのような文脈で提示されているかを調査した⁶⁰。

調査結果をまとめたものが表 38 である⁶¹。

⁶⁰ 付録 2 に、文脈がわかるように前後を含めて記載した。

⁶¹ 表中の数字番号は「なかなか」の出現順序である。

〔表 38〕 各教科書における「なかなか」の導入の順序と例文

教科書	話し手自身に関係がある事象	話し手が共感を持つ人（聞き手、家族、友人など）に関する事象	話し手と直接的関係のない事象
『ひらけ』 否定表現 (3 件)	①下・第 23 課 p. 148 ・ 毎朝、早く起きるようにしているんですが、 <u>なかなか起きられません</u> 。 ②下・第 24 課 p. 166 ええ、いろいろ細かい規則を覚えさせられました。一生懸命覚えようとしたんですが、 <u>なかなか</u> <u>なくて困りました</u> 。	③下・第 25 課 p. 174 ・ 佐藤：あ、そうでしたか。お父様はよくいらっしゃるのですか。田中：いいえ、田舎が一番いいと申しまして、 <u>なかなかこちらへは参りません</u> 。ほとんど田舎におります。	
『ほんき』 否定表現 (5 件)	①上巻・第 10 課 p. 150 ・ <u>なかなか決まりません</u> 。		③～⑥下巻・第 17 課 p. 26 ・ <u>なかなか春にならない</u> ・ <u>なかなか春が来ない</u> ・ <u>なかなか冬にならない</u> ・ <u>なかなか冬が来ない</u>
肯定表現 (2 件)	②上巻・第 15 課 p. 241 ・ <u>なかなか立派</u> なお昼ご飯じゃない？ ⑦下巻・第 29 課 p. 227 ・ <u>なかなか道理にかなっている</u> 。		
『大地』 否定表現 (2 件)	①初級 2・第 27 課 p. 25 ・ 寝たら治ると思ったんですが、 <u>なかなか治りません</u> 。	②初級 2・第 40 課 p. 109 ・ レ：ええ、実は息子を塾に行かせたいんですが、 <u>なかなかうんと言わない</u> んです。	
『できる』 否定表現 (1 件)	①第 11 課 p. 191 ・ A: 夜、 <u>なかなか寝ることができないとき</u> 、どうしますか。		

『みんな』 否定表現 (5件)	<p>①初級Ⅰ・第18課 p.147 ・日本では <u>なかなか馬を見ることができません</u>。</p> <p>②初級Ⅱ・第28課 p.19 ・小川幸子：<u>なかなか上手にならない</u>んです。</p> <p>③初級Ⅱ・第44課 p.161 ・大勢の人の前に立つと、<u>なかなか上手にできません</u>。</p> <p>④初級Ⅱ・第45課 p.169 ・僕の悩みは朝起きられないことです。…心配で、<u>なかなか眠れません</u>。</p> <p>⑤初級Ⅱ・第50課 p.205 ・ミラー：<u>なかなか練習の時間がありません</u>でした。</p>		
『あゆみ』 否定表現 (4件)	<p>②VOL.2・第16課 p.220 ・ワン：アルバイトが <u>なかなか見つかりません</u>。どうしたらいいですか。</p> <p>③VOL.2・第17課 p.279 ・でも、<u>なかなか店には入れません</u>ね。私は疲れたので、もう帰ります。</p> <p>④VOL.2・第18課 p.305 ・患者：うーん。でも、<u>なかなかやめられない</u>んです。</p>	①VOL.2・第14課 p.156 ・曇りの日は、 <u>なかなか洗濯（ ）乾きません</u> 。	
『はじめ』 否定表現 (7件)	<p>①初級2・第14課 p.37 ・周：木村さん、<u>日本語を聞く力がなかなかつかない</u>んですが、何かいい方法、ありますか。</p> <p>②～④初級2・第14課 p.38 ・日本語を聞く力 <u>がなかなかつかない</u>んです。 ・会話が <u>なかなか上手にならない</u>んです。 ・作文が <u>なかなかうまく書けない</u>んです。</p> <p>⑤初級2・第14課 p.41 ・王：勉強は面白いですけど、どうも会話が <u>なかなかうまくならない</u>んですよ。</p> <p>⑥初級2・第14課 p.41 ・山田：中学1年生から大学卒業まで10年間勉強しましたが、本当に言いたいことは <u>なかなか伝えられません</u>ね。</p> <p>⑦初級2・第15課 p.62</p>		

	・金：ええ、 <u>なかなか時間がなくて</u> 。		
『文化』 否定表現 (2件)	①初級2・第30課 p127 ・佐々木： <u>なかなか決められませ ん</u> ね。	②初級2・第33課 p.160 ・高田： <u>なかなか進路が 決まらなく</u> て本当に心 配しました。	
『新長沼』 否定表現 (1件)	①初級2・第25課 p.61 ・まり子：信号が青に変わったの に、 <u>なかなか進みません</u> ね。		

以上、日本で作成された初級教科書において、「なかなか」がどのように扱われているかを考察した。

日本で作成された日本語教科書における「なかなか」の三つの用法の出現順は以下のよう
にまとめることができる。

【否定表現】 : 8 種類

【否定表現】→【肯定表現】: 1 種類

第5章では、分析を通して、否定表現における「なかなか」は、「話し手と関係がある事
象」から「話し手と直接的関係のない事象」まで連続的に表すと結論づけた。また、肯定
表現における「なかなか」は、「話し手の予想・期待以上の程度」である場合と「話し手の
基準に照らして高い程度」があるとまとめることができた。否定表現と肯定表現における
「なかなか」は、それぞれ話し手の主観の度合いで、意味用法の広がりがあり、どちらに
解釈するかは、文脈により決まると言える。

初級9種の教科書において、上記のどの意味で使用されているかを表にしたのが、表6-
11である。否定表現においては、話し手と関係があり、その結果事象実現に対する期待度
が高くなりがちな用例が主として提示されていることが分かる。また、肯定表現は1種で
あり一般化することはできないが、やはり話し手の予想・期待のある用例が先に提示され
ている。

〔表 39〕 各教科書における「なかなか」の使用法の流れ

使用表現	意味用法	教科書
否定表現	話し手、共感を持つ人（聞き手、友人、家族など）、 に関係がある事象	8 種 ⁶²
	話し手、共感を持つ人（聞き手、友人、家族など）、 に関係がある事象→ 話し手と直接的関係のない事象	1 種 ⁶³
肯定表現	話し手の予想・期待以上に物事の程度が高いと捉える → 話し手の基準に照らして物事を評価する	1 種 ⁶⁴

6.3 中国で作成された日本語教科書における「なかなか」

6.3.1 調査対象

中国で作成された日本語教科書は、全 10 種類、37 冊である。中国の大学の日本語専攻で使われている教科書は 7 種類、28 冊である。これらの教科書はすべて 4 冊構成になっており、そのうち、第 1、2 冊が初級段階、第 3、4 冊が中上級段階で使用されている。中国の大学の第二外国語で広く使われている教科書は 3 種類、9 冊である。そのうち、初級教科書は 3 種類、4 冊であり、中上教科書は 3 種類、5 冊である。

表 40 と表 41 は調査対象とする各教科書である。

〔表 40〕 中国の大学の日本語専攻で使われる教科書

日本語専攻用教科書			
教科書名	略称	発行所	出版年
『新世紀大学日語』 1 冊-4 冊	『新世紀』	外語教学与研究出版社	2002-2003
『新編日語（修訂版）』 1 冊-4 冊	『新編』	上海外語教育出版社	2009-2010
『総合日語（修訂版）』 1 冊-4 冊	『総合』	北京大学出版社	2009-2010
『基礎日語総合教程』 1 冊-4 冊	『基礎総合』	高等教育出版社	2010-2011

⁶² 『ひらけ』『大地』『できる』『みんな』『あゆみ』『はじめ』『文化』『新長沼』

⁶³ 『ほんき』

⁶⁴ 『ほんき』

『基礎日語教程（新版）』 1冊-4冊	『基礎』	旅行教育出版社	2013
『新界標日本語 総合教程』 1冊-4冊	『新界標』	復旦大学出版社	2014
『新经典日本語 基礎教程』 1冊-4冊	『新经典』	外語教学与研究出版社	2014-2015

〔表 41〕 第二外国語用教科書

第二外国語用教科書			
教科書名	略称	発行所	出版年
『新世紀日本語教程 （二外、自学用）』 1冊-2冊	『新世紀二』	外語教学与研究出版社	2001-2007
『新大学日語簡明教程』	『新大学簡』	高等教育出版社	2007
『標準日本語 （新版 第二版）』 初級上・下 中級上・下 高級上・下	『標準』	人民教育出版社 光村図書出版株式会社	2012-2014

6.3.2 教科書の分析

6.3.2.1 初級教科書に現れた「なかなか」の用例数

まず、初級教科書 10 種において、「なかなか」がどの用法で使用されているかを見る。
初級教科書に「なかなか」が出現する用例数を、用法ごとにまとめたのが表 42 である。

〔表 42〕 中国の初級日本語教科書に現れた「なかなか」の用例数（10 種類、18 冊）

教科書	A. 否定	B. 肯定	中間		合計
			C. -A	C. -B	
『新世紀』	2	0	0	0	2
『新編』	23	7	0	0	30
『総合』	4	4	0	0	8
『基礎総合』	10	2	0	0	12
『基礎』	9	6	0	0	15
『新界標』	14	2	0	0	16
『新经典』	6	2	1	0	9
『新世紀二』	6	0	0	0	6
『新大学簡』	4	1	2	0	7
『標準』	8	7	1	0	16
合計	86	31	4	0	121

全 10 種類、18 冊の初級日本語教科書における「なかなか」を調査した結果は次のようにまとめられる。

- ① 全 10 種類 18 冊の教科書に、「なかなか」が合計 121 回提示されている。1 種当たり、12.1 回出現していることになる。
- ② 否定表現の用法は 10 種類すべて、肯定表現の用法は 8 種類、中間領域 A の用法は 3 種類の教科書で現れている。
- ③ 否定表現と肯定表現の 2 つの用法が出現している教科書は 8 種類あり、否定表現、肯定表現、中間領域 A の 3 つの用法が出現している教科書は 3 種類ある。
- ④ いずれの教科書にも、中間領域 B の用法は見られなかった。

このように、中国の初級日本語教科書に「なかなか」は否定表現の用法も肯定表現の用法も見られる。

6.3.2.2 中上教科書に現れた「なかなか」の用例数

次の表 43 は中国の中上級日本語教科書における「なかなか」の出現用例数である。

〔表 43〕中国の中上級日本語教科書における「なかなか」の出現数（9 種類、19 冊）

教科書	A. 否定	B. 肯定	中間		合計
			C. -A	C. -B	
『新世紀』	13	4	1	0	18
『新編』	15	7	2	0	24
『総合』	0	1	0	0	1
『基礎総合』	2	1	1	0	4
『基礎』	8	5	2	0	15
『新界標』	12	6	2	0	20
『新经典』	4	1	1	0	6
『新世紀二』	2	2	2	0	6
『標準』	12	9	2	0	23
合計	68	36	13	0	117

全 9 種類、19 冊の中上日本語教科書における「なかなか」を調査した結果は次のようにまとめられる。

①全 9 種類、19 冊の教科書に、「なかなか」が合計 117 回提示されている。1 種当たり 13 回出現していることになる。

②9 種類のうち、否定表現、肯定表現、中間領域 A の三つの用法が出現している教科書は 8 種類ある。

③いずれの教科書にも、中間領域 B の用法は現れていない。

④1 種（『総合』）の教科書では、出現数 1 で、それは肯定表現である。

以上のように、中上級日本語教科書 9 種類 19 冊において、「なかなか」の「出現数」は否定表現の用法が最も多いが、肯定表現と中間領域 A も多くの教科書で扱われていることが分かった。

6.3.2.3 教科書における「なかなか」の出現状況のまとめ

中国で作成された初級教科書と中上級教科書の出現用例数をまとめると、次の表 44 のようになる。また、「初級」「中上級」と「合計」の 3 種の調査結果をグラフにすると、図 12～図 14 のようになる。

〔表 44〕中国の教科書における「なかなか」の出現総数

意味用法	A. 否定	B. 肯定	中間		合計
			C. -A	C. -B	
出現数	154	67	17	0	238

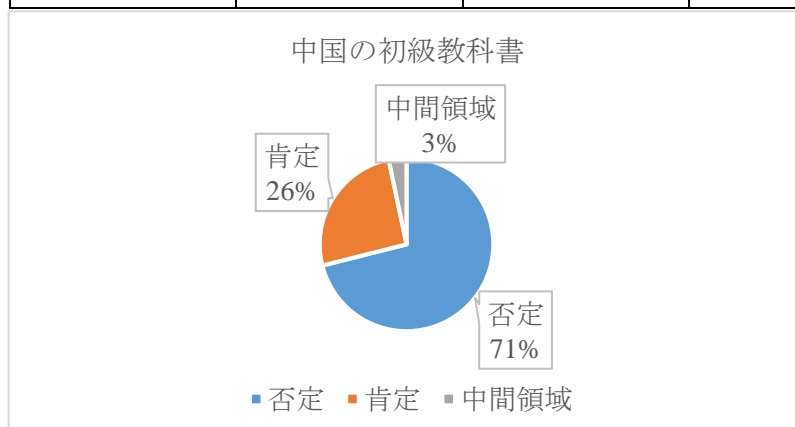


図 12 中国の初級教科書における「なかなか」の 3 つの用法の出現率

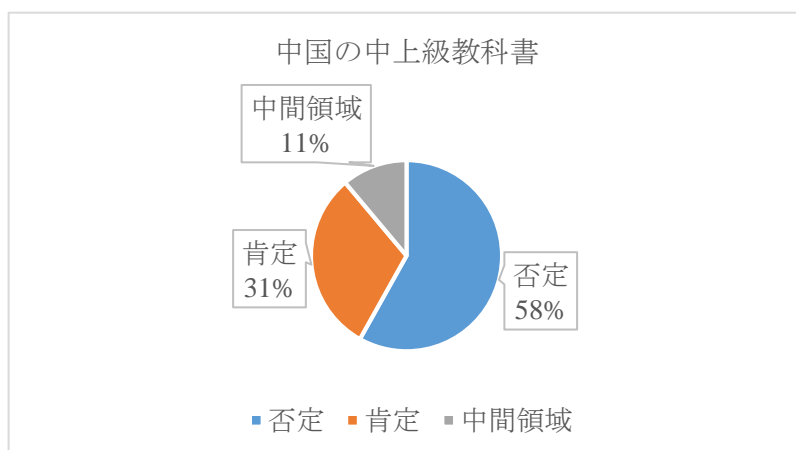


図 13 中国の中上級教科書における「なかなか」の3つの用法の出現率

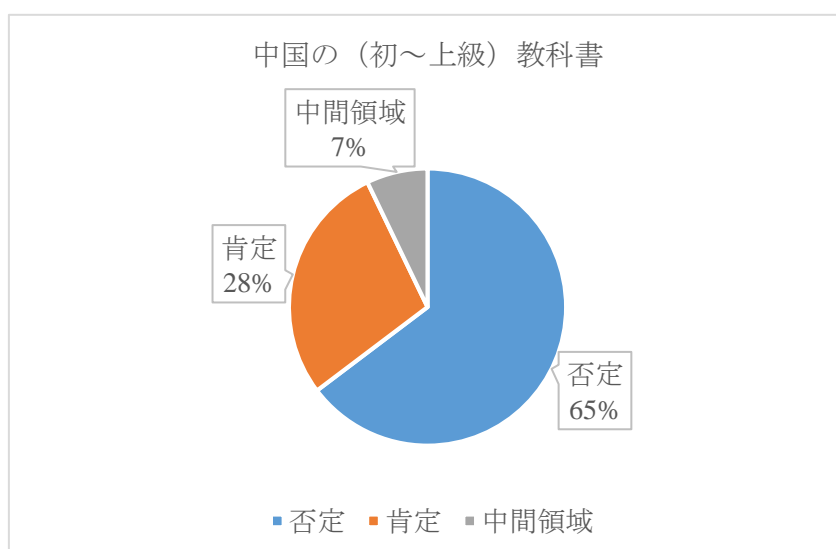


図 14 中国の日本語教科書における「なかなか」の3つの用法の総出現率

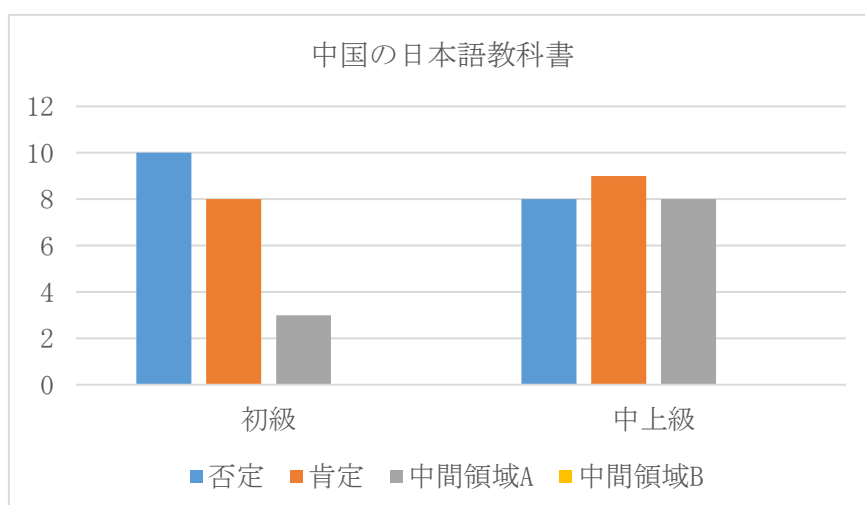


図 15 中国の教科書における「なかなか」の出現教科書数

グラフからも明らかなように、中国で作成された日本語教科書に関して以下のことが明らかになった。

- ① 教科書に現れる「なかなか」は、およそ三分の二が否定表現の用法であり、中間領域 A を含めると、7 割が実現困難系の用法となっている。
- ② 意味用法に関しては、初級と中上級とで教科書数に違いは見られるものの、否定用法・肯定用法・中間領域 A の 3 つの用法が現れている。

6.3.2.4 初級教科書における「なかなか」と共起する述語の状況

次に、「なかなか」が、どのような文でどのような述語を修飾するかを見ていく。今回対象とした 10 種類の初級教科書の中では「なかなか」が 121 件提示されている。初級教科書における「なかなか」の共起述語に注目して整理したのが表 45 である。

〔表 45〕初級教科書における「なかなか」と共起する述語

教科書	出現数	否定表現（総数 86 件）
『新世紀』	2	来ない、進歩しない
『新編』	23	集まらない、来ない(6 回)、できない(4 回)、出ない、開かない、取れない、ない、起きられない、追い付けられない、買えない(2 回)、追いつかない、入れない、話せない、手に入らない
『総合』	4	見られない(2 回)、会えない、食べられない、
『基礎総合』	10	覚えられない(2 回)、うまく使えない、手に入らない、くれない(2 回)、出られない(2 回)、解けない、眠れない
『基礎』	9	読めない(2 回)、来ない、帰らない、やめられない、決まらない、できない、ない、そろわない
『新界標』	14	ない(4 回)、できない(3 回)、上手にならない、理解できない、来ない(2 回)、治らない、入れない、覚えられない
『新经典』	6	覚えられない、決められない、来ない(2 回)、下がらない、痩せられない
『新世紀二』	6	できない(3 回)、行かない、割れない、破れない
『新大学簡』	4	来ない、覚えられない、眠れそうにない、帰られない
『標準』	8	来ない(2 回)、うまくできない(2 回)、治らない、覚えられない、来ない、飲めない

教科書	出現数	肯定表現（総数 31 件）
『新世紀』	0	なし

『新編』	7	いい(6回)、立派だ
『総合』	4	かっこいい(2回)、面白い、きれいだ
『基礎総合』	2	上手だ、のものだ
『基礎』	6	いい(2回)、上手だ、の勉強家だ、素晴らしい、美しい
『新界標』	2	上手だ、おいしい
『新经典』	2	いい、美味しい
『新世紀二』	0	なし
『新大学簡』	1	意味深い
『標準』	7	上手だ、美味しい(2回)、いい(4回)

教科書	出現数	中間領域 C.-A (総数 4 件)
『新经典』	1	難しい(1回)
『新大学簡』	2	難しい(2回)
『標準』	1	大変だ

6.3.2.5 中上級教科書における「なかなか」と共起する述語の状況

9種類の中上級教科書の中では「なかなか」が117件提示されている。「なかなか」が中上級教科書において、どのような文でどのような述語を修飾するかを見ていく。用法別に整理したのが、表46である。

〔表46〕中上級教科書における「なかなか」と共起する述語

教科書	出現数	否定表現 (総数 68 件)
『新世紀』	13	伝わらない、できない、買えなくなる、ない、眠れない、安くならない、捕まらない、書き込めない、使えるようにならない、予約できない、承知してくれない、上手くならない、見つからない
『新編』	15	いかない(2回)、実行できない、わからない、つきない、やめられない、来ない、ない、できない(2回)、食べられない、言い出せない、追いついていない、つかない、おりない
『基礎総合』	2	解決できない、折り合いのつかない
『基礎』	8	満足できない、ない、見つからない、治せない、止まらない、信じられない、売れない、実行できない
『新界標』	12	読めない、上手にならない、眠れない、よくならない、当たらない、取れない、慣れない、できない、やめられない、上手くいかない、思いつかない、噛み合わない、
『新经典』	4	入れない、わからない、戻らない、書けない
『新世紀二』	2	できない、わからない
『標準』	12	予約できない、見られない、売れない、上手くならない、来られない、お電話できない、気にならない、理解してもらえない、上げない、起きられない、眠れない、言わない、

教科書	出現数	肯定表現 (総数 36 件)
『新世紀』	4	のものだ、いい、気転の利く奴、見極められるもの
『新編』	7	いい、面白い、落ち着いた曲、おいしい、上手じゃない、お世辞がうまい、ユーモラスな話が多い
『総合』	1	面白い
『基礎総合』	1	いい
『基礎』	5	熱心だ、力がある、高価なものだ、のものじゃないか、の曲者だ

『新界標』	6	いい(3回)、面白い、気の利いた贈り物だ、いい塩梅
『新经典』	1	<u>なかなかに興味深い</u>
『新世紀二』	2	よくできている、しっかりしている
『標準』	9	面白い、好評だ、いい(3回)、よくできている、見ごえがある、上手だ、 <u>なかなか回復できるものではない</u>

教科書	出現数	中間領域 C.-A (総数 13 件)
『新世紀』	1	難しい
『新編』	2	大変だ、治りにくい
『基礎総合』	1	厳しい
『基礎』	2	難しい、苦労だ
『新界標』	2	大変だ、難しい
『新经典』	1	言いかねる
『新世紀二』	2	難しい(2回)
『標準』	2	難しい(2回)

6.2.2.6 各教科書における「なかなか」の初出の使用法

本節は、中国で作成された日本語教科書における「なかなか」の初出の使用法を詳しく見ていく。

〔表 47〕 中国の教科書における「なかなか」の初出の使用法

教科書	初出課	使用文型
『新世紀』	第 2 冊・第 2 課	エレベーター、 <u>なかなか来ない</u> わね。
『新編』	第 1 冊・第 5 課	<u>なかなかよい</u> です
『総合』	第 1 冊・第 14 課	日本では、京劇は <u>なかなか見られません</u> 。
『基礎総合』	第 1 冊・第 10 課	<u>なかなか覚えられない</u> 。
『基礎』	第 1 冊・第 8 課	<u>画面もなかなかいいし、入力しやすいですね</u> 。
『新界標』	第 2 冊・第 1 課	<u>なかなかない</u> と思う
『新经典』	第 1 冊・第 13 課	<u>なかなか覚えられません</u> 。 <u>なかなかいい</u> ですよ。 <u>なかなか難しい</u> 問題です。
『新世紀二』	初級・第 15 課	昔、女性は自分から「好きです」「愛しています」と <u>言うことがなかなかできません</u> でした。
『新大学簡』	第 20 課	道を教えるということは、 <u>なかなか難しい</u> 。
『標準』	初級上・第 14 課	李さんの日本語は <u>なかなか上手です</u> ね。

表から明らかなように、中国で作成された 10 種類の日本語教科書における「なかなか」の初出用法はさまざまである。①5 種類の教科書では、「なかなか」が否定表現の用法で先に導入されている。②3 種類の教科書では、肯定表現の用法が先に導入されている。③1 種類の教科書では、中間領域の用法が先に導入されている。④1 種類の教科書では、3 つの用法が同時に導入されている。

では、それぞれの教科書における「なかなか」の初出の使用法をどう扱っているかを見ていきたい。

①【否定表現】：『新世紀』、『総合』、『基礎総合』、『新界標』、『新世紀二』

『新世紀』

本書で「なかなか」が初めて扱われているセクションは第 2 冊の第 2 課〈会話文〉である。第 2 課には、「なかなか」についての中国語訳と解説が見られない。

第 2 課 会話文（第 2 冊、p. 29）

（抜粋）教師：エレベーター、なかなか来ないわね。
学生：ええ、このエレベーターおそいですからね。
教師：でも、もうすぐ来るでしょう。
学生：あ、来ました。2 台とも来ましたよ。

これは、「なかなか」が自動詞「来る」の否定形と共起する例である。ここでは、話し手と聞き手の二人が待っているエレベーターについて述べており、話し手と深く関係する事象についての文である。文脈から、期待する事象の実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを表していることがわかる。

『総合』

本書では、「なかなか」が初めて扱われているセクションは第 1 冊の第 14 課〈会話〉である。第 14 課には、「なかなか」についての説明文と中国語訳がある。第 12 課で「動詞の可能形」が導入されている。

第 14 課 ユニット 2 会話（第 1 冊、pp. 294-295）

（抜粋）王：じゃあ、宝塚と京劇とではどちらのほうが好きですか。

高橋：どちらも同じぐらい好きです。でも、実際に見たのは、京劇より宝塚のほうが多いです。日本では、京劇は なかなか見られません。

この会話文では、「なかなか」が可能動詞「見られる」の否定形と共起している。「なかなか」について、次のような説明がされている。

第14課 文法解説（第1冊、p.299）

なかなかV（能動態）ない

情態副詞「なかなか」与能态动词的否定形式搭配时，用于表示该动作很难做到。相当于汉语的“不容易～，轻易不能～，很难～”之意。

（情態副詞「なかなか」が可能動詞の否定形と組み合わせられるとき、その行動が容易にできないことで使われている。「容易ではない」、「簡単にできない」、「非常に難しい」という中国語の意味を持つ。筆者訳）

これは第14課には「なかなか」についての解説である。この解説では、「なかなか」は「容易にできない」という意味が含まれていることを説明しているが、話し手との関係による使用法に言及していない。

『基礎総合』

本書では、「なかなか」が第1冊の第10課〈step1 読解文〉に初めて出現している。また、第10課〈文型〉に「なかなか」についての説明文がある。第10課の学習項目は、「動詞の可能形」などである。

第10課 外国語の学習法 step1（第1冊、p.171）

日本語学習者に、日本語学習者の面白いところと、難しいところについて調査を行った。

- I. 外来語のカタカナが難しい。読むことができて、書いたりする機会がほとんどないので、なかなか覚えられない。
- J. 日本語は韓国語と語順が似ているので、基礎段階では韓国人にとって学びやすいが、勉強すればするほど難しくなる言語だと思う。特に漢字の読み方の複雑さ、さらに敬語かなり発達しているので、理解するのに時間がかかるし、なかなかうまく使えない。

この読解文では、「なかなか」は「覚えられない」、「うまく使えない」と共起している。ここの「なかなか」の使用法について、以下のような説明を挙げている。

第10課 外国語の学習法 表达方式与句型（第1冊、pp.171-172）

陈述某种能力或可能性（ある能力や可能性を述べる。筆者訳）

3 なかなか覚えられない。

いくら練習しても覚えられない。

V 一段 /V ない

このように、『基礎総合』では、「なかなか」の否定表現の用法が初めて使用されている。

『新界標』

本書では、「なかなか」が初めて扱われているセクションは第2冊の第1課〈会話〉である。第1課には、「なかなか」についての説明文と中国語訳がある。

第1課 会話1〈スピーチコンテスト実行委員会へのお誘い〉(第2冊、p.3)

伊藤：あ、李さん！

李：あ、伊藤さん。

伊藤：ねえ、スピーチ大会の実行委員、やらない？

李：スピーチ大会の実行委員？それって何？

(中略)

伊藤：関心あるかな…。

李：関心あることはあるけど、私にできるかな…

伊藤：大丈夫だよ。私も一緒だから。こんなプロジェクトに参加する機会は、なかなかないと思うよ。

李：そうかな…。じゃあ、思い切って引き受けることにします！

伊藤：やった！李さんと一緒に、嬉しい。

「なかなか」の用法について、以下のような説明を挙げている。

第1課 文法解説(第1冊、p.13)

3. なかなか～ない (こんなプロジェクトに参加する機会は、なかなかないと思うよ。)

此句型表示動作，状态不容易实现。相当于汉语的“怎么也(不)～”

ここでは、「なかなか～ない」についての用法が説明されている。「なかなか～ない」は「動作、状態が容易に実現できない。中国語の“怎么也(不)～”ということと言っている。「なかなか」と共起する述語について、「上手にならない」、「理解できない」、「ない」、「来ない」、「治らない」のような様々な動詞の否定形を挙げている。

ところが、これらの用例では、「なかなか」は「容易に実現できない」の意味が含まれていることを説明しているが、話し手の予想や期待はあまり感じられない。

『新世紀2』

本書では、「なかなか」が初めて扱われているセクションは第1冊の第15課〈本文〉、〈新しい単語〉である。第15課には、「なかなか」についての中国語訳が見られるが、解

説は見られなかった。第 15 課の学習項目は「授受動詞」などである。「可能動詞」は第 1 冊の第 27 課で導入されている。

第 15 課 本文（第 1 冊、p. 156）

（抜粋）日本ではその日、女性は好きな男性にプレゼントをあげます。愛の告白です。昔、女性は自分から「好きです」「愛しています」と言うことが なかなかできません でした。

第 15 課 新しい単語（第 1 冊、p. 160）

なかなか（副）readily（接否定語）怎么也

『新世紀二』では、「なかなか」の否定表現で先に導入されている。ここでは、具体的な解釈が提示されておらず、ただ「どうしても～」のような中国語訳が提示されている。

以上の 5 種類の教科書では、否定表現における「なかなか」と共起する述語をまとめると、次の表のようになる。

〔表 48〕中国の初級教科書における初出の「なかなか」と共起する動詞

共起述語	種類	教科書
可能動詞の否定形	3	『総合』『基礎総合』『新世紀二』
自動詞の否定形	1	『新世紀』
「ある」の対となる「ない」	1	『新界標』

②【肯定表現】：『新編』、『基礎』、『標準』

『新編』

本書では、「なかなか」が初めて扱われているセクションは第 1 冊の第 5 課〈全文〉、〈会話文〉と〈単語〉である。第 5 課〈単語〉には、「なかなか」に関する中国語訳があるが、解説はない。

第 5 課 シャンハイのワイタン 会話（第 1 冊、pp. 63-64）

魯： ほうとうには げんだいの たてものが たくさん ありますね。そのたかい とうは なんですか。

李： あれは とうほうめいじゅテレビとうです。あたらしい シャンハイのシンボルです。

魯： たかいですね。どのぐらいですか。

李： よんひゃくろくじゅうはちメートルぐらいです。

魯： あの ちかくの たてもの りっぱですね。なんの たてものですか。

李： きんもビル、ワールド・ファイナンシャル・センター・ビル、シャンハイ
セン ター・ビルです。
魯： ワイタンの れきしぶんかと ほとうの げんだいふうけいの コントラ
ストは なかなか よい ですね。

この会話文では、「なかなか」が「よい」と共起している。文脈から見ると、この「なかなか」には、話し手の予想また期待があると感じられず、「話し手の経験による基準に照らして、物事の程度が高いと捉える気持ちを表す」用法と解釈される。

教科書の中では、この「なかなか」は、“なかなか（副）很，相当”という中国語訳で説明されている。

このように、『新編』では、「なかなか」の肯定表現の用法が初めて使われた場合、「物事の程度が高い」という解釈が強く導かれ、中核的な意味である「話し手が何らかの予想や期待をもって、物事を評価する」意味が後退すると考えられる。

『基礎』

本書では、「なかなか」が第1冊の第8課の「本文」で初めて出現している。第8課〈単語〉には、「なかなか」に関する中国語訳があるが、解説は見られなかった。

第1冊 第8課（パソコン売り場で p.157）

（抜粋） 朱：おいくらですか。

店員：2123 元です。

高：そんなに高くないですね。

朱：試してみてもいいですか。

店員：はい、どうぞ。インターネットのコードはこれを使ってください。

朱：画面も なかなかいい し、入力しやすいですね。これにします。

店員：色は何色にしますか。黒、赤、白の3種類あります。

ここの「なかなか」は「いい」と共起している。〈単語〉では「なかなか」が「相当、非常」という中国語を翻訳されている。文脈から見ると、ここの「なかなか」には、話し手の予想また期待があると感じられない。

『標準』

本書では、「なかなか」が初めて扱われているセクションは初級上の第14課〈会話〉、〈説明〉である。

第14課 (初級上、p.173)

「なかなか」【表示程度の副詞】

“なかなか” 后续肯定表达时，表示从自己个人的判断标准来看，其程度属于上乘。由于含有评价对方的含义，用于谈及上级或长辈时会给以不礼貌的印象。父母对孩子，上司对部下则没有问题。

(程度を表す副詞である。「なかなか」は肯定を表す場合、話し手の基準に照らして、程度が高いことを表す。相手进行评估するという意味があって、目上の人や年配に失礼なインメージを持つ。両親が子供を、上司が部下进行评估する場合には使える。筆者訳)

また、以下のような用例を挙げている。

李さんの日本語は なかなか上手 ですね。

小野さんの料理は なかなか美味しい ですね。

これらの用例について、「“なかなか” 含有实际情况比自己预想的程度要高的含义。一般用于说话人预想的程度较低时。」という説明がある。このように、『標準』の解説では、肯定表現における「なかなか」の「話し手が予想したより程度が高い」の使用法に言及している。

③【中間領域】:『新大学簡』

本書では、「なかなか」が第20課の「本文」で初めて出現している。第20課〈単語〉には、「なかなか」に関する中国語訳があるが、解説は見られない。

第20課 本文二、道を尋ねる (p.147)

道を教えるということは、なかなかむずかしい。自分の家にはじめてくる人に道を教える場合を考えてみるとよい。正確に教えたつもりでも、間違えずにまっすぐ来てくれる人はあまり多くない。そこで、自分で教えてもらう側に立ったとき、そのことを頭において聞くようにしたい。

この読解文では、「なかなか」は「難しい」と共起している。また、第20課の〈新出単語〉に「なかなか：副 相当，很」という中国語訳がある。

『新大学簡』では、「なかなか」の中間領域 (C.-A) の用法が先に導入されるが、具体的な説明はない。

④【否定・肯定・中間】同時：『新经典』

本書では、「なかなか」が初めて扱われているセクションは第1冊の第13課〈基礎会話〉、〈応用会話〉、〈注釈〉である。

第13課 基礎会話（第1冊、p.186）

3. A：単語はもう全部覚えましたか。

B：いいえ、たくさんありますから、なかなか覚えられません。

第13課 応用会話（第1冊、p.187）

（抜粋）田中：湖の上できれいな花火も見られましたよ。

李：へえー、ロマンチックな感じがしますね。

田中：そうですね。なかなかいいですよ。ぜひ行ってみてください。

第13課 注釈1 （第1冊、p.191）

“なかなか”是程度副词，后续肯定表达形式时，含有实际情况比自己预想的程度高，“非常地”“意外地”之意。和否定表达形式相呼应使用时，意为“怎么也不……”。

（「なかなか」は程度副詞である。肯定文と呼応する場合、実際の状況は自分の予想より程度が高い、「非常に」、「意外に」という意味を表す。否定文と呼応する場合、「どうしても」の含意がある。筆者訳）

また、以下のような例が見られた。

① なかなか難しい。

② ドイツのビールはおいしいですけど、ワインも なかなか美味しい ですね。

③ 大学に行きたいのですが、専攻が なかなか決められません。

④ A：なぜ遅れたんですか。B：バスが なかなか来なかった ですよ。

『新经典』では、「なかなか」の3つの用法が同時に導入されている。解説では、「自分の予想より」という意味が含まれていることを説明した上で、肯定表現における「なかなか」の「話し手が何らかの予想や期待がある」と表明していることになる。しかし、否定表現の使用法についての解説がほとんどなされていない。

以上、中国で作成された10種の日本語教科書で、「なかなか」が初めて導入された例や解説について考察を行った。初出の意味用法は、否定表現が5種類、肯定表現が3種類、中間領域が1種類、否定・肯定・中間同時が1種類あった。教科書における「なかなか」初出の状況をまとめると、次の表49のようになる。

〔表 49〕 中国の教科書における「なかなか」の初出の解説

教科書	共起述語	中国語訳	解説（筆者訳）
『新世紀』	来ない	なし	なし
『総合』	見られない	不容易～， 轻易不能～， 很难～	情態副詞「なかなか」が可能動詞の否定形と組み合わせられるとき、その行動が容易にできない場合で使われている。
『基礎総合』	覚えられない	なし	ある能力や可能性を述べる。
『新界標』	ない	怎么也(不)～	動作、状態が容易に実現できない
『新世紀二』	できない	(副) readily (接否定語) 怎么也	なし
『新編』	よい	很，相当	なし
『基礎』	いい	相当，非常	なし
『標準』	上手だ	相当	程度を表す副詞である。「なかなか」は肯定を表す場合、話し手の基準に照らして、程度が高いことを表す。相手を評価するという意味があって、目上の人や年配に失礼なインメージを持つ。両親は子供に、上司は部下に評価する場合使える。
『新大学簡』	難しい	副 相当，很	なし
『新经典』	覚えられない いい 難しい	意外地～ 怎么也(不)～ 非常地～	程度副詞である。肯定文と呼応する場合、実際の状況は自分の予想より程度が高いという意味を表す。 否定文と呼応する場合、「どうしても」の含意がある。

否定表現と肯定表現における「なかなか」は、それぞれ話し手の主観の度合いで意味用法に広がりがある。どのように解釈するかは、文脈により決まると言える。

中国の教科書では、「なかなか」に対応する中国語訳がほとんど提示されている。しかし、否定表現の用法については、「容易に実現できない」の意味が含まれていることを説明しているが、それ以上については言及していない。

肯定表現における「なかなか」の場合、単に「程度が高いことを表す副詞」と解釈する教科書が多い。そのため、初級日本語学習者に誤解を与え、それが化石化する可能性も考えられるのではなかろうか。

『新经典』では、「なかなか」の3つの用法が同時に導入されている。肯定表現の用法については、「実際の状況は自分の予想より程度が高いという意味を表す」が提示されているが、否定・肯定・中間の三つの用法が同一の解説に出現していると学習者に誤用される恐れもある。

6.3.2.7 各教科書における「なかなか」の3つの用法の出現順

中国の教科書は、すべて初級段階から中上級段階まで一貫性を持って作成されている。10種類のうち9種類が「なかなか」の否定表現・肯定用法・中間領域Aの3つの用法を提示している。本節では、中国で作成された教科書における「なかなか」の使用例と文脈を詳しく分析して見ていく⁶⁵。

調査結果をまとめたものが表50である⁶⁶。

⁶⁵ 付録2に、文脈がわかるよう前後を含めて記載した。

⁶⁶ 表中の数字番号は出現の順序である。

〔表 50〕 中国の教科書における「なかなか」の 3 つの用法の導入の順序と例文

教科書	否定表現		肯定表現		中間領域 C. -A
	話し手、聞き手など関係がある事象	話し手と直接的関係のない事象	話し手の予想・期待以上の程度	話し手の基準に照らして高い程度	期待される事象の実現の困難度が高い
『新世紀』	①第 2 冊・第 2 課、p. 29 ・教師:エレベーター、 <u>なかなか来ない</u> わね。		②第 3 冊・p. 25 ・長い時間かかってやっと理解できた時の喜びは <u>なかなかのものだ</u> 。		③第 3 冊・p. 224 ・始めのうちは <u>なかなか重さの見当をつけることは難しかった</u> 。
『基礎総合』	①第 1 冊・第 10 課 p. 171 ・外来語のカタカナが難しい。読むことができて、書いたりする機会がほとんどないので、 <u>なかなか覚えられない</u> 。			②第 3 冊・第 7 課 p. 93 ・彼は日本語の歌が <u>なかなか上手だ</u> 。	③第 3 冊・第 13 課 p. 185 ・現実には <u>なかなか厳しいよう</u> である。
『新界標』	①第 2 冊・第 1 課 p. 3 ・伊藤:大丈夫だよ。私も一緒だから。こんなプロジェクトに参加する機会は、 <u>なかなかない</u> と思うよ。			②第 2 冊・第 2 課 p. 42 ・水泳が <u>なかなか上手です</u> ね。	③第 3 冊・第 3 課 p. 78 ・自分に向いてるって思う仕事を見つけるのは、 <u>なかなか大変</u> だからね。
『新世紀二』		①第 1 冊第 15 課 p156 ・昔、女性は自分から「好きです」「愛しています」と言うことが <u>なかなかできません</u> でした。		②第 2 冊 p. 183 ・子供ながらも、言うことが <u>なかなかしつかり</u> している。	③第 2 冊 p. 200 ・家庭もあるんですけど、 <u>なかなか難しい</u> んです。
『総合日』	①第 1 冊・第 14 課 pp. 294～295 ・高橋:日本では、京劇は <u>なかなか見られません</u> 。			②第 2 冊・第 21 課 pp. 152～153 ・李:そうですよ。 <u>なかなか</u> <u>かっこいい</u> ですよ。	

『新編日語』	②第2冊・第6課 p. 121 ・事故が起こったときはいくら待っても電車が <u>なかなか来ません</u> 。			①第1冊・第5課 pp. 63-64 ・ <u>なかなかよい</u> ですね。	③第3冊 p. 412 ・家族を養うだけの金を稼ぐのは <u>なかなか大変だ</u> 。
『基礎』		②第2冊・第6課 p. 116 ・サッカーにしてもバスケットボールにしても、容量がわかっているても <u>なかなかシュートが決まらない</u> だろう。		①第1冊・第8課 p. 157 ・朱:画面も <u>なかなかいい</u> し、入力しやすいですね。	③第3冊・第10課 p. 217 ・しかし、ばい菌は小さくて、肉眼では見えないし、方々に広がっているから、完全にそれを避けることは <u>なかなか難しい</u> ことです。
『標準』	③初級下 p. 119 ・本のとおりで作っても、 <u>なかなかうまくできない</u> んです		①初級上・第14課 p. 175 ・吉田: <u>なかなかいい</u> ですね。いつ書きましたか。		②初級下・第27課 P24 ・葉子さんはアルバイトをしながら学校に通っているんですよ。そうですか。 <u>なかなか大変</u> ですね。
『新大学簡』	②第21課 p. 156 ・私は、昨年の12月から日本語を習っている。もう三か月になった。毎日、新しい言葉を三十ぐらいずつ習う。新しい漢字を十五ぐらいずつ習うが、 <u>なかなか覚えられない</u> 。			③第35課 p. 345 ・これは、 <u>なかなか意味深い</u> ことのように思われる。	①第20課 p. 147 ・道を教えるということは、 <u>なかなかむずかしい</u> 。
『新经典』	①第1冊・第13課 p. 191 ・A:なぜ遅れたんですか。B:バスが <u>なかなか来なかった</u> ですよ。		①第1冊・第13課 p. 191 ・ドイツのビールはおいしいですけど、ワインも <u>なかなか美味しい</u> ですね。		①第1冊・第13課 p. 191 ・ <u>なかなか難しい</u> 。

分析した結果、中国で作成された教科書における「なかなか」の三つの用法の出現順は以下のようにまとめることができる。

【否定表現】→【肯定表現】→【中間領域 CA】	:4 種類
【否定表現】→【肯定表現】	:1 種類
【肯定表現】→【否定表現】→【中間領域 CA】	:2 種類
【肯定表現】→【中間領域】→【否定表現】	:1 種類
【中間領域】→【否定表現】→【肯定表現】	:1 種類
【否定表現】【肯定表現】【中間領域 CA】	:1 種類

第5章では、分析を通して、否定表現における「なかなか」は、「話し手、聞き手、などと関係がある事象」から「話し手と直接的関係のない事象」まで連続的に表すと結論づけた。また、肯定表現における「なかなか」は、「話し手の予想・期待以上の程度」である場合と「話し手の基準に照らして高い程度」があるとまとめることができた。

そこで、中国 10 種類の教科書において、2 つの用法が初めて導入される際、上記のどの意味で使用されているかを表にしたのが、表 51 である。否定表現においては、話し手と関係があり、その結果事象実現に対する期待度が高くなりがちな用例が主として提示されていることが分かる。また、肯定表現においては、話し手の基準に照らして高い程度のある用例が先に提示されていることが分かった。

〔表 51〕中国の教科書における「なかなか」の使用法の流れ（全 10 種類）

使用表現	導入時の意味用法	教科書
否定表現	話し手、聞き手などと関係がある事象	8 種類 ⁶⁷
	話し手と直接的関係のない事象	2 種類 ⁶⁸
肯定表現	話し手の予想・期待以上の程度	7 種類 ⁶⁹
	話し手の基準に照らして高い程度	3 種類 ⁷⁰

⁶⁷ 『新世紀』『総合日語』『基礎総合』『新界標』『新編』『標準』『新大学簡』『新经典』

⁶⁸ 『新世紀二』『基礎』

⁶⁹ 『総合日語』『基礎総合』『新界標』『新世紀二』『新編』『基礎』『新大学簡』

⁷⁰ 『新世紀』『標準』『新经典』

6.4 まとめ

この節では、日本で作成された日本語教科書と中国語で作成された教科書では、「なかなか」の記述・扱いにどのような違いがあるかをまとめる。また、中国の教科書に不足している点についても考察する。

6.4.1 日中の日本語教科書における「なかなか」の出現状況

まず、「なかなか」の意味用法の観点から、提示されている用法について、教科書の種類数と出現数を、レベル別・作成国別に表にまとめる。

〔表 52〕各教科書における「なかなか」の出現状況

		初級教科書				中上級教科書			
		日本		中国		日本		中国	
		全 10 種	出現数	全 10 種	出現数	全 15 種	出現数	全 9 種	出現数
否定表現		9	30	10	86	15	67	8	68
肯定表現		1	2	8	31	5	14	9	36
中間表現	C. -A	0	0	3	4	5	11	8	13
	C. -B	0	0	0	0	0	0	0	0

初級教科書において、日本で作成された教科書は、否定表現における否定表現の用法はよく見られ、肯定表現における「なかなか」はあまり見られず、中間領域の用例は見られない。一方、中国で作成された教科書は、ほとんどの教科書で、否定表現の用法と肯定表現の用法が見られ、中間領域の用例も見られる。

中上級教科書において、日本で作成された教科書では、肯定表現の用法と中間領域の用法より、否定表現の用法がよく提示されている。一方、中国で作成された教科書は、否定表現、肯定表現、中間領域の用法の出現教科書数はほとんど同じである。

日本の教科書では、否定表現の用法が数多く提示され、肯定表現の用法と中間領域の用法は少なかった。特に初級教科書では、種類・数とも 9 割は否定表現が占めている。

中国の教科書は、すべて初級段階から中上級段階まで一貫性を持って作成され、かつ使用されているという特徴を持つ。初級の教科書でも肯定用法はよく見られ、中上級の教科書では、否定・肯定・中間領域の用法がほぼ等しい種類数の教科書で扱われている。

6.4.2 日中の初級日本語教科書における「なかなか」の意味用法の扱い

ここでは、日中の初級教科書の対照分析を行い、調査のまとめとする。具体的には、日中の初級日本語教科書において、「なかなか」が肯定、否定、中間のどの用法で導入されているか、また、複数の用法が提示されている場合はどのような順に提示されているかを考察する。さらに、肯定・否定用法に関しては、初出の用法の詳細をまとめ、最後に、否定用法における共起動詞のタイプについても考察する。

まず、初級教科書において「なかなか」が初めて導入された際に、「なかなか」がどのように扱われているかを表 53 にまとめた。

〔表 53〕 日中の各初級教科書における「なかなか」の初出の使用法

初出の使用法	日本(10 種)	中国(10 種)
否定表現	9	5
肯定表現	0	3
中間領域 A	0	1
否定、肯定、中間	0	1
出現なし	1	0

表から分かるように、日本で作成された初級教科書は、ほとんどの教科書で、否定表現の用法が先に導入されているのに対し、中国で作成された初級教科書では、否定表現の用法が先に導入されているのは半数である。

次に、初級教科書における「なかなか」の 3 つの用法の出現順は、以下のようにまとめることができる。

日本の初級教科書（10 種類）

【否定表現】	: 8 種類
【否定表現】 → 【肯定表現】	: 1 種類
出現なし	: 1 種類

中国の初級教科書（10 種類）

【否定表現】	: 1 種類
【否定表現】 → 【肯定表現】	: 3 種類
【否定表現】 → 【肯定表現】 → 【中間領域 CA】	: 1 種類
【肯定表現】 → 【否定表現】	: 3 種類
【中間領域 CA】 → 【否定表現】 → 【肯定表現】	: 1 種類
【否定表現】 【肯定表現】 【中間領域 CA】	: 1 種類

日本で作成された初級教科書では、「なかなか」が否定表現から導入される傾向が顕著である。中国で作成された教科書は、「なかなか」が半数の教科書で、否定表現の用法が先に導入されているが、体系だって導入はされておらず、説明も十分に与えられていない。

第 5 章では、分析を通して、否定表現における「なかなか」は、「話し手と関係がある事象」から「話し手と特に関係がない事象」まで連続的に表すと結論づけた。また、肯定表現における「なかなか」は、「話し手の予想・期待以上の程度」である場合と「話し手の基準に照らして高い程度」があるとまとめることができた。否定表現と肯定表現における「なかなか」は、それぞれ話し手の主観の度合いで、意味用法の広がりがあり、どちらに解釈するかは、文脈により決まると言える。

そこで、日本と中国の初級教科書において、「なかなか」の 2 つの用法が初めて導入される際、どの意味で使用されているかをまとめたのが、表 54 である。

〔表 54〕 日中初級教科書における「なかなか」の2つの用法の初出

日本	否定表現	中国
9 種	話し手、聞き手などとの関係がある事象	8 種
0 種	話し手と直接的関係のない事象	2 種
日本	肯定表現	中国
1 種	話し手の予想・期待以上に高い程度	2 種
0 種	話し手の基準に照らして高い程度	7 種

日本で作成された初級教科書は、否定表現においては、話し手と関係があり、その結果事象実現に対する期待度が高くなりがちな用例が主として提示されていることが分かる。また、肯定表現は1種であり一般化することはできないが、やはり話し手の予想・期待のある用例が先に提示されている。

一方、中国で作成された初級教科書は、否定表現においては、ほとんど話し手と関係がある事象について言う場合の用例が提示されている点は日本の教科書と大きくは変わらない。しかし、初級の教科書でも肯定用法がよく見られる。また、「なかなか」の肯定表現の用法が初めて使われる場合、「話し手の基準に照らして高い程度」の用例が主として提示されていることがわかった。

中国の教科書では、「物事の程度が高い」という抽象度の高い意味だけが強く現われ、「話し手が何らかの予想や期待を持って、物事を評価する」という要素は後退することが分かった。

最後に、20 種の教科書全体で最も多く出現している否定表現の詳細について考察する。初級教科書で初めて導入される「なかなか」の否定表現で共起する動詞述語のタイプをまとめると、表 55 のようになる。

〔表 55〕 日中の初級教科書における初出の「なかなか」と共起する動詞

	無対自動詞	有対自動詞	可能動詞	V ことができない	「ない」
日本	0 種類	5 種類	2 種類	2 種類	0 種類
中国	1 種類	0 種類	3 種類	0 種類	1 種類

(注)「ない」は、形容詞の「ない」

表 55 のように、日本の初級教科書では、有対自動詞が多く提示されているのに対し、中国の初級教科書では、可能動詞が多く提示され、有対自動詞は見られなかった。

第 4 章で分析したように、「なかなか」は状況可能、能力可能、結果可能を述べる表現の場合にも用いられるし、可能を表す表現ではない場合にも用いられる。

中国の初級教科書では、有対自動詞による結果可能を述べる表現は見られなかった。可能動詞と共起する例文が学習者にとってわかりやすい反面、用法が限定されていたり、日本語の可能の意味に関する理解が不十分なことが推測される。

以上、6.4.1、6.4.2 で、複数の観点から、日中の日本語教科書を対照して分析した。日中で多くの違いが見られるのは、教科書の作成者（中国で作成された教科書は、氏名からほとんどが中国人と思われる）の「なかなか」に対する理解が意識・無意識に反映されていると考えられるのではないだろうか。教材と習得との関連については本研究の範囲ではないが、今後の課題と言えよう。

第7章「なかなか」の関連語に関する考察

洪(2015)⁷¹では、中国人日本語学習者に対する「なかなか」の使用に関する調査で、否定表現における「なかなか」と「あまり」を、学習者が同じ中国語に翻訳する回答が見られたことを指摘した。

本章では、まず否定表現における「なかなか」と「あまり」のそれぞれの用法について考察する。そして、同じ文で2語とも使用でき、意味が近いのはどのような場合か、また片方の語しか使用できないのはどのような場合かなど、両者の異同を明らかにしたい。

次に、「なかなか」の類義語として「とても」、「かなり」を取り上げる⁷²。これらの程度副詞は、いずれもあるものについてその程度が高いことを表すものである。しかし、これらの副詞は意味が似ていても使用条件に違いがあるため、日本語学習者には理解しにくいと考える。そのためこれらの類似した副詞を整理することは日本語教育に役に立つと考える。

7.1「なかなか～ない」と「あまり～ない」

第6章で述べたように、「なかなか～ない」はほとんど初級日本語教科書で扱われている学習項目であり、例えば、次の文の場合、「なかなか」と「あまり」に対応する中国語の訳文は同じになりやすい。

○時間がなくて、テニスが なかなか／あまりできません。

中国語訳：因为没有时间，(不怎么)打网球。

上記の例のように、対応する中国語表現が同じ場合でも、日本語の「なかなか」と「あまり」の文は、意味が異なると考えられる。

本節は初級日本語教科書における否定表現に使われる「なかなか」と「あまり」の意味用法を、それぞれどのような述語形式と共起するのかという観点から分類し論じていく。

⁷¹ 洪(2015)「日本語・中国語における副詞の比較研究—「なかなか」の意味・用法を中心に—」より引用。

⁷² 日本語構文研究グループ(1991)『日本語、こんなときどうする?副詞篇』、横溝紳一郎(2000)『日本語教師のためのアクション・リサーチ』によると、日本語教育現場で行われた調査で類義語としてとらえられているという。

7.1.1 先行研究と本研究の観点

「あまり～ない」について、まず、辞書において否定と呼応する形式「あまり～ない」の意味がどのように記述されているのかを確認する。

『基礎日本語辞典』(1989)：数や量が予想できる場合は少数・少量であることを、程度を問題とする場合は「さほど」「たいして」の意となる。形容詞、形容動詞、動詞に係る。

(p. 74)

『現代日本語用法辞典』(1994)：後ろに打消しの表現を伴って、程度がはなはだしくない様子を表す。ややマイナスよりのイメージの語。

(p. 14)

「あまり」を扱った文献としては、新藤(1983)、須賀(1991)、服部(1993)などがある。新藤(1983)は、「あまり」について、肯定と呼応する「あまり」と否定と呼応する「あまり」の用法を認めると述べている。その後の研究もおおよそこの考え方に基づいている。

須賀(1991)は、「あまり～ない」という表現は、一般の程度を超えるほどではないと説明することは十分ではなく、肯否判定という話し手の認定のしかたの面も考慮しなければならないと主張し、判定の基準が、一般的なレベルだけではなく、高いレベルの基準も設定され得ると主張した⁷³。須賀(1991)は、否定と呼応する「あまり」は、話し手の認め方に基づいて「主観性」から通常の数値に達しないという評価・判定を表すものとして機能することになる。

服部(1993)は、「あまり」の用法について「弱否定型の用法」と「過度型の用法」⁷⁴を提示した。また、「弱否定の用法」における「あまり」が述語との関係については、特別な文脈以外では無標（正方向）の尺度としか共起しにくいと述べている⁷⁵。「あまり」が動詞（句）にかかわる場合について、動詞には一般に尺度の正負の方向の対立ということが考えられず、常に正方向の事態と解されるものと述べている。弱否定型の「あまり～ない」

⁷³ 須賀(1991)では、「肯否判定という認定のあり方に注目」について、「あまりおいしくない」という例を挙げ、「特においしいというわけではない、あるいは、「おいしい」と肯定できるほどの高い程度ではないことを意味していると述べている。

⁷⁴ 服部(1993)では、「これはあまり美しくない」を「弱否定型の用法」、「あまり飲むと体に悪い」を「過度型の用法」としている。

⁷⁵ 服部(1993)では、「物理的な高低関係では、「高さ」という尺度が正方向（無標）であり、「低さ」という尺度は負方向（有標）である」(p. 456)と述べている。

は、正方向とみなされる方向に向かつての程度が比較的大きくないことを表すと述べている。

否定と呼応する「あまり」の意味用法は二つの観点からまとめることができる。一つは、＜程度＞＜量＞＜頻度＞の概念と結びつき、客観的に程度、量、頻度が達しないという意味を表すと考えられる。もう一つは、話者の主観性から見ると、「あまり」は通常の程度に達しないことではなく、肯定の余地を含む形で話者の婉曲的態度を表すと考えられる。

また、否定表現における「なかなか」の意味用法について、第5章で「期待される事象の実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを表す」のようにまとめた。そして、話し手と「事象」との関係の強さで「期待」の度合いも異なるとした。

以上が、「あまり」と「なかなか」の意味用法と特徴である。両者はやや異質な副詞とも考えられるが、文によっては日本語学習者に区別がつきにくく、意味的に近い点があると言える。

7.1.2 初級日本語教科書に見られる「なかなか」と「あまり」

本節では、初級日本語教科書を12種類利用し⁷⁶、否定表現における「なかなか」と「あまり」を考察した。

全体的な傾向としては、「なかなか～ない」のように否定表現と呼応する用法は11種類の教材で提出されている。また、「あまり～ない」のように否定表現と呼応する用法は全ての教材で提出されている。このことから、初級教科書では「なかなか」と「あまり」が否定構文の中で提示される場合が多いことがわかる。

次に、用例における共起述語をまとめると、「なかなか」は、「動詞」と非存在を表す「ない」と共に使用されている。「あまり」は、「形容詞」、「動詞」と共に使用され、そのうち形容詞と共起する場合が多いことがわかった。

7.1.3 「なかなか」と「あまり」の分析

教科書の用例をまとめると、「なかなか」と「あまり」が動詞と結びつく場合、ともに「食べられない、できない、ない」と共起しているがわかった。

⁷⁶ 第6章で選定した日本で作成された初級日本語教科書10種類、中国で作成された初級日本語教科書2種類（『総合日語』、『新編日語』）、を考察した。

そこで、これらの用例における「なかなか」と「あまり」の違いを次に分析する。aは教科書で使用されている用例であり、bは「なかなか」と「あまり」を置き換えた文である。

7.1.3.1「食べられない」

まず、動詞可能形の否定形「食べられない」と結びつく用例を2例見ていく。

(185) a. この町では刺身は なかなか食べられません。 (総合)
合)

b. この町では刺身は あまり食べられません。

(185)は、動作主体の能力ではなく、外的状況によって、刺身を食べることが容易ではないことを表している。abとも、完全に不可能と言っているわけではなく、「刺身を食べる機会がかなり少ない」という事実関係は共通しており、その点で意味的に近いと言える。

相違点は、(185a)において、「刺身を食べること」が期待されている事象であるのに対し、(185b)においては、「刺身を食べること」の頻度に注目していると考えられる。

(186) a あまり食べられません。おなかの調子が悪いんです。 (みんな)

b # なかなか食べられません。おなかの調子が悪いんです。

(186a)は、おなかの調子が悪いため一時的に食欲落ちている状態であり、「あまり」は食べられる物の〈量〉が少ないことを表している。

これを(186b)のように、「なかなか」に置き換えるのは文法的には可能であるが、この文脈では成立しにくい。「なかなか」には、量を表す用法はなく、また、「食べること」というまとまった行為の開始が困難であるという状況が想像しにくいからだと思われる。

7.1.3.2「できない」、「～ことができない」

次に、「できない」と結びつく用例を見ていく。ここでは、「する」の可能形「できる」と「～ことができる」の二つに分けてみていく。まず、可能形「できる」と結びつく用例を2例見ていく。

(187) a. 運動したいですが、時間がなくて なかなかできません。 (新編)

b. 運動したいですが、時間がなくて あまりできません。

(187)は、外的状況によって、テニスをするのが容易ではないことを表す。そして、結果的に「テニスをする機会が少ない」という事実関係は ab とともに共通しており、その点で意味的に近いと言える。

相違点は、(187a)は「テニスをする」が話し手の期待する事象であるのに対し、(187b)は単に少ないことを表す点である。ただ、期待する事象であっても、話し手は談話の中で、b を選ぶことも可能である。

(188) a. 初めころは、日本語が あまりできなくて、いろいろ困りました。 (はじめ)

b. 初めころは、日本語が なかなかできなくて、いろいろ困りました。

(189)は、日本語力(状態)が一定の基準・程度に達しないことを表すと考えられる。それに対し、(189b)は、日本語を使うことや日本語で何かをすること(行為)の実現に困難を伴うことを表すと考えられる。「なかなか～ない」は、一般的・抽象的な困難さの程度ではなく、実際の・具体的な事象(行為)実現へ困難さについて言うからである。

次に、「ことができない」と結びつく用例を3例見ていく。

(190) a. 夜、なかなか寝ることができないとき、どうしますか。

…ミルクを飲みます。 (できる)

b. 夜、あまり寝ることができないとき、どうしますか。

(190a)「なかなか」は、眠りに入ることが容易にできないことを述べている。

これを(190b)のように、「あまり」に置き換えても文法的に正しいが、この文脈では睡眠時間が少ないことを表すと考えられる。

(191) a. 山田：日本へ来てから、馬の写真を撮りましたか。 (みんな)

サントス：いいえ、日本では なかなか馬を見ることができません。

b. サントス：いいえ、日本では あまり馬を見ることができません。

(191)は、外的状況によって、「馬を見ることが容易ではないことを表している。abとも、完全に不可能と言っているわけではなく「見ることが少ない」という事実関係は共通しており、その点で意味的に近いと言える。

相違点は、「あまり」の場合では、「見ることが少ない」の頻度に注目していると考えられる。

(192) a. 佐藤：木村さんは去年ビールを 10 本も飲みました。 (新長沼)

アシム：ほんとうですか。わたしは あまりお酒を飲むことができません。

b. アシム：ほんとうですか。#わたしは なかなかお酒を飲むことができません。

(192a)では、「あまり」は、「わたし」がお酒を飲める量が少ないことを表している。

これを(192b)ように、「なかなか」に置き換えても文法的に正しいが、この文脈では成立しない。「なかなかお酒を飲むことができない」は、何らかの理由があって「お酒を飲む」行為が容易に実現しないことを表すと考えられる。

7.1.3.3 「ない」

三番目に、「ない」と結びつく場合用例を3例見ていく。

(193) a. 金：国ではよく、魚を蒸したり揚げたりして、自分で作って食べました。

でも、日本では毎日外食ですよ。

山田：自分で作らないんですか。

金：ええ、なかなか時間がなくて。何か簡単でおいしい料理がありますか。

(はじめ)

b. 金：ええ、あまり時間がなくて。何か簡単でおいしい料理がありますか。

(193)は、abとも、「料理を作る時間が少ない」という事実関係は共通しており、その点で意味的に近いと言える。相違点は、(193a)において、「時間があること」が期待されている事象と捉えているのに対して、(193b)において、「時間」が少ないことを表すと考えられる。

(194) a. 山田：聞くのと話すのとどっちのほうが難しいですか。

王：私は話すほうが難しいです。あまり話す機会がありませんから。(はじめ)

b. 王：私は話すほうが難しいです。なかなか話す機会がありませんから。

(194)は、文脈上、(194a)の方が(194b)より自然だと考えられる。

(194a)では、「話す機会がない」は「話すほうが難しい」の理由として述べており、話す量（時間）が少ないと話す技能が身に付きにくいという論理の方が自然であると考えられるからである。

(195) a. 小川：貯金はしないんですか。

鈴木：僕は あまり考えたこと、ありませんね。 (みんな)

b. 鈴木：??僕は なかなか考えたこと、ありませんね。

(195a)は、「貯金することを考えたこと」が少ないことを表す。これを(195b)のように、「なかなか」に置き換えると、非文に近くなると考えられる。

7.1.4 「なかなか」と「あまり」のまとめ

共起する述語の観点から見ると、「なかなか～ない」は、第4章のコーパス調査でも明らかなように、動詞述語が圧倒的に多くみられる。また、「あまり～ない」は、動詞述語だけでなく形容詞述語なども多くみられる。初級日本語教科書における用例についてもほぼ同様である。したがって、「なかなか」と「あまり」は、動詞述語と共起する場合に、意味が近くなることがあると言える。

次に、用法の観点では、「事象の実現を容易に見ることができない」ことを一般論として述べると、結果的に頻度が少ないことが推論されるため、「あまり～ない」の意味に近くなる。また、事象が話し手と関係の薄い事からの場合は「期待」の度合いも相対的に低いいため、動詞の意味や文脈によっては「あまり～ない」との差が小さくなると考えられる。

このようなことから、初級日本語教育の現場では、次のような提案が可能であると思われる。

「なかなか～ない」に関しては、話し手や聞き手の期待がはっきりした個別の事象に関する文から導入し、「あまり～ない」に関しては、量や頻度などを表す評価性の低い文から導入する。

バスがなかなか来ませんねえ。

私はあまり見ません。

また、正しい文だけでなく、非文を示すことも有効だと思われる。次の文は、地震という災害に見舞われることの多い日本では、わかりやすい例であろう。

この地域は、{あまり／*なかなか} 地震が起きない。

7.2 「なかなか」と「とても」、「かなり」

日本語構文研究グループ(1991)は「なかなか」と「とても」は、「非常」と同じような意味で使われるとし、『日本語教師のためのアクション・リサーチ』(2000)では、「かなり／けっこう／なかなか」は、類義関係があるとしている。下の例を見てみよう。

(196)あの店の料理はなかなかいい材料を使っている。

(197)あの店の料理はとてもいい材料を使っている。

(日本語構文研究グループ 1991 : 36)

(196)と(197)は、どちらもこの店の使っている材料がたいへんいいものだ、つまり、質の良いものを使っているといっており、肯定の文においては、「なかなか」も「とても」も「非常に」と同じよう意味で使われるとしている。

(198)今日の昼ごはんは(かなり／けっこう／なかなか)おいしかった。

(199)期末試験は(かなり／けっこう／なかなか)難しいですよ。

(『日本語教師のためのアクション・リサーチ』2000 : 101)

(198)と(199)は、ほぼ同じ意味であるが、「かなり」と表現した場合、と「なかなか」と表現した場合とでは何らかの意味の違いが生じるとしている。

そこで、本節では、「なかなか」と「とても」、「なかなか」と「かなり」の意味の違いを分析し、それぞれの意味を記述することを目指す。

7.2.1 先行研究および本研究の分析の観点

「なかなか」、「とても」、「かなり」の意味を分析するにあたり、まず、用法辞典、国語辞典においての意味がどのように記述されているのかを確認する。また、三つの副詞の差異に言及した先行文献を確認した後、「なかなか」と「とても」、「かなり」の違いについて考察する。

7.2.1.1 辞典・辞書による「なかなか」、「とても」、「かなり」の記述

本節では、『基礎日本語辞典』（1989）、『新明解国語辞典 第七版』（2012）、『明鏡国語辞典 第二版』（2010）の三つを選び、まとめた。なお、例文は省略した。

〔表 56〕辞典・辞書による「なかなか」「とても」「かなり」の記述

	『基礎日本語辞典』	『新明解国語辞典』	『明鏡国語辞典』
な か な か	人・物・事柄などが示す状態に対し、その度合いが相当なものであると受け止める気持ちを表す。 (p. 837)	(副)-に 実際に見聞した対象の程度が予期していた以上で、軽視しがたいと感じられる様子。 (p. 1116)	〔副〕 〔形動〕 物事の程度が通常や予想を上回っているという気持ちを表す。 (p. 1287)
と て も	(形容詞・形容動詞、および状態動詞に係り、肯定形で) その状態の程度が極めてはなはだしいさまをいう。 (p. 804)	(副) 並の程度を超えていると判断する様子。 (p. 1091)	〔副〕 程度がはなはだしいさま。非常に。たいへん。 (p. 1250)
か な り	物事の度合いが、じゅうぶん満足できるほど(または完全な極限状態)まで行っていないが、ある程度の線まで達していること。そのようなレベルにあることを絶対評価の“平均以上”をとれば、「かなりの財産家」のような“非常な”の意味が生まれる。しかし、本来は「非常な」ほど高い度合いではない。 (p. 333)	(副)-な／に 経験などを通して予測される程度との差が、無視できないほどあるととらえる様子。 (p. 283)	〔副・形動〕 思いのほか程度が大きいさま。相当。 (p. 347)

まず、「なかなか」の意味記述を検討して行く。3種の辞典とも「予期」「予想」「受け止める気持ち」「軽視しがたい」など、「主観性」が含まれた表現が使用されている。

次に、「とても」の意味記述を検討してみよう。『基礎日本語辞典』と『明鏡国語辞典』では、「程度がはなはだしいさま」というほぼ同じ記述が見られる。そして、『新明解国語辞典』の「並の程度を超えている」という記述を含め、主観性はあまり感じられない。

「かなり」の意味記述は、表現の共通性が少ない。『新明解国語辞典』には、「予測」という語が使用されているものの、全体としては、「なかなか」より主観性が弱いように思われる。

以上の記述だけでは、「なかなか」と「とても」、「かなり」の意味用法を確実に捉えることができないと言え難い。

7.2.1.2 渡辺(1990)による「なかなか」、「とても」、「かなり」の分析

「なかなか」、「とても」、「かなり」の研究では、様々な用法があると指摘されてきた。渡辺(1990)は、程度副詞は「発見系」と「比較系」とに対立し、それぞれが「非評価系」と「評価系」とに二分される、という構造から分析した。

渡辺(1990)は、程度副詞を「とても」類、「結構」類、「多少」類、「もっと」類の4種とした。4種の語例としては、次のようなものが挙げられている。(下線は筆者による)

とても類：はなはだ すこぶる たいへん きわめて ひじょうに ずいぶん
結構類： なかなか わりに ばかに やけに
多少類：すこし ちょっと やや いささか かなり
もっと類：ずっと よほど いっそう はるかに いちだんと

渡辺(1990)は、「Xは—Aだ」という構文型を「計量構文」、「XはYより—Aだ」という構文型を「比較構文」と呼び、「とても類」と「結構類」については、計量構文には使われるが比較構文では使われないとしている。また、「多少類」の副詞は計量、比較の両構文に共に立つ程度副詞であると述べている。

計量構文、及び「もっと類」など一部を省略し、本研究に関連する内容を中心に渡辺(1990)の主張をまとめると、表57のようになる。

〔表 57〕 渡辺(1990)による「程度副詞の体系」の分類（一部省略）

	計量	判断構造	評価	表現性	量	
とても (とても類)	○	発見	±	驚嘆	大	非評価・発見系
なかなか (結構類)	○	望外発見	+	脱懸念	(大)	評価・発見系
かなり (多少類)	○	潜在比較	－	反期待	小	評価・非発見系

「評価」と「量」に関しては、「とても」は「+」評価でも「－」評価でもよく、量的には「大」とし、「なかなか」は「+」評価に偏り、心理的に「大」の方向であるとし、「かなり」は話者によってマイナス評価の与えられたものが最もよくなじみ、字面の上で「多」を有するにかかわらず、意義的には「小」である（p. 7）と述べている。

上記の渡辺(1990)の説は、「なかなか」、「とても」、「かなり」の分析として代表的なものとなっている。しかし分析に使用されている例文が少ないなどのことから、実証性が低いと考えられる。

7. 2. 1. 3 疏(2018)による「なかなか」、「とても」、「かなり」の分析

疏(2018)は、比較の対象と比較の基準との関係の観点から、程度副詞をグループに分けて分析した。比較の基準を、明示的な比較（他者基準、範囲基準）、含意的比較（時空基準、過去基準）、潜在的な比較（平均基準、感覚基準、計量基準、全体基準）のように分けている。

疏(2018)は、「とても」類には「とても」、「大変」、「非常に」、「なかなか」があり、潜在的な比較（平均基準、感覚基準）に使われると述べている。以下の用例は疏(2018)の引用である。

a. 太郎は（平均の身長より） とても 背が高い。

比較対象 平均基準 「とても」類 被修飾成分

- b. この水は（最小識別量⁷⁷より）とても 甘い。
 比較対象 感覚基準 「とても」類 被修飾成分

（疏 2018 : 88）

また、疏(2018)は、「かなり」類、「少し」類を他者基準、時空基準、過去基準、平均基準、感覚基準、計量基準に使われると述べている。以下の用例は疏(2018)の挙げているものである。

- a. 太郎は 次郎より { かなり／少し } 背が高い。（他者基準）
 比較対象 他者基準 程度副詞 被修飾成分
- b. 太郎は 次郎より { かなり／少し } 前にいる。（時空基準）
 比較対象 時空基準 程度副詞 被修飾成分
- c. 太郎は 去年より { かなり／少し } 太った。（過去基準）
 比較対象 過去基準 程度副詞 被修飾成分
- d. 太郎は（平均的身長より）{ かなり／少し } 背が高い。（平均基準）
 比較対象 平均基準 程度副詞 被修飾成分
- e. この水は（最小識別量より）{ かなり／少し } 甘い。（感覚基準）
 比較対象 感覚基準 程度副詞 被修飾成分
- f. 太郎はお酒を（頻度的に）{ かなり／少し } 飲む。（計量基準）
 比較対象 計量基準 程度副詞 被修飾成分

（疏 2018 : 116-117）

しかし、「かなり」の a～f の用法はそれぞれ、重なる部分があると考えた。a、b、c、d の用法は、具体的な比較対象があるため、統合したものは客観的評価を表すと考える。e の用法は、「感覚」の持つため、主観的評価を表すと考える。f の用法は、飲酒の頻度の程度で計量するが、頻度の基準が異なるため、客観的評価を表すか主観的評価を表すか、はっきり言えないと考える。

⁷⁷ 疏(2018)の説明から分かるように、「最小識別量」は人間が感覚や感情を感知する最低ラインのことである。例えば、人間が舌で砂糖を感知できる最小識別量は濃度 0.34%であると述べている。

「なかなか」を「とても」類に属する用法を紹介したが、筆者はこの分類には賛成できない。第5章で分析したとおり、肯定表現における「なかなか」は、「話し手が何らかの予想や期待を持つ」場合と「単に自分の経験による基準に照らす」場合があることが分かった。「なかなか」は、「話し手が何らかの予想や期待を持つ」という要素を含まない文で、「とても」の意味に近くなると考える。

7.2.1.4 その他の研究の分析

浅野(1983)は、「ずいぶん・だいぶ・なかなか・相当・かなり」はいずれも程度副詞と呼ばれるものであって、形容詞、形容動詞、動詞等を修飾して、その程度を表す副詞であると述べている。浅野(1983)は、「かなり」について、＜極限ではないが、それに近いと認められる程度に＞、＜客観的と主観的＞、であると述べ、「なかなか」について、＜物事の性質、状態が予想した程度より上回っていると評価する＞、＜主観的＞、であると述べている。

「かなり」と「なかなか」に関する＜客観的＞の有無の説、筆者は共感するが、浅野(1983)には、「かなり」と「なかなか」との比較に関して更なる記述はなく、説得力不十分であると考ええる。

佐野(1997)は、程度副詞が「の」を介して名詞修飾する場合について分析した。「かなりの」と「なかなかの」の違いを、次のような例を挙げて分析している。

- ・「かなりの」「相当の」等は程度ではなく、(数)量を表す解釈となる。

かなりの {机/服/犬/車/雨} (数量)

- ・「なかなかの」はプラス評価を表し、数量を表すことはできない。

なかなかの {机/服/犬/車/雨} (評価)

(佐野 1997: 129)

佐野(1997)は、「なかなか」は評価性の高い程度副詞であるため、名詞と共起したときその名詞の持つ「評価」という尺度に対して程度限定すると述べている。

仁田(2002)は、副詞的修飾成分について幅広くかつ詳細に分析している。その中で、いわゆる程度副詞に関連するものとして、「程度量の副詞」を論じている。また、程度だけを

限定するものを「純粹程度の副詞」、数量だけを限定するものを「量の副詞」、程度と数量の両方を限定することができるものを「量程度の副詞」としている。

仁田(2002)は、「なかなか」と「とても」が程度の副詞として使われる時は、純粹程度の副詞に含まれるとし、「かなり」は量程度の副詞に含まれるとしている。佐野(1997)の「かなりの名詞」と「なかなかの名詞」では意味が異なるという分析と共通している。

「なかなか」、「とても」、「かなり」に関する先行研究のまとめは、以上である。以上の先行研究において、意味記述の部分の論述がまちまちであり、分類が困難な副詞である。その中で筆者は、客観性の有無、数量を表す用法差異に焦点を絞り、分析を行っていく。

7.2.2 「なかなか」と「とても」の分析

まず、「なかなか」を「とても」に、あるいは「とても」を「なかなか」に置き換えても文の意味は大きく異ならない例を見ていく。(下線は筆者)

(200) 次の滝は屏風岩から八幡滝が見えます ♪ 凄い絶壁です ♪ 眺めも最高で八幡滝と紅葉が とても綺麗! この周辺の紅葉はまだ少しだけ早かったかな? 霧降の滝は なかなか見事でした ♪ 水がとにかく綺麗で～素晴らしい登山道です!

(Yahoo!ブログ, 2008)

(200)は「とても」と「なかなか」が同時に使われた例文である。(202)の例文について考えてみると、「とても」は「滝と紅葉の綺麗さ」を表し、「なかなか」は「霧降の滝の見事さ」を表している。この例文から察する限り、「なかなか見事でした」の中に、予想や期待は含まれていなかったことになる。「とても」も「なかなか」も、話し手は個人的な基準に照らして、物事の程度が高いと捉える気持ちを表すと考える。

(200)では、「とても」と「なかなか」の間に、あまり違いは見られない。

(201) a. 日本人の社長と外国人の社長はどこが違うのか。 この問いに的確に答えるのはなかなか難しい。外国人の社員もいろいろな人がいるように、外国人の社長もいろいろな人がいる。
(例(169)を再掲)

b. この問いに的確に答えるのは とても難しい。

用例(201)の「なかなか」は、日本人の社長と外国人の社長はどこが違うのかについて、的確に答えることの難しさが高いことを表している。文脈前後の内容を見ると、話し手の「予想や期待」があまり感じられない。abとも、「物事の程度が高いと捉える気持ちを表す」ということは共通しており、その点で意味的に近いと言える。

次に、やや異なる例を挙げる。

(202)a. 第一検査室というところへ入っていくと、若い看護婦さんが一人、椅子に座ってぼくを待っていた。なかなか可愛い看護婦さんだったので、「むむむッ」と血液中にアドレナリンを分泌させつつ椅子に座ると、彼女はぼくの顔を見てにやりと笑った。 (用例(122)を再掲)

b. とても可愛い看護婦さんだった。

(203)a. 留守番電話は、なかなか便利なものである。記憶能力の確かな頭のいい九官鳥を一羽飼っているような気分である。 (用例(124)を再掲)

b. 留守番電話は、とても便利なものである。

(202)と(203)において、話し手の何らかの予想や期待が文脈に示されておらず、「話し手の予想や期待」があまり感じられない。ここで使われている「なかなか」は、本研究は、話し手が、「単に自分の経験による基準に照らして、物事の程度が高いと捉える気持ちを表す」の意味用法であるとまとめられた。「なかなか」を「とても」に置き換えると、「物事の程度が高いと捉える気持ちを表す」ということは共通しており、その点で、これらの例はいずれも、意味的に近いと言える。

しかし、(202a)においては、「むむむッ」と血液中にアドレナリンを分泌させ」とあることから、予想外のプラスの発見ととらえていることがわかる。(202b)の「とても」と比べると、「なかなか」のほうが主観的で評価性が強く感じられる。

また、(203a)も、(202a)とほぼ同様であるが、仮に、この書き手が、強く読み手を意識している場合には、「読み手のあなたが期待するよりも高い程度」に便利であるという意味にもなりうる。(203b)の「とても」では、そのような用法は見られない。つまり、(203)で

は、a と b が、ほぼ同じ意味になる場合と、やや異なる意味になる場合があると考えられる。

- (204) a. 酒好きのみなさんに！「本麒麟」なかなかおいしいですよ。(用例(120)を再掲)
b. 「本麒麟」とてもおいしいですよ。

(204a)においては、話し手が聞き手に「本麒麟」を推薦するような文では「なかなか」が用いられている。ab とも、「本麒麟」のおいしさの程度が高いと捉える気持ちを表す」という評価は共通しており、その点で意味的に近いと言える。

しかし、(204)では、話し手による聞き手への共感、話し手から聞き手への視点の転換であることが分かった。これは「なかなか」が広告文のように、人に何かをすすめる文として、「とても」より相応しく感じられる。

(205) 社員李：課長、企画書ができました。

課長： ちょっと見せてください。

提案が不十分なので、修正してください。

社員李： はい、わかりました。

(翌日)

a. 課長： なかなかいいですね。予算のところを確認して、明日までに、再度提出
出ください。 (作例)

b. 課長： とてもいいですね。

(205) は、ab とも、「物事の程度が高いと捉える気持ちを表す」ということは共通しており、その点で意味的に近いと言える。

相違点は、(205a) では、「提案が不十分なので、修正してください」、「再度提出」と表現されていることから、課長は、李さんがまたできるという予想(期待)があって、「なかなかいいですね」という表現につながっていると考えられる。これを(205b)のように、「なかなか」に置き換えても文法的に正しいが、単に程度が高いことを表すと考えられる。

次の2つの例は、話し手の基準に照らす程度を表しているが、「とても」と比べ、「なかなか」は許容度が下がる。

(206) a. 山口先生は、ポリープ系の手術が とても上手だ という評判です。 (作例)

b. ??山口先生は、ポリープ系の手術が なかなか上手だ という評判です。

(207) a. 君のパパは とても面白い人だ よ。 (作例)

b. ??君のパパは なかなか面白い人だ よ。

(206)と(207)に示すように、「先生」、「君のパパ」という尊敬すべき対象について「なかなか」を用いると、文法上では自然であっても、コミュニケーション上では失礼にあたる恐れがある。

予想・期待よりも高い程度と評価するということは、相手に対して低く評価していたということを含意するため、結果的に程度の高さよりも期待の低さが伝わって失礼に感じられる。

このように、「なかなか」は「とても」と違いが見られる。

工藤 (1999 : 84) では、「とても、なかなか」は、幅広い範囲の形容詞述語と共起する。ただし、「なかなか」は「嬉しい、悲しい、辛い、ほしい、痛い」のような、1人称主体の感情・感覚を表す形容詞述語とじゃ共起しえない」と述べている。

この観点について、BCCWJの用例によって、検証していきたいと思う。

NLB⁷⁸で検索すると、〈とても+嬉しい〉(頻度 431)、〈とても+悲しい〉(頻度 76)、〈とても+痛い〉(頻度 42) で出現しているのに対し、〈なかなか+嬉しい〉(頻度 1) で出現している。また、〈なかなか+悲しい〉、〈なかなか+痛い〉が見られなかった。

まず、「とても」の用例を見ていく。

(208) 明日もお休みでわたしは とても (??なかなか) うれしい ! (Yahoo!ブログ, 2008)

(209) 「よくやった!」と誉められると、部下は とても (??なかなか) うれしく 思う。

自分のことのように喜んでくれる相手を、ことのほか親密に感じるものだ。

(内藤誼人著 『勝つための「心理戦略」』, 2001)

⁷⁸ Ninjal-LWP for BCCWJ ver.1.40

用例(208)と用例(209)では、「とても」は「うれしい」と共起している。

用例(208)の「とても」は、話し手が自身の気持ちを表している。用例(209)の「とても」は、第三人称(部下)の気持ちを表している。これらの「とても」を「なかなか」に置き換えると、非文に近くなると考えられる。

(210)喉が腫れて とても (??なかなか) 痛いんですが風邪の場合、耳鼻咽喉科でも風邪に対する薬ももらえるでしょうか？ (Yahoo!知恵袋, 2005)

(211)長輝は、学校へ行くことが、とても (??なかなか) 悲しく、つらくなっていたのです。 (鈴木喜代春作;古川ひろし絵 『長輝少年の戦争』, 2000)

用例(210)の「とても」は、「痛い」と共起し、話し手自身の感情を表している。用例(211)の「とても」は、「悲しい」と共起し、第三人称(長輝)の感情を表している。これらの「とても」を「なかなか」に置き換えると、非文に近くなると考えられる。

以上の用例が少なくはつきりしたことは言えないが、「なかなか」は、1人称主体の感情・感覚を表す形容詞述語とも共起しないし、3人称主体の感情・感覚を表す形容詞述語とも共起しないと考えられる。

また、「なかなか」の用例を見ていく。

(212)たしかに僕の本が外国の読者の手に取られるというのも、非常にうれしいことなのだけれど、それと同時に、僕の本が僕自身に読まれる—もちろんこれは、いまのところ残念ながら英語の場合に限られているのだけれど—のも、僕にとっては なかなかうれしい ことである。

(村上春樹(著) 『翻訳と日本文化』 国際文化交流推進協会 2000)

例(212)では、「なかなか」は「うれしい」と共起している。この「うれしい」は話し手が感情を表す形容詞述語であるが、「うれしいこと」という連体修飾になることで、ここでは、直接感情を表すことではないと考えられる。

以上、7.2.2では、「なかなか」と「とても」は、用法の観点では、「物事の程度が高いと捉える気持ちを表す」ことを一般論として述べると、話し手が、予想や期待を持たない場

合は「予期」の度合いも相対的に低いため、「とても」の意味との差が小さくなるについて述べた。

7.2.3 「なかなか」と「かなり」の分析

渡辺(1990)は、「なかなか」、「かなり」を、それぞれ「結構類」、「多少類」に属し、どちらも「評価系」に属すると主張した。仁田(2002)は、「なかなか」、「かなり」を、それぞれ「純粹程度副詞」、「量程度の副詞」と呼んでいる。これにより、「なかなか」と「かなり」どちらも程度を表す副詞である。

まず、「なかなか」を「かなり」に、あるいは「かなり」を「なかなか」に置き換えても文の意味は大きく異ならない例を見ていく。(下線は筆者)

(213)a. どちらも かなりいいアルバム みたいです。 (Yahoo!ブログ, 2008)

b. どちらも なかなかいいアルバム みたいです。

(214)a. 期末試験は かなり難しい そうですよ。 (作例)

b. 期末試験は なかなか難しい そうですよ。

上のいずれの例も、明示的に2つのものを比較する文ではなく、話し手による何らかの基準で評価を表していると言える。そして、上の例では、「なかなか」も「かなり」も物事の程度が高いことを表している。その点も、「なかなか」と「かなり」は意味的に近いと言える。

(215)a. 前もって勉強したといえ、なかなか難しかった。 (Yahoo!ブログ, 2008)

b. 前もって勉強したといえ、かなり難しかった。

(216)a. 旅行社はおおいに潤っていると思っていたが、実情は なかなか(かなり)苦しく

、

SARS やテロなど国際情勢にすぐ影響され、倒産する会社も多い。

(林鎬根著 『韓流の源』, 2005)

b. 実情は かなり苦しい。

用例(215)と用例(216)では、プラス意味を含む語ではない「難しい」、「苦しい」と共起している。

これらの例において「なかなか」も「かなり」も、話し手による何らかの基準で程度を判断したこと表している。そのため、「なかなか」と「かなり」の意味との差が小さくなると考えられる。

(217) 次の電車を待っている間、駅を探索。駅舎の建物 1 階には特産品や名産品などを売っているスペースがあり、手作り梅干しとマドレーヌを買った。梅干しは無添加、安くて かなり美味しい し、マドレーヌも安くて とても美味しい。神戸育ちでスイーツにはうるさい妻をもうならせた。 なかなかキレイで 印象的な駅だった。

(Yahoo! ブログ, 2008)

用例(217)は「かなり」、「とても」、「なかなか」が同時に使われた例文である。(217)の例文について考えてみると、「かなり」も「とても」も「なかなか」も、話し手は個人的な基準に照らして、物事の程度が高いと捉える気持ちを表すと考ええる。

用例(213)～用例(217)では、「かなり」と「なかなか」の間に、あまり違いは見られない。

また、仁田(2002)は、「なかなか」、「かなり」を、それぞれ「純粹程度副詞」、「量程度の副詞」と呼んでいる。これにより、「なかなか」と「かなり」どちらも程度を表す副詞であるが、「なかなか」に対して、「かなり」は「数量を表す」場合が存在する。

(218) a. かなりの人 がいる。 (作例)

b. なかなかの人 がいる。 (作例)

用例(218)は、「の」を介す名詞と共起している用例である。文脈上、両方も成立ができると考えられる。

相違点は、(218a)は、数量を表していると解釈できると考えられる。(218b)は、数量を表すことではなく、人の属性（地位がある人、重要な人）に対するプラスの評価を表していると考えられる。

(219) a. かなりやりました。 (作例)

b. なかなかやりました。

(作

例)

用例(219)は、文脈上、両方も成立ができると考えられる。

相違点は、(219a)は、物事の数量が多いことを表すと考えられる。(219b)は、やった後の様子などを評価すると考えられる。

(220)a. かなり歩いた つもりでもまだ9000歩でした。 (Yahoo!ブログ, 2008)

b. ?? なかなか歩いた つもりでもまだ9000歩でした。

用例(220)は、多く歩くつもりだが、思ったより数量が少ないことを表す。これを(220b)のように、「なかなか」に置き換えると、非文に近くなると考えられる。

(221)a. 研究所でお酒は かなり飲んだ はずだが、一向に酔ってこない。

(渡辺淳一著 『流水への旅』, 1991)

b. ?? 研究所でお酒は なかなか飲んだ はずだが、一向に酔ってこない。

用例(221)は、「飲んだお酒の量」が多いことを表す。「かなり」を「なかなか」に置き換えると、非文に近くなると考えられる。

渡辺(1990)の「多少類」に属する「かなり」は、「XはYより一だ。」という比較構文であると述べている。そのため、「なかなか」と「かなり」の違いが存在すると思われる。

では、下の2つの例を見てみよう。

(222)a. このため営業費用が民営に比べて かなり 高い。 (運輸白書, 1977)

b. ??このため営業費用が民営に比べて なかなか高い。

(222a)は、「民営」に比べ、営業費用が高いことを表している。

これを(222b)のように、「なかなか」に置き換えるのは文法的には可能ですが、この文脈では成立しにくい。「民営」という客観的な比較対象があるため、「かなり」の方が自然であると考えられる。

(223)a. 私たちの同期には、海外勤務をしている仲間が かなりいます。 (作例)

b. ??私たちの同期には、海外勤務をしている仲間が なかなかいます。

(223a)は、「働いている同期」に比べ、海外勤務をしている仲間が多いことを表している。これを(223b)のように、「なかなか」に置き換えると、非文に近くなると考えられる。

(222)と(223)は、いずれも客観的な対象を比較する文であると考えられる。

以上、7.2.3 では、「なかなか」と「かなり」は、2つのものを比較する文ではなく、話し手による何らかの基準で程度を判断したことを一般論として述べる時、「なかなか」と「かなり」の意味との差が小さくなると考えられる。

7.2.4 まとめ

以上のように、程度が高いことを表す「なかなか」、「とても」、「かなり」について分析を行った。

肯定表現における「なかなか」と「とても」は、用法の観点では、「物事の程度が高いと捉える気持ちを表す」ことを一般論として述べると、話し手の予想や期待の度合いも相対的に低いため、「とても」の意味との差が小さくなると考えられる。また、目上の人を直接ほめてもいい場合でも、「とても」は使用できて、「なかなか」は予想が低いことを含意しやすいため使用できないことがある。さらに、「なかなか」には、話し手が聞き手の期待度を推測して言う用法が可能であり、人に勧める文脈で効果的であることがわかった。

このようなことから、日本語教育の現場では、両者を説明するとき、非文を示すことが有効だと考えられる。

山田先生の中国語は {とても／*なかなか} お上手ですね。

「なかなか」と「かなり」は、用法の観点では、2つのものを比較する文ではなく、話し手による何らかの基準で程度を判断したことを一般論として述べる時、「なかなか」と「かなり」の意味との差が小さくなると考えられる。

「なかなか」は、物事の様子、性質などを評価し、「かなり」は、物事の数量に近い性質を評価することができる点も異なると考えられる。

このようなことから、日本語教育の現場では、両者を説明するとき、非文を示すことが有効だと思われる。

留学している友達が {かなり／*なかなか} います。

第8章 結論と今後の課題

本研究では第1章で研究の目的、方法、論文の構成について述べ、第2章で、まず副詞を概観したうえで、「なかなか」が属するとされる程度副詞と陳述副詞に属する文献調査を行ってまとめ、また、否定と呼応する副詞に関わる研究を紹介した。

そして、第3章では、「なかなか」に関する先行研究について文献調査を行い、内容を検討してまとめた。

次に、第4章では、「現代日本語書き言葉均衡コーパス」を利用し、「なかなか」の使用状況に関する調査について述べた。

さらに、第5章では、先行研究とBCCWJにおける「なかなか」の用例を検討し、共起述語と使用文脈に注目しながら、「なかなか」の意味用法について分析を行った。

第6章では、日本で作成された日本語教科書と中国で作成された日本語教科書における「なかなか」の出現状況に関する調査について述べた。

第7章では、日本語教育の観点から、「なかなか」の関連語について、分析を行った。

本研究では、考察した結果は以下のようにまとめた。

8.1 結論

本研究では、「なかなか」の意味用法を分析するにあたって、まず、「現代日本語書き言葉均衡コーパス」における「なかなか」の共起語を調査し、具体的語使用の傾向を調査した。

調査の結果、次のようなことが明らかになった。

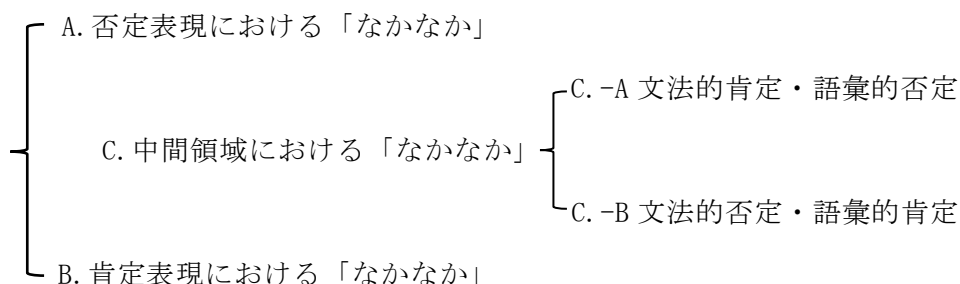
- ・文法的否定形式を伴う場合は、「動詞の否定形」、「動詞ことができない」、「形容詞の否定形」、固定した文末表現形式「じゃない(か)」などという形が見られた。このうち、種類も量も圧倒的に多く見られる動詞に注目すると、〈自動詞の可能形〉、〈自動詞〉、

〈他動詞〉、〈動詞の受身形〉、〈授受を表す補助動詞（の可能形）〉、〈動詞の意向形＋と
する〉などがあることが分かった。中でも、動詞（特に他動詞）の可能形や有対自動
詞と共起する例が多く見られた。

- ・文法的否定形式を伴わない場合は、「形容詞」の用例が最も多く、「形容詞」、「の名詞」、
「名詞だ」、「動詞」の順であった。名詞と共起する場合、「の」を介さない用例より「の」
を介す用例が多く見られた。動詞の形式に注目すると、「終止形」、「テイル形」、「過去
形」、「使役過去形」、などがあることが分かった。

本研究は、様々な形で使用される動詞(述語)に焦点に当てて具体例を「終止形類」、「可
能形類」、「連体修飾用法類」、「テイル形類」に分類した。コーパスの調査結果から、「なか
なか」はどのような動詞と共起するかが分かったと言えよう。

次に、本研究では、「なかなか」の用法を文法的形式と性質によって大きく否定表現、肯
定表現、中間領域の3種に分類した。





本稿の実例分析による用法記述により、先行研究の典型的な用法の指摘に加え、次の点
を新たに提示した。

A. 否定表現における「なかなか」

「期待される事象の実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを表す」という意
味がある。また、「期待」の度合いに関しては、話し手が事象との関係をどう捉える
かに関連があると考えられる。また、「話し手、聞き手、など関係がある事象について言う場
合」と「話し手と直接的関係のない事象についていう場合」に注目して考察を行った。そ
の結果、表 24 のような結論を得た。

〔表 24〕 A. 期待される事象の実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを表す



	大 ←  話し手の期待  小	
意味	話し手が期待する事象の実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを表す。	ある事象の実現を容易に見ることができないと捉える気持ちを表す。
説明	話し手、聞き手、話し手の身体など、話し手と関係がある事象について言う場合。	話し手と特に関係のない事象について言う場合。

「事象」が、話し手と関係が深いか関係が薄いかにによって、「期待」の度合いが異なるが、これは連続的なものと考えた。

B. 肯定表現における「なかなか」

「物事の程度が高いと捉える気持ちを表す」という意味が中心にある。また、2つのものを比較する文では使われず、話し手による何らかの基準で程度を判断した表現であり、「何らかの予想や期待を持つ」場合と「単に自分の経験による基準に照らす」場合があることについてまとめて考察を行った。その結果、表 25 のような結論を得た。

〔表 25〕 B. 物事の程度が高いと捉える気持ちを表す

	大 ←  話し手の予期  小	
意味	話し手の予想・期待以上に、物事の程度が高いと捉える気持ちを表す。	話し手の基準に照らして、物事の程度が高いと捉える気持ちを表す。
説明	話し手が、何らかの予想や期待を持って、物事を評価する。	話し手が単に自分の経験による基準に照らして、物事を評価する。

話し手が、予想や期待をどの程度持っているかによって、「予期」の度合いが異なるが、これは連続的なものと考えた。

C. 中間領域における「なかなか」

「文法的肯定、意味的否定」の用法と、数は少ない「文法的否定、意味的肯定」の用法を中間領域における「なかなか」とし、分析した。

〔表 26〕 C. -A 事象実現の困難度が高いと捉える気持ちを表す。

意味	事象実現の困難度が高いと捉える気持ちを表す。
説明	物事の程度を表す同時に、ある事象の成立の困難度が高いことが見られる。

C. -A は、文法的肯定形式であるが、意味的には、A の否定表現における「なかなか」の用法と共通した部分があると考えた。

〔表 27〕 C. -B 話し手の基準に照らして、物事の程度が高いと捉える気持ちを表す。

意味	話し手の基準に照らして、物事の程度が高いと捉える気持ちを表す。
説明	「悪くない」など、慣用化した表現に限定される。

C. -B の「なかなか悪くない」は、文法的否定形式であるが、意味的には、B の肯定表現における「なかなか」と共通した部分があると考えた。

また、「文法的肯定・意味的否定」の「なかなか」は、文法的には肯定形式であるが、意味的には、否定表現における「なかなか」の用法と共通した部分があると考えた。また、否定の「なかなか」と肯定の「なかなか」とは、話し手の評価を表しているという点で共通することが分かった。また、否定の「なかなか」は、期待される事象が実現しないことを評価するものであり、肯定の「なかなか」は、実現した事象の程度が期待以上であると評価するものである。第 5 章で得られた用法記述をもとに、それぞれの用法の相互の連続性について考察し、次のように全体のつながりを示した。

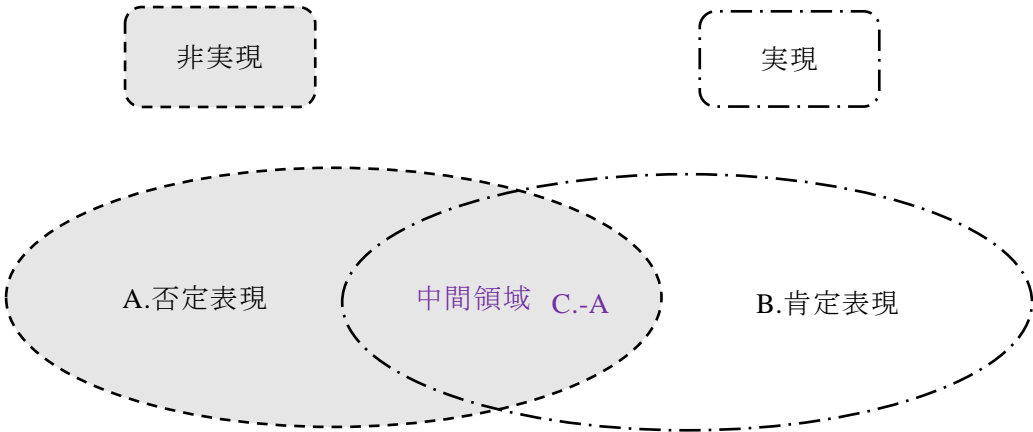


図 7 否定表現、中間領域、肯定表現の連続性

否定表現と肯定表現における「なかなか」は、それぞれ話し手の主観の度合いで意味用法に広がりがある。どちらに解釈するかは、文脈により決まると言える。そこで、日本語教育の観点から、日本で作成された日本語教科書（全 10 種類 19 冊の初級日本語教科書、全 15 種類 17 冊の中上級教科書）と中国で作成された日本語教科書（全 10 種類 37 冊）を対象に、「なかなか」のどの用法がどのように扱われているかを詳細に調査した。その結果、意味用法の導入順において日中の教科書で違いがあるなど、新たな知見が得られた。

- (1) 初級教科書において「なかなか」が初めて導入される用法について見ると、日本の教科書のほとんどでは、否定表現の用法が先に導入されているのに対し、中国の教科書では、半数の教科書で、肯定表現の用法と中間領域の用法が先に導入されていることが分かった。また、否定表現の用法導入時に「なかなか」と共起する述語については、日本の初級教科書では、有対自動詞が多く提示されているのに対し、中国の教科書では、可能動詞が多く提示され、有対自動詞は見られなかった。
- (2) 初級教科書における「なかなか」の 3 つの用法の詳細な使用法については、日本の初級教科書は、否定表現においては、話し手と関係があり、その結果事象実現に対する期待度が高くなりがちな用例が主として提示されている。中国の初級教科書も、否定表現においては、話し手と関係がある事象について言う場合の用例がほとんどである。中国の初級教科書の肯定用法に関しては、初めて使われた場合に主として、話し手の基準に照らして程度が高いという用例が提示されていることが分かった。
- (3) 教科書全体における「なかなか」の出現数については、日本の教科書では、否定表現の用法が数多く提示され、肯定表現の用法と中間領域の用法は少なかった。特に初級教科書では、種類・数とも 9 割は否定表現が占めている。中国の

教科書（初級段階から中上級段階まで一貫性を持って作成され、かつ使用されているという特徴を持つ）初級の教科書でも肯定用法がよく見られ、中上級の教科書では、否定・肯定・中間領域の用法がほぼ等しい種類数の教科書で扱われていることが明らかになった。

また、日本語学習者・日本語教育という観点から、「なかなか」の関連語について、肯定形式と否定形式に分け、それぞれほかの副詞との対照を行い、意味が近いのはどのような場合か、また片方の語しか使用できないのはどのような場合かなど、両者の異同を明らかに、どのような文・文脈で学習困難が生じやすいかなどを分析した。考察した結果は以下のようにまとめた。

（１）「なかなか～ない」と「あまり～ない」

共起する述語の観点から見ると、「なかなか～ない」は、第４章のコーパス調査でも明らかのように、動詞述語が圧倒的に多くみられる。また、「あまり～ない」は、動詞述語だけでなく形容詞述語なども多くみられる。初級日本語教科書における用例についてもほぼ同様である。したがって、「なかなか」と「あまり」は、動詞述語と共起する場合に置換え可能になることがある。

次に、用法の観点では、「事象の実現を容易に見ることができない」ことを一般論として述べると、結果的に頻度が少ないことが推論されるため、「あまり～ない」の意味に近くなる。また、事象が話し手と関係の薄い事からの場合は「期待」の度合いも相対的に低いいため、動詞の意味や文脈によっては「あまり～ない」との差が小さくなると考えた。

このようなことから、初級日本語教育の現場では、次のような提案が可能であると考えた。

「なかなか～ない」に関しては、話し手や聞き手の期待がはっきりした個別の事象に関する文から導入し、「あまり～ない」に関しては、量や頻度などを表す評価性の低い文から導入する。

バスがなかなか来ませんねえ。

私はあまり運動をしません。

また、正しい文だけでなく、非文を示すことも有効だと考えた。次の文は、地震という災害に見舞われることの多い日本では、わかりやすい例であろう。

この地域は、{あまり／*なかなか} 地震が起きない。

(2) 「なかなか」と「とても」

用法の観点では、「物事の程度が高いと捉える気持ちを表す」ことを一般論として述べると、話し手の予想や期待の度合いも相対的に低いため、「とても」の意味との差が小さくなると考えた。また、目上の人を直接ほめてもいい場合でも、「とても」は使用できて、「なかなか」は予想が低いことを含意しやすいため使用できないことがある。さらに、「なかなか」には、話し手が聞き手の期待度を推測して言う用法が可能であり、人に勧める文脈で効果的であることがわかった。

このようなことから、日本語教育の現場では、両者を説明するとき、非文を示すことが有効だと考えた。

山田先生の中国語は {とても／*なかなか} お上手ですね。

(3) 「なかなか」と「かなり」

用法の観点では、2つのものを比較する文ではなく、話し手による何らかの基準で程度を判断したことを一般論として述べるとき、「なかなか」と「かなり」の意味との差が小さくなると考えた。「なかなか」は、物事の様子、性質などを評価し、「かなり」は、物事の数量に近い性質を評価することができる点も異なると考えられる。

このようなことから、日本語教育の現場では、両者を説明するとき、非文を示すことが有効だと考えた。

留学している友達が {かなり／*なかなか} います。

8.2 今後の課題

今回の研究では、「現代日本語書き言葉コーパスにおける」における「なかなか」の使用状況を特に動詞述語に注目し、具体例をその特徴で整理した。否定用法、肯定用法それぞれの「なかなか」の意味と、動詞の形式との関連に関する分析については傾向の指摘にとどまった。より詳細な分析は今後の課題としたい。

また、否定用法、肯定用法それぞれの関連語に関しては、日本語教育の観点から軽く触れるだけであった。副詞の体系という文法的側面からの詳細な分析も、今度の課題となるであろう。

本研究の成果が、中国語を母語とする日本語学習者にとって何らかの参考になれば幸いである。

参考文献

- 秋月 高太郎 (2007)「ブログに書かれること、書かれないこと—ブログ「会話」の含意—」
『日本語学 特集ブログのことば 4月号』46-56. 明治書院
- 浅野 百合子 (1984)「程度副詞の分析—ずいぶん・だいぶ・なかなか・相当・かなり」『日本語教育』52:47-54. 日本語教育学会
- 石川 守 (1991)「自動詞と他動詞の用法について—「人の視点」と「物の視点」に関して—」『語学研究 64』. 拓殖大学語学研究所
- 市川 保子他 (2010)『日本語誤用辞典：外国人学習者の誤用から学ぶ日本語の意味用法と指導のポイント』スリーエーネットワーク
- 大関 真理 (1993)「日本語学習用教科書の副詞語彙」『言語文化と日本語教育』5:23-34. お茶ノ水女子大学
- 太田 朗 (1980)『否定の意味』大修館書店
- 岡本 佐智子・斉藤 シゲミ (2004)「日本語副詞「ちょっと」における多義性と機能」『北海道文教大学論集』5: 65-76. 北海道文教大学
- 小川 典子 (2010)「程度評価スケールにおける主観的基準と間主観的基準について」『日本認知言語学会論文集 10 巻』573-579. 日本認知言語学会
- 片山 きよみ・舩井 雅子 (2006)「初・中級レベルの日本語教育で教える程度副詞：とても・大変・非常に・すごく・ひどく・本当に」『熊本大学留学生センター紀要』9:25-53

- 川端 元子 (2002) 「比較構文に出現する程度副詞—スケールの相違という観点から—」『日本語科学』12:29-47. 国書刊行会
- 菊地 康江 (1972) 「日本語教育における副詞について—文末の否定表現との呼応による検討」『木村宗男先生記念論文集』、早稲田大学語学教育研究所
- 北原 保雄 編 (2010) 『明鏡国語辞典 第二版』大修館書店
- 金水 敏 (1994) 「連体修飾の「～タ」について」田窪行則編『日本語の名詞修飾表現』29-65. くろしお出版
- 金水 敏・工藤 真由美・沼田 善子 (2000) 『時・否定と取り立て』岩波書店
- 楠本 徹也 (2009) 「無標可能表現に関する一考察」『東京外国語大学論集』79:65-85. 東京外国語大学
- 工藤 浩 (1982) 「叙法副詞の意味と機能—その記述方法をもとめて—」『研究報告集 3』45-92. 秀英出版
- 工藤 浩 (1983) 「程度副詞をめぐって」渡辺実編『副用語の研究』176-198. 明治書院
- 工藤 浩 (1997) 「評価成分をめぐって」川端善明・仁田義雄編『日本語文法—体系と方法』55-72. ひつじ書房
- 工藤 浩 (2000) 「副詞と文の陳述的なタイプ」森山卓郎・仁田義雄・工藤浩『日本語の文法〈3〉モダリティ』161-243. 岩波書店
- 工藤 浩 (2005) 「文の機能と叙法性」『国語と国文学』82 卷 8 号. 東京大学国語国文学会
- 工藤 真由美 (1999) 「否定と呼応する副詞をめぐって—実態調査から」『大阪大学文学部紀要』39:69-107. 大阪大学
- 工藤 真由美 (1999) 「現代日本語の文法的否定形式と語彙的否定形式」『現代日本語研究』6:1-22. 大阪大学
- 工藤 真由美 (2000) 「否定の表現」金水敏・工藤真由美・沼田善子『日本語の文法 2 時・否定と取り立て』岩波書店
- 洪 忠婷 (2015) 「日本語・中国語における副詞の比較研究—「なかなか」の意味・用法を中心に—」、拓殖大学言語教育研究科修士論文
- 洪 忠婷 (2016) 「否定表現における「なかなか」の考察—初級日本語教科書の例文を通して—」『言語教育研究』16:13-21:、拓殖大学大学院
- 洪 忠婷 (2017) 「否定表現における「あまり」の考察—形容詞と共起する用例を通して—」『言語教育研究』17:39-52:、拓殖大学大学院

- 葛 金龍 (2004)「日中程度副詞「あまり」と“太”の対照研究」『国際文化学』10:73-86. 神戸大学国際文化学会
- 国語学会 編 (1980)『国語学大辞典』東京堂出版
- 国立国語研究所 (西尾寅弥) (1972)『形容詞の意味・用法の記述的研究』秀英出版
- 国立国語研究所 (宮島達夫) (1972)『動詞の意味・用法の記述的研究』秀英出版
- 小矢野 哲夫 (1979)「現代日本語可能表現の意味と用法」『大阪外国語大学学報』45:83-98. 大阪外国語大学
- 斎藤 純男・田口 善久・西村 義樹 編 (2015)『明解言語学辞典』三省堂
- 笹本 明子 (2004)「「程度副詞+ノ+N」における程度副詞の意味構造」『奈良教育大学国文』27:119-101. 奈良教育大学国文学会
- 笹本 明子 (2006)「「ちょっと」の発話機能について―行為要求文に表れる「ちょっと」を中心に―」『同志社女子大学大学院文学研究科紀要』6:115-136. 同志社女子大学
- 佐野 由紀子 (1997)「程度副詞の名詞修飾について」『大阪大学日本学報』16:121-133. 大阪大学文学部日本学研究室
- 佐野 由紀子 (1998a)「程度副詞と主体変化動詞との共起」『日本語科学』3:7-22. 国書刊行会
- 佐野 由紀子 (1998b)「比較に関わる程度副詞について」『国語学』195:112-99. 国語学会
- 時 衛国 (2009)『中国語と日本語における程度副詞の対照研究』風間書房
- 渋谷 勝己 (1993)「日本語可能表現の諸相と発展」『大阪大学文学部紀要』33(1):1-262. 大阪大学
- 謝 平 (2014)「現代中国語の程度表現に関する研究」、名古屋大学
- 上代語辞典編修委員会 編 (1983)『時代別国語大辞典上代編』三省堂
- 新藤一男 (1983)「「あまり」の文法」『山形大学紀要(人文科学)』10(2):149-161. 山形大学
- 須賀 一好 (1992)「副詞「あまり」の意味する程度評価」『山形大学紀要(人文科学)』12(3):35-46. 山形大学
- 疏 蒲剣 (2018)「現代日本語における程度副詞の研究」、名古屋大学大学院国際言語文化研究科博士論文
- 田中 春美他 編 (1988)『現代言語学辞典』成美堂
- 田和 真紀子 (2011)「程度副詞の評価性をめぐって」『宇都宮大学教育学部紀要』61:25-36. 宇都宮大学教育学部

- 田和 真紀子（2017）『日本語程度副詞体系の変遷—古代語から近代語へ』勉誠出版
- 茅野 直子他（1987）『副詞（外国人のための日本語例文・問題シリーズ1）』荒竹出版
- 中国社会科学院语言研究所词典编辑室（2012）『现代汉语词典 第六版』商务印书馆
- 張 威（1998）『結果可能表現の研究—日本語・中国語対照研究の立場から』くろしお出版
- 丁 允英（2005）「文末に否定表現を伴う副詞について」『早稲田日本語研究』13:37-48. 早稲田大学日本語学会
- 丁 允英（2009）「副詞『なかなか』の意味・用法—日・韓の翻訳書を用いて—」『早稲田大学教育学部学術研究（国語・国文学編）』57:13-28. 早稲田大学教育学部
- 趙 愛淑（2015）「コーパスを用いた副詞『なかなか』の共起特性の調査」『일본어문학』66:83-106. 韓国日本語文化会
- 張 麗群（1992）「程度副詞の体言修飾について」『日本語と日本文学』16:43-53. 筑波大学国語国文学会
- 塚原 鉄雄（1991）「「なかなか」から「なかなか」へ」『国語副詞の史的研究』新典社
- 都築 順子（2001）「日本語の「可能の意味を含む自動詞」に関する一考察—中国語との比較対照において—」『日本文化論叢：第二回日中文化教育研究フォーラム報告書』221-235. 大連理工大学出版社
- 寺村 秀夫（1982）『日本語のシンタクスと意味Ⅰ』くろしお出版
- 寺村 秀夫（1984）『日本語のシンタクスと意味Ⅱ』くろしお出版
- 中石 ゆうこ（2005）「対のある自動詞・他動詞の第二言語習得研究—「つく-つける」、「きる-きめる」、「かわる-かえる」の使用状況をもとに—」『日本語教育』124:23-32. 日本語教育学会
- 中道 真木男（1991）「副詞の用法分類—基準と実例—」『日本語教育指導参考書 19 副詞の意味と用法』109-180. 国立国語研究所
- 西尾 実・岩淵 悦太郎・水谷 静夫 編（2011）『岩波国語辞典 第七版新版』岩波書店
- 仁田 義雄（2002）『副詞的表現の諸相』くろしお出版
- 日中対照言語学会（2008）『日本語と中国語の可能表現』白帝社
- 日本国語大辞典第二版編集委員会 編（2001）『日本国語大辞典 第二版』小学館
- 「日本語学力テスト」運営委員会 編（1998）『品詞別・A～D レベル別 1万語語彙分類集』専門教育出版
- 日本語教育学会（1991）『日本語教育機関におけるコース・デザイン』凡人社

- 日本語教材リスト編集委員会（2017）『日本語教材リスト NO. 46』 凡人社
- 日本語構文研究グループ（1991）『日本語、こんなときどうする？ VOL. 2 副詞篇』 凡人社
- 日本語文法学会（2014）『日本語文法事典』 大修館書店
- 橋本 進吉（1959）「日本文法論」『國文法體系論』 岩波書店
- 畠 郁（1991）「副詞論の系譜」『副詞の意味と用法』 1-46. 大蔵省印刷局
- 服部 匡（1993）「副詞「あまり（あんまり）」について一弱否定および過度を表す用法の分析一」『同志社女子大学学術研究年報』 44（4）：451-477. 同志社女子大学
- 服部 匡（1994）「副詞「なかなか」の意味用法の分析」『言語学研究』 13： 79-90. 京都大学言語学研究会
- 濱田 敦・井出 至・塚原 鉄雄（1991）『国語副詞の史的研究』 新典社
- 早津 恵美子（1987）「対応する他動詞のある自動詞の意味的・統合的特徴」『言語学研究』 6：79-109、京都大学言語学研究会
- 早津 恵美子（1989）「有対他動詞と無対他動詞の違いについて一意味的な特徴を中心に一」『言語学研究』 6：79-109. 京都大学言語学研究会
- 原田 登美（1982）「否定との関係による副詞の四分類」『国語学』 128 :138-122. 国語学会
- 飛田 良文・浅田 秀子（1994）『現代副詞用法辞典』 東京堂
- 本田 晶治（1981）「日本語の否定構文（1）―「否定副詞」の分布をめぐって（前）―」『研究報告』 17(1):67-88. 静岡大学教養学部
- 増井 典夫（1996）「否定と呼応する副詞と程度副詞についての覚書」『愛知淑徳大学現代社会学部論集 創刊号』 1-9. 愛知淑徳大学
- 益岡 隆志・田窪 行則（2003）『基礎日本語文法 - 改訂版 - 』 くろしお出版
- 松井 栄一 編（2008）『ちがいがわかる 類語使い分け辞典』 小学館
- 松村 明 編（2011）『大辞林 第三版』 三省堂
- 村木 新次郎（2002）「意味の体系」『朝倉日本語講 4 語彙・意味』 朝倉書店
- 室町時代語辞典編修委員会 編（2000）『時代別国語大辞典室町時代編四』 三省堂
- 初山 洋介（2000）「名詞「もの」の多義構造ネットワーク・モデルによる分析」『日本語意味と文法の風景：国広哲弥教授古稀記念論文集』 177-191. ひつじ書房
- 森田 良行（1989）『基礎日本語辞典』 角川書店
- 森本 順子（1994）『話し手の主観を表す副詞について』 くろしお出版

- 森山 卓郎（1985）「程度副詞と動詞句」『京都教育大学国文学会誌』20:60-65. 京都教育大学
- 山田 孝雄（1936）『日本文法学概論』宝文館
- 山田 忠雄他 編（2011）『新明解国語辞典 第七版』三省堂
- 山田 進（2017）『意味の探求』くろしお出版
- 山田 政通（2010）「否定表現の諸相：小説をデータとして」『語学研究 122』. 拓殖大学言語文化研究所
- 横溝 紳一郎（2000）『日本語教師のためのアクション・リサーチ』凡人社
- 劉 時珍（2009）「中国日本語教科書の副詞的な表現に関する一考察：『新編日語』の中の副詞の例文を通して」『一橋大学留学生センター紀要』12:59-71. 一橋大学
- 涌井 澄子（1988）「程度副詞「とても」の研究—陳述副詞から程度副詞への用法の変化を中心に—」『上越教育大学国語研究』2. 上越教育大学国語教育学会
- 渡辺 実（1949）「陳述副詞の機能」『国語国文』18(1). 京都大学文学部国語学国文学研究室
- 渡辺 実（1990）「程度副詞の体系」『国文学論集』23:1-16. 上智大学国文学会
- 渡辺 実（2001）『さすが！日本語』筑摩書房
- 渡辺 実（2002）『国語意味論』塙書房

調査対象とした教科書

日本で作成された日本語教科書

【初級】

- 『初級ひらけ日本語』上・下新装版 拓殖大学 2004
- 『ほんきで日本語初級日本語』上巻・下巻 創英社 2007
- 『日本語初級大地』1&2 スリーエーネットワーク 2009
- 『できる日本語』初級本冊 株式会社アルク 2011
- 『みんなの日本語初級本冊』I & II 第2版 スリーエーネットワーク 2012
- 『初級日本語あゆみ』VOL. 1/VOL. 2 学校法人天王寺学館 関西外語専門学校 日本語教育学部 2012-2013
- 『はじめよう日本初級メインテキスト』1、2改訂版 TIJ 東京日本語研究所 2013
- 『初級日本語』上・下新装改訂版 東京外国語大学留学生日本語教育センター2013
- 『文化初級日本語改定版』I & II 文化外国語専門学校 2013

『新 NAGANUMA いつでもどこでも日本語』 I & II 学校法人長沼スクール 2015

【中上級】

『上級日本語』 東京外国語大学 留学生日本語教育センター 1998

『進学する人のための日本語中級』 財団法人 国際学友会 2000

『ニューアプローチ中級日本語』 [基礎編] 改定版 有限会社日本語研究社 2002

『ニューアプローチ中上級日本語』 [完成編] 有限会社日本語研究社 2002

『中級レベルわかって使える日本語』 スリーエーネットワーク 2004

『上級日本語教科書 文化へのまなざし—テキスト』 東京大学出版会 2005

『中・上級日本語教科書 日本への招待』 第2版 東京大学出版会 2008

『新日本語の中級本冊』 財団法人海外技術者研修協会 (AOTS) 2009

『みんなの日本語中級 I・II』 本冊 スリーエーネットワーク 2008-2012

『できる日本語初中級』 本冊 株式会社アルク 2012

『新・中級から上級への日本語』 ジャパンタイムズ 2012

『できる日本語中級本冊』 株式会社アルク 2013

『テーマ別 中級から学ぶ日本語』 〈三訂版〉 研究者印刷株式会社 2014

『中級日本語上・下』 新装改訂版 東京外国語大学留学生日本語教育センター 2015

『テーマ別 上級で学ぶ日本語』 〈三訂版〉 研究者印刷株式会社 2016

中国で作成された教科書

【日本語専攻用教科書】

『新世紀大学日語』 1冊-4冊 外語教学与研究出版社 2002-2003

『新編日語 (修訂版)』 1冊-4冊 上海外語教育出版社 2009-2010

『総合日語 (修訂版)』 1冊-4冊 北京大学出版社 2009-2010

『基礎日語総合教程』 1冊-4冊 高等教育出版社 2010-2011

『基礎日語教程 (新版)』 1冊-4冊 旅行教育出版社 2013

『新界標日本語 総合教程』 1冊-4冊 復旦大学出版社 2014

『新经典日本語 基礎教程』 1冊-4冊 外語教学与研究出版社 2014-2015

【第二外国語用教科書】

『新世紀日本語教程 (二外、自学用)』 1冊-2冊 外語教学与研究出版社 2001-2007

『新大学日語簡明教程』 高等教育出版社 2007

『標準日本語新版 第二版)』 初級上・下／中級上・下／高級上・下 人民教育出版社

光村図書出版株式会社 2012-2014

利用したコーパス

現代日本語書き言葉均衡コーパス 中納言 2.2.0

<https://chunagon.ninjal.ac.jp/>

現代日本語書き言葉均衡コーパス 少納言

<http://www.kotonoha.gr.jp/>

Ninjal-LWP for BCCWJ ver. 1.40 (NLB) 国立国語研究所

<http://nlb.ninjal.ac.jp/>

謝辞

この博士論文を作成するにあたり、多くのご支援とご指導を賜りました。

指導教授である遠藤裕子教授には大変お世話になりました。修士課程入学当初から6年という長きにわたり御指導を賜りました。在学中、投稿論文の修正から博士論文の執筆まで、先生からは多大なるご指導を頂きました。心より感謝申し上げます。

本研究を遂行するに当たり、博士論文中間発表と完成発表の際、貴重なご教示と多くのご助言をいただきました、阿久津智教授、石川守教授、木村政康教授、小林孝郎教授、山田政通教授には謹んで謝意を表します。また、留学生活におきましては、多数の友人たちとの出会いに恵まれ、温かく励ましていただきました。とても全員の名前を挙げることはできませんが、皆さんに深く感謝しております。

最後に、留学生として来日してから9年間、いろいろな面で私を常に応援してくださった両親に深い感謝を表して謝辞といたします。

付録1 BCCWJにおける、文法的否定形式を伴わない場合の共起動詞用例

動詞の形等	件数
終止形類	59
可能形類	57
連体修飾用法類	42
テイル形類	24
除いた用例	7

①「終止形類」：総数 59 件

やる（46 件）、悩む（2 件）、ある、考えさせられる、感動する、苦戦する、困る、手間取る、迷う、満足させる、目立つ、萌える、盛り上がる（以上、各 1 件）

(1) その長波艦橋では、田中司令官と幕僚たちが静かな会話をかわしていた。「敵もなか
なかやりますね。」（香取 史郎(著) 『完本・太平洋戦争』文芸春秋 1991）

(2) なかなか悩むねー監督気分。（Yahoo!ブログ, 2008）

(3) しかし、富士山と線路の関係、なかなか悩みました。(Yahoo!ブログ, 2008)

(4) 禅の気迫はなかなかあるけれども、だからどうだというのだ。

(末本文美士著『「碧巖録」を読む』, 1998)

(5) まだ2話までしか観ていないのですが、なかなか考えさせられました。

(Yahoo!ブログ, 2008)

(6) なかなか感動しますよ。

(Yahoo!知恵袋, 2005)

(7) WDWでの瞬きキャラには写真でなかなか苦戦しますが、やっぱりこの瞬きキャラは日本ではまだ

(Yahoo!ブログ, 2008)

(8) そういうふうにしてもらおうとこれからなかなか困るというふうな議論も出されている。

(国会会議録, 1991)

(9) いつもすぐ返事をくれるのに、今回はなかなか手間取った。

(稲垣足穂著;萩原幸子編『キタ・マキニカリス』, 2005)

(10) BMW もいいし中々迷います。

(Yahoo!知恵袋, 2005)

(11) この答えはエンドギラをなかなか満足させた。(榎木洋子著『龍と魔法使い』, 1999)

(12) 最初の場面のセーラー服姿もなかなか萌えましたねー。(Yahoo!知恵袋, 2005)

(13) なかでも目立つのが岡山から出ている両備運輸の御座船「備州」。まだ乗っていないが、外観なかなか目立つ。けっして昔の復元でも何でもない。

(柳原良平著『船旅を楽しむ本』, 1987)

(14) 途中から男性達も加わり、なかなか盛り上がりました。(Yahoo!ブログ, 2008)

②「可能形類」：総数 57 件

できる (26 件)、いける (22 件)、楽しめる (9 件)

(15) 仕事で、相手と話をしていて「日本人の人口は1億3000万人で、世帯数が4700万だから…」などと、キチッと数字をだせるビジネスパーソンだと、とても安心する。

「こいつ、なかなかデキル奴」「この人となら、仕事もうまくいく」とも思う。説得に数字が利くというのはビジネスの常識だが、意外とこのことを疎かにしている人は多い。

(高橋誠著『これだけは知っておくべき数字』, 2003)

(16) 枝豆をビールのおつまみにしてもいいのですが、ティータイムに紅茶やコーヒーと一緒に召しあがるのもなかなかいけます。

(白鳥早奈英著 『体まるごとキレイになれる食べ物、食べ方』, 2003)

(17) 今日観た映画なかなか楽しめましたね〜♪ (Yahoo!ブログ, 2008)

③「連体修飾用法類」: 総数 42 件

タ+名詞 凝った、しゃれた (各 5 件)、優れた、充実した (各 3 件)、

困った、しっかりした (各 2 件)、

考えた、緊張した、サラサラした、矛盾した、ホンワカした (以上、各 1 件)

連体形+名詞 考えさせられる (4 件)、泣かせる (2 件)、

興奮する、痺れる、尊敬されておる、ためられる、手間取る、ワクワクする (以上、各 1 件)

テイル+名詞 凝っている (4 件)、しっかりしている (1 件)

(18) なかなか凝った細工モノである。 (長尾剛著 『漱石ゴシップ』, 1993)

(19) その店は、首載せ台を用意するだけあって、カットの方も、友誼賓館の「直線裁ち」と比べ、なかなか凝った技術をとり入れていた。

(岸本葉子著 『旅はお肌の曲がり角』, 1999)

(20) 腕部はすべての指が可動するなどなかなか凝った作り。

(HOBBY JAPAN, 2003, レジャー／趣味)

(21) 作詩は土岐善麿で、ごらんの通り、新機軸を出すべくなかなか凝った歌詞だったが、小学生の私には、いったい「ギンマクハナ」とはなんのことか、いくら考えてもさっぱり分らなかった。

(井上靖監修 『私の古寺巡礼』, 2005)

(22) しかも途中の質問でストーリーが変わるマルチエンディングシステムも採用と、なかなか凝った作りになってます。

(Yahoo!ブログ, 2008)

(23) 襟の縞模様がほかのワイシャツとぜんぜん変わって、なかなかシャレたものですが、私もときどき侍従長と同じワイシャツを着ております。

(細川隆元著 『天皇陛下と語る』, 1982)

(24) これはなかなかしゃれた書きかただな。

(円地文子著 『円地文子の源氏物語』, 1985)

(25) へえ、イエ、なかなか洒落た家主で、今こんな状態でんねん、えらいすんまへん、家主さんもう暫く待っとくはれと、こない言うたらねえ

(笑福亭松鶴著 『上方落語』, 1987)

(26) なかなか洒落たデスコです。

(シドニィ・シェルダン著;天馬竜行訳 『天使の自立』, 1996)

(27) なかなか洒落た一品で、もともとは小夜子の家庭で好まれていた朝食のメニューだった。

(柴田よしき著 『フォー・ユア・プレジャー』, 2003)

(28) なかなか優れた訳語である。

(坂井建雄著 『血液 6000 キロの旅』, 2001)

(29) 「野には、これでなかなか優れた陰陽師がいるということすな」

(夢枕獏著 『陰陽師』, 2002, 913)

(30) 栄養学という点からみれば、動物用のペットフードもなかなかすぐれたものがつくられています。

(小宮山典寛著 『ペットの万能薬』, 2000, 645)

(31) 和書と比較しても洋書のヒット件数はかなり多く、なかなか充実したコレクションであるといえる。

(中森強編著 『専門資料論』, 1998)

(32) このほかにも、住友金属が開設している別子銅山博物館などがあり、なかなか充実した大人の社会科見学ができる町だ。

(増田彰久写真;清水慶一文 『ニッポン近代化遺産の旅』, 2002)

(33) そこで唯一の日本人である私に民俗衣装を着せてお出迎えさせたり、通訳させたり、ミニ大使をさせたり、という依頼が舞い込むわ、それに併せて市のパンフレットの日本語訳を作ったり、なかなか充実した日々を送っておりました。

(石川京子デッカー著 『オランダ』, 2002)

(34) それで、この法律が実際に施行されたとして、ゆとり教育みたいに、理想的なんだけれども、実際はやってみたらなかなか困ったものだというようなケースが起こりかねないので、

(国会会議録, 2005)

(35) なかなか困った相手だ。

(Yahoo!ブログ, 2008)

(36) なかなか考えた「質問」ですが、今度は大丈夫でしょうか。

(Yahoo!知恵袋, 2005)

(37) どれもなかなかしっかりした家の娘たちでございますよ。

(狩野あざみ(著)『亡国の微笑』1997)

(38) 父やBMSのスピードは生きており、なかなかしっかりした内容である。

(久米裕(著)血統クラシックロード 2002)

- (39)それが七三年のことでございまして、七四年になりますと文世光事件というものが起きまして、また日韓間はなかなか緊張した状況が続く。 (国会会議録, 1977)
- (40)なかなかサラサラした砂がある。
(柄刀一著 『レイニー・レイニー・ブルー』, 2004)
- (41)そういう意味で、教育というのはなかなか矛盾した行為なのです。
(養老孟司著 『バカの壁』, 2003)
- (42)私も並んで世間話をしていたら、宇崎さんが頬張っていたカロリーメイトの残りをハイッとくれたりして、なかなかホンワカした雰囲気。
(三好礼子著;岸野正彦写真 『砂の子』, 1988)
- (43)なかなか考えさせられる数字ではある。 (佐山一郎著 『サッカー細見』, 1999)
- (44)人の世の何かの区切りとして様々な儀式があるが、なかなか考えさせられることどもが多いものだ。 (Yahoo!ブログ, 2008)
- (45)う～～ん、なかなか考えさせられる作品だった。 (Yahoo!ブログ, 2008)
- (46)なかなか考えさせられる作品でもありました。 (Yahoo!ブログ, 2008)
- (47)癌なんかにかかった時、あとどれくらい生きられるって告知してもらって、それお金がおりて、死ぬまでの時間を有効に使おうっていう、あの制度。なかなか泣かせる保険だと思いませんか? (荒井千暁著 『医者 of 責任患者の責任』, 1997)
- (48)最後は自分のクローン (プルツー) と戦って壮絶な最期を遂げるんですがなかなか泣かせるシーンですよ。 (Yahoo!ブログ, 2008)
- (49)1日は なかなか興奮する日だが、寒い。 (Yahoo!ブログ, 2008)
- (50)デンパ系の文章中に自著の名が出てくるといのはなかなか痺れる体験であると言えよう。 (唐沢俊一著 『怪網倶楽部』, 2002)
- (51)元検事総長の伊藤栄樹さん、私どもの母校の、なかなか尊敬されておる方ですけれども… (国会会議録, 2003)
- (52)人間どうしが接触するのもなかなかためられることになってしましまして。
(栗本薫著 『新・魔界水滸伝』, 1995)
- (53)初めてのオークションでいきなり出品はなかなか手間取るものです。
(Yahoo!知恵袋, 2005)
- (54)なかなかワクワクする企画。 (Yahoo!ブログ, 2008)

(55)ところが、なかなか凝っている部分もあり、フラタイ B 7 0 7 では塗料の剥がれた
感じを再現している。

(『飛行機プラモカタログ』, 2004)

(小此木啓吾(1986)『現代人の心をさぐる』)

(56)なかなか凝ってるじゃありませんか。

(アガサ・クリスティー著;中村妙子訳 『娘は娘』, 2004)

(57)なかなか凝ってる 1 品じゃないかしらねえ～？

(Yahoo!ブログ, 2008)

(58)根岸へは、鈴安、伊丹、山澄などが始終出入りしてゐましたが、道具屋もその頃茶
の湯には中々凝つてゐたもので、確か鈴安でしたらう。

(大塚栄三著;益田恭尚, 益田晃尚編 『益田克徳翁伝』, 2004, 289)

(59)母親も、まだ幼い妹と、なかなかしっかりしている Z 君と一緒に暮らすうちに～

④「テイル形類」: 総数 24 件

がんばっている、充実している (各 3 件)、しゃれている、似合っている (各 2 件)、
苦労している、ぐずぐずしている、健闘している、凝っている、冴えている、執着してい
る、すぐれている、精通している、整っている、滞っている、並んでいる、伸び悩んでい
る、繁昌していた、隆盛していた (以上、各 1 件)

(60)この席で韓国側から、あの問題は両方ともなかなかがんばっていると、法律的に決
着がつきにくいと、こういうままでほっておくということは、私が先ほど申し上げ
ましたように日韓双方にとって得策でない、ひとつ共同開発というようなアイデア
でこれを開発することを考えたらどうだろうということがありました。

(国会会議録, 1977)

(61)常に完璧に追うとまではいかないが、なかなか頑張ってるじゃん！

(アサヒカメラ, 2003)

(62)ほお～、なかなか頑張ってマス！

(Yahoo!ブログ, 2008)

(63)残念ながら僕はこの中山氏の素性を知らないが、見開き二ページの記事はなかなか
充実している。

(利田敏著 『サンカの末裔を訪ねて』, 2005)

(64)写真もなかなか充実してて、良かったよ。

(Yahoo!ブログ, 2008)

(65)ゴエモン風呂風の、湯槽もあり、なかなか充実してますね。

(Yahoo!ブログ, 2008)

(66)お湯に浸かって落語を聴くなんて、なかなか洒落ています。

- (広田尚敬編 『鉄道写真』, 2002)
- (67) なかなかしゃれていると思わぬか (高橋直樹著 『童鬼の剣』, 2003)
- (68) このギロロ浪人も他の武者ケロ系同様、なかなか似合ってますね。
(Yahoo!ブログ, 2008)
- (69) なかなか似合ってます。(Yahoo!ブログ, 2008)
- (70) また、こういう低金利の時代の中で、育英会も資産の管理になかなか苦労しているというのが実態だと思います。(国会会議録, 1996)
- (71) 私はそれはやってできると思ったんですが、なかなかぐずぐずしておりまして、そして戦争が始まってから今度政令を改正して、それで自衛隊の輸送機を飛ばそうとしたわけですね。(国会会議録, 1991)
- (72) 主要な観光地を並べてみるとなかなか健闘しているような気がしてしまうのだからだろうか。(Yahoo!ブログ, 2008)
- (73) ブキミな笑い声や叫び声が～なかなか凝っています。(Yahoo!ブログ, 2008)
- (74) なかなか冴えてますよその分析は、室さんは同調してくれた。
(山口洋子著 『演歌の虫』, 1985)
- (75) ただ未だに根に持って暴露した方もなかなか執着してるなあと思います。
(Yahoo!知恵袋, 2005)
- (76) 後朱雀天皇は妃嬉子ののこした後の後冷泉天皇と、嬉子の死後迎えた皇女禎子内親王との間に一男があり、その男御子がなかなかすぐれている。
(『人物日本の女性史』, 1977)
- (77) カメラにもなかなか精通しているらしい、専門的な質問が返ってくる。
(二条睦著 『監獄女医』, 2000)
- (78) 背も高そうだし、顔立ちもお内儀や多代子同様なかなか整っている。
(山崎洋子著 『花園の迷宮』, 1986)
- (79) したがって、山の手入れがなかなか滞っておって、山が荒れ果てておる。
(国会会議録, 2001, 常任委員会)
- (80) オカザイルの人形と踊れるのもなかなか並んでましたよ～。(Yahoo!ブログ, 2008)
- (81) ポット造林がなかなか伸び悩んでいるというような状況かと思っております。
(国会会議録, 1984)

(82)彼は城外の東はずれにある快活林というところで料理屋をひらき、こいつがなかなか
か繁昌していたらしい。(施耐庵作;駒田信二訳『水滸伝』, 1990)

(83)なかなか隆盛していたけれども明治六年四月の大火に遭い、家が焼失したのを機会
に東京へ出て、内務省の図書寮に宮仕えとなった。

(瀬戸内寂聴著『一筋の道』, 1997)

⑤除いた用例：総数 7 件

(1)盛大に烟を吐いてみたかどうか忘れたが、遠くに見えるちつぽけな汽車は可愛らし
くて、なかなか愛すべき風情があつた。(小沼丹著『福壽草』, 1998)

(2)しかし、ハッピーシャワーを二着にさせるとは、なかなか考えたものだ…
(狩野洋一著『ダービーを盗んだ男』, 1994)

(3)後輩のグチ君が中々頑張って二週間で四キロやせたら電話番号ゲットしてデート、
無理なら銀座でフレンチ奢るという約束をとりつけたんよね！
(Yahoo!ブログ, 2008)

(4)今考えてもあれはなかなかバカげていてトンデモない企画だと思うのだが、なんと
その番組では一挙に百人の霊媒師を集めた。
(大槻ケンジ著『行きそで行かないとこへ行こう』, 1997)

(5)とりあえず、なかなか盛り上がりがってみんなめっちゃ喜んでくれた。
(Yahoo!ブログ, 2008)

(6)あのコンビは、なかなか流行りそうですね♪ (Yahoo!知恵袋, 2005)

(7)それはとも角、女性がスキーをやることは当時の男性をなかなか喜ばせたものらし
い。(長岡忠一著『日本スキー事始め』, 1989)

付録2 日中の日本語教科書における「なかなか」の使用例

日本の日本語教科書	件数（総数 124 件）
初級教科書	32
中上級教科書	92
中国の日本語教科書	件数（総数 238 件）
初級教科書	121
中上級教科書	117

①日本で作成された初級日本語教科書（総数 32 件）

『初級ひらけ日本語』上・下 新装版（3 件）

1、第 23 課 わたしはしかられました

ユニット 2 かいわ 3 （【下】 p. 148）

チョウ：先生に、また、遅刻しないように注意されてしまいました。

カン：また、起きられなかったんですか。

チョウ：毎朝、早く起きるようにしているんですが、なかなか起きられません。

2、第 24 課 細かい規則を覚えさせられます

まとめ （【下】 p. 166）

（抜粋）森田：ええ、いろいろ細かい規則を覚えさせられました。一生懸命覚えよう
としましたが、なかなか なくて困りました。

3、第 25 課 たくさんめしあがってください

ユニット 3 かいわ 1 (【下】 p.174)

佐藤：昨晚お宅にお電話いたしました、どなたもいらっしゃらなかったようで…。

田中：それは失礼しました。昨日は父がいなかから参りましたので、外に食事に出ておりました。

佐藤：あ、そうでしたか。お父様はよくいらっしゃるのですか。

田中：いいえ、田舎が一番いいと申しまして、なかなかこちらへは参りません。ほとんど田舎におります。

『ほんきで日本語初級』上巻・下巻 (7 件)

4、第 10 課 渋谷美術館へ行ってみませんか。(上巻 p. 150)

マイク：花子さんの学校は何時からですか。

花子：8 時 50 分からです。マイクさんの学校は？

マイク：ところで花子さん、大学はおもしろいですか。今、2 年生ですね。

花子：ええ、そうです。そして 3 年からせんこうが分かります。なかなかきまりません。

マイク：ぼくもさんざんまよいました。また、いつかぼくの話聞いてください。

でも、今日はついでに時間についてもう少し教えてください。

花子：はい、どうぞ。

5、第 15 課 練習 3 おひるご飯のしたく (上巻 p. 241)

家族三人。お母さんはハンバーグを作ります。

(抜粋) 秀夫：ああ、いいにおいおなかペコペコ。

花子：お母さん、なかなか立派なお昼ご飯じゃない？誰か呼びましょうよ。

お母さん：ええ、そうしましょう。

6～9、第 17 課 練習 1 くちならし (下巻 p. 26)

3 月になると暖かくなりますか。

それは年によります。早く春になる年と、なかなか春にならない年があります。

早く春が来る年と、なかなか春が来ない年がありますよ。

12 月になると寒くなりますか。

それは年によります。早く冬になる年と なかなか冬にならない年があります。

早く冬が来る年と なかなか冬が来ない年はありますよ。

10、第 29 課 採用試験合格 花子、合格おめでとう。

Ⅱ. 会話練習しましょう。(下巻 p. 227)

1. 男子学生アと男子学生イ

(抜粋) 学生イ：…まあ、それはさておき、なんで郵便局？

学生ア：だって、地方へ行くと銀行がない。あっても聞いたこともない名前の銀行ばかりだ。そのてん、郵便局はどこにでもあり、かつ、時間もない。

学生イ：なるほど、なかなか道理にかなっている。じゃ、お供しますか。

『日本語初級大地』(2 件)

11、第 27 課 会話 (初級 2 p. 25)

田中：熱ですか。それはいけませんね。いつから熱があるんですか。

スミス：おとといの夕方からです。

田中：病院へ行きましたか。
スミス：いいえ。寝たら治ると思ったんですが、なかなか治りません。

12、第 40 課 （初級 2、p. 109）

木村：アンさん、何か心配なことがあるんですか。
レ：ええ、実は息子を塾に行かせたいんですが、なかなかうんと言わないんです。

『できる日本語初級』（1 件）

13、第 11 課 （p. 191）

A：夜、なかなか寝ることができないとき、どうしますか。
B：ミルクを飲みます。

『みんなの日本語初級 I & II 第二版』（5 件）

14、第 18 課 会話 （初級 I、p. 147）

山田：サントスさんの趣味は何ですか。
サントス：写真です。
山田：どんな写真をとりますか。
サントス：動物の写真です。特に馬が好きです。
山田：へえ、それはおもしろいですね。日本へ来てから、馬の写真をとりましたか。
サントス：いいえ。日本ではなかなか馬を見ることができません。
山田：北海道に馬の牧場がたくさんありますよ。
サントス：ほんとうですか。じゃ、夏休みにぜひ行きたいです。

15、第 28 課 会話 出張も多いし、試験もあるし……（初級 II、p. 19）

（抜粋）小川幸子：ええ。それで今友達と英語を勉強しているんですが……。
ミラー：ええ。
小川幸子：なかなか上手にならないんです。先生もいないし、英語で話すチャンスもないし……。ミラーさん、会話の先生になっていただけませんか。

16、第 44 課 問題 7 結婚式のスピーチ （初級 II、p. 161）

（抜粋）練習しておいても、大勢の人の前に立つと、なかなか上手にできません。話の順序を間違えたり、忘れたりします。

17、第 45 課 問題 7 悩みの相談 （初級 II、p. 169）

（抜粋）僕の悩みは朝起きられないことです。目覚まし時計が 3 つもあるのに、起きられません。夜は早く寝るようにしますが、朝起きられるかどうか、心配で、なかなか眠れません。

18、第 50 課 会話 心から感謝いたします（初級 II、p. 205）

（抜粋）司会者：優勝おめでとうございます。素晴らしいスピーチでした。
ミラー：ありがとうございます。
司会者：緊張なさいましたか。
ミラー：はい、とても緊張いたしました。
司会者：練習は大変でしたか。
ミラー：ええ。忙しくて、なかなか練習の時間がありませんでした。

『あゆみ初級日本語』（4 件）

19、第 14 課 問題 2 （p. 156）

例：窓を開けます。
曇りの日は、なかなか洗濯（ ）乾きません。部屋の中でエアコンをつけて、T シャツやジーンズなど（ ）乾かします。

20、第 16 課 「見てね」 (p. 220)

「どうすればいいですか」と「どうしたらいいですか」

ワン：アルバイトがなかなか見つかりません。どうしたらいいですか。

山崎：アルバイトをしている友達に、募集の情報をもらったら良いでしょう。

21、第 17 課 問題 (p. 279)

(ラーメン屋の前で)

男：長い間待ちました。でも、なかなか店には入れませんね。私は疲れたので、もう帰ります。

女：あっ、今、店から客がたくさん出ましたよ。もうすぐ店に（ ）そうですから。もう少し一緒に待ちましょう。

22、第 18 課 練習 (p. 305)

患者：ゴホン、ゴホン。よく、咳が出ます。喉が痛いんです。

医者：タバコを吸っていますか。

患者：はい。

医者：タバコを_____。(なさい)

患者：うーん。でも、なかなかやめられないんです。

『はじめよう日本語初級メインテキスト 1、2』(7 件)

23、初級 2、第 14 課 Section 4 会話 P37

周：木村さん、日本語を 聞く 力が なかなか つかないんですが、何か いい方法、ありますか。

木村：テレビのアニメを見るといいですよ。

24～26、初級 2、第 14 課、P38 練習 1 言いましょう

例 1 日本語を聞く力がなかなかつかないんです。

例 2 会話が なかなか 上手に ならないんです。

例 3 作文が なかなか うまく 書けないんです。

27～28、第 14 課 まとめ (初級 2、p. 41)

山田：王さん、どうですか。日本語の勉強は。うまくいっていますか。

王：うーん。そうですね。勉強は面白いですが、どうも会話がなかなか うまくならないんですよ。

山田：そうですか。

王：日常の会話ならだいたい大丈夫なんです、自分の言いたいことを的確に言うのは本当に難しいですね。

山田：ああ、そうですね。わたしの英語もそうですよ。

王：そうですか。

山田：中学 1 年生から大学卒業まで 10 年間勉強しましたが、本当に言いたいことはなかなか伝えられませんね。

王：そうですか。

29、第 15 課 まとめ (初級 2、p. 62)

金：国ではよく、魚を蒸したり揚げたりして、自分で作って食べました。でも、日本では毎日外食ですよ。

山田：自分で作らないんですか。

金：ええ、なかなか時間がなくて。何か簡単でおいしい料理がありますか。

『文化初級日本語 I & II 改定版』(2 件)

30、第 30 課 「もうすこし召し上がりませんか」(II、p. 127)

(メニューを見ながら)

渡辺：どれもおいしそうですね。

佐々木：ええ。なかなか決められませんね。

渡辺：アリンさん、何かおすすめはありますか。

アリン：あのう、お二人は、苦手な物はありませんか。

佐々木：ありません。

渡辺：私も大丈夫です。アリンさんに任せますから、注文してください。

アリン：はい、わかりました。

31、第 33 課「毎日家の手伝いをさせました」本文 2 就職したらどうですか(II、p. 160)

松本アナウンサー……インタビューする人

高田幸枝：高田広美（マラソン選手）の母親

(抜粋)

松本：高校を卒業した後、広美さんは体育大学に進学なさいましたね。

高田：ええ。あの時は、なかなか進路が決まらなくて本当に心配しました。

私は「大学に行かないで、就職したらどう」といったのですが、広美は大学に行きたがっていました。結局、陸上部の先生が、広美を体育大学に推薦してくださったんです。

松本：そうだったんですか。大学を卒業してから、マラソン選手として活躍するようになりましたね。

『新 NAGANUMA いつでもどこでも日本語』 I & II (1 回)

32、第 25 課 アシムさんが来たようです 会話 車の中 (II、p. 61)

(抜粋)

まり子：信号が青に変わったのに、なかなか進みませんね。

アシム：前の車が動かなくなりました。どうしたんでしょう。

まり子：あっ、後ろからパトカーが来ました。事故らしいですね。

アシム：ええ。たぶん事故のために渋滞しているんですね。ホテルに着くのが、1、2 時間、遅れるかもしれません。

②日本で作成された中上級日本語教科書（総数 92 件）

『上級日本語』(5 件)

1、p. 12

会いたいけど、なかなか会えない人もいる。もう子供ではないから、お互いいろんな事情もある。

2、p. 13

いろんな事情があって、なかなか会えない人がいるが、中谷氏にとって、本を書くことは会えない人に手紙を書くことでもあるから、相手から返事がないのは寂しいことだ。

3、p. 25

おとなのなかの子供

このようにいっても、おとなの心の中の子供の生かし方は、なかなか難しいのではなからうか。

4、p. 15

お父さんはいつも僕の手を引いてロンドンの町を歩き、気に入った家を探していました。それはなかなか見つからず、お父さんは古い古い家が好きなのですが、住人

が気に入らなかったり、家具が気に入らなかったり、飼われている動物が気に入らなかったり、鍾の音や馬車のひびきが近すぎたり、よく眠れないということが嫌なものでした。

5、p. 123

異なった習慣はなかなか理解し難いものである。

『進学する人のための日本語中級』(5 件)

6、p. 26

(前略)

昔、浦島太郎という人がありました。ある日浜辺を通っていると、子供が大勢集まって何か騒いでいました。見ると、かめを一匹捕まえて、転がしたりたたいたりして、いじめているのです。浦島が「そんなかわいそうなことをするもんじゃないよ。」と言いますと、「何、かまうもんか。僕たちが捕まえたんだもん。」と言って、なかなか聞きません。

7、p. 48

注文の多い料理店

二人の紳士は、ざわざわ鳴るすすきの中で、こんなことを言いました。その時ふと後ろを見ますと、立派な一軒の洋風の家がありました。そして玄関には、『西洋料理店 山猫軒』という札が出ていました。

「ここはこれでなかなか開けてるんだ。入ろうじゃないか。」

「入ろうじゃないか。僕はもう何か食べたくて倒れそうなんだ・」二人は玄関に立ちました。

8、p. 50

「なかなかはやってるんだ。こんな山の中で。」

9、p. 96

家電の大規模店が一夜にしてパソコンの店に変身するのはなかなか難しい。

10、p. 208

しかし、福沢の思い描いたような社会は、現実にはなかなか日の目を見なかった。彼自身も意識していたように、「日本には政府はあっても国民はいない。」というのが実情だったからだ。

『ニューアプローチ中級日本語[基礎編]改定版』(12 件)

11、長文読解練習 1 〈本文〉 p. 50

幼稚園の子供が自分のお父さんやお母さんの顔をかくとなかなか面白い絵ができます。お父さんのひげが口の中に生えていたり、お母さんの口が耳とくっついていたりします。

12、第 9 課 〈本文〉 p. 86

しなければいけないのだが、やる気が出ないということがある。自分の好きなことだったらやる気が出るが、それが義務だと思うとなかなかやる気が出ないものだ。

13、第 9 課 〈本文新出語〉 p. 87 [自動詞と他動詞]

「つながるⅠ」／「つなぐⅠ」「つなげるⅡ」

・何回も電話したけど、なかなかつながらない。

14、第 9 課 〈その他の文型・表現〉 p. 91

ものだ

相手の気持ちというのはなかなかわからないものだ。

15、第10課〈文型・表現〉p. 99

(4) 2) …のは、～せいだ

なかなか生活がよくなるのは、政府のせいだ。

16、第12課〈関連語の学習〉p. 125

そのように感じるもの

痛いー「痛み」：痛みがなかなかとれない。

17、〈会話文型・表現 5〉p. 136 会話 3

リー：忙しそうですね。

木村：ええ。お昼ご飯を買いに行きたいんだけど。なかなか行けなくて。

リー：それなら、私が代わりに買ってきましようか。

18、第16課〈本文〉p. 162

ちなみに梅雨がなかなか明けないと水着もあまり売れないらしい。

19、第16課〈文型・表現練習〉

～うちに p. 166

独身のうちに_____。

やはり結婚するとなかなかできないからだ。

20、第17課〈本文〉p. 170

(前略)

例えば、下の図を見ると、白っぽい三角形が浮き上がって見える。しかし、線は引かれていない。線がないのに、白い三角形があるように見える。下の絵は婦人が斜め後ろを向かっている絵であることはわかるが、実は見方を変えると老婆が現れる。なかなか見えて来ないという人は、婦人の耳の部分が老婆の目、そして首飾りの部分が口だと意識すれば現れるはずだ。

21、第18課 文型・表現練習 p. 184

(1) ～どおり

田中さんはサラリーマンをやめて、自分でビジネスを始めたが、_____。

実際はなかなか期待通りにはならないものだ。

22、長文読解練習 4 p. 214

きっとコンビニの前にあるゴミ箱に自分のうちのごみを捨てに来たのだろうと思っていたら、案の定その前で止まった。ところが、なかなかそのペットボトルを捨てないのだ。

『ニューアプローチ中上級日本語[完成編]』(9件)

23、長文読解練習 1 三つの異文化体験 p. 57

そう言えば、職場においてはあの石頭とも以前ほど衝突することはなくなった。以前は石頭だと決めつけていたのだが、最近は「なかなか頑固なところがあるな」と、むしろ感心することもある。

24、p. 64

急いでいる時に限って、なかなかタクシーがつかまらない。

25、p. 70

3歳の子供は一人で交番に来た。いろいろ話しかけたが、なかなか意味が通じない。

26、p. 84

「なかなかいい本ですが、ただ値段がちょっと高いんじゃないでしょうか」

27、p. 105

上司「君の先月の営業成績、あまり良くなかったね。君の営業のやり方は私も評価しているよ。なかなかいいと思う。でもね。このままじゃ困るね」

28、p. 106

子供は親のそういう気持ちがなかなかわからないようだ。

29、p. 129

「彼の小説は内容はなかなかいいと思うけど、ああいう文体は読みづらいね」

30、p. 184

あなたならどんなユーモアであのお客様の揚げ足取りに対応するだろうか。そのでき次第では、「なかなか面白いことを言うね。また食べに来るよ」と気に入られるかもしれない。

31、p. 234

アルバイトのために勉強の時間がなかなか取れなかったとはいえ、こんなに成績が悪いと進級できないおそれがある。

『中級レベルわかって使える日本語』（7件）

32、第1課～て・なくて・ないで／ずに 練習 p. 14

パソコンは操作が（複雑で ）、なかなか覚えられません。

33、第3課 練習 p. 36

わたしは（ ）なかなか覚えられない。

34～37、第7課 自動詞・他動詞練習 p. 56

加藤：マリアさん、就職は決まりましたか。

マリア：いいえ、早く（決めたい）んですけど、なかなか（決まらない）んです。

例 就職 決まる

①レポートの資料 集まる

②部屋 片付く

③風邪 治る

38、第22課 ても 練習 p. 146

リー：ルンさん、なかなか風邪が治らないみたいね。

ルン：うん。（ ）の。

『上級日本語教科書 文化へのまなざし—テキスト』（5件）

39、p. 31

この考え方では、子供の個性に応じた学習のスタイルを問題にする。思考の特性として、例えば、課題を積極的に選択できる、思い悩んでなかなか選択できない、ゆっくり時間をかけて学習を積み上げる、などの視点に配慮する。

40、p. 75

むろん、このような主題の背景には、「永日」とか「日長」という語が春の季語であることから知られるように、春の日はなかなか暮れてくれない、という日本文化の伝統のなかでコード化されてきた季節もはたらいています。

41、p. 82

日本全体の完全失業者数は、横浜市の人口に匹敵し、いまや「誰でもなれる」とさえいわれる大学生の数を大きく上回る。社会全体の雇用情勢については、失業率が5パーセントに到達したといった数字からはなかなか実感しにくい。しかしこんな単純な比較からも、いかに多くの失業者が現在日本に存在しているか、想像できる。

42、p. 86

自分が仕事を探していると思えば、失業者である。逆に、過去には懸命に仕事を探していながら、なかなか見つからないために現在は諦めていれば、それは非労働力であって失業者ではない。

43、p. 92

全体としてみれば、多くのフリーターが抱くのは、「ささやかな夢」といえる。しかし、そのささやかな夢でさえ、なかなか叶えられないのが現実なのだ。

『中・上級日本語教科書 日本への招待 第2版』（1件）

44、満員電車（前略）p. 114

朝、日本のサラリーマン（別名、社畜）は食事もそこそこに駅にかけつけ、この非人間的な“容れもの”に乗り込む。それも、自らの意志だけではなかなか入り込めず、駅員たちに尻を押してもらって、やっとなかに“収納”されるのである。

『新日本語の中級 本冊』（19件）

45、会話の練習 p. 31

工事はなかなか終わりませんでしたが、来週やっと（おわり）そうです。

46～47、読もうの練習 p. 50

例2：2、3日前に風邪を引いて、咳がなかなか止まらない。

2、3日前に風邪をひき、せきがなかなかとまらない。

48～50、会話の練習 p. 100

例：怪我はもう治りましたか。

……いえ、そのうち治るかと思って様子を見てたんですが、なかなか治らないんです。

例：熱はもう下がりましたか

例：痛みはもう取れましたか

51、第13課 会話3 会議に遅れて謝る p. 176

伊藤：そうか。でも、電話ぐらいするもんだよ。

李：はい、途中で電話しようと思ったんですが、なかなか電話が見つからなくて…

伊藤：そう、分かった。じゃ、みんな待ってるから、すぐ行こう。資料、そろってるね。

李：はい、揃ってます。

52、第 15 課 会話の練習 p. 205

今学生が就職するのはなかなか難しいです。

53、読もう 相談の投書 p. 224

N にとって：私にとっては、なかなか判断しにくいことです。

54～57、第 19 課 学習する前に 学習項目 p. 250

会話 1 大家族と核家族について話して合う

なかなか（＋肯定形）：なかなか難しいですね。

会話 1 大家族と核家族について話して合う p.251

昼休み、社員食堂で／小川、伊藤

小川：課長、最近、一戸建てを買われたそうですね。

伊藤：うん。今までより大分遠くなったけど…

実は両親を田舎から引き取ったんだよ。

小川：ああ、そうなんですか。

伊藤：うちの両親は田舎の人間だから、マンションじゃかわいそうだし、ね。

小川：確かそうですね。

伊藤：小川君のところは、御両親は？

小川：うちの両親は大阪に住んでいるんです。

伊藤：あ、そう。でも、いつかは一緒に住まなきゃならないだろう？

小川：そうですね…でも、なかなか難しいですね。

東京の住宅事情のことを考えると。

伊藤：でも、御両親と一緒に住みたいんじゃない？

小川：いやな、狭いと、お互いいろいろ気を使わなくちゃならないですから

ね…両親も今は別々に住む方が気が楽だって言っていますし。

伊藤：まあ元気なうちはいいいけどね。

小川：ええ…

伊藤：だんだん足腰も弱ってくるからね。

小川：ええ、そうですけど。うちは共働きですから、なかなか難しいんですよ。

伊藤：ああ、そうか。あつ、そろそろ事務所に戻ろう。

小川：はい。

58～61、第 19 課 会話の練習 p. 255

例：このカメラは安いけど、なかなかきれいに撮れる。

この映画は随分古い映画だけど、なかなかよかった。

この仕事は大変だったけど、なかなか面白かった。

あのホテルはちいさいけど、なかなか雰囲気がいい。

62、p. 256

2) 若いうちはすぐ覚えられるけど、年をとるなかなか覚えられなくなる。

63、副詞：副詞の表現 p. 273

なかなか：東京の住宅事情のことを考えると、両親と一緒に住むのはなかなか大変ですよ。

『みんなの日本語中級 I・II 本冊』（7 件）

64、I、p. 71

僕は朝が苦手だ。なかなか起きられない。会社は九時からだから、8 時に家を出ないと、間に合わない。それで 7 時には起きようと思うのだが、いつも寝坊してしまう。

65、Ⅰ、p. 157

報告書はまだできていないんですか。

…すみません。午後の会議がなかなか終わらなかったものですから。

66、Ⅱ、p. 12

ポテトチップスって食べ始めると、なかなかやめられないんだよね。

…本当に。

67、Ⅱ、p. 34

来日して 3 か月になりますが、なかなか思うような成果はあげられていません。

68、Ⅱ、p. 52

毎日練習しているにもかかわらず、なかなか上達しない。

69、Ⅱ、p. 80

お金って、なかなか貯まらないもんですね。

70、Ⅱ、p. 126

ある呉服屋の若だんなが急に病気になり、食事も取れなくなった。大切な息子のことなので両親も心配して、あらゆる名医に診てもらうが、「心の病気で、何か心に思っている願いがかなえば、きっと治る」と言うばかり。

そこで番頭が若だんなに尋ねると、「どうせかなわないことゆえ、言わずにこのまま死んでいく」と、なかなか言わない。しかし、しつこく聞いてみればなんとミカンが食べたいと。

『できる日本語 初中級 本冊』(2 件)

71、話読聞書、p. 116

今まででいちばんうれしかったことは友達の鈴木さんが一緒に部屋を探してくれたことです。日本へ来て初めて自分の部屋を探した時、なかなかいい部屋は見つかりませんでした。不動産屋へ行っても、言葉が難しくて説明がよくわかりませんでした。

72、使役形 練習 p. 185

子供のころ

高校生の時、両親がなかなか――て、――

今 イギリスへ行って、 がわかった。

『新・中級から上級への日本語』(2 件)

73、p. 79

他人のことはほっておいてくれ、と言いたいが、なかなかそうはさせてくれない。

74、インターネットには情報 () _____ しており、検索結果から良質の情報を選ぶのはなかなか難しい。

『できる日本語中級本冊』(7 件)

75、第 1 課 本文

さくら公園のバーベキュー広場において、ウエルカムパーティーを行います。新しく日本に来た外国人の方。「日本人の友達はなかなかできない！」と思っている外国人の方、一緒にバーベキューをしませんか。

76、第3課 練習 こんな～

A：昨日の店の料理、おいしかったね。

B：そうだね。あんな美味しい料理、なかなか他では食べられないよね。

77、知って楽しむ p. 98

同年代の日本人とせつかく友達になったのに、なかなか友達言葉で話せないとか、いつから友達言葉にしたらいいかわからないとかいう話を留学生の友達から聞いた。

78、～ものの、p. 148

規則正しい生活をしたいとは思っているものの、なかなか実行できない。

79、会話（前略）p. 217

高：そうか。トルコは留学してよかったんだ。

マ：もちろん、よかったって思ってるよ。こんなふうに話せる友達もたくさんできたとし、国を離れてみると改めて気が付くことも多いよ。国のことと家族の大切とか。

高：ふーん。そっか。そういうことって普段なかなか気つかないかもしれないなあ。

80、本文 p. 251

…また、移植医療は他人の臓器を使うことになるのだけど、なかなかそのドナー（提供者）が現れないことも多い。

81、p. 258

そうでもなさそうだった。つぎのひ、ロボットはガラスふきの仕事の途中で、逃げ出したのだ。エヌ氏は慌てて追いかけたが、なかなか捕まえられる。

『テーマ別 中級から学ぶ日本語 〈三訂版〉』（3件）

82、p. 20

小判は金で作った昔のお金のことで、普通の人はなかなか手にすることができない価値のあるものでした。

83、p. 25

自分のやり方と違って、なかなかなれないこと、困ることがありますか。

84、p. 125

お世話になった先生にあいさつに行こうと思いながら、時間がなくて、なかなか行くことができません。

『中級日本語上・下』（6件）

85、中級下 第14課 本文 読み物 p. 14

「日本人は、抗議する義務を知らない。」と言った友人があった。なにか不正なことがあった場合に、それに抗議するのは、権利でなくて、義務だというのである。これは、なかなか味のある言葉である。

86、第19課 本文 読み物 p. 86

こんな時、単なる運動不足だろうと軽く考えて、老化の坂を転がり始めたことはなかなか気づかないものである。

87～90、なかなか～ない p. 106

意味：「なかなか」は、思っていたほど簡単にはできない。

例文：

この小説は難しい。辞書を使っても、なかなか読めない。

薬を飲んでも、病気がなかなか治らない。

早くうちに帰りたいのに、バスがなかなか来なかった。

こんな時、単なる運動不足だろうと軽く考えて、老化の坂を転がり始めたことにはなかなか気づかないものである。

『テーマ別 上級で学ぶ日本語〈三訂版〉』（2件）

91、p. 25

運動を始めたものの、（思っていたようには）なかなかやせられない。

92、p. 108

運動を始めたものの、なかなかやせられない。

③中国で作成された日本語教科書（総数 238 件）

『新世紀大学日語』（総数 20 件）

第 1 冊と第 2 冊（2 件）

1、第二冊、会話文 p. 29

教師：エレベーター、なかなか来ないわね。

学生：ええ、このエレベーターおそいですからね。

教師：でも、もうすぐ来るでしょう。

学生：あ、来ました。2 台とも来ましたよ。

2、会話文 p. 264

（前略）

B：会社によっては社員に英語の検定試験を受けさせるところもあるそうです。

A：英語のきれいな社員は困るでしょうね。

B：ええ、試験の結果が出世や給料に影響するかもしれませんからね。

A：学校へ行かなくても CD やビデオでも勉強できるという教材も出ていますね。

B：そうそう、聞いているだけでしゃべれるようになるなんて、宣伝しているのもありますよ。

A：やってみましたか。

B：ええ、ちょっと。でも、長続きしないから、なかなか進歩しませんね。

A：会社の仕事もあるし、つきあいもあるから、勉強を続けるのは大変ですね。

『新世紀大学日語』第 3 冊と第 4 冊（18 件）

3～4、第 3 冊、p. 25

また、相手の言うことを理解しようとして、何度も聞き返す。なかなか言いたいことが伝わらず困ってしまうことこともあるが、長い時間かかってやっと理解できた時の喜びはなかなかのものだ。

5、第 3 冊、p. 66

忙しくてなかなか会うことができなかったけど、コンピューターだと昼夜を問わずいつでも自分の気持ちを相手に伝えられ、とても便利だったそうです。

6、第 3 冊、p. 206

人気上昇のあまりなかなか買えなくなったり、ようやく買ってもつながらない状態になってしまったりする。

- 7、第3冊、p. 224
始めのうちはなかなか重さの見当をつけることは難しかった。
开始的时候，估计重量是很困难的。
- 8、第3冊、p. 224
デパートに新しい靴を探しに行ったのだが、なかなか気に入るものがなくて困った。
虽然去百货商场想买双新鞋，但找了半天没有中意的，真让人犯愁。
- 9、第3冊、p. 238
女子学生：12時は朝じゃなくて昼よ。寝るのはいったい何時？
男子学生：2時ごろには布団には入るけど、なかなか眠れない。
- 10、第3冊、p. 240
市外通話はなかなか安くなりません。
- 11、第3冊、p. 325
人が多い時や雨が降り出した時なんか、なかなかつかまらないですね。
- 12、第3冊、p. 332
管理人ですらなかなか書き込めません。
连管理员都不会填写。
- 13、第4冊、p. 6
それから、パソコン、あれもなかなか使えるようになりません。
- 14、第4冊、p. 25
なかなか良さそうな絵の展覧会があるんだけど、明日行ってみない？
- 15、第4冊、p. 112
それが、一年先の予約までいっぱいになるほどの人気で、なかなか予約できない状況だ。
- 16、第4冊、p. 141
なかなか承知してくれない人もいる。
- 17、第4冊、p. 166
あいつはなかなか気転の利く奴だ、と言って、おかしように笑っていたという。
- 18、第4冊、p. 235
自分たちがなかなか外国語が上手にならないのに、日本語のうまい外国人が多いのはなぜだろう、と考えたことのある人は少ないと思います。
- 19、第4冊、p. 235
しかし、語学的才能なんて、なかなか見極められるものではありません。
- 20、第4冊、p. 328
就職口がなかなか見つからない。

『新編日語（修訂版）』（総数 54 件）

第1冊と第2冊（30 件）

- 21、第1冊 第5課 シャンハイのワイタン 前文（p. 62）
（前略）

ワイタンの れきしぶんかと ほとうの げんだいふうけいの コントラストは なかなか よいです。

22、第1冊 第5課 シャンハイのワイタン 会話 (pp. 63-64)

(前略)

魯: ほとうには げんだいの たてものが たくさん ありますね。その たかい と
うは なんですか。

李: あれは とうほうめいじゅテレビとうです。あたらしい シャンハイのシンボル
です。

魯: たかいですね。どのぐらいですか。

李: よんひやくろくじゅうはちメートルぐらいです。

魯: あの ちかくの たれもの りっぱですね。なんの たてものですか。

李: きんもビル、ワールド・ファイナンシャル・センター・ビル、シャンハイセンタ
ー・ビルです。

魯: ワイタンの れきしぶんかと ほとうの げんだいふうけいの コントラストは
なかなか よい

第1冊 第5課 シャンハイのワイタン 単語 (p. 65)

なかなか (副) 很, 相当

23、第1冊 第16課 クリスマス 会話 (p. 281)

(前略)

吉田: 李さんの誕生日に、友達は李さん何かくれましたか。

李: はい、記念切手をくれました。これが友達からもらった記念切手です。 なかなか
いいでしょう。

吉田: ああ、きれいな切手ですね。

24、第1冊 第16課 クリスマス 解説三「でしょう」的用法 (p. 288)

クリスマスのプレゼントはどんなものが多いでしょうか。

なかなかいいでしょう。

第三句的「でしょう」句尾语调升高, 读作「でしょう」, 表示征求对方同意, 讲话人在
想人夸耀自己持有物或做成的事情。

25、第1冊 第19課 インタビュー

練習三 (4) ⑤ (p. 359)

例:

大学の周りはちょっとうるさいです。公害問題もあります。いい環境じゃありません。

大学の周りはちょっとうるさいし、公害問題もあるし、いい環境じゃありません。

① おもしろいです。読みやすいです。 なかなかいい本です。

26、第2冊 第4課 会話 (p. 71)

(前略)

橋本: 中国の方に珍しいだろうと思って、日本料理を作りました。お口に合うかどう
かわかりませんが、どうぞ、お寿司を召し上がってください。

李: このお寿司は なかなかいい味がしますね。これを食べたら、もう町のお寿司は
食べたくありませんね。

橋本: おそれ入ります。ところで、お国ではお寿司は食べないと聞いていますが…

27、第2冊 第5課 テープレコーダー

単元練習 三、各間のはじめにあげたことばを文中の () には入れなさい。

必要な場合には活用形を変えなさい。

(1) 集める 集まる

「きれいな切手がたくさんありますね」

「ええ、子供のときから（ ）ているんです。

「そうですか。」

「でも、いいのはなかなか（ ）ませんね。」

28、第2冊 第6課 地下鉄に乗る

会話 (p. 121)

(前略)

田中：地下鉄は朝も夕方も込んでいますか。

徐：ええ。でも、夕方は朝ほど込んでいません。朝は電車が遅れてくるし、込んでいるので、とても疲れます。

田中：ラッシュは大変でしょうね。

徐：ええ、事故が起こった時はいくら待っても電車がなかなか来ません。

田中：それは大変ですね。

29、第2冊 第6課 地下鉄に乗る

解説九 (p. 130)

なかなか…ない

いくら待っても電車がなかなか来ません。

副詞「なかなか」和否定呼应使用，表示动词所表明的动作或状态的实现比想象要难。相当于汉语的「怎么也不…」。

30、第2冊 p. 130

この問題は難しくなかなかできません。

这题目很难，怎么也做不出来。

31、第2冊 p. 130

一時間も待ちましたが、なかなか来ないので、家へ帰ることにしました。

等了一个小时，老不见他来，于是我决定回家了。

32、第2冊 p. 130

答えはなかなか出ないのです。

答案怎么也想不出来。

33、第2冊 第6課 地下鉄に乗る

練習 一、次の文を読んでください。(p. 133)

家は学校から遠いので、毎日電車で通っています。昨日、いつもの時間に家を出ました。しかし、電車はいくら待ってもなかなか来ませんでした。やっと一台来て乗りましたが、車内はすし詰め、全然身動きもできませんでした。

34～39、第2冊 第6課 地下鉄に乗る

練習四、例のように言い換えなさい。(pp. 136-137)

(4) 例：バスが来ません。 バスがなかなか来ません。

④ 窓はしっかり閉まっていて、開きません。

⑤ すしの作り方を母に習いましたが、うまくできません。

⑥ クリスマス休みに国へ帰りたいたと思っていますが、航空券が取れません。

⑦ 運動したいですが、時間がなくてできません。

⑧ たばこは体に悪いということはよく知っていますが、やめようと思ってもやめることができません。

40、第2冊 第8課 日本語と中国語 (p. 166)

解説一 動詞可能態

- ・ 寒い冬の朝はなかなか起きられません。
寒冷的冬天，早上我怎么也起不来。

41、第2冊 第11課 読書のレポート (p. 232)

解説 一、…ているところだ

君がなかなか来ないので、もう帰ろうと思っていたところです。
你老不来，刚才我正想回去呢。

42～43、第2冊 第11課 読書のレポート

練習二、□に仮名を入れなさい。(p. 239)

- (1) 日本語を勉強している人はぜひ日本人の発想を理解して□□□と先生は言っていたのですが、私は日本人□□□発想がなかなかできないので、日本人□□□日本語がなかなか話せないのです。

44、第2冊 第14課 日本の先生を迎える

会話 (p. 290)

(前略)

(車の中で)

李：先生は朝が早かったので、さぞお疲れ様でしょう。

田中：いいえ、それほど疲れていません。

李：途中いかがでしたか。

田中：ええ、好天に恵まれて、とても快適でした。

李：そうですか。それは何よりでした。ところで、先生は、上海は初めていらっしやいますか。

田中：いいえ、二十年ほど前に、一度上海に来たことがあります、その時は確か今の空港じゃなかったように思います。

李：おっしゃる通りです。前のは多分虹橋空港でしょう。この浦東国際空港は十数年前に新しくできたものです。

田中：そうですか。なかなか立派なものですね。ところで、ここは上海のどの方角にあたりますか。

45、第2冊 18課 家庭訪問

練習一、次の文を読んでください。(p. 394)

- (1) 李さんは病気で一瞬間学校を休みました。来週も休むと、二週間休むことになります。このまま休んでいけば、勉強が遅れるばかりで、あとで追い付こうと思ってもなかなか追い付けなくなります。

46、第2冊 18課 家庭訪問 (p. 394)

松本さんはアパートにもう十五年も住んでいます。これはマイホームを買いたくないのではありません。東京は土地の値段が高くて、安月給で生活しているサラリーマンはマイホームが欲しくても買うのに必要な大金はないので、遠くから眺めるだけで、なかなか買えないのです。

47、第2冊 18課 家庭訪問 (p. 394)

練習二、□に仮名を入れなさい。

収入はなかなか物価□追い付きません。

48、第2冊 18課 家庭訪問 (p. 395)

練習三、例のように言いなさい。

(1) ①入学試験は年々（ ）で、いい大学にはなかなか入れません。
(難しくなる)

49、第2冊 18課 家庭訪問 (p. 396)

(2) ③ (マイホーム)、分譲住宅もなかなか買えないのです。

50、第2冊 第19課 歌舞伎と相撲

練習一、(p. 414)

(1) 映画祭はおとといから幕が開かれました。人気のある映画だけに、切符はなかなか手に入りません。昨日やっと友達から一枚もらいました。7時の映画で、6時すぎに出かけましたが、交通渋滞で、映画館に着いた時はちょうど映画が始まる場所でした。

『新編日語 (修訂版)』第3冊と第4冊 (総数 24 件)

新編日語第3冊

51、p. 13 世の中はなかなか願ったようにいかないものです。

52、p. 42 禁煙しようと言いつつ、なかなか実行できない。

53、p. 91 我々が なかなかわからない。彼が実際に困難に突き当たらなければ。

54、p. 196 お互いの大学生活や地方の大学へ行った友だちのうわさ話など積もる話はなかなかつきなかつた。

55、p. 204 山の中に住んでいると、冬になれば自然に冬の風物が見られるわけだが、都会ではなかなかそうはいかない。

56、p. 209 前からタバコをやめたと思っていたが、なかなかやめられなかつた。

57、p. 278 バス、なかなか来ませんね。

58、p. 325 この家は駅に近いし、きれいで、なかなかいい。

59、p. 342 着物を買ったものの、なかなか着て行く機会がない。

60、p. 345 いまのポストではなかなか腕を ことができないのでやめようと思っている。

61、p. 373 お寿司や刺身は食べられても、 となると外国人はなかなか食べられない。

62、p. 381 家に帰らなくちゃとお別れを言おうとするが、二人ともなかなか言い出せない。

63、p. 400 近ごろ、忙しくてなかなか映画を見ることができないが、…

64、p. 412 家族を養うだけの金を稼ぐのはなかなか大変だ。

65、p. 417 なかなかおもしろい本ですね。

新編日語第4冊

66、p. 4 なかなか落ち着いた曲ですね。

- 67、p. 14 この病気は現代医学ではなかなか治りにくいとされています。
- 68、p. 83 なかなかおいしいですね。
- 69、p. 200 それでも、出てくるゴミの増え方に、清掃工場も収集のための人手もなかなか追いついていなくて、パニック寸前の状態が生まれている。
- 70、p. 237 二人の議論は、ああ言えばこう言うというぐあいで、なかなか決着がつかない。
- 71、p. 256 その証拠には鈴木さんの中国語はなかなか上手じゃないですか。
- 72、p. 256 あなたもなかなかお世辞がうまいですね。
- 73、p. 298 ビザがなかなかおらないので、日本の学校の入学に遅れはしないかと、気が
気でない。
- 74、p. 359 古来中国の書にはなかなかユーモラスな話が多い。

『総合日語（修訂版）』（総数 9 件）

第 1 冊と第 2 冊（総数 8 件）

75、第 1 冊 第 14 課 ユニット 2 会話 pp. 294-295

王：じゃあ、宝塚と京劇とではどちらのほうが好きですか。

高橋：どちらも同じくらい好きです。でも、実際に見たのは、京劇より宝塚のほうが
多いです。日本では、京劇はなかなか見られません。

76～78、なかなか V（能動態）ない p. 299

情态副词「なかなか」与能态动词的否定形式搭配时，用于表示该动作很难做到。
相当于汉语的“不容易～，轻易不能～，很难～”之意。例如：

- (1) 京劇はなかなか見られません。
- (2) みんな忙しいから、なかなか会えません。
- (3) この町ではさしみはなかなか食べられません。

79、第 2 冊 第 21 課 ユニット 2 会話 pp. 152-153

鈴木：少し髪を染めてパーマをかけたんですが…。色が明るすぎるでしょう？

李：色はいいんですが…。ねえ、渡辺さん。

渡辺：そ、そうですよ。夏休みになったら、私も鈴木さんみたいにライオンヘアにしようかな。

鈴木：えっ、わたしの髪型、ライオンみたいですか。

高橋：え、いえ、そうじゃないんですけど。もうすぐ夏になるし、ちょうどいいと思いますよ。

李：そうですよ。なかなかかっこいいですよ。

鈴木：そうかなあ…。

80～82、p. 155

なかなか

副词。表示程度相当高。本单元会话中出现的用法是以「なかなか」做连用修饰语，修饰后面的肯定性评价词语。一般不用于评价百分百完美的事物。而且，晚辈或下属不能以此评价长辈或上司等，只用于上对下的场合。例如：

- (1) なかなかかっこいいですよ。
- (2) なかなかおもしろい。
- (3) なかなかきれいですよ。

『総合日語（修訂版）』第3冊と第4冊（総数1件）

83、第3冊 p.119

車内での化粧が平気なのはなぜなのか、女性の考えがはっきり語られていて、なかなか面白かった。

『基礎日語総合教程』（16件）

第1冊と第2冊（総数12件）

84、(1) 第1冊 第10課 外国語の学習法 step1 (p.171)

日本語学習者に、日本語学習者の面白いところと、難しいところについて調査を行った。

(省略)

以下は、具体的な意見である。

(省略)

I. 外来語のカタカナが難しい。読むことができて、書いたりする機会がほとんどないので、なかなか覚えられない。

85、p.171

J. 日本語は韓国語と語順が似ているので、基礎段階では韓国人にとって学びやすいが、勉強すればするほど難しくなる言語だと思う。特に漢字の読み方の複雑さ、さらに敬語かなり発達しているので、理解するのに時間がかかるし、なかなかうまく使えない。

86、第1冊 第10課 外国語の学習法 表达方式与句型。(pp.171-172)

陈述某种能力或可能性

聞き取りにくい上、うまく使い分けができない。

Nが / Nが ない

読むことができて書いたりする機会がほとんどない。

V できる / V できない

なかなか覚えられない。

いくら練習しても覚えられない。

V 一段 / V ない

87～88、第1冊 第14課 ユニークなコレター step2 (pp.236-237)

(前略)

特に人気があるのは、売店で誰でも買うことができるバッジではなく、非売品のオリジナルバッジです。

(中略)

このようなバッジは、関係者に特別に頼まなければ、なかなか手に入りません。

(中略)

もともと英会話の練習のためにバッジを交換していたのが、知らない人とのコミュニケーション自体がだんだん楽しくなったそうです。「最初はなかなかバッジをくれなかった人だが、色々話をしているうちにやっとくれた時の感動は忘れられません」と言っていました。

89、第1冊 第14課 ユニークなコレター 表达方式与句型。(p.238)

陈述他人给自己某物。

最初はなかなかバッジをくれなかったが、色々話をしているうちにやっとくれた時の感動は忘れられません。

N1が(わたしに)N2を。

90、第2冊 第7課 朝型人間と夜型人間 step1 (p. 91)

次の文章を読んで、その主な内容を把握しましょう。

寒い冬の朝は布団からなかなか出られず、気がつけば時間ギリギリ！慌てて飛び起きる毎日を繰り返している人も多いのではないのでしょうか。

91、第2冊 第7課 朝型人間と夜型人間 step1 (p. 93)

(2) 言葉や表現の意味を考えましょう。

①文中に「布団からなかなか出られず」とありますが、この使い方と同じ意味で使っている正しい文はどれでしょうか。

92、p. 93 A. 彼は日本語の歌がなかなか上手だ。

93、p. 93 B. あの曲が弾けるとは、彼女のピアノの腕はなかなかのものだ。

94、p. 93 C. この問題は難しくてなかなか解けない。

95、第2冊 第7課 朝型人間と夜型人間 step3 (p. 99)

録音を聞いて、その主な内容を把握しましょう。

(前略)

健一：内容がとてもためになるので、なんども読み返しています。実は僕、週に二回夜間の専門学校に通っているんです。

李明：大変ですね。

健一：ええ、夜遅くて頭を使うとなかなか眠れなくて、それで、最近はどうしようと頑張っているんです。

李明：そうですか。

『基礎日語総合教程』第3冊と第4冊（総数4件）

96、第3冊 第7課 step2 人々の心のふれあいを考える。(p. 96)

次の文章にはどんな「心のふれあい」が書かれているか、考えよう。

(前略)

映画の中で、全く中国語が分からない主人公は、次々に起こる困難な問題を乗り越え、苦労しながら目的地へ向かう。一言でも中国語を話すことができればすぐ解決するような問題を、言葉の壁のためになかなか解決できず、回り道をしなければならない様子を張監督は執拗に磨く。

97、第3冊 第7課 step3 本とのふれあいを理解する。(p. 100)

次の文章を読んで、本とのふれあいについて考えよう。

(前略)

私の子供時代は、戦争による疎開生活を挟みながらも、年長者の手に護られた比較的平穏なものであったと思います。そのような中でも、度重なる生活環境の変化は、子供には負担であり、私は時に周囲との関係に不安を覚えたり、なかなか折り合いのつかない自分自身との関係に、疲れてしまったりしていたことを覚えています。

98、第3冊 第13課 step2 ワーク・ライフ・バランスを考える。

次の文章を読んで、「ワーク・ライフ・バランス」の重要性を考えよう。

(前略) (p. 185)

本来のワーク・ライフ・バランスは、「仕事と生活の調和」と訳され、…つまり、性別や年齢絵を問わず、「働く人すべての問題」であって、仕事より余暇を優先するといった類の話ではなく、働き方の革新を図ることに本質的な意味がある。
しかし、現実はなかなか厳しいようである。…

99、第4冊 第2課 step2 図書館にはどんなサービスがあるかを考える (p. 24)

文章を読もう。

司書-終わってから始める仕事

(前略)

「寄り道サービス」というのは、人気がある本を予約して、メールアドレスを登録してくださった方に、代わりにその小説に関係のある本を数十冊、メールで紹介するものです。同じ作家の他の作品を紹介するというより、借りたい本の内容に関して、これを読んでおけば、もっとその本が面白くなりますよということを主眼にして考えています。これがなかなか、評判がいいんです。

『基礎日語教程 (新版)』(総数 30 件)

第1冊と第2冊 (総数 15 件)

100、第1冊、第8課本文、p. 157

画面もなかなかいいし、入力しやすいですね。これにします。

101、この携帯電話はなかなかいいですね。

102、彼の日本語はなかなか上手です。

103、王さんはなかなかの勉強家です。

104、忙しいので、なかなか本が読めません。

105、バスがなかなか来ません。

106、彼はなかなか帰りません。

107、第2冊 第5課 p. 116

体に悪いと知り () () () なかなかやめられません。

108～110、第6課文型 p. 125、

要領がわかってもなかなかシュートが決まらないだろ。

この問題は難しくてなかなかできない。

忙しくてなかなか本を読む暇がありません。

111、p. 129

忙しくて () なかなかほん () 読めません。

112、練習、p. 147

これはなかなか素晴らしい (と) 思います (が)。

113、第10課、p. 199

もうかも知れませんが、なかなかそろわないでしょう。

114、第13課、p. 260

南方の国々婦人は色とりどりのサラサを腰に巻いています。派手なサラサの色は強い太陽の光によく調和して、なかなか美しいものです。

第3冊と第4冊（総数15件）

115、第2課、p.26

あれこれも考えたり試したりしてもなかなか満足できないか納得できない気持ちを表す時にも「どうも」を使いますね。

116、第3課、p.46

佐藤さん、この池田さんは学生時代なかなか熱心でしたね。よく難しい質問をして教師を困らせたもんですよ。私なんか、答えられなくて赤面したこともありますしね。

117、第6課、p.121

体は小さいながら、なかなか力がある。

118、第8課 p.184

子供はなかなか医者に行きたがらない。

119、第8課 p.193

日本でいい仕事がなかなか見つからず、とうとう国に帰ることになった。

120、第10課 p.216

ばい菌が体内に入り込みますと、知らない間に病状が進み、気がついた時には相当に進んでいて、なかなか治せないことです。

121、第10課 p.217

しかし、ばい菌は小さくて、肉眼では見えないし、方々に広がっていますから、完全にそれを避けることはなかなか難しいことです。

122、第10課 応用会話 p.217

ああ苦しい、咳がなかなか止まらないな。ちょっと寒気もするし。

123、第11課 p.245

本当のこととはなかなか信じられないほど嬉しかった。

124、第12課 p.292

狸の皮はなかなか高価なものです。

125、第4冊 p.58

今の時代は、消費者の便宜を図らないと、なかなか売れませんからね。

126、第8課 p.173

なかなかのもんじゃないか。

127、第11課 p.239

いや、実際題名をつけるのはなかなか苦勞でした。

128、第12課 p.266

このニュース・バリューというのがなかなかの曲者である。

129、p.340

「はい、がんばります！」と口では言いながらも、なかなか実行できないのが現実だ。

『新界標日本語 総合教程』（総数 36）

第 1 冊と第 2 冊（総数 16 件）

130、第 2 冊 第 1 課 p. 3

会話 1 〈スピーチコンテスト実行委員会へのお誘い〉

伊藤：あ、李さん！

李：あ、伊藤さん。

伊藤：ねえ、スピーチ大会の実行委員、やらない？

李：スピーチ大会の実行委員？それって何？

（中略）

伊藤：関心あるかな…。

李：関心あることはあるけど、私にできるかな…

伊藤：大丈夫だよ。私も一緒だから。こんなプロジェクトに参加する機会は、なかなかないと思うよ。

李：そうかな…。じゃあ、思い切って引き受けることにします！

伊藤：やった！李さんと一緒に、嬉しい。

131、第 2 冊 第 1 課 〈表現・理解〉

〈ブログ：スピーチ大会〉 p. 6

…伊藤さんから話があって、留学生スピーチ大会の実行委員をすることになったのだ！…「日本人と留学生と一緒に準備をするのが特徴だ」と伊藤さん（私のチューター！）が言うので、引き受けることにした。大変なことは大変だが、短期留学中のこんな経験は、したくてもなかなかできないと思う。せっかくの機会なので、頑張ろうと思う。

132、第 2 冊 第 1 課 文法解説 p. 13

日本語は難しくてなかなか上手になりません。/日语很难，进步不明显。

133、第 2 冊 p. 13

何回説明を聞いてもなかなか理解できません。听了好几遍还是难以理解。

134、第 2 冊 p. 13

A：なかなかいい仕事がありませんね。好工作真不容易找呀。

B：不景気ですからね。因为不景气嘛。

135、第 2 冊 p. 13

A：バスがなかなか来ませんね。公交车还没来啊。

B：そうですね。もう 30 分も待っていますね。是啊，已经等了 30 分钟了。

136、第 2 冊 p. 13 最近忙しくて、なかなかありません。

137、第 2 冊 p. 13

A：風がなかなか治りません。

B： 。

138、第 2 冊 第 1 課 文法解説 p. 14

～ようだ

A：日本語を中国語のように自由に話したいですが、なかなかできません。
我想像说中文似的说一口流利的口语，但无法做到。

B：前より上手になりましたよ。你已经比以前进步多了。

139、第 2 冊 第 2 課 文法解説 p. 42

A：水泳がなかなか上手ですね。你游泳游得相当好呀。

B: コーチのおかげで、泳げるようになりました。
因为教练的指导才学会游泳的。

140、第2冊 第4課 会話1 p.82

〈学食で〉

(李と鈴木が学食でご飯を食べている。李さんはカレー、鈴木さんは定食。)

李: 鈴木さんのハンバーグ、美味しいですか。

鈴木: うん。きのこソースがかかっていて、なかなか美味しいですよ。李さんのものおいしい?

李: はい。

141、第2冊 第4課 文型練習 p.101

例: たくさん勉強しました・しけの結果は良くありませんでした。

たくさん勉強したのに、試験の結果は良くなかった。

1) 待っています、なかなか来ません。

142、第2冊 ユニット1 まとめ p.140 文型

なかなか～ない 忙しくてなかなか部屋を掃除する暇がありません。

143、第2冊 第6課 会話練習 p.168

李: 山田さんはこの頃元気ないですね。

鈴木: そうなんですよ。子供の保育園入園のことで悩んでいるそうです。

この間、少し話を聞きました。

李: 保育園のこと? どうしてですか。

鈴木: 待機児童が多くてなかなか入れないから…

李: それは大変ですね。やはり日本では仕事と家庭の両立、難しいようですね。

144、第2冊 第9課 文法解説 p.237

習った単語を_____、なかなか覚えられない。

145、第2冊 第14課 会話2 p.370

社員: ええ、どんなコースがお好みですか。

李: 景色も楽しめて、美味しいものが食べられて、文化体験もできるといいなあと思っているんですけど。

社員: それでは箱根満喫コースはいかがですか。芦ノ湖の海賊船に乗って富士山を眺め、ロープウェイに乗り、大涌谷へ行った後、かまぼこ作りを体験するコースです。

李: いいですねえ。かまぼこ作り、楽しそう。先輩どうですか。

小川: こういう機会でもないと、なかなかできないし、いいじゃない?

社員: そうですね。…

『新界標日本語 総合教程』第3冊と第4冊 (総数 20 件)

146、第3冊、語彙解説 空気第3課 p.69

なかなか空気の読めない人で、いつも上司にあきられている。

147、第3冊、文法解説 第3課 てはじめて、p.70

A: ちゃんと授業に出ているのに、日本語がなかなか上手にならないの。

B: 外国語は毎日勉強してはじめて上手になるものさ。

148、第3冊、文法説明 第3課 せいか p.72

A: 試合前に緊張したせいで、夕べはなかなか眠れなかったよ。
B: 大丈夫? でも、日頃の練習の成果を出せば、きっと試合に勝てると思う。
がんばって!

149、第3冊、文法説明 第3課 からこそ p.74

A: 苦しみが多いほど、喜びも大きい。そして、悲しみが多いほど、人に優しくなれる。
B: なかなかいいことを言うね。まあ、いろいろあるからこそ人生は面白いんだよね。

150、第3冊、第3課 会話練習 p.78

例1: 生活にかかわる社会現象について自分の考えを述べる。

鈴木: 李さんは日本に来てからもうすぐ一年になるね。

李: ええ、時間がたつには本当に早いですねえ。

鈴木: 日本で暮らしてみて、なにか気づいたことってある?

李: うーん。「日本社会」っていうゼミに出てはじめて、日本にはニートが3万人もいるって知りました。本当に多くてびっくりしました。

鈴木: そう。自分に向いてるって思う仕事を見つけるのは、なかなか大変だからね。

李: 確かにそうですけど。でも、仕事なんて、やってみないと自分に向いてるかどうかなんてわからないですよ。

151、第3冊、第8課 語彙解説 詰まる p.210

最近、よく鼻が詰まる。薬を飲んでもなかなかよくならない。

152、第3冊、談話のポイント p.218

経験を思い出しながら、自分の気持ちを交えて話す。

苦労した例を言う

やっとなの的を射る練習をさせてもらえるようになって、なかなか当たりませんでした。

153、第3冊、第9課 文法解説 p.239

A: この小説はなかなか面白いね。

B: そうね。

154、第3冊 第11課 会話練習 p.295

問題のところ

こじんまりしていてなかなかいい。

155、第4冊 第1課 文法解説 p.22

A: 大学に入ってからというもの、毎日課題ばかりで、なかなか自分の時間が取れないんだよね。

B: それが学生生活ってものだよ。一緒に頑張ろうよ。

156、第4冊 第2課 本文 読解文 p.39

大学でもビジネス日本語を学び、今回の新人研修でもみっちり仕込まれたので、頭では理解できるのですが、心理的にはどうも抵抗があって、なかなか慣れません。

157、第4冊 第2課 語彙解説 凝る p.45

このシェフは、家庭ではなかなかまねのできない、凝ったお料理を出してくれる。

158、第4冊 第2課 語彙解説 見極める p.46

この果物の食べ頃を見極めるのは、なかなか難しいんですよ。

159、第4冊 第5課 文法解説 に限る p.133

A：ハネムーンはどこがいいかなあ。

B：ハネムーンなら、パリに限るんじゃない?なかなかロマンチックだし。

160、第4冊 第5課 文法解説 に越したことはない p.135

A：タバコなんて、吸わないでいられたら、吸わないに越したことはないんだがね。

B：そうだけど、なかなかやめられないんだよね。

161、第4冊 第8課 会話練習 p.242

問題のところ

なかなかうまくいかない

162、第4冊 第9課 語彙解説 p.258

気が利く ①心が行き届く、②しゃれていて、センスの良さが感じられるという意味を表す。

なかなか気の利いた贈り物で、大変気に入っている。

163、第4冊 第9課 語彙解説 p.259

塩梅 あっさり消えるとはいうものの、その塩梅がまことにムズカシイ。

① 料理の味加減、②物事のほどあいという意味を表す。

この地鶏スープはなかなかいい塩梅だね。

164、第4冊 第10課 本文 会話 p.274

僕たちだけではなかなか思いつかないアイデアがぼんぼん出てきてさ。

165、第4冊 第12課 語彙解説 p.345

噛み合う 真逆ともいえるこの二つの文化がそんなに簡単に噛み合うわけがない。

①歯車などで凹凸がぴったり組み合わせること、②それぞれ違う内容をもつものどうしがしっかりと合って、うまく事が進むこと、③意見や考えのやり取りがうまく合うという意味を表す。

あの二人の話はずっと平行線で、なかなか噛み合わない。

『新经典日本語 基礎教程』（総数 15 件）

第1冊と第2冊（総数 9 件）

166、第1冊、第13課 語法要点

V（基本形）ことができます。

NがV(可能態)。

基礎会話 p.186

A：単語はもう全部覚えましたが。

B：いいえ、たくさんありますから、なかなか覚えられません。

167、応用会話 p.187

会話1 夏休みの予定を決める

田中：もう夏休みの予定を決めましたか。

(中略)

田中：そうですね・・・私は子供のころ、箱根に行ったことがあります。

本当にいい思い出です。

李：あ、箱根ですか。温泉で有名ですね。

田中：もちろん、温泉にも入れます。

李：ほかに何か楽しむことができますか。

田中：ローブウエイにも乗りました。ローブウエイから芦ノ湖が見えました。それから、温泉玉子も食べました。その味がおいしくて、今でも忘れません。

李：いい思い出ですね。
田中：湖の上できれいな花火も見られましたよ。
李：へえー、ロマンチックな感じがしますね。
田中：そうですね。なかなかいいですよ。ぜひ行ってみてください。

注釈 1 p. 191

“なかなか”は程度副詞、后续肯定表达形式時、含有实际情况比自己预想的程度高，“非常地”“意外地”之意。和否定表达形式相呼应使用时，意为“怎么也不……”。

168、第1冊 p. 191 なかなか難しい。

169、第1冊 p. 191

ドイツのビールはおいしいですけど、ワインもなかなか美味しいですね。

170、第1冊 p. 191 大学に行きたいのですが、専攻がなかなか決められません。

171、第1冊 p. 191 A:なぜ遅れたんですか。B:バスがなかなか来なかったですよ。

172、第2冊 第4課 句型4 p. 48

V(連用形)てしまう(感慨)

バスがなかなか来なかったので、大事なテストに遅れてしまいました。

173、第2冊 第10課 句型3 p. 124

V(假定形)ばいい

A:熱がなかなか下らないんですが、どうすればいいですか。

B:この薬を飲めばいいでしょう。

174、第2冊 第10課 句型5 p. 139

どうしたらいいか。V(連体形)といいよ。

A:先生、理想体重まであと3キロですが、なかなか痩せられません。

どうしたいですか。

B:甘いものを我慢して、たくさん運動するといいと思います。

『新经典日本語 基礎教程』第3冊と第4冊(総数6件)

175、第3冊、第10課 〈文型〉 p. 126

そんな厚かましいことはなかなか言いかねる。

176、第3冊、第10課 〈練習問題〉 p. 129

Ⅱ、指示に従って、ロールプレーをなさい。

ロールカードA

役割：会社員

状況：上司と一緒に居酒屋に行ったが、中はとても込んでいて、なかなか入れない。

すること：上司に前もって予約しなかったという後悔の気持ちを表してください。

177、第3冊、第14課 〈文型〉 p. 182

人の心は、なかなかわからないものだ。

178、第3冊、第15課 〈本文〉 p. 190

カラスの常識

(前略)

たいていの鳥は、留守中にブラインドに入れば、意外とすぐに巢に戻る。もし、なかなか戻らなければ、ブラインドにいったん二人入り、一人だけ出る。そうすれば、中にはもう人がいないと思って巢に戻る。

179、第4冊、p. 71

人は、いかなる人物あるいは情報源からの情報に、より大きな信頼を置くのか。これは、なかなか興味深い問題である。

180、第4冊、p. 103

書いては消し書いては消して、なかなか原稿が書けない。

『新世紀日本語教程（二外、自学用）』（総数12件）

第1冊（総数6件）

181、第15課 授受動詞、授受補助動詞、ほうがいいです、かもしれません

〈本文〉 p. 156

（前略）

日本ではその日、女性は好きな男性にプレゼントをあげます。愛の告白です。昔、女性は自分から「好きです」「愛しています」と言うことがなかなかできませんでした。

182、第18課 〈本文〉 p. 193

（前略）

また、20歳になると選挙権も得る。選挙は国民の権利でもあれば、同時に義務でもある。しかし、若者の大半は政治に対して無関心で、なかなか選挙に行かない。

183、第19課 p. 211 このコップはなかなか割れません。

184、第19課 p. 211 この紙はなかなか破れません。

185、第19課 p. 211 この漢字はなかなか上手に書くことができません。

186、第25課 〈練習〉

大学生活でできることと、なかなかできないことについて話してください。

『新世紀日本語教程（二外、自学用）』第2冊（総数6件）

187、p. 2

一月の収入は仕送りの5万円と奨学金の5万円だが、就職活動中はアルバイトもなかなかできない。

188、p. 44

このデザインはなかなかよく出来ているではないか。

189、p. 183

子供ながらも、言うことがなかなかしっかりしている。

虽然是孩子，说起话来却掷地有声。

190、p. 200

たくさんの子供が欲しく欲しくてしょうがない。家庭もあるんですけど、なかなか難しいんです。

191、p. 252

信仰に関して起こる対立は解決するのがなかなか難しいものだ。
由关于信仰而引起的对立纠纷，解决起来很不容易。

- 192、人の心はなかなか分らないものだ。
人心难测呀。

『新大学日語簡明教程』（総数 7 件）

- 193、第 20 課 〈本文〉 p. 147

二、道を尋ねる
(前略)

道を教えるということは、なかなかむずかしい。自分の家にはじめてくる人に道を教える場合を考えてみるとよい。正確に教えたつもりでも、間違えずにまっすぐ来てくれる人はあまり多くない。そこで、自分で教えてもらう側に立ったとき、そのことを頭において聞くようにしたい。

- 194、第 21 課 〈本文〉

私の留学生活 p. 156

私は、去年の 12 月から日本語を習っている。もう三か月になった。毎日、新しい言葉三十ぐらいずつ習う。新しい漢字を十五ぐらいずつ習うが、なかなか覚えられない。

- 195、バスがなかなか来ない。

- 196、第 24 課 〈本文〉 日記 p. 187

(前略)

天気予報によると、明日は、雨のち曇りだそう。心配だ。明日の朝早いので、早く寝なければならぬのだが、なかなか眠れそうにない。

- 197、第 33 課 〈練習〉 p. 316

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

信頼できる友人ができないと言う悩み（注：烦恼）を持つ人がいる。確かに、心から信頼できる友人を得るのはなかなか難しいことだ。考えてみれば人生には多くの出会（注：邂逅）があり、知人を得るチャンスは数多くある。

- 198、第 34 課 〈本文〉 p. 320

日本的贈り物

(前略)

受け取る側も「そんなにお心遣いして頂いて」とか何とか礼は言うが、中に何が入っているかは決してその場で聞こうとせず、まして客がいる前で包みを開けたりはしなかった。

私は昔、子供心にこのことを大変いぶかしく思った記憶がある。おそらく客がなかなか帰らず、せっかくもらってもすぐに開けて見られないので、もどかしく思ったのだろうが、そんなわけで戦後間もなく渡米して、アメリカ人が贈り物をもらおうとすぐその場で開けるのを知りびっくりするとともに、この方が合理的ではるかにいいと思ったものである。

- 199、第 35 課 〈文法 (復習)〉 p. 345

46. ～と思われる

これは、なかなか意味深いことのように思われる。

这似乎是意义深刻的事。

『標準日本語（新版 第二版）』（総数 39 件）

初級上・下（総数 16 件）

200、初級上 p. 173

李さんの日本語はなかなか上手ですね。

201、初級上 p. 173

小野さんの料理はなかなか美味しいですね。

202、初級上 第 14 課 会話 p. 175

李：吉田課長、原稿ができました。

吉田：箱根の記事ですね。ちょっと見せてください。

（快速浏览后）

吉田：なかなかいいですね。いつ書きましたか。

李：昨日会社でメモを整理して、小野さんに見せました。

そして、アパートへ帰ってから書きました。

吉田：そうですか。大変でしたね。写真もできましたか。

203、初級下、p. 20 練習

李さん、なかなか来ませんね／李さんに言います

204、初級下、p. 20 練習

李さん、なかなか来ませんね。

あっ、いけない。李さんに言うのを忘れました。

えっ、また忘れたんですか。

どうもすみません。

205、初級下、27 課 p. 24

会話

葉子さんはアルバイトをしながら学校に通っているんですよ。

そうですか。なかなか大変ですね。

206、初級下 練習 p. 42

例 あの店の料理は （なかなか）おいしかったですよ。

207、初級下 p. 119

207、初級下 p. 119

本のとおりに作っても、なかなかうまくできないんです。

我照着书做也老是做不好。

208、初級下 第 35 課 p. 120

本のとおり作っても、なかなかうまくできないんです。我照着书做也老是做不好。

209、初級下 p. 120 …を引いてしまって、なかなか治りません。感冒了，好长时间也不好。

210、初級下 38 課 p. 160

社員の名前がなかなか（覚えます--）

211、初級下 p. 191

事故でもあったのかな。次の電車、なかなか来ないけど。

-ええ、参りましたね。会議が始まってしまいますね。

是不是出什么事故了？下一班电车还不来啊。-是啊，真糟糕！会议要开了。

212、初級下 第 44 課 会話、p. 218

昨夜行ったビアガーデンはなかなかよかったですね。

ええ。でも、ちょっと飲みすぎました。

213、初級下 p. 225

熱いです／なかなか飲めません。

214、初級下 p. 257

あつ、そう。なかなかいいじゃないか。啊，是吗？相当不错嘛。

215、初級下 第 47 課 会話 p. 259

(前略)

社長：広く明るいね。(注意到那副画) あの絵は？

加藤：ああ、あれは日中商事の社長がくださった絵です。

社長：あつ、そう。なかなかいいじゃないか。

加藤：はい。ところで、社長がおっしゃっていたスタッフの件ですが、
李さんに上海に来てもらおうと思うんですが…。

『標準日本語（新版 第二版）』

中級上・下／高級上・下（総数 23 件）

中級上

216、p. 60

なかなかおもしろいです。

217、p. 80

なかなか予約できないらしいですよ

218、p. 87

最近は昔のように着物を着る人はなかなか見られなくなりました。

近来，像过去那样穿着和服的人已经很难的一见了。

219、p. 98

最初はなかなか売れなくて苦労しましたが、3 年前、コンテストで最高賞したのをきっかけにして、売れるようになりました。

220、p. 154

発音がなかなかうまくならない

221、p. 191

先月から実施のイベントは、なかなか好評です。上个月开始举办的活动，评价相当不错。

222、p. 326

部長、僕の企画を検討していいだけでしたか。

なかなかいいですね。

中級下

223、p. 22

担当者：ふうん…。確かに、おいしい。日本酒のカクレル、これはなかなかいいアイデアですね。カクテルだったらおしゃれなイメージもありますし、バーにも置けますし。

224、p. 30

見た通りに絵を書くといってもなかなか難しい。

225、説明書の通りに操作すると言ってもなかなか難しい。

226、p. 242

なかなかお見舞いに来られなくて、申し訳ございません。
一直没能来探视，实在非常抱歉。

227、p. 243

ここ数日忙しかったもので、なかなかお電話できずもう申し訳ございません。
这几天很忙，所以一直没能打电话给您，非常抱歉。

228、p. 268

入学試験までまだ半年もあるから、なかなかその気にならないよ。
因为距离升学考试还有半年时间，所以总是不能进入状态。

229、p. 296

わたしは当たり前のことを言っているに過ぎないのだが、なかなか理解してもらえない。我说的不过是理所当然的道理，却怎么也不能被人理解。

230、p. 298

なかなかよくできている

高級上・下

高級上

231、p. 25

先日、大連で商談があり、中国人の同僚と一緒に出張してきました。中国に来て初めての商談でした。大連はなかなかいい所です。静かで落ち着いていて、なんだかヨーロッパの風情を感じました。皆さんにもおすすめの場所です。

232、p. 108

この喫茶店はよほど居心地がいいのか、客はなかなか（腰）を上げない。

233、p. 184

今まで夜更かしで朝なかなか起きられなかったが、早寝を心がけてから6時に目が覚める。

234、p. 197 第11課 練習

一度（失った／失われた）信頼は、なかなか回復できるものではない。

高級下

235、p. 9

試験の準備は十分にしたと**いうものの**、試験の前日は心配でなかなか眠れなかった。
虽说考试前的准备已经非常充分了，但考试的前一天仍很担心，难以入眠。

236、p. 125

彼は口が重くて、なかなか本音を言わない。

237、p. 140

ペルシャとかインドとか、1200 年前の宝物が展示されていて、なかなか見ごたえがあったよ。

238、p. 192

一度、ある先生に、「先生は英語がなかなかお上手ですね。感心しました。」と言って、
すごく不愉快な顔をされたことがあります。日本語では、目下が目上を直接褒めることは失礼な発言になるということを知らなかったのです。